

MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE

kamipro

12.31 Dynamite!!
徹底詳報



大会速報、選手ブログは携帯で!
kamiproMove

2010 FEBRUARY

880yen

DREAM vs 戦極、凄惨決着!!
悪魔王子、狂気の告白!

青木真也

難敵・横田一則を見事完封!!
“冷たい試合”を振り返る!

川尻達也

逆境の2009年、
終わりよければすべてよし!

所 英男

ありがとう、さようなら!! 以上!

魔裟斗引退

対抗戦に快勝!! それでも……
「Dynamite!!」のくそったれ!!

小見川道大

初ゴールデンに感無量!!
マット界の月見草、万感の思い!

郷野聡寛

DREAMよ、戦極の巨人から逃げるな!

リュウ・トクリ とは誰か?

戦慄の腕折り &
誰か挑発!!
青木真也を
止めてくれ!!

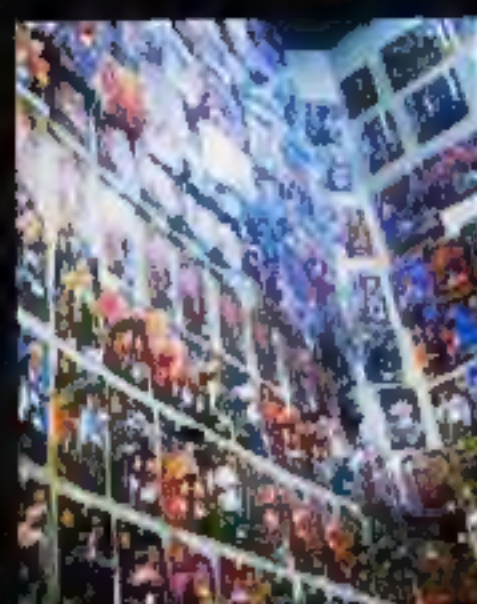
狂気の 大晦日!

「最強」

を愛する者が集う店



どうしても欲しいモノがある



高価買取・格安販売!

マスク、ベルト、Tシャツ、ビデオ、本、雑誌、CD、パンフ、フィギュア他...50,000点販売中!!

買取方法★簡単!即決!大満足!★

お持込の場合
営業時間内に当館へ直接お持込ください。その場ですぐ査定→お支払いします!
※一部高額商品は一度お預かりさせていただき、後ほどご連絡する場合もございます。

配送の場合
「商品が多すぎる」「家から遠い」などの場合は、宅配または郵送でお送りください。
届き次第24時間以内に査定をして、ご連絡後、指定の口座にすぐ入金します。
※送料はお客様ご負担とさせていただきます。在庫状況により一部買取できない商品もございますので、お送り頂く前に必ず必ず電話・FAX・メールなどでご連絡ください。
事前におおよその買取金額をお知りになりたい場合はメール (info@toudoukan.com) またはFAX (03-3512-2080) など具体的なタイトルをお知らせください。早急にお返事いたします。
※雑誌、パンフレット類は在庫過多の為お値段をお付けできないものが多いです。

▼携帯からも注文できます!

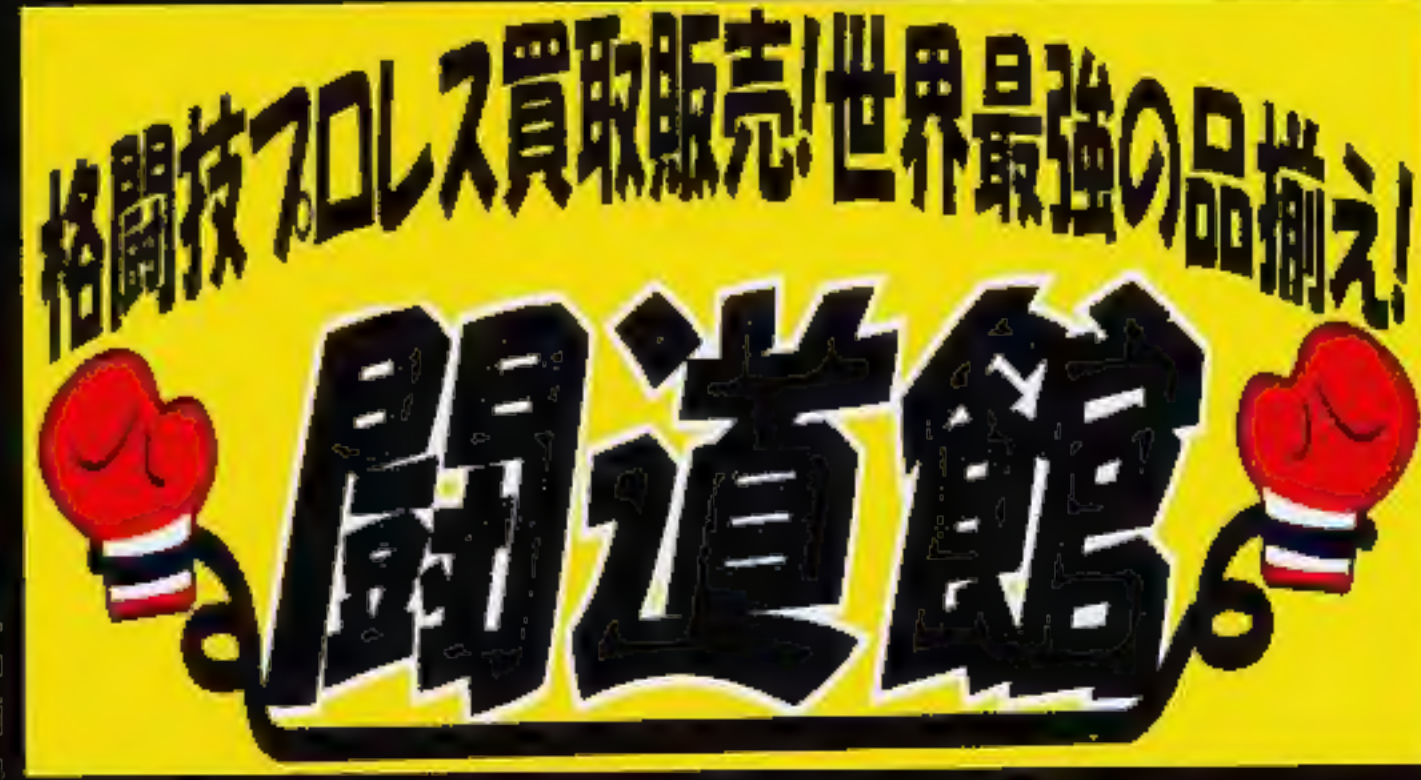
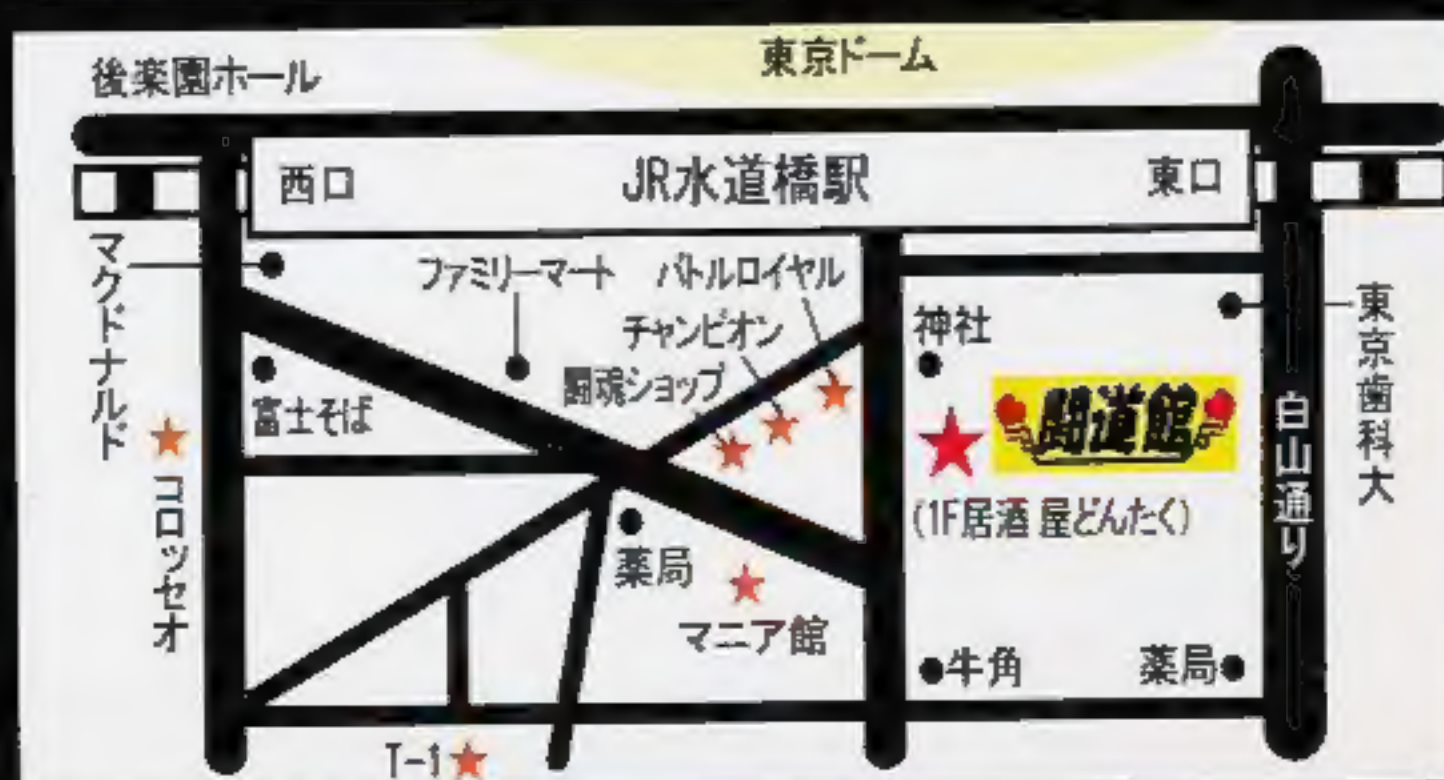
<http://www.toudoukan.com>

毎日夜9時 連日約100点新入荷商品を更新!!



テレビ東京系
「開運!なんでも鑑定団」
に当館長が鑑定士として出演

〒101-0061
東京都千代田区三崎町
2-9-9ナガヤビル5F&6F
(JR水道橋徒歩3分)
03-3512-2080
午前11時~午後9時(年中無休)



CONTENTS

大晦日詳報徹底総力特集号!

あけまして おめでとう ございます!!

Dynamite!!

004 狂気の大晦日、告白

青木真也

008 横田を完封したクラッシャーが青木戦を語る!

川尻達也

012 “新・魔王” 青木真也を徹底考察!

**2009年『Dynamite!!』
総括座談会**

018 “ミスター戦極”は対抗戦敗北をどう見たのか?

北岡 悟

022 逆境ファイター、2009年の紆余曲折を語る!

所 英男

026 マッハに一本勝ち!! オレ史上最高の一日!

郷野聡寛

030 “切り込み隊長”の「くそつたれ劇場」大晦日編!

小見川道大

081 “ミスターK-1MAX”物語の完璧な結末!

魔裟斗

084 未確認生物を確認せよ!

“魔裟斗女”は存在するのか?

086 2009年『Dynamite!!』を大総括!

笹原圭一 DREAMイベントプロデューサー

091 『戦極』のスーパーハルク

リュウ・トクリとは誰か?

MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE

**kamipro
Special**

表紙写真/乾晋也

2010 FEBRUARY



総合デビュー戦にして毘沙門天への祈り届かず!

092 スーパーハルク王者が語る夢と健康と結婚!?

ミノワマン

096 恒例! TK技術講座『Dynamite!!』編

高阪 剛

MMA

033 激動の2009年ラストイベントも大爆発!

12.19

ストライクフォース大特集

ギルバート・メレンデス/キング・モー
ダン・ヘンダーソン/ボビー・ラシュリー
フランク・シャムロック/スコット・コーカー

049 闘う乙女をマジメに熱血応援宣言!

女子格大好き 超愛してる!!

長野美香×熊久保英幸/杉山しずか/茂木康子

PRO-WRESTLING

066 “鬼神”が語るFMW再旗揚げの理由!

ターザン後藤

074 リアル“ランディ”の超絶人生!

リッキー・フジ

kamipro Special

100 MVPもワーストもあの男が独占!?

kamipro大賞2009発表!

103 増刷目前記念トーク!?

『PRIDEはもう忘れろ!』座談会

Presents

111 kamipro Special PRESENTS



大晦日に見えた一人の青木



青

木真也、狂気の大晦日——!!

12月31日『Dynamait e!! 2009』勇氣のチカラで

行なわれたDREAM vs 戦極 (SR C)の全面対抗戦は、格闘技史上に残る凄惨な決着、そして試合後には格闘技史上に汚点を残す行為も振る舞われてしまった。

DREAMと「戦極」の対抗戦は4勝4敗とイーブンのまま大將戦が決着戦となることに。その大將戦はDREAM ライト級王者・青木真也と、「戦極」ライト級王者・廣田瑞人との王者対決であった。

1ラウンド、まず青木がコーナー際でテイクダウンに成功する。そして青木は右手で廣田の右腕を背中側で固める。マウントポジションに移行しても右腕のロックは解かず、防御ができないかたちの廣田に顔面パンチ。

そこから青木は右腕を抱えたまま廣田の背後に回る。場内ビジョンの映像から廣田の危険な状態を理解した観客からは驚きの歓声、悲鳴が上がる。そしてチキンウィングの状態で右腕を絞り上げる青木。廣田にタップを促すレフェリー。しかし廣田はギブアップしない。

さらに青木がアームロックのかたちに移行して力を込めると、レフェリーのマイクを通して会場に「バキッ!!」と、何かが壊れる嫌な音が響き渡った……。

1ラウンド、2分17秒、レフェリーが試合を止めた。廣田の右腕はあらぬ方向に曲げられていた。のちに右上腕骨折という診断が下された。

青木真也の完全勝利だった。勝負師

としての美しい狂気は、廣田の右腕を完全に破壊していた。しかし、その狂気は試合終了のゴングとともにクロテスクに変容していった。

信じられないことに青木は倒れたままの廣田に中指を立て、舌を出して侮辱し、飛行機ポーズでリング内を走り回り、さらにリングの外に向かって中指を立てた。それは悪魔の形相だった。

「やめろ、やめろっ!!」

興奮状態の青木は自軍のセコンドに制され、ようやくクロテスクな狂気は青木真也の内へと収斂していった。

魔綾斗の引退、石井慧の総合格闘技初陣という看板が掲げられた『Dynamait e!!』だったが、話題は青木真也の狂気性にさらわれた。

腕を折ったことを非情だと批判する者もいれば、真剣勝負においては必然の出来事と肯定する者もいる。

試合後の挑発行為をスポーツマンとして失格と批判する者もいれば、格闘技の魅力は非日常であるという見地から認める者もいる。

なににせよ、この行為の代償は青木真也の格闘技人生に降りかかっていく。どのようなかたちであるかはともかく——だ。

いったい青木真也に何が起きていたのか。なぜ敗者への過剰な挑発行為という愚行を行なってしまったのだろうか。

確実に言えることは、あの大晦日、青木真也は本当に狂っていた。美しく、そして醜悪に狂っていた。それは、どちらも青木真也の真の姿だったのだ。

狂気

の

告 fashion tv

新年早々「青木真也はキ○○イだ」「スポーツマンシップの精神がない」っていう批判がアチコチから挙がってます。

青木 気が違ってます？ まあ、そうですね。普通にそう思いますよね。

腕折りは真剣勝負のことだから青木さんを責めるのはちよつと違いますけど、大問題になってるのはそのあとの挑発行為ですよ。

青木 挑発行為に関しては、廣田選手や廣田選手のセコンド、大会関係者の皆さんやファンの皆さんに対して、本当に申し訳ないことをやってしまったなと反省しています。正直、興奮しすぎて全然覚えてないですよ。『ストロップス!!』ってレフエリーが割って入ってきてからは何も覚えてない。

試合後にここまで興奮したことってあるんですか？

青木 どうなんですかね。ただ、今回の試合がいままで一番怖かったです。相手の廣田選手がどうのじゃなくて、試合すること自体が怖かった。

たとえばJZカルバンとの再戦に近い感じはありましたか？

青木 ああ、共通するのは2回目のカルバン戦かもしれないですね。負ければすべてを失なう。だから怖かったのかもしれないです。

『戦極』との対抗戦は4勝4敗のイーブンで、青木さんと廣田選手の大將戦で決着という場面でもありましたよね。

青木 そのシチュエーションにも興奮しましたけど、まあ、べつに怖いのは今回だけの話じゃないですけどね。普段から投げ出したくなりますよ。バイクを運転してて「このまま対向車に突っ込んだら楽だろうな……」と思うし、駅のホームで電車

Shinya Aoki

悪魔王子

青木真也

狂気の大晦日を演じた“犯人”青木真也はいま、何を考えているのか。
腕折りと挑発、二つの狂気を見せた悪魔王子の胸の内に迫る!

聞き手/ジャン斉藤 撮影/菊池茂夫 試合写真/乾晋也

に飛び込んだら楽になれるなっていういつも思うもん。今回も毎日思いましたよ。

負けたらすべてを失なうという恐怖がそう思わせてるんですか？

青木 そうですね。だったら死んだほうが楽だって。試合前なんて毎日ですよ。

その恐怖から解放された結果、挑発行為につながったんですか？

青木 どうなんだろう。たぶんタイトルマッチを壊されたことのほうが……。

でも、当初青木さんは川尻さんとのタイトルマッチをあまり望んでなかったわけじゃないですか？

青木 たしかに初めはそうでしたけど、「川尻さんとタイトルマッチをやる」と決意したんです。それで発表待ちになってるあいだに、向こうがゴチャゴチャ言ってきた。ボクからすれば「横やりのせいで壊された」って思いましたね。

なるほど。でも、今回は「Dynamic ite!!」と『戦極』が協力するかたちでイベント開催になったわけですよね？

で、廣田選手や廣田選手も本来ならば『戦極』のイベントでタイトルマッチをやる予定だった。

青木 向こうの話はよくわからないし、一緒にやることはべつになんの悪感情もありません。でも、ボクはDREAMから「タイトルマッチをやってくれ」と言われたわけだから。それで決意したのに試合まで2週間を切った段階で、ゴチャゴチャ言われて対抗戦になることになった。あまり気分はよくないですよ。

じゃあ、裏側のドタバタは相当、頭にきてたんですか？

青木 そうですね。だから今回のボクのモチベーションはそこですよ。

でも、その怒りの理由は、ファンには

わかりづらかったと思うんですけど。

青木 そうかもしれないですけど、もうそれがボクの生き方なんです。それが青木真也なんで、そこは偽ってもしようがないです。

それをもうちよつとわかりやすく表現するというか、事前の会見で廣田選手に嘸みついたのはメチャクチャおもしろかったんですけど、その理由が「親のメンツを潰された」っていうのはちよつと理解しがたいですよ。

青木 ボクと川尻さんのタイトルマッチをやるって、DREAMという親から言われたわけですよ。それが「上からダメだと言われちゃって、申し訳ないけど対抗戦に出してくれ」って謝らないといけないってなった。ボくらに対して完全にメンツが潰れるわけじゃないですか。いったい何があつたんだ、誰を信用していいの。少なくともDREAMという親のメンツが潰れたなという怒りはありましたね。

じゃあ青木さんにとって今回の「Dynamic ite!!」はアウェーな感じというか、敵地に乗り込む感じだったんですか？

青木 そうですね。少なくともホームではない。そういう部分でボクは廣田選手とは闘ってなかったかもしれないですね。

廣田選手の試合前の挑発行為は頭にきてました？

青木 「青木真也の試合はおもしろくない」でしたっけ？ 「いや、おまえが言うなよ」って感じてましたけど。ボクから言わせれば、おもしろくない格闘技の価値観を持つてるなって感じですよ。

そういう挑発行為をある意味、プロとしての挑発だというふうには受け止められなかったんですか？



[09.12.31 Dynamite!!]
埼玉・さいたまスーパーアリーナ
○青木真也 vs 廣田瑞人×
(1R 2分27秒 アームロック)

青木は試合後のコメントで挑発行為について謝罪。腕折りに関しては「『タップしないな』っていう感じで、それが彼の意地だったんじゃないですかね。躊躇なく折りました」と非情さあふれる姿勢を買いた。悪魔のごとき関節技地獄、次回は3月のDREAMか、はたまたアメリカ出撃か……。

折るといっか、決着をつけるために 極めていきます。絶対にタップさせる

青木 いや、受け止めてましたよ。だからあの発言にはとく反論しなかったんです。それが彼の主張なら言わせておけばいいことですし。

廣田選手に対して特別な感情はあったんですか？

青木 なかったです。

石田(光洋) 選手が廣田選手に負けたときはかなり怒ってたじゃないですか。

青木 うーん、まあ、確かに怒ってましたけど。

北岡(悟) さんが負けたときも怒ってましたよね。

青木 北岡戦のときは試合が終わったあとにボクのことを併わせていろいろと言ってたんですよ。「アイツらは寝技ばかりやってつまんねえよ！」みたいに。だから、そのつまらない寝技でわからしてやろうとは思ってましたね。

あの、人間の関節って折ろうと思っ
て折れるもんなんですか？ 試合後のコ
メントで「折りにいった」って言ってたじ
やないですか。

青木 ボクはいつも折りにいってますけ
ど、折るつもりがあっても簡単に折れるも
んじゃないですよ。

腕折りに関してもいろんな声が上が
ってますね。

青木 レフェリーが止めなかったのが悪
いって人もいますよ。

止めるべきでしたか？

青木 そうは言いやすいですけど、レフェ
リーが止めたら「タップしてないよ！」「極

まってるよ」ってことで絶対に採めたで
しょうね。もつと言え、関節の決まり具
合は個人差があるし、ダブルジョイントな
人もいますから。

極まりやすい人もいれば、そうじゃな
い人もいます。

青木 で、ボクが「極めてるよ」「折るよ」
ってレフェリーや選手に言えばよかった
という声もあると思うんですけど。でも、
パンチを打つときに「もうすぐ当たるよ」
って言う選手はいないし、相手を失神させ
ようと思ってるわけじゃない。ボクが折
ろうと思ってる関節を極めるのは、KOしよ
うと思ってるのと同じなんです。そこ
でためらったり、レフェリーに「折るぞ！」
って声をかけてる瞬間、ひっくり返されて
パウンドアウトされて、こっちが顔を骨
折する可能性だってあるわけですから。

青木 さんの場合っていつも折るつも
りで極めてるんですか？

青木 折るっていうか、決着をつけるつも
りで極めてます。絶対に相手をタップさ
せるために。

なるほど。それで結果的に折れてし
まう、と。

青木 折るつもりがないと決着はつか
ないですよ。だって関節なんて、選手は興
奮してるから痛みが出づらいですし。

今回は試合前から「折ってやろう」と
思ってたんですか？ それとも、た
またまああいう体勢になったから？

青木 「折ってやろう」っていうか、「決着
をつける」ために闘ってるわけですし、「相

手のいいところなんか出してやるまい」って思ってた。だって、横やりを入れてまで向こうは対抗戦にこだわったわけでしょ。それはつまりボクや川尻さんのことをおいしい選手だと思ってたわけじゃないですか。勝てると思ってたわけじゃないですか。

——その思惑をぶち壊してやるうと？

青木 まあ、そうですね。いいところはまったく出さないつもりでした。

——しかし、最近は寝技はつまらないというか、ちよつと軽視する風潮や発言がありましたけど、一夜にして逆転しましたねえ……。

青木 寝技は打撃より怖いですよ。ナメるなっと思ってます。

——折った瞬間が地上波で流れたんですよ。それも話題になってて。

青木 そこはテレビ局の事情であってボクが関知する問題じゃないです。ボクからすれば、K-1でKID選手が失神したシーンを流したりするほうが……でも、考えたんですけど、格闘技でメシ食ってる男だったら、このくらいのことです。反省しちゃダメですよ。

——また物議を醸す発言だな(笑)。

青木 もちろん中指を立ててしまったことに対しては素直に申し訳ないなと思いますけど、腕を折ったことに対しては謝る気はありません。だって「失神させちゃってごめんね！」って言わないでしょ。

確かに。

青木 今回の試合、ボクは廣田選手のパン

チで失神するかもしれない気で臨みました。それはいつもの覚悟ですよ。カルパンのときも、アルバレスのときも、ヨアキムのときも、マッハさんのときも、ボクが極めるか、相手のパンチで失神するか。どっちかだと思って臨みますから。

——そして『戦極』への怒りも加わって。

青木さん、怒り始めたときはそうでもなかったけど、どんどん止まらなくなっただけじゃないですか？

青木 確かにね。毎日、練習する前に「な



あおき・しんや 1983年5月9日、静岡県出身。軽量級屈指のグラップラー。DEEP、修斗、PRIDEを経てDREAMに参戦。カルパン、宇野薫、アルバレス、ヨアキムなど強豪を次々に下している。2010年はアメリカ出場が待望されている現DREAMライト級チャンピオン。180cm、70kg。

青木 なんて言うんだろうな……、自分はやっぱやりたいことやりたいから。——そこでは「なりたいたです」って言ったほうがいいと思いますよ。

青木 わかりますよ。なんて言うんだろうな、でも……。

——でも、それが青木真也の生き方だからってことですか？

青木 そこは取り繕ったってしょうがないって気はしますよね。

——そうなんですよ、自分はホントに中指はやめてほしいかっただけです。ガツクリしながら家に帰ったけど、なんで中指をやっちゃったんですかね？

青木 なんなんだろう。対抗戦だからかなあ……。

——確かに対抗戦って煽りもあったかもしれないですけど、ギリギリのラインってあるわけじゃないですか。

青木 なんて出たんだろうね。なんでやってしまったんだろう。それがボクにとつての対抗戦だったのかもしれない……。

——徹底的な潰し合いである、と。確かに凄かったけど、ホントに試合は対抗戦の緊張感だった。あんな試合、観たことがない。

青木 「殺し」、ありましたか？

——殺しがありました。だからこそ最後の挑発はよけいだった。残念だった。

青木 人道的にっていうことですよ。

——そうそう。失神してる相手やレフェ

リーが止めてるのに殴ったわけじゃないとか、そんなフォローを言い出せば、キリがないけど……。

青木 それはわかります。てめえでやっというてこんなこと言うのはなんなんですよ……、まあ、ボクはパンクなんですよ。まあ、大衆が好むポップや演歌じゃないですね。

青木 歌えないですよ、そっちは。歌う気もないです。

——でもね、商業パンクだってあるんだから。昨日の『Dynamicite!!』で、パンクで狂ってるなと思った人間は青木真也と石井慧だけだったんですよ。

青木 石井慧は狂ってる？

——狂ってますよ。試合はデビュー戦でしたからアレでしたけど、ヤバイですよ、あの選手は。そういう狂気を持った選手の心が折れる瞬間は、凄く気になるんですよ。

青木 いつも折れてますよ、そんなの。だから投げ出したくなる。

——そういうときの青木さんの投げどころは、DREAMになるんですか？

青木 それはあると思います。DREAMであり、チームPRIDEであり、格闘技という宗教ですよ。

——格闘技が宗教だから毎日、拝むように練習してる。

青木 うん。そうなんです。だからボクは格闘技という宗教を信じてるんですよ。昔、柔道家の柏崎克彦先生が「柔道は私の宗教である」って言ってたんですよ。それがボクの中で「格闘技は私の宗教である」なんです。だから、その狂信的な部分がないです。自分を作ってるのかもしれないですよ……。

「10年1月1日」都内・某ホテルにて収録

ボクは格闘技という宗教を信じている。精神の拠りどころは格闘技です……。

自分格闘技の
すべてを失なう
覚悟でした」

「もし今回負けてたら
タイトル挑戦どころか

川尻さん、その髪型キマってますねー。ダン・ホーンバックルみたいですよ！

川尻 あ、わかります？ ちょっと意識してるんですよ(笑)。本当はもっと刈り込んで、よりモヒカンっぽくしたかったんですけどね。……ていうか、なんでいきなりおだてるようなこと言うんですか？

え、えーと、新年早々ちよつと残念なお知らせといいますが、昨日の「Dynamite!!」の地上波放送についてなんですが……(聞きにくそうに)。

川尻 ああ、僕の試合が流れなかったこと？ 知り合いからメールが来ましたよ、全カットされてたつて(苦笑)。べつに気にしてないですよ。残念は残念ですけど、プロとして放送できる試合じゃなかったってことでしょう。

でも、試合の内容自体はファンの評価は悪くないみたいですし、谷川さんもベストバウトだって絶賛してたそう。

川尻 でも、一般層には届かなかった、と(笑)。そりゃ、タイトルマッチで放送されないんだつたらショックですけど、今回はそうじゃなかったし、まあしょうがないなつて感じですよ。

TBSの格闘技中継は編集の仕方ですファンから不満の声が上がったりもしましたけど、そのへんはどうですか？

川尻 確かにそういう声も聞くけど、総合を地上波でいい時間帯に放送してくれてるのはTBSだけじゃないですか？ それは幸せなことだと思うし、僕が闘うプロであるように向こうは放送のプロなんだから、そこは委ねるしかないですよ。

なんだか大人の意見ですねー。さっきの、夜明け会見でも、「09年は結婚して大人の階段を昇りました」つてました

けど(笑)。

川尻 ちょっと前の僕なら納得いかなかったかもしれないけど、去年は試合以外にプライベートでも変化があったし、いろんな経験を積んだんで。まあ、青木くんよりは大人なんじゃないですかね(ニヤリ)。

なるほど(笑)。でも少し思ったのが、もしかしたら川尻さんは今回の大晦日を бойコットするんじゃないかってことだったんですよ。

川尻 え、なんでですか？

対抗戦は断固拒否みたいなスタンスでしたし、青木さんとのタイトルマッチにしか興味がないというか。今回はギリギリまでカード決定でゴタゴタしたわけですけど、自分の中でそのへんの折り合いはどうつけたんですか？

川尻 いや、まず前提として大晦日の大舞台で試合をしたいっていうのがあるし、もう最後はそれこそ「やれんのか？」「やるしかないっしょ！」つて感じてしたね。

いつぞやの会見のときのように。

川尻 ……まあ、本当はマネージャーとか周りからは「出なくていい」つて言われてたんですけどね(ボソッと)。

あ、そうなんですか？

川尻 でも、横田(一則)選手から逃げたくなかつたし、そう思われるのも嫌だったんで。タイトルマッチがなくなつたから出場拒否するつていうのも嫌だったし。葛藤はありましたけど、結局、格闘家は闘つてナンボですから。

戦前にはその横田さんが何かと挑発してききましたね。

川尻 いやあ、こつちにはまったく響いてこなかつたし、受け答える気にもならなかつたですよ。もちろん、選手としては評価してましたよ。でも、彼は試合後のマイ

Tatsuya Kawajiri

対抗戦に翻弄された男が横田に怒りの完勝!

川尻達也

『戦極』との対抗戦を断固拒否、青木真也とのタイトルマッチをアピールし続けた川尻達也。しかし、『Dynamite!!』のリングで対峙したのは、青木ではなく横田一則だった……。激闘から一夜、今回の大晦日で最も翻弄されたクラッシャーが横田戦、そして2010年の展望を語る!

聞き手 鈴木佑 撮影 菊池康夫 試合写真 葵野ゆ

クアピールとかが、ね。

——あ、戦慄のマイクパフォーマンスにダメ出し(笑)。

川尻 なんかパフォーマンスつていうのを履き違えてるんじゃないかなつて(笑)。格闘技つて、命の割り合いというか特別なもので、観てる人もその感動に触れて「よし、自分も頑張ろう！」みたいな部分があると思うんですよ。で、僕の周りが言つたのが、たとえば僕が横田選手とどんなにいい試合しても、あのパフォーマンスがあつたんじや、ファンにはそういうふうな響かない。そんな中で僕を闘わせたくないつてことだったんですよ。

——今回も横田選手は「試合後のマイクは考えてます。おもいっきり笑いをとるか、すべるかどっちかです」つてやる気マンマンでしたからね(笑)。

川尻 うーん(苦笑)。なんか「勇気のチカラ」つてサブタイトルなのに、ああいうパフォーマンスする人と試合をして、「勇気のチカラ」を見せられるとは思えなかつたですね。だったら、べつにみんなが感動するようないい試合よりも、ボコボコに潰すしかないなつて感じて。

——対抗戦は川尻さんの出番の時点でDREAMが2勝3敗で負け越してましたけど、意識するところはありましたか？

川尻 やっぱ悔しかったですよ。僕は、はじめは対抗戦つてまったく意識してなかつたんですけど、身近なマッハさんや高谷さんが負けるのを観て、「俺はゼッター負けねえ！」つて気合が入りましたし。

——試合内容を振り返つてどうですか？

川尻 正直、展開的にはスタンドの攻防が8割くらいになるかなつて思つてたんですよ。でも、ボンボンとテイクダウンできたら、僕もセコンドも逆にビックリしち

やって。

——予想と違った、と。

川尻 横田選手って、相手にバックを取らせてから逃げるのがうまいじゃないですか？ レオ・サントスもバックをキープできなかつたし。でも、ちよつと躊躇しなからこつちがバックを取ったら全然キープできたんで。

——なんかウナギをつかまえるみたいになつてましたよ(笑)。

川尻 僕もあんなポジシヨン初めてだから、「ここからどうしようかな」ってちよつと戸惑いましたけどね(笑)。まあ、最後はKOか一本取りたかつたですけど。

——でも、完封に等しい試合内容で。

川尻 だから、僕がいままで通つてきた道、DREAMで闘つてきた相手って強いんだなってあらためて思いましたよ。エディとかカルバンとか。

——横田選手のスタンドもまったく問題なかつたですか？

川尻 パンチが速くて動きも変則的って聞いてましたけど、思ったよりなんでもなかつたですね。そこに関しては魔装斗戦の経験が活きましたよ。あの試合で体感したものが大きかつた。

——そういえば横田さん、「魔装斗選手とだったら俺のほうがいい試合する」とも言つてましたね。

川尻 うん、ポジティブでいいと思いますよ(ニヤリ)。

——これまた大人の意見で(笑)。

川尻 フフフ。いや、なんかね、試合前は「コイツ、何言つてんだ？ プツ殺してやろうかな」くらいの気持ちだったんですよ。でも、試合後にバックステージで会つたら、やたらにフレンドリーだし、「あ、この人、天然だな」って気づいて(笑)。マイ

クも悲気があるとか盛り上げようとかいうよりも、全部天然でやつてんだなって。計算には見えない、と(笑)。

川尻 ホント、憎めないキャラだし、「あ、この人、おもしろいな」って思いましたよ。好きになつちやいました(笑)。

——試合後の横田さんのコメントもアジがありましたよ。「敗因は言いたくないですけど、寝技の練習がでなかつたことで



[09.12.31 Dynamite!!]

埼玉・さいたまスーパーアリーナ

○川尻達也 vs 横田一則×

(3R終了 判定3-0)

川尻は横田からテイクダウンを奪うと、コツコツとパンチを落とし、さらに肩固めやチョークを繰り出してスタミナを削っていく。3R、追い詰められた横田はパンチで前に出るも、川尻は落ち着いてテイクダウン。最後は川尻が横田をチョークから腕ひしぎ十字固めで締め上げたところで時間切れ。クラッシャーがフルマークで文句なしの判定勝利！

ありましたけど。

川尻 ああ、悪魔の子のこと？(笑)。

——悪魔の子(笑)。あの青木さんの挑発行為は率直にどう思いました？

川尻 いや、もう、控室みんなドン引きでしたからね。「エエー!!」って感じで。

——横田戦のように遺憾があつても、試合後には握手で終わる川尻さんからすればありえない行為？

川尻 まあ、青木くんの場合、あれはあれでいいんじゃないですかね。

——え、いいんですか？

川尻 というのは、プロなんだし自己責任というか。もちろん、僕にはあれと同じようなことをするつもりはまったくないですけどね(キッパリ)。

——青木さんも興奮して思わずつていうのがあつたみたいですけど。川尻さんは試合で興奮して思いもよらない行動をしたことつてありますか？

川尻 あー、自分の試合じゃないですけど、石田くんと宇野さんの試合のときに、宇野さんに突つかつたことですかね。

——あー、ありましたねえ！

川尻 あのときは僕も翌日、運営サイドに謝りに行つて。まあ、あれはあれで間違つたことをしたとは思つてないですけど。

——べつに今回の青木さんみたいに大きな問題にはなつてないですね。あ、そういうえばPRIDEのときに快心の勝利で興奮したのか、ラウンドガールに抱きつこうとしたことありませんでしたっけ？

川尻 ……それはいいじゃないですか！というか、それくらいはいいじゃないですか(笑)。

——ダハハハ！ 独身時代ですし(笑)。

川尻 そうそう……って、ちよつと話を元に戻してくださいよ！

——失礼しました(笑)。あと、青木さんが横田さんの腕を折つたことについてはどう思います？

川尻 ああ、あれはしょうがないことだと思えますよ。選手はレフユリーやセコンドが止めないかぎり攻め続けるしかないし。だって、自分が気を緩めて躊躇したら逆にやられちゃう可能性もあるんだから。

——たとえば川尻さんもパウンドアウトするときは、それこそ相手を失神させるつもりでやつてるわけですよ？

川尻 それはファイターとしてあたりまえのことですよ。そんなのは試合する者同士お互いわかつてること。試合が終ればノーサイドですけど、極端に言えば決着がつくまでは相手を殺すくらいの気持ちでやらないと。だから青木くんもファイターとしては間違つてないと思います。試合後はともかく(笑)。

さて、昨日の対抗戦は結果的に5勝4敗でDREAMが『戦極』に勝ち越しました。

川尻 うん、意外と接戦でしたけどよかったと思いますよ。でも、ライト級に関してハトップ同士の2試合でハッキリ差が出ただろうし、来季以降も対抗戦の流れがあつたとしても、僕と青木くんは出る必要はないのかなつて。もつとほかにやることがあるし。

——そのやることというのはもちろん……？

川尻 タイトルマッチですよ(キッパリ)。今年の目標は去年の持ち越しになりますけど、やつぱりベルトなんで。いまはまだ具体的なビジョンはないっていうか、今回の対抗戦でプツリと糸が切れちゃったから、すぐつていうつもりはないですけど。最後の最後で糸は切れたものの、去年

は自分の格闘技人生の中でも大きな意味合いのある年だったんじゃないですか？

川尻 ……(熟考)。いや、なんの意味もない一年だったんじゃないですか？

ええい!? そんなことないんじゃないですか？

川尻 だって、僕はタイトルマッチをやるために去年、年間を生き抜いて盛り上げてきたつもりなのに、それが実現しなかったってことは、結果的にはなんにも残らなかったのかもしれない。

カルバン戦や魔装斗戦は貯金というか、自分の糧になってないですか？

川尻 もちろん無駄にはなってないですよ。でも、いつまでもそこにすがってても成長がないっていうか。だから、もうそれは忘れて、あらためて挑戦者としてベルトを獲得にいききたいんです。去年のことを引き合いに出されて、だからベルトに挑戦っていうのは個人的にはイヤですね。

タイトル挑戦を含めて、今後については様子を見ながら？

川尻 そうですね。あの、やっぱりここまでの道ってそんな簡単なことじゃないんですよ。決まっていたタイトルマッチが対抗戦に変更になった。じゃあ、対抗戦が終わったからすぐにタイトルマッチって、右から左へ流れる話じゃないっていうか。僕も去年、命を懸けてやっとなど着いたタイトルマッチを捨てて、それなりの覚悟で横田戦に臨んだんです。だって、もし負けてたらタイトルマッチの挑戦権どころかそれまで築いたものすべて、僕の10年間

の格闘技人生を失なうような覚悟でしたから。

—そういう意味では、昨日はいままでで一番リスキの高い試合だった、と。

川尻 そうですね。だから、気持ちを切り替えるためにも、もうちょっと時間がほしい。もう一度自分の中で燃え上がるものを作るために、心の整理をさせてくださいって感じです。ただ、ベルトを狙うってことに関してはまったくブレはないんで、なるほど。でもよく気持ちが持続しましたよね。

川尻 対抗戦出場が決まったときに、仲間から「ここを越えて次こそタイトルマッチだ」という内容のメールがたくさん届いたんですよ。そのおかげで、今回は自分の気持ちが切れずに頑張れたっていうのはありますね。それを今度はみんなにしっかりと返していきたいです。

結果的には川尻さんも青木さんも今回の対抗戦を乗り越えて、より筋がついた感じはします。

川尻 そうですね。これで青木くんとのは試合は日本のライト級ナンバーワン決定戦になるだろうし、誰に対しても「文句ないでしょ？」って感じですね。



かわじり・たつや ■1978年5月8日、茨城県出身。04年修斗ウェルター級王座に君臨。PRIDEを経て08年からはDREAMを主戦場とする。171cm、69.9kg。フログはもちろん、Tシャツにアクセサリーにパンツまで、クラッシャー印のグッズが充実のHPはこちら→<http://crusherproject.com/>

—ちなみに昨日は魔装斗選手の引退試合は観ました？

川尻 もちろん！ いやあ、カッコいい、素晴らしいの一言ですよ。あんな盛大なセレモニーをやって。格闘技ってメインが終わると、そのあとのマイクアピールとか聞かずに半分くらいお客さんが帰っちゃうじゃないですか？ でも、昨日はあんなに大勢のお客さんが魔装斗選手の最後を見送って。だって8時間興行ですよ？ 本当ならみんなクタクタでしょ(笑)。

ね！

川尻 やっぱりまだ世界的評価は青木真也のほうが大きいんで。とりあえずはストライクフォースですね。

—ちなみに去年の11月に青木さんがストライクフォースに行ったときは、ファンに歓迎されて凄かったみたいですよ。

川尻 あ、そうなんですか？ え、ちょっと待って。僕、去年の8月に石田くんのセコンドでストライクフォースの会場に行っただけですけど、まったくファンに囲まれなかった……(ボソッと)。

—ダハハハハ！

川尻 普通に計量会場でもボツンと一人でしたよ。「ああ、フランク・シヤムロックだ、ルイス・アゼレドだ」と思って、一緒に写真撮ってもらったり。

—単なるファンじゃないですか(笑)。

川尻 まあ、この差を覆しますよ！ 直接対決じゃないと評価をひっくり返せないだろうし。とにかく今年は大人の階段を昇った川尻達也に乞うご期待ってことで。

—ちなみにそろそろ結婚1周年？

川尻 そうですね、籍を入れたのが3月なんで。いや、本当ね、今回はカードのゴタゴタ続きで凄くイライラしてたから、嫁にも迷惑かけてたと思いますよ。

—じゃあ、とりあえずお正月は家族サービスですかね。

川尻 そうですね……おもいつきり抱きしめようかな(ニヤリ)。

—あ、愛妻家アピールですか。まあ、いまの発言は原稿じゃカットです(笑)。

川尻 ハハハ！ まあ、今年の抱負はベルトと家庭円満ってことでお願いしやす！

—では家庭までクラッシュしないように、今年も活躍を期待してます！

【10年1月1日/都内・某ホテルにて収録】

今年こそベルトを獲って僕がDREAM代表として世界にケンカを売ります！

川尻 とにかくベルトを獲って、DREAM M代表として世界にケンカを売ります！
—お、クラッシャー世界進出宣言です

吉田秀彦vs石井慧の
異常性も語りつくす!

“新・魔王” 青木真也 徹底考察! 座談会

最後の最後の興行であり語りがいがある2009年の「Dynamite!!!」。
青木問題に石井vs吉田、そのほかの対抗戦もとにかく一気に語っております。
そしてこれまた新年早々“新・魔王”が誕生か!? さあ、さっそくどうぞ!

構成/松下ミツ 試合写真/乾智也

座談会出席者

ジャン・斎藤
本誌・編集長。雀鬼・桜井準一の内弟子を
経て「kamipro」編集長へ。青木真也
担当記者として現在頭を悩ませ中。

堀江カンツ
本誌・編集部長。変態座談会主宰者であり、
変態道はUFCにまで通じている。変態代
表として魔闘クラブズブーシの調査にも余
念がない。

橋本素洋
格闘技ライター。「PRIDEはもう忘れ
ろ!」の著者でもあり、もう一つの巻末座談
会にも登場。大晦日は吉田秀彦の「先聲風」
に感激。

松林貴
うまいものとおもしろいものがある場所
に、ぶらりと現われる本誌・編集次長。同じ
く吉田秀彦の、必勝精神にいたく感激中。

斉藤 いやあ、今年の『Dynamite!!』も長かったですねえ。

橋本 長かったねえ。イベント終わってから即行で新宿まで戻ってきたのに、もう24時を回ってるんだもん。

斉藤 この居酒屋で橋本さんと飲み物を待っているあいだに年越し。なんて新年だ……。

橋本 そりゃコッチのセリフだよ！

ガンツ えー、オレはJR赤羽駅で乗り換え電車を待ってたら年を越してました。

松林 みんな寂しい年越しだなあ(笑)。

斉藤 そのうえ新年最初の話は「石川直生のテーマ設定」ですからね。なんて新年だ……。

橋本 おまえが振ってきたんだろ！が！そして、もうちょっとキックにページを割けよ！！

斉藤 (新年早々無視して)ではさっそくですけど、今回の大晦日はいかがでした？

ガンツ まず客層なんだけど、大晦日のさいたまに集まる人たちというのは、いろんな人がいるけれども、基本的にオレの仲間だと思ってるんだよね。

橋本 つまり「変態」ってこと？(笑)。

ガンツ そう！みんな同類、同じ穴のムジナ(笑)。だから試合が終わった「みんな一緒に飲みにいこうよ」って誘いたいくらいなんだけど、今年は初めて「違う人種がたくさんいるな」って思った。玉袋筋太郎さんという方からも「変態、いねえ」っていう一行メールが届いてたし(笑)。

斉藤 だから、会場が一体になって盛り上がるシーンが一切なかったのはそこでしょうね。

ガンツ 変態としてはグッズ売り場もちゃんと調査したわけだけど、もの凄いい行列ができてたんだよね。でも、そ

れだけ並んで人が群がってるのは魔装斗グッツのブースだけ！だから、遅ればせながら「魔装斗人気って凄いなあ」って。

橋本 遅ればせすぎだよ！

斉藤 それに嗜好が細分化してるのが如実にわかりましたよね。ただ、その中でもK-1甲子園への興味なさっぷりはあいかわらず凄かったですけどね。甲子園というソフト自体は凄くいいと思うんですけど、もうちょっとやり方を考えたほうが……。

ガンツ それは「TUF」を観てもわかるけど、「TUF」の決勝以外の試合をUFC本戦でやってもホントに盛り上がるからな。

橋本 要するに高校野球の決勝戦をプロ野球の前座でやってるようなもんなんだもん。試合も悪くはないんだろけど、それじゃお互いのよさを消しちゃうよ。

斉藤 あとスーパーハルクトーナメント決勝の花束贈呈で登場したリュウ・トクリへの反応のなさも最高でしたよ！トクリなんて「kamipro」読者にしか響かないですけど(笑)。

ガンツ 太刀光がPRIDEに登場したくらいの小ネタだけだね。

斉藤 噂によると、「戦極」サイドは吉田秀彦vs石井慧戦の花束贈呈にトクリを起用するよう依頼したそうです。「戦極」最高!!(笑)。

橋本 そして対抗戦の第1試合、柴田勝頼vs泉浩。柴田が泉を「マグロにする」って煽っていたけど、なんかオチとしては柴田がマグロだったって話だったねえ。

ガンツ それより、泉に漁師というキャラをつけただけでこんなに魅力的に見えるのが凄いわ。泉の親父の顔もよすぎるしさ。「ハッスル」に出てきた川

田(利明)の親父は役者を雇っていたけど、あれを超えるクオリティだよ！

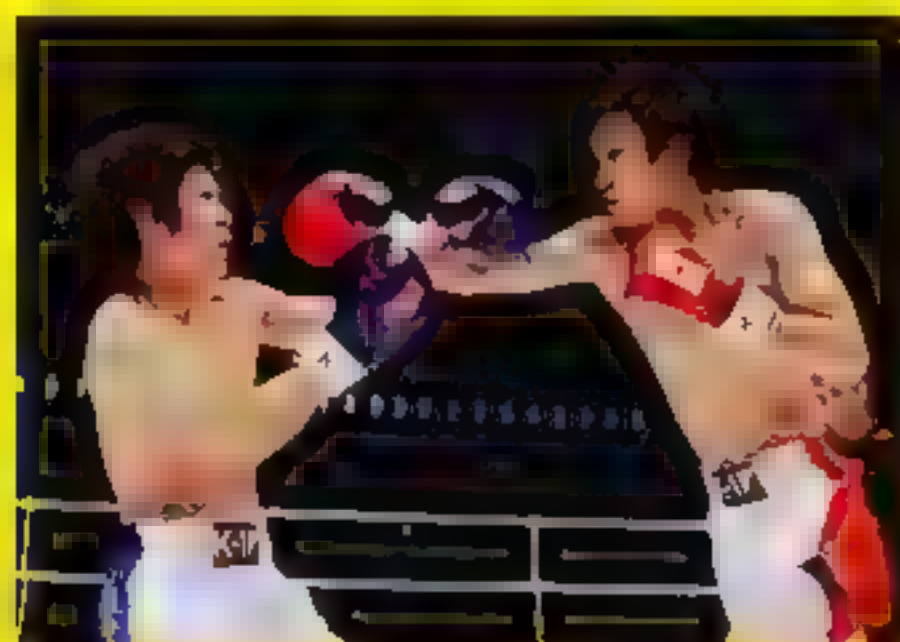


K-1甲子園決勝

○野村正明 vs 嶋田翔太×

(3R終了 判定3-0)

怪物1年生・野村の勢いは決勝でも止まらず、伸びのあるストレート、さらに連打からアッパーで嶋田はスタンディングダウン。KOとまではいかなかったが、フルマークで野村が優勝をさらった。



K-1甲子園準決勝

○嶋田翔太 vs 石田勝希×

(3R終了 判定2-0)

昨年ベスト4の嶋田。K-1甲子園の出場は今年で最後となるだけに、気合の拳を振り回す。しかし対する石田も互角に闘い、試合は判定へ勝負は2-0で嶋田が決勝に勝ち上がった。



K-1甲子園準決勝

○野村正明 vs HIROYA×

(3R終了 判定3-0)

昨年優勝を飾ったHIROYAだが、怪物1年生の野村に回転の速いコンビネーションを叩き込まれ、まさかの判定負け。サダハルバが「HIROYA以上」と言った言葉とおりの結果に



K-1甲子園リザーブファイト

○藤門嘩装 vs 日下部竜也×

(3R終了 判定2-0)

K-1甲子園リザーブマッチとしてオープニングに行なわれた一戦。序盤からリーチを活かしてストレートやヒザ蹴りを繰り出す藤。日下部もボディを叩き込むが、試合は判定で藤に軍配

田(利明)の親父は役者を雇っていたけど、あれを超えるクオリティだよ！

斉藤 ただ、入場曲はイメージ的に長瀬剛じゃないですよ。

ガンツ やっぱリザーブちゃん(北島三郎)でしょ！「北の漁場」ですよ！

斉藤 ぜひ船に乗って大漁旗を振り回す演出にしてほしいですよ。新宿コマ劇場のサブちゃんワンマンショーに。

橋本 なんの話になってるんだよ。次が高谷裕之vs小見川道大。

松林 これは対抗戦前半のベストバウトだなあ。

斉藤 しかし、数年前に小見川が高谷に殴り勝つなんて想像できなかったですよ。タイムマシンで過去に戻って格闘技ファンに「1年後に小見川が高谷を打撃でKOする！」なんて伝えたら、きつと石を投げられますよ！

ガンツ 今年一番化した男でしょう。でも、なんでマイクを持たせなかったんだろねえ。いくら巻きの進行とはいえ、小見川は一言ですむんだからさ。

「そつたれ！」って(笑)。

橋本 で、対抗戦3戦目が郷野聡寛vsマツハカ。これはね、修斗、パンクラスから郷野のことを見るオレからすれば「郷野よかったな！」の一言につきますよ……。

公開練習でのコンプレックス丸出しのコメント含めてグツときたもんね。

ガンツ 今日の郷野は綾小路翔を連れてくることも含めて「自分のできることはすべてやりました」という潔さ

があつたもんね。それに比べてマツハの普段着すぎるあの感覚。あれも逆に素晴らしい。入場だって「CR清水の次郎長」Tシャツだもん(笑)。

斉藤 スポンサーのTシャツをただ着てるだけ(笑)。これで「戦極」の3連勝ですよ。

橋本 でも、その流れを止めたのが(メルヴィン)マヌーフだったね。やっぱこういうときにいい働きをするのが助っ人外国人なんだよ。

ガンツ まあ、アリストター(オーフレイム)といい、卑怯だよ、DREAM軍は。Uインターとの対抗戦にロシア、グルジア、オランダ勢をズラリと揃えようとした前田日明じゃないんだからさ(笑)。

松林 でも三崎和雄は試合直後、猛烈に抗議してたよね。結局、大会途中で「正式に抗議の申し出を受け、2週間後に回答する」というアナウンスがあつたけど。

橋本 まあ、オレ的にはストップが早いぶんには文句言えないというのはあるんだけどな。

ガンツ いや、でも総合格闘技ってダウンしてもダウンカウントがあるわけじゃないからね。だから、いわゆる戦闘不能になった状態でストップということになるんだけど、リブレイを見ても三崎はまったく戦闘不能じゃなかったもんね。

松林 お互いに次の展開にこうとして目も見合ってたからね。百歩譲って、記憶が飛んでなくてもダウン後にパウ

玉袋筋太郎さんから「変態、いねえ」っていう一行メールが届いてたし

ンドが一発でも入ったら止めてもいいと思うけど。

橋本 まあ、試合を止めるタイミングというのは永遠のテーマではあるよね。で、次は所英男。

斉藤 よかったですねえ、対戦相手がマルロン・サンドロじゃなくなって。本当によかった！

橋本 そんなこと言うなよ(笑)。

ガンツ でも、所本人も「サンドロ戦を受けたことをほめてください」って言うてたらしいよ(笑)。

橋本 あいかわらずだねえ(笑)。そして、次が川尻vs横田です。

ガンツ 今回は横田が助演男優賞で決まりだよ！これは新日本vsUインターにおける安生洋二ですよ。口うるさい、顔がムカつく、強いんだけど勝っても評価が上がらないという部分を含めてそっくり(笑)。

斉藤 ただ、今回の対抗戦の中でじつは「負けるんじゃないか」と思われてたのがこの川尻でしたよね。

橋本 オレも川尻が集中しきってなかったら横田がポイントアウトする可能性はあったと思うな。でも横田は「川尻はテイクダウンでくる」というのを初めから気にしてたわけでしょう。そこをわかって何もしないというのはいさだよね。そこは踏んできた場数が違うというのが川尻本人の中でもあったんでしょ。カルバンやアルバレスと闘ってきた経験が生きているというか。もう横田は完敗だよ。

斉藤 いや、横田選手は試合後のコメントで「負けてない！」って言うてたそうです。

橋本 ええっ!? 何をどうしたらそうなるんだ？さすが横田！(笑)。

松林 でも欲を言うならば、川尻にはあそこでキツチリと極めてほしいとい

うのがあるんだよね。川尻のもの足りなさって、いつもそこなんだよ。

ガンツ ついでに、横田の安生的な足りなさを言うと、リキラリアットをおもいっきり食らってみんなの溜飲を下げるところまでやれば完璧だったんだけど(笑)。

松林 しかも、試合後の握手は絶対にいらぬだろ、あれ。

斉藤 まあ、あれが川尻の人の良さなんだろうね。ボクも「ここで握手しちゃダメだ」と思ったんですけど、数時間後にやっぱり川尻は正しかったと思わせる出来事が起きるんですけどねえ……。

ガンツ えー、その人についてはあとでたっぷり語らなさいいけないんで、次いきましよう！金原vsKID。

松林 これは、じつは戦前から金原が勝つんじゃないかと思ってた人が多いよね？

橋本 現時点でのコンディション、勢い、噛み合わせでいうと、そうなりますよね。で、それがもう全部、試合に出ましたね。

ガンツ でも、金原は今回の大晦日でスターになる選手だと思ってただけで、やっぱりあの「待ち」の闘い方だとちよっともの足りない感じだったよ。これが大舞台の難しさというか。次はいよいよ吉田秀彦vs石井慧です。

松林 俺の中では今大会ダントツのベストバウト！

橋本 オレもです。とにかく1ラウンドの吉田先輩は凄かったっす！いい意味で先輩風を吹かせてたというか。

斉藤 ちなみに吉田秀彦が置かれた状況を理解できてない人がまだいるみたいなんですけど、詳しくは本誌141号をお読みください。

ガンツ 吉田は石井が柔道から総合に



DREAMvs戦極対抗戦
○メルヴィン・マヌーフ vs 三崎和雄×
(1R 1分49秒 レフェリーストップ)
慎重に距離をはかる両者、そこからいきなりメルヴィンの左フックが三崎にヒット。三崎が崩れるとレフェリーはすぐに試合をストップしたが、この裁定に対し三崎は猛烈に抗議した



DREAMvs戦極対抗戦
○泉浩 vs 柴田勝頼×
(2R終了 判定3-0)
煽りVで「負けたら漁師になれ！」という親父のコメントを受けてリングに上がった泉。序盤は柴田のヒザに苦戦するが、3ラウンドには渾身のフックが柴田の顔面にヒット！



K-1ヘビー級ワンマッチ
○レイ・セフォー vs 西島洋介×
(3R終了 判定3-0)
序盤からセフォーの拳が西島の顔を捕らえる。西島は足下からおぼつかないながらもセフォーのパンチを軽快に避けるが、ジャブ、ロー、アッパーとやはり手数が多いセフォーに軍配



スーパーハルクトーナメント決勝
○ミノワマン vs ソクジュ×
(3R 3分29秒 KO)
果敢にソクジュの足を狙うミノワマンだがソクジュはこれを回避。お互いが見合う中で時間が過ぎていくが、3ラウンド、なんとミノワマンの左フックがソクジュの顔面を捕らえKO！

吉田は石井が総合に転向して 何に苦しんでるか全部わかってた

転向して、何ができなくて何に苦しんでるかというのは全部わかってるわけだからね。それがまたおもしろいよ。

松林 俺はまったく別の見方でさ、「kamipro」の版元としては格闘技があまり盛り上がりすぎてない状況でも、なんとか販売部数を伸ばさなければっていう悩みがあるわけだよ。で、あの吉田の試合を観て、「どんなにズルいことでも、やれることをすべてやること」が勝つために必要なことなんだ！って目を覚まされたね(笑)。

ガンツ えー、その「やれること」というのは、まず最初のロープつかみ。そしてもの凄く痛かったんでしょ。けど、金的を食らってからのインターバルですよ。

松林 これは自分勝手な妄想だけど、石井への減点は吉田がそれを要求するような空気を出してたんじゃないかって思いたいよね。

ガンツ 「減点1だよなあ、これ。そうじゃなくちゃあ、もう動けない！」(笑)。

松林 さらに勝手に妄想すると、金的蹴りのダメージだけじゃなくて体力が完全に回復するまで休もうっていう。橋本 それどころか「石井の身体を冷やしてやろう」くらいのことは考えてたかもしれない。身体を冷やさないと待ってる方法を石井は知らないということを見越して。

なったわけだからね。

橋本 だから「kamipro」読者に伝わるかどうか知らないけど、オレの見方という今日の吉田は老獪なムエタイ戦士みたいでした。あれが柔道でトップを張ってきた、そして総合でも厳しいマッチメイクをひたすらこなしってきた吉田秀彦の強さだよ。

ガンツ 反対に石井はもの凄く悔しいだろうねえ。KOでスカッと負けるならまだしも、あんな判定負けだからね。

松林 老獪さにも程があるだろう、というやられ方だね。

橋本 しかも、石井って柔道界では一本よりも勝負にこだわって金メダルにたどり着いたって言われてるわけだからね。だから石井の心情を加味すれば、オレは負けた時点で「引退します！」って言い出しかねないなって思った。

ガンツ まじめな話、ホントに石井は柔道時代から「負けは死を意味する」って思ってた試合に挑んでたらしいからね。だって、あの煽りV見てもわかるけど、あらためて狂ってるんだなって思わなかった？

橋本 掘りどころは毘沙門天だもんねえ。

ガンツ 大会前に煽りVの撮影が終わった佐藤大輔さんから「石井って、あれヤバイよね」っていう電話があったんだよ。あの毘沙門天に引かなかったって。で、これは石井本人に聞いたんだけど、去年の大晦日に全国の毘沙門天めぐりをひたすらやってたらしいんだよ。しかも、石井のマンションには毘

沙門天の部屋が一部屋あるらしくて、日々、武神と向き合ってる時間がある。そして本人は本気で自分のことを上杉謙信の生まれ変わりだと思ってるわけだから！

齊藤 凄いなあ。ボクは吉田の老獪さ、勝利への執着心より石井慧の狂気にしか目がいかなかったですね。試合は酷評されてますけど、毘沙門天を背負ってる男が、この負け様でいまだどんな心境かは凄く興味深い。やっぱりね、何かに狂ってる人間からは目が離せないですよ。対抗戦の試合内容はそれぞれ見えたえはあったけど、問題の試合を除いて引き込まれなかったのは、それぞれの帰属意識が見えなかったことですから。それが毘沙門天とは想像を超えてますよ！

橋本 だから石井は、ある意味わかりづらい部分があるんだけど、それは常人が踏み入れたことのないレベルでものを言ったりやったりしてるからだろうね。

齊藤 大会前日のスポーツ新聞に「石井が質問に声を震わせて答えてた」ってネガティブに書かれてあったけど、たぶんあれは記者が低次元な質問をしてきたから完全にバカにしたと思うんですよね。

ガッツ 凄くありえる(笑)。「柔道衣は着るんですか？」とか。

齊藤 そういう質問に対してみんなは大人の対応をするんだけど、石井慧はそうはならないでしょう。で、記者も固くなって感情的な記事を書いて、

石井慧が誤解されて伝わっていく。橋本 柔道時代もそんな感じだったんだろなあ。

齊藤 金メダリストの肩書きはありますけど、石井慧ってホントはわかりづらいおもしろさを持ってる人間なんですよな。

橋本 ではそろそろ次に。次は時間の都合でまさかの煽りVがなかった藤田和之vsアリスターです。

齊藤 正直……、ボクは藤田が死んだかと思いましたが、ホントにビックリした。

橋本 藤田は煽りVがないことを含めてよくない流れだったよね。さっきの「郷野には郷野のストーリーがある」というところで言うと、藤田にも藤田の思いがあってリングに上がったわけなのに。会場にはそれを見守るムードはなかったでしょ。

齊藤 相当の覚悟があったはずなんです。でも、藤田の覚悟やその物語にファンが追いついていなかった。完敗を喫したことよりも、じつはその温度差のほうの問題なんじゃないかって気はしますよね。

ガッツ 次はゲガール・ムサシvsゲリー・グッドリッジです。えー、こういう選手のことをプロレス用語で「ジョバー」と言います(笑)。以上！

齊藤 最後は「試合は史上最高、試合後は史上最低」の青木真也です。

橋本 きたねえ！

齊藤 もうさうさ、心臓に悪いよね、青木真也の試合後はいつも。



DREAMヘビー級ワンマッチ
○ゲガール・ムサシ vs ゲリー・グッドリッジ×
(1R 1分34秒 レフェリーストップ)
MMAの最先端をいくファイターの一ムサシは、かつて「PRIDEの門番」と呼ばれたベテランすぎるグッドリッジと対戦。ムサシはすくさまテイクダウンを奪いパウンドの嵐！



DREAMvs戦極対抗戦
○アリスター・オーブレイム vs 藤田和之×
(1R 1分15秒 KO)
時間が押した関係でまさかの煽りVなしとなったこの一戦。アリスターの渾身の左ヒザをモロに食らい藤田は壮絶なダウン。まったく起き上がれない藤田に会場からは心配の声が漏れた



DREAMvs戦極対抗戦
○金原正徳 vs 山本「KID」徳郁×
(3R終了 判定3-0)
戦極王者金原は待ちの体勢ながらも右でKIDをダウンさせる。3ラウンド、KIDも意地の左で金原からダウンを奪い追い上げを狙うか、やはり勝負はフルマークで金原に軍配が上かった。

橋本 「kamipro」の青木真也の担当としては。

齊藤 青木真也周辺の関係者以外を除いて、青木真也の試合後の騒ぎにいつも心が痛めてるのはプロガーの「悲しきアイアンマン」と、ボクですよ！

ガッツ あそここのサイト、青木がなんかやるとコメント欄がいつも荒れるよね(笑)。

齊藤 ボクはまだ担当だからいいとして、あの方にはなんの関係もないから、凄くいい迷惑だと思えます(笑)。ま、青木本人が極限状態に置かれていたことは想像ができるし、興奮状態にあったからというエクスキューズはつけられるとはいえねえ。青木真也の現在の立場、大晦日という舞台、MMAの文化のあり方を考えたら、これは悪い影響を与えますよ。

ガッツ 腕を折ったうえで中指立ててるんだから、「ロンドンハーツ」以上に「子どもに見せたくない番組」かもしれない(笑)。

齊藤 格闘技は本来非日常のおもしろさだし、やってはいけないことをやったことでもおもしろがる人もいるだろうけどさ。おもしろいか、おもしろくないかは別として、問題はおいにある。松林 まあ、日本の文化において中指を立てることがどうこうじゃなくても、騒ぎになるよな。

ガッツ 「悪い」っていうより「不愉快」って感じですよな。

齊藤 そうそう、だから試合後にそのまま殴り続けるよりはマシなんですけど、トップファイターの品格としては……。あと、たとえばKIDや五味隆典も試合後に暴走したことあるけど、あんまり問題にならないし、ほかの選手からも文句や批判はまったくついていないほど出なかった。それはKID

が怖いから……という理由もあるんだろけど、そこは彼らの個性によって救われている部分はあると思うんですよ。青木真也の場合は、青木真也の個性によってますます問題化するような気がする。

松林 まあ、KIDや五味のケースはイメージとしてもハマってるよね。同じ極限状態を超えた行為なのに。

ガッツ 殴るっていう直接的な攻撃より、あの侮辱行為のほうが観客はより重罪に感じたってことなんですよ。あと中指立てて挑発ってティト・オーティズなんかもやってたけど、あれはファッショ的な要素が強かった。でも、青木の場合はファッション性皆無だからね(笑)。

齊藤 もちろんこの問題は青木の挑発行為による自己責任の部分は大いから、個性だけでは片づけられる話じゃないけど、「青木真也の個性」を語らないと見えてこないところはあると思うんですよ。青木真也だから言いやすいところはあろうし、叩きやすいでしょうし。

ガッツ 簡単に言ってしまうと、アンチ青木への炎上の燃料投下だし、青木に嫌悪感を抱く人にとって決定的なことはあったらうね。

齊藤 だから中指を立てた瞬間、凄くイヤな気分になったの！

橋本 また騒ぎになるのか、と(笑)。青木じゃなかったら中指はオツケーなのかよ？

齊藤 どうなんでしょうね？ だいたいあんな光景、観たことないからな(笑)。まあ、折ってなかったらここまで騒ぎにはなってないでしょうね。

橋本 腕を折ってしまうのは真剣勝負だからありえることだけど、腕を折られた敗者に向かって中指はねえ。まあ、

毘沙門天を背負ってると信じてる石井がこの負け様でいまだどんな心境かは興味深い

折ってしまったことについて青木を責めるのはおかしいけど。あれは相手がタツプをするか、セコンドがタオルを投入するか、レフェリーが止めるかのいずれか。結果、どれも間に合わないかったけど、「見込み一本」は取れないし、いまの格闘技のシステムの中では誰も責めることはできない。

松林 競技中の出来事だから誰も批判はできないよな。だから腕折りに対して嫌悪感を示す人は、単純にいうと「ああいう光景は見たくないかった」ということでは？

橋本 だから中指はともかく腕折りを批判している人間は、「格闘技の試合では人が死ぬかもしれない」という前提を忘れてるとしか思えないんですよ。打撃だって十分に危ないし、いままらそこで騒ぐのは想像力が乏しすぎる。選手はいつも命懸けなんだから。

松林 単に骨折だけを考えれば、蹴りを受けて折られちゃうことがいくらでもあるわけだからね。

齊藤 そうすると、やっぱり中指が問題を大きくしてるなあ。ホント、試合後のあの挑発はありえない。これも人によっていろいろ意見はあるかもしれないませんが、ボクとしては「試合は最高、試合後は最低。以上」としか言えない。ただ、全体を通して悪魔的な魅力に惹かれる人もいることは理解できますよ。だって、こんなに強くて狂った格闘家、いまだに見たことないんだから。ガンツ 今回はオーブンニングで「翼をください」が合唱されたけど、あの曲に一番似合わない男だよな。だって、翼を折ってるんだもん(笑)。

齊藤 どんなブラックジョークなんだ(苦笑)。

橋本 まあ、そこは勝負である以上、問題視できないけどね。俺もね、試合後

に相手を侮辱する人間は許せないんだけど、試合が完璧すぎるでしょ。だから、凄く複雑な感情なんだよな。

齊藤 凄く最低、最低だけど凄く。その反復ですよ(笑)。だからこそ、中指はよけいなんだよな。

橋本 青木の狂気が凄く安っぽく見えちゃうよな。

齊藤 なんですかね、この複雑な感情は。試合の狂気は超一流だけど、試合後の狂気は五流、その組み合わせがあげないからかな。

ガンツ そもそも青木がなんでそこまで狂気を爆発させたのが伝わってないよな。

齊藤 ボクは、この試合の煽り映像が流れた時点で「……あれ？」って思ったんですよ。大將戦のわりには凄く簡素な作りだったじゃないですか。川尻 vs

横田と比べてもあきらかに力が入っていないことに凄く違和感があった。ガンツ これはあくまで想像だけど、映像の内容に何か問題があつてボツになってしまつて、あわてて作り直した雰囲気はあつたよな。

齊藤 誰かが言つてはいけないことを言つたのか、誰かが作り直しを命じたのか……。今回って、じつは裏側のほうが、対抗戦の様相を呈していたじゃないですか。青木 vs 川尻のタイトルマッチが決まっていたのに、「戦極」の強い要請でひっくり返つたみたいな話もあつたりして。

橋本 それが大会2週間を切つた段階でしょ。ちよつと異常だよな。

ガンツ で、青木は事前の会見で「刺しにいきます！」って宣言してるんだけど、それは誰だつて比喩の話だと思う

青木の試合は凄く最低最低だけど凄く。その反復ですよ

わけでしょ。でも、青木本人は本当に刺す気満々だったわけだよな。これは狂ってるって(笑)。

橋本 だから、今回のマッチメイクっているんな。大人の事情があつて対抗戦になったわけじゃん。青木はその状況を100パーセント真に受けたんだよな。真剣に怒つてた。でもさ、「刺せ」と言われれば刺しに行く」というのは、山本元氣っていうキックボクサーのセリフの引用なんだよ。ある種のパロディをやっているのに、でも怒りは本物つていうのが怖いよな。ワケわかんない怖さがある。

齊藤 でもね、刺そうと思つてもできるもんじゃないでしょ。それこそグラッブラーはみんな、折ろうと思つて極めてるけど、折れないのは覚悟の問題というか、技術的な精度の問題だったりするじゃないですか。

橋本 それこそ昔、藤原組長が高田延彦を評して「折ろうと思つて折れる男だ」って言っていたけど……。

松林 そういう部分から考えた場合にイメージ的には、青木くんは「ばいーん！」って感じで折っちゃうわけですよ。

齊藤 最後の技にしても、いま思い出しただけでも鳥肌が立ちますよ。

橋本 基本はアームロックだよな。

ガンツ ボクはヴォルク・ハンと堀辺先生がやつてのを見たことはあるけどね(笑)。あの技ってドラゴンスリーパーの原型なんだけどね。そこから十字みたいに曲げるんだけど、実際には

誰もできない。

齊藤 話を戻すと、今回ボクが不安だったのは、前号のインタビュでも触れたけど、青木真也は主催者の事情を汲みすぎてしまつてるんじゃないかってことなんですよな。そこで青木真也が裏側の争いに怒るのはいいけども、その怒りは非常にファンにはわかりづらいと思つた。「親の顔を潰された」のは事実なんですよけど、プロの表現としてもつたいたいと思つたんですよ。それならば、まだ北岡悟や石田光洋が廣田瑞人に負けていることを持ち出したほうがわかりやすい。二人の敗戦に対して青木は感情的になつていたわけだし。

橋本 石田が修斗のリングでKOされたときも、いますぐオレがリングに上がつてやつてやると飛び出そうとした青木を中井(祐樹)先生が制したそうだからね。

齊藤 あの試合については、ほかにもいろいろあるみたいなんだけど。北岡戦後の廣田の言動にも怒つてたりして、「親のメンツ」じゃなくなつて伏線はある。

ガンツ それにしても、青木の今回の怒りって許容範囲を超えてるよな。試合直前に、きつと廣田はちゃんとプロとしてここまで言わなきゃダメだというので頑張つて言つてたでしょ。

齊藤 「試合はつまらない」「試合ができなくなるまでぶっ飛ばす」と。

ガンツ それを政治的な状況を含めて真に受けちゃつてる感じはするよな。



雷電杯
○吉田秀彦 vs 石井慧×
(3R終了 判定3-0)

両者ともに道衣を着ずにリングへ。序盤から吉田は貫禄の右フックを石井の顔面に叩き込む。苦しい石井はヒザ蹴りて反撃を試みるがこれが金的となり、長い長いインターバルへ。石井にレッドカードが提示され減点1で試合再開となったが、最後の最後、吉田が石井にタックルに入り、そして終了のゴング。吉田は両手を上げて喜びを表現したが、一方の石井はすぐさま手で顔を覆った。

そのへんはなんか船木誠勝なんだよね。「ヒクソンを日本刀で斬らないと試合は終わらないと思うんですよ」って感じで(笑)。

齊藤 船木はホントにヒクソンを斬ろうと思って日本刀を持ってリングに上がったんですよ……。

橋本 しかもケンカマッチでボコボコにするならわかるけど、テクニクで狙ってああいうふうにするというのが青木の怖いところだよな。

齊藤 もともと青木って壊し屋だったじゃないですか。修斗でも脳固めで腕を折ってるし、よくよく考えれば一昨年の大晦日はアルバレスの足だって壊してる。そう考えると、腕と足では壊したときのイメージはだいぶ違うんだなあ。

松林 永田克彦戦でのフットチョークも、気管を押し潰すような技だから相当にエグいと思うけど。

齊藤 明日、本人にインタビュするんですけど、青木真也はおそらく最初はノリで怒ってたと思うんだよね。ノリでやってるうちにだんだんと火がついたというのがあるんじゃないかな。

ガンツ そこは前田日明・パターンですよ(笑)。あの人も制御が利かないというか。だからツツバリマンガのタイマンと違うんだよね。もっとローティーンがナイフを持つてる感じ。だからタイマンで勝ったマッハには「マッハさん、カッコイイ」ということになるけど、青木の今回のケースは少年犯罪っぽいんだよ。そこに不快感があるし、

得体の知れない猟奇性が見える。橋本 それこそ少年犯罪調で言うなら、「殺せるなら誰でもよかった」って感じに見えるよね。

齊藤 それはうなずけるところもありますけど、不良やヤクザはじつは男前だというのもファンタジーにしかすぎなくて、それこそ集団でしか囲めないのが不良やヤクザの連中だとボクは思ってるんですよ。で、今回の青木は少年犯罪というより、なんか右翼将校のテロっぽいんですよ。彼らが何に殉じてるか、何に命を懸けているかは知ってるけど、ちょっと理解しがたい狂気があるじゃないですか。

ガンツ だから、命懸けで刺しにくいまではいいけど、刺したあと倒れた相手をさらに侮辱するっていう行為は、共感できないのはあたりまえだよな。

齊藤 だから、これは廣田サイドにはもの凄く失礼な話かもしれないけれど、腕を折ったところまでは、青木は格闘家として美しかったと思うんですよ。なぜなら格闘技に殉じてるから。そこはわかる。でも、その後の挑発はどういう動機でやってるのか、なんとなくはわかるけど、もの凄く理解しづらかったですよ。

ガンツ まあ、今回の政治的な裏側がもっとハッキリ見えれば、青木の狂気はまだ理解できたかもしれないけど。ただ、何度も言うけどどんな動機があろうとも、あの挑発行為は不快。だから、青木にとって凄くもったいないとも言えるし。不愉快だけど、とん

今回のケースは少年犯罪っぽい 得体の知れない猟奇性が見える

©Josh Hedges(UFC)



「新・魔王」青木真也退治できるのは、やはり海の向こうで大暴れしているBJペンだけなのか。ジョシュ・トムソンやメレンデスら強豪ファイターはいるものの、彼らとの「普通の」対戦では、もはや満足できなくなっているファンも多いはずだ。

でもない怪物っていう意味では、より巨大な存在になったことも確か。橋本 だから、いまは理解不能の怪物として見るのが一番だろうな。いままでの文脈の中のヒーローでは絶対にいないタイプ。

ガンツ 前田日明はよく「格闘技はこんなに怖いもんなんだってわかるんじゃないですか」って言うけど、青木がわからなかったという。

松林 でもさ、川尻と青木を比べちゃうと、試合後に握手しちゃう川尻は青木真也という怪物には存在感で勝てないと思うんだよね。人間としてのエグさが違うもん。

齊藤 あの時、あたりまえのことを言っているんですか。川尻達也のほうが平和で素晴らしいですけどね(笑)。

ガンツ スポーツマンシップ万歳！ノーサイド大好き！(笑)。

齊藤 だから今回、青木や川尻を対抗戦に出させて「戦極」側が要求してきたみたいだけど、また対抗戦をすること

になったら「青木を外せ」って話になるかもしれないよね。でも、青木抜きではもう対抗戦とか言えないんじゃないの？

橋本 「戦極」に乗り込む青木は凄く観たいけどな。

ガンツ 全米放送禁止級の行為をやったわけだけど、アメリカでも観たいですよ。このあいだのデイエゴ・サンチエス戦みたいに、「もうこの人、格闘技やめちゃうでしょ」ってくらいに心を折るBJペンにどう対抗するのが観たいよ。

橋本 アメリカに行ったら青木も秋山成勲みたいに普通のスポーツマンになるのかなあ。

ガンツ いやあ、ならないでほしいなあ。

齊藤むしろ新・魔王として闘ってほしいなあ。

ガンツ 青木は魔王というよりバダ・ハリ以上の悪魔王子だよな。魔王はまだ取り引きに応じる賢さがあるっ

ていうか。でも、悪魔王子の場合は一切取り引きに応じない残虐性があるじゃん(笑)。

齊藤 ……なんかいま、唐突に破壊王(橋本真也)とヒコ斎藤のエピソードを思い出した。

ガンツ ああ、ドン荒川に焚きつけられて、破壊王(橋本真也)がヒコ斎藤に仕掛けたやつね。だからプロレス用語でトンパチというのは、青木真也みたいなことだったんだろ。本気になっちゃうとかそういうことも含めて。

齊藤 青木の場合は焚きつけられなくても仕掛ける恐怖がありますよ。トンパチって時が経ってるから笑えるけど、破壊王とヒコ斎藤の件だってリアルタイムだったらやっぱり引いていたのかなあ。

ガンツ まあ、あのときはきっちり破壊王をリンチして、大人のルールをわからせる長州力とマサ斎藤がいたんだからね。

齊藤 そうか、いまのマット界には長州とマサさんがいないのか。できるとすればブログでリンチするくらいか。ガンツ そこはもうBJペンしかいないんじゃないの。本場にUFCをずっと観てるアメリカ人でも、BJの挑戦者は青木だって話になるよ。

松林 説教という意味では、せめて今成正和あたりが「あそこまでやったらダメだよ」とか言っていてほしいんだけどな。

ガンツ でも、今成もリトアニアで試合中にセコンドに中指立てて大乱闘になって、会場警備のリトアニア陸軍がリングに上がって鎮圧したことがあったからね。青木よりひどい(笑)。

齊藤 ダメだこりゃ(笑)。この問題はまだまだ続きそうだなあ。

【10年1月1日/都内・某所にて収録】



新キャッチフレイズ募集中の前『戦極』ライト級チャンピオン

北岡 悟

吉田秀彦の一枚看板だった『戦極』において、五味隆典を破り一つの頂点まで登り詰めた男・北岡悟。青木真也とは練習をともに行なう仲であり、昨年8月の『戦極～第九陣～』では廣田瑞人に敗れたという因縁もある中で迎えた今回の対抗戦。北岡は出場しなかったが、どのような視点で『Dynamite!!』を観ていたのか？ 大会翌日の元日に北岡を直撃した。

聞き手／坂井ノブ 試合写真／乾真也

まずは北岡さんに青木真也 vs 廣田瑞人についてうかがいたんですが、賛否両論で凄まじい反響がありますね。

北岡 僕も裏に返るときに「北岡さん、青木やりすぎや!!」と関西弁で声かけられましたけど。僕に言われてもなあとは思いました。

—今回は珍しく青木選手のセコンドにはつきませんでしたよね?

北岡 一応、気を使ってパンクラスの(坂本)靖(代表)を通じて稲村(角雄ワールドビクトリーロード営業統括本部長)さんに「北岡が青木のセコンドにつきます」と確認したんです。そしたら「とてもじゃないけど(安田)会長に言えないから、今回は控えてくれ」という返事だったんです。そういう見解は当然なので、今回は付かなかったということ。セコンドにはつかなかったし、花道も一緒に歩かなかったけど、それ以外はいつもとおりでした。まあ、対抗戦という枠組みの中で事情はわかりますから。

—試合は完勝でしたね。

北岡 あの試合だけは映像で何回か確認しました。青木は本場の意味でのテイクダウンの練習を凄くやってるんですよ。手の大きさとグリップ力がハンパじゃないし、相手を寝かせきって立たせない。僕は12月に「立ちたい」ってタイトルでブログ書いたことがあるんですけど、それは青木との練習のことなんです。立ちうとしても立てないから。

—強烈なテイクダウンでしたね。その

スポンサーの文句を言うのは違うと思う。
対抗戦の盛り上げ方として間違ってます



セミファイナルで青木真也 vs 廣田瑞人の衝撃的なフィニッシュシーンを観たあとの魔裟斗 vs アンディ・サワー。スロースターターのサワーに対して、魔裟斗が序盤から積極的に仕掛ける展開に。3分5ラウンド闘い抜き見事に勝利した魔裟斗は、愛する妻、選手、スタッフ、ファンに温かく見送られてリングを降りたのだった。

して廣田選手の腕を固めてパンチを顔面に落としていく、と。

北岡 廣田選手が取られてる腕を切るという行為がまったくできていなかったですね。しかも、ああいう場面では定石として早めにバックをあげないといけなかったのに、それも遅かったんです。そういうしてるうちに上に乗られて、将棋でいうところの詰んだ状態になった。そこで廣田選手はタップをするという選択をしなかったわけですよ。

—レフェリーも止めませんでしたね。

北岡 レフェリーは止められませんが、あの状況では。ちゃんと腕がパキッとなった瞬間に止めて入っていたし、レフェリングはあれでいいと思います。でも、廣田選手はパンチャーで、折れたのが右腕ですからデリケートな部分ですよ。まあ、今回の廣田選手に関して言えば体重が69キロだったんですよ(試合は70キロ契約)。その時点でコンディションが良くないのはあきらかですよ。ジム(GUTSMAN修斗道場)を辞めて、練習環境も変わったろうし。そういうタイミングで迎えるような試合ではないですよ。本場に変ったんだらうなと思います。ろくに話したこともないですけど、いろんな気持ちの部分を感じることはできるし。……まあ、僕は両者の気持ちかわかるんで「お疲れさまでした」という気持ちです。

—腕を折るということについては?

北岡 それは試合の中のことで、青木が責められることではないと思います。さっき言ったようにレフェリーにも止められない。廣田選手はタップをしないという選択をした。これは仕方ないですよ。後味は悪くなりましたけどね。

—で、そのあとに中指を立てるといふのは?

北岡 それは雑誌で言うことじゃないと思います。僕は直接の先輩なんで、彼と直接話しますよ。

—対抗戦が決定して、青木選手や川尻選手は当然、納得していない部分もあったでしょうし、とくに青木選手は「親であるDREAMスタッフの顔に泥を塗られた」と憤って、カード決定までの経緯でいろいろあったというのを匂わせていました。ドン・キホーテが口を出したと言われてますけど。

北岡 これは青木や川尻さんがどうのこうのという話じゃまったくなくて、そのことをとやかく言うのはおかしい話だと思っています。スポンサーですから、文句を言うのは違うと思うし。そういう部分で煽るのは、対抗戦の盛り上げ方としては間違ってますよ。

—かつて、故・橋本真也さんがSWSを『金権プロレス』と批判した『週プロ』に対して「お金を出してくれている人のことを悪く言うな!!」って言ってましたよね。

北岡 そうですね。お金出してくれてる人を揶揄するのは僕もおかしいと思います。DREAMと『戦極』というイベント同士の対立構造ならいいと思うんですけどね。ただし、何度も言いますが、タイトルマッチを崩されたという青木や川尻さんの怒りのベクトルでの、試合への気持ちの持っていく方がいいと思いますよ。とくに川尻さんは本場にかわいそうだと思いますし。横田さんにしても廣田選手と試合するより、川尻さんとやるほうが旨味があるでしょうし。

—対抗戦が決まっただけの横田選手のマイクは本場に素晴らしかったですよ。『魔裟斗選手と試合したら、俺のほうが善戦してた』、俺ならKOされることはなかった」とか。

北岡 あの人は本場におもしろいですよね(笑)。あれでいいのか? って見方もできますけど、もう仕方ないですよ。それが横田さんです(笑)。まあ、そんなのはさておいて、今回の対抗戦はドン・キホーテがスポンサーにすることによって、その条件として『戦極』の選手の試合を『Dynamite!!』で組むというビジネスだと思えます。そういう事情をわかっている青木真也もいるし、「この野郎、タイ

トルマッチを潰しやがって」という青木真也もいるということです。多重人格とはちよつと違うと思いますけど、いろんな思いがあったと思いますよ。

——引き裂かれる思いの中でどういうふうに関をコントロールするの、ということですね。

北岡 そうですね。控室で青木は柴田勝

頼vs泉浩を観ながら柴田選手

のことを「プロですよ〜」

べつに相手のことを憎くない

のに、睨んでる」って言っ

たんですよ。

——なるほど。ほかの選手は

対抗戦という座組みの中で、

因縁や関連性がない中でも煽

っていったわけですけど……。

北岡 郷野(聡寛)さんと桜井

(マッハ速人)さんの試合は

二人のコントラストが顕著で

したよね。郷野さんはマッハ

さんのことをずっと見てて大

晦日の舞台で勝つということ

で意気込みがハンパじゃなか

ったと思うんですけど、桜井

さんにしてみれば「郷野さん

と？」って思いもあったでし

ようし。

——「食ってやろう」という気

持ちが強いほうが結果を出し

たのかもしれないね。そう

いう部分で言うと、「戦極」ラ

イト級の二人も食ってやろう

という気持ちは強かったんだ

と思うんですが、逆に青木選

手と川尻選手の「俺たちのタ

イトルマッチを崩しやがっ

て」という怒りが上回ったか

たちになりました。

北岡 そうですね。川尻さんと横田さん

の試合は、業界のためには横田さんが勝つ

ちやまずいだろうと思ってました(笑)。

悪いけど、顔じゃないでしょとは思ってま

した。実際、川尻さんが勝ったほうがいい

よなと思ってましたよ。青木と廣田選手

に関しても、同じように思っていましたけど



08年の「戦極ライト級グランプリ」から続く北岡と横田一則の因縁。「ワンマッチなら俺のほうが強い」と再戦を訴え続ける横田に、微笑み返しという戦法で返じる北岡。川尻 vs 横田についても北岡らしい見方を披露してくれた。



吉田秀彦vs石井聡は対抗戦ではなく「雷電杯」としてSRCルールで行なわれたが、あらゆる逆風を一身に受け止めデビュー戦の石井からパンチでダウンを奪い判定勝利を挙げた。落ち着いた吉田の姿に北岡もシビれた!!

石井聡選手は童貞捨てただけですから上手にできるわけがないんですよ

ね。廣田選手の紹介VTRにしても「五味隆典に勝った北岡悟に勝った男」という紹介のされ方だったじゃないですか？ 結局、そういうことなんですよ。

でも、廣田選手はこれから

大変だと思えますし、気持ち

も多少は察せましますし、「負けて

人の痛みを知ればいい」なん

てことは思わないし、言いま

せん(真顔で)。

——北岡さんが負けた直後に

「彼も人の痛みを知ればいい

と思えます」と発言した五味

(隆典)選手とは違う、と(笑)。

北岡 ええ。多大なプレッシ

ヤーを背負っていた青木の気

持ちもわかります。

——じつは僕は青木選手の試

合を引きずってたせいで、直

後の魔斗vsアンディ・サワ

ーが、いま一つつまらない感

じてしまったんですよ。

北岡 ああ、確かに。僕も魔

斗選手は、確かに。僕も魔

合はリングサイドで観るう

思ってたんですけど、青木

廣田のあの試合は、確かに

したね。相手のモチベーション

まともに観てなかったです

よ。青木vs廣田の試合のこと

ばかり考えて、どうでも

よくなっちゃったね。

魔斗vsアンディ・サワ

ベルが高い試合だったと思うんですけどね。

北岡 でも、プロ格闘技ってそういうものじゃないですよ。

——そうなんですよ。

北岡 そういう意味では、石井慧選手なん

か本当に心からどうでもよく感じちゃい

ましたよね。なんの魅力も感じなかった

なあ(キツパリ)。

——あの試合は逆に吉田さんが魅力的に

見えましたね。

北岡 そのとおりですね。カッコよかつ

たですよ。やっぱり石井選手と吉田さん

じゃ明るさが違いますよ。

——明るさ？

北岡 人間力ですよ。本当の意味での集

まってくる人の数が違うじゃないですか。

入場式でも答えが出てたじゃないですか。

石井選手のとくに全然声援がなかったで

しょ。入場式のときも、石井選手に

「ようこそ」って声援がなかったんですよ。

会場が不穏な雰囲気になりそうでした

からね。

北岡 まあ、童貞捨てただけじゃなく、

手にできるものがないんですよ。石井

慧は、確かに。僕も魔斗選手は、確かに

したね。相手のモチベーション

まともに観てなかったです

よ。青木vs廣田の試合のこと

ばかり考えて、どうでも

よくなっちゃったね。

魔斗vsアンディ・サワ

北岡 でも、あの試合を観るかぎり石井選

手は、普通に、普通に、普通に、普通に

普通に、普通に、普通に、普通に

普通に、普通に、普通に、普通に

普通に、普通に、普通に、普通に

普通に、普通に、普通に、普通に

つとやり続ける体力はさすがにあるようですし。いろんな意味でこれからでしょう。

— 対抗戦でほかにもおもしろいと思ったのはどの試合ですか？

北岡 やっぱ小見川(道大)選手は凄かったですね。もともとライト級では振るわなかったけど、フェザーに落としてどうなんだ？ という昨年1年の始まりだったと思うんです。小見川選手はフェザー級の日本人トップと目されている高谷(裕之)選手にKO勝ちで。金ちゃん(金原正徳)もKID選手に勝ちましたからね。

— 09年はDREAMと『戦極』が両方ともフェザー級トーナメントを開催してましたけど、『Dynamite!!』まではDREAMのほうがテレビ映えるし、実力も上だろうと思われてました。それを『戦極』が実力を証明してひっくり返した試合でしたよね。

北岡 『戦極』に上がる前までは、金ちゃん(アライ(ケンジ))とパンクラスで査定マッチで闘ったり、小見川選手も修斗で試合してましたからね。

— 1年で成り上がりしましたよね。そういう意味では、小見川選手とか、金原選手とか、横田選手の言い訳とか、『戦極』もいろいろ見どころは増えましたけど。

北岡 でも、結果的には『戦極』の選手で本当の意味で大会の顔になれたのは僕しかいなかったわけじゃないですか。ほかの選手は顔になれなかったというか、顔じ

やなかったんですよ。みんな顔になることを拒否してるのか、顔になるチャンスなのを気づいてないのか。やっぱ、そういう部分でいうとKID選手とか所(英男)さんは凄いですよ。

— 今回の対抗戦で、DREAMと『戦極』との選手間に意識や華の差はありましたか？

北岡 ありますよね。何かを背負ってる意識の差はありましたよ。でも、対抗戦じゃなくて雷電杯でしたけど、吉田さんにはそういう意識は感じましたよね。政治的な事情も含めて、逆風の中で背負ってリングに上がるカッコよさはありました。

— 今回は『戦極』を一人で背負い込んだイメージはありましたかね。じゃあ今後、北岡選手は何を背負いますか？

北岡 背負うというよりは僕はパンクラスを担うので精一杯な部分もあるんで、あまり多くを求めるなというか、うっとうしいというか。『戦極』ではチャンピオンにならせてもらいましたけど、その責任は取ったと思ってますし。パンクラスをなんとかしたいという気持ちはありますけど、現時点では『SRC』をどうにかしたいという気持



きたおか・さとる ■1980年2月4日、奈良県出身。パラエストラで総合格闘技の練習を積み、パンクラスismに入門。パンクラスでキャリアを積み、08年から『戦極』に参戦して五味隆典を破り初代ライト級チャンピオンに。廣田瑞人に破れて王座を明け渡した。現在は5月の復帰戦を目指してトレーニング中。168cm、70kg。

ちはないです(キツパリ)。どういう体制になるかも決まってるし。

— でも、またDREAMとの対抗戦があるとしたら『戦極』軍の一員になるわけですよ？

北岡 そうなんでしょうね。でも、川尻さんや青木と試合するときに、その枠組みではやりたくないとは思っています。それこそ「安田会長に刺せと言われたから刺す」という感じではないです。

— それは自分が刺したいから刺しにい

すけど(笑)。

大会前の記者会見で青木選手は「五味隆典と北岡悟と國保広報のいない『戦極』ってどうなんだろう？」という発言がありましたよね。北岡さんが対抗戦に出ないという状況を言いつつ、國保広報を「解任」と発表したワールドビクトリーロードに対する牽制のようにも聞こえるんですが、この発言はいかがですか？

北岡 五味はいいと思いますけどね(キツパリ)。……五味がいたからいまの僕があるのか(笑)。まあ、『戦極』から『SRC』になって体制も変わりますからね。ちなみに、煽りで青木が「DREAM愛」って言ってましたけど、愛って見返りのないものですよ(真顔で)。

……ブツ。ごめんなさい、ちよつと笑っちゃったんですけど(笑)。詳しく聞かせてもらっていいですか？

北岡 愛って与える一方になるかもしれないものなんですよ。

— 報われないかもしれない、と。

北岡 そうですよ。僕は確実にパンクラス愛はありますけど、それは給料をもらってるから愛してるのかもしれないし。

— なるほど。愛、イコール労働なのかという問題も浮上しますね。

北岡 でも、それは本当の愛なのか？ ひよつとしたら、青木の言ってる「愛」というのは、ろくにお金が出てないけど頑張ってるんだぜ!! ってアピールかもしれない。あるいはギャラが跳ね上がって張り合いが出たからやっただけ!! というアピールなのかもしれない。それは愛と言えるのか？ というふうには思っちゃいました。これ書きちゃってください(笑)。

— わかりました(笑)。

「10年1月1日/東京・LOUTUSパラエストラ世田谷にて収録」

川尻さんや青木と試合するときには『戦極』軍の枠組みではやりたくない

北岡 そうですね。ドン・キホーテ側であるワールドビクトリーロードの皆さんとは親しくさせてもらっているんで、そういう人たちの思いはなんとなくわかってます。それを見捨てるつもりではないんです。安田会長の「格闘技が好きだ」という情熱もわかってるんで。

— 北岡さんはドン・キホーテのCMにも出てるし。

北岡 まあ、そうですね。コントみたいで



「2009年はプロになれた年」

所 記者の皆さんも正月早々、仕事で大変ですね。

所 所さんだって、いま取材中ですよ(笑)。

所 僕はもう大晦日に試合が終わったんで、もう全然仕事してる感じじゃないんですけど。

所 インタビューもちゃんと仕事としてやってください(笑)。それに毎年毎年、年末はクリスマスも何もなく、ひたすらトレーニングと減量で大変じゃないですか。

所 それは、逆にいいですけどね。忘年会とか断る理由ができて(笑)。行ったらキリがなくなっちゃうんで。

所 なるほど(笑)。なかなかそういう理由がないと断れないことが多い。

所 そうですね、ホントに用事がないと、行かないじゃない忘年会って多いんですよ。だから、大晦日に仕事があるのはいいですけどね。

所 というわけで、あらためまして、あけましておめでとうございます。

所 おめでとうございます。

所 そして昨日の勝利もおめでとうございます!

所 ありがとうございます。

所 2009年は大変な年でしたけど、勝利で締められたのはよかったですね。

所 そうですね。年間の戦績が2勝2敗で勝ち越せはしなかったんですけど、最後に勝てたのはホントに良かったです。

所 去年の前半は、DJ・talkie選手に敗れて(前年から)3連敗となったこともあって、かなり悩んだじゃないですか?

所 そうですね、大変でしたけど、負けたあと、逆にみんな優しく接してくれたとか、支えられた1年でしたね。

所 たとえはどんな方々に?

所 前田(日明)さんとか(ボクシングト

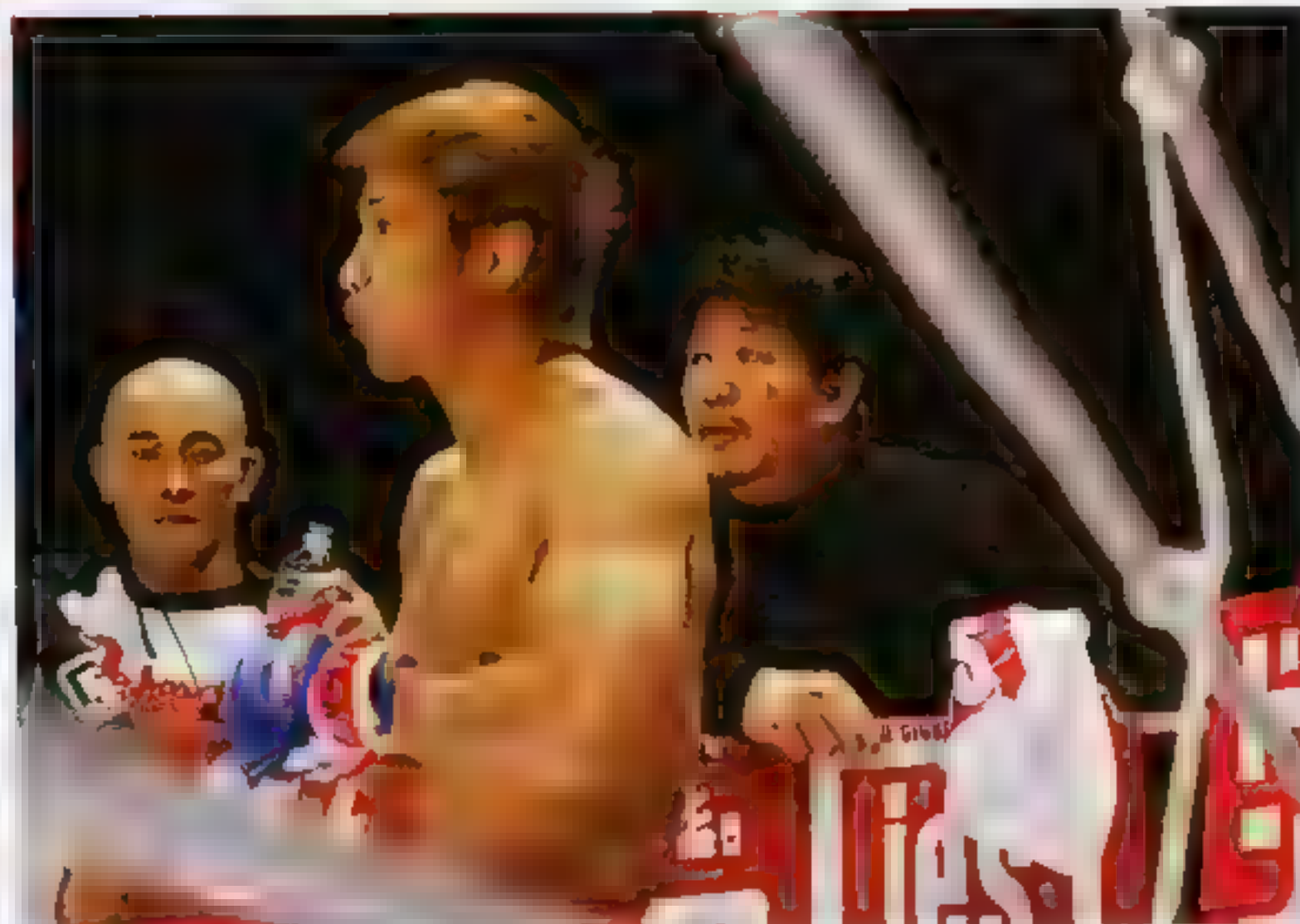
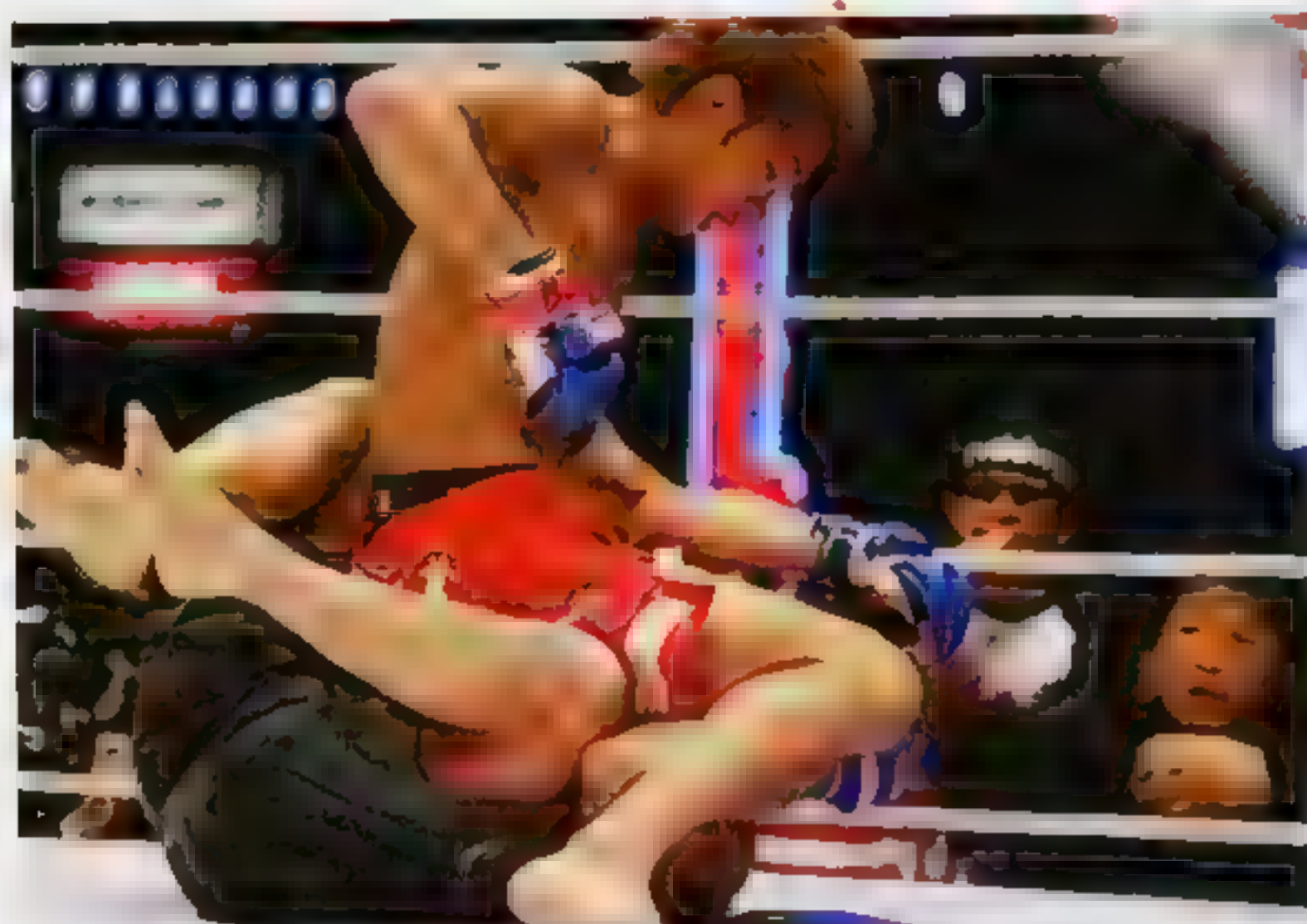
Hideo Tokoro

対抗戦が最も似合わない男

所 英 男

打倒KIDを目指しDREAMフェザー級GPに出場するも、1回戦でDJ・talkieの完勝を喫し、前田日明からの大ダメ出し大会でスタートした所英男の2009年。しかし、その後は敗者復活で勝ち上がり、高倉裕之との準決勝では敗れるも激闘を展開。そして大晦日にキム・ジョンマンを破り、なんとか有終の美を飾った 追い込まれ、一皮剥けた所に2009年を振り返ってもらった。

聞き手 堀江カズ 撮影 菊池寛夫 試合写真 乾晋也



2009年といえば、御大・前田日明が所英男のセコンドにつくようになった年でもある。今回のキム・ジョンマン戦でも当然、セコンドにつき試合中にアドバイスを送り続けていた。所にとっては、なんとも心強いと同時に気が引き締まるようなセコンドだ。

レーナーの)野木さんとか、元リングスの金原(弘光)さん、あとは地元の友だちや家族なんかも含めて、凄く気にかけてもらえたんですよ。

所 それだけみんな所英男に期待してるというか、もう「回頭張れ」ということなんでしょうね。

所 それか、よっぽどかわいそうだと思われたのか(笑)。

所 確かに、DJ選手に負けたあとは、はたから見てもかわいそうオーラが出てました。

所 ホントですか? かわいそうオーラ出てましたか……(苦笑)。

所 でも、それを乗り越えてというか、自分の中で吹っきて、一つ上のランクに行けた感じはありますか?

所 そうですね、1コ精神的に上に行けましたし、練習もホントにやっただ、そういう意味でも上に行けたと思います。あとは今年、もうちょっと結果を出して、DJ戦とかを笑い話にできたらなって。まだ、ちょっと笑い話にはできないんで。

所 DJ戦のあとは、試合直後にもかかわらずダメ出し大会だったんですね?

所 そうですね、前田さんにかなりダメ出しされて、昨日もダメ出しされまくったんですけど。

所 昨日のキム・ジョンマン戦後も恒例のダメ出し大会でしたか(笑)。

所 「おまえはオカマか!」って言われて……。

所 ダハハハ! どこかどうオカマなんですか?

所 「踏み込んでジャブを打て」って言われてたんですけど、踏み込みが足りなかったんで「オカマみたいなジャブ出しやがって」って……。



[09.12.31 Dynamite!!]

埼玉・さいたまスーパーアリーナ

○所英男 vs キム・ジョンマンX

(3R終了 判定 3-0)

当初はバンクラス王者マルロン・サンドロとの対戦が予定されていた所だったが、サンドロが傷欠場で急きょキム・ジョンマンと対戦。所はストライカーであるジョンマンと殴り合いを演じ、1Rには飛びつき三角絞めを仕掛けるなど、らしさを発揮。判定勝ちでDREAMに勝利をもたらした。

試合後、前田さんに「おまえはオカマか！」ってダメ出しされました

——オカマみたいなジャブ(笑)。

所 でも前田さんにそういうことを言われるのってうれしいんですけどね。

——前田言語で怒られると、前田ファンとしてうれしい(笑)。

所 はい(笑)。

——ただ、ボクなんかは見てて、打撃の積極性が凄く見えた気がしますけどね。

所 まだ自分でビデオを見返してないの、なんとも言えないんですけど、野木トレーナーには「打ち方をようやくできるようになったんで、今度は使い方を教える」って、言っていただったので、早くその練習がしたいですね。

——パンチ以外にもヒザ蹴りが非常に有効でしたよね？

所 ヒザはあんまり練習してないんですけど、ノリでやったら当たりましたね(笑)。

——ノリであんな強烈なヒザが打てるんですか？

所 やっぱりすべては体幹なんで、パンチがしっかり打てるようになって、軸がしっかりしたことで、ヒザも出せてるんだと思います。つながってるんですよ。

——本格的なボクシングの練習が、すべての面でいい効果につながっている、と。

所 そうですね、ボクシングをやるようになって走り込みをするようになりました。いい感じにつながってますね。

——去年、内藤大助選手のキャンプに参加したりして、「トップのプロスポーツ選手ってこういう練習をするんだ」って思ったりしたんじゃないですか？

所 そうなんです。なんか内藤さんと一緒に練習するようになって、スポーツを見る目が変わりました。

——みんなプロスポーツ選手は、こんなに凄く練習してる人たちなんだって(笑)。

所 そうですね(笑)。自分なんかは、山本(暁)さんのジムがなくなってから、ホントに仲間たちとサークルみたいな感じで練習してたんで。

——それが30歳越えてからトップアスリートの練習を始めて(笑)。

所 もっと若いときからやってたらよかったんですけどね、こればかりはしょうがないですけど。

——こういう練習をしたらいいかもわからなかったってことですよ？

所 そうなんです。いまは内藤さんのキャンプに参加させてもらったり、野木さんに指導してもらったり、前田さんとマンツーマンで4時間練習したり、ホントにいい練習ができてます。

——前田さんと4時間って、肉体的にも精神的にも鍛えられそうですね。

所 精神修行でもあるって考えてます。

——あんな怖いコーチもないでしょうからね(笑)。

所 いや、でもホントに僕の身体のこと凄く気遣ってくださるんで、愛情を感じますね。だからサボれないんですよ。適当に教えてくれる人なら、こつちも休んだりサボったりするかもしれないでしょうけど、本気で教えてくださってるんで、僕も本気でついていくっていうか。

「コーチ陣が本気だからこそ、それに応えなくては失礼だ、と。」

所 はい。だから、ようやくプロになってきたなっていうか(笑)。情けない話ですけど。

— 去年はようやくプロになれた1年だった。

所 そうですね。

— そうなると、プロとしてはリング上でのしゃべりも、そろそろ覚えなさいといけないんじゃないですか？(笑)。

所 ああ……。

— 昨日も戦慄のマイクパフォーマンスを発揮してましたけど(笑)。

所 前はもうちょっとマシだった気がするんですけど、どんどんしゃべれなくなっているっていうか……。昨日はホントに恥ずかしくて、内藤さんに挨拶したあと、走って逃げるように控室に戻ったんですけど。

— 内藤さんに何か言われたんですよね？

所 そうなんです。リング上で「もう一丁お願いします」って言ったんですけど、内藤さんに「何言ってたの？」って言われて、全然伝わってなくて。

— 「引退はしないで、もう一度練習お願いします」って意味で言ったんでしょ？

所 もう焦っちゃって、試合後、友だちからのメールとかも「何言ってるかわからなかった」とか、試合じゃなくてマイクのことが多くて……。だから、今後はそういう

面でもプロを目指そうと思います。

では、今年の目標は？

所 やつぱり一試合一試合勝っていったって、フェザー級のチャンピオンになることと、KIDさんに勝つっていうことは変わらない目標です。あとはZSTに仕事を取ってきてもらって、しゃべる仕事も上手になりたいと思います(笑)。

— 打倒KIDといえば、ZSTの盟友・金原正徳選手に先を越されたかたちになりましたけど。

所 そうですね。悔しいんですけど、うれしいですね。昨日も(KIDとの)試合が終わったら、真っ先に僕の控室に来て「な



キム・ジョンマンに判定勝ちしたあと、リング上で「内藤さん、もう一丁お願いします」とマイクアピールをした所。しかし、リングサイドの内藤に挨拶にいくと「なんて言ったの？」と返され、まったくメッセージが伝わってなかったことが判明した。

んかすいません」みたいなことを言ってくれて。まあ、前から「KIDさんとやりたい」って言うててきてない僕が情けないんですけど。ホント刺激になりましたね。

— 今回、DREAM vs SRCの対抗戦というかたちで行なわれましたけど、それこそ戦極フェザー級王者の金原選手と闘いたい気持ちとかはないですか？

所 そうですね……。昨日の試合観たら、メチャクチャ強かったですからね(笑)。僕はまだ結果も出せてないんで、それも視野に入れつつ、頑張っていこうと思いますけど。

— 所選手は対抗戦を今年も続けたいって気持ちがありますか？

所 それはまったくないです。

— あ、ない(笑)。まあ、所さんに殺伐とした対抗戦は似合わないとも思いますけど。

所 「Dynamite!!」の記者会見でも、青木さんや川尻さんがピリピリしてるの見て、「僕がここにいていいのかな？」って思いましたから。

— 所さんが、会見で「おい、黙れよ！」とか言われたら、ホントに黙っちゃいそうですよ(笑)。

所 もう試合できなくなりますね、シユンとしちゃって。ああいうふうに、言われるのダメなんです。

— 因縁つけられると、もうダメ(笑)。そう考えると、高谷裕之戦とか、よく受けましたよね。

所 あれはまあ、事務所の力が弱いんで。ダハハハ。自分の意思で受けたわけじゃない(笑)。

所 受けざるをえなかった。そう認識してます。

— 大きな力が働いた、と(笑)。では、大

晦日も当初はマルロン・サンドロっていう強敵が予定されてましたけど、あれも受けざるをえなかったわけですか？

所 いや、マルロン戦は、どうせやるなら強い選手におもいきり挑戦したいって気持ちがあったんで、あれは自分で決断しました。

— いい意味で吹っきたというか。

所 そうですね。やるしかないって腹を決めたというか。1年前だったら絶対に断ってたと思うんですけど。

— 「サンドロだけはやめてくれ」と(笑)。

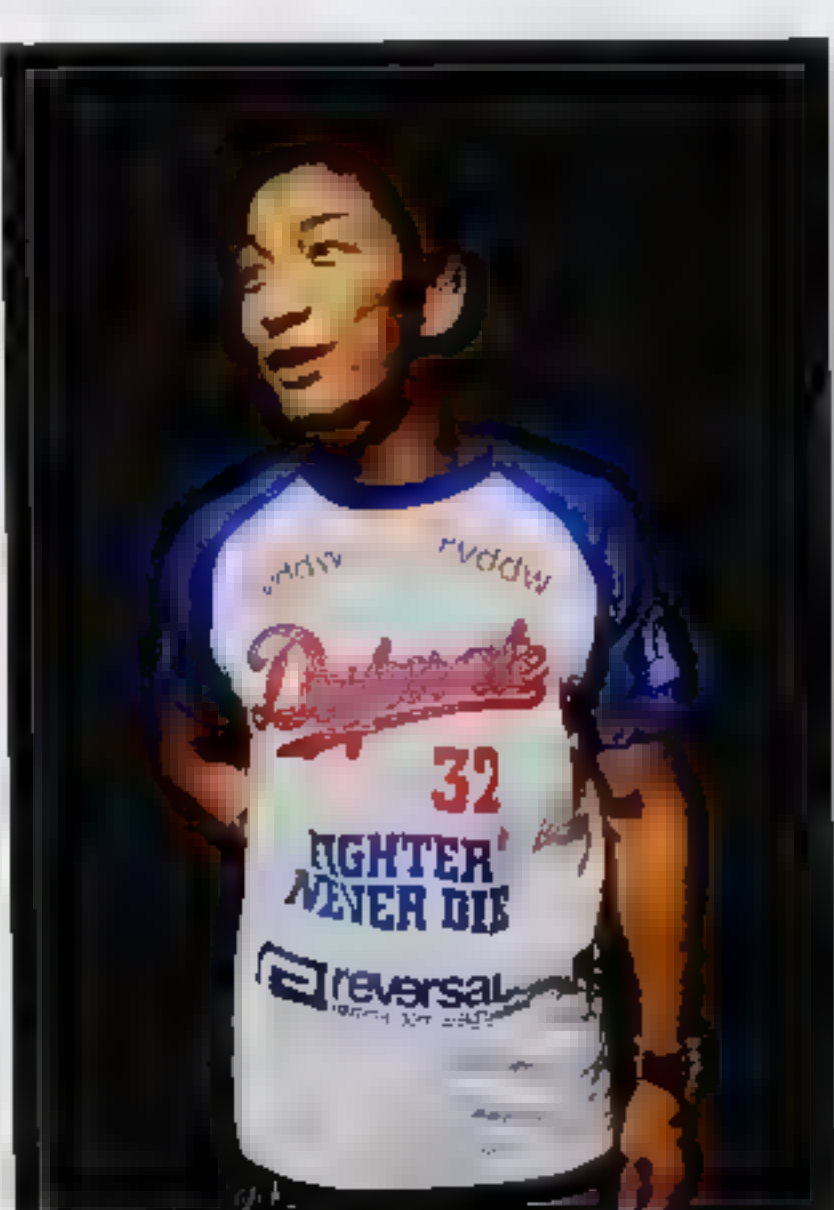
所 間違いない、そう言っていましたね。でも、今回はDREAMの代表に選んでいただいたんで。僕より強い人がいくらでもいる中で選ばれたから、とにかくやってやるぞって思いました。

— では、精神的に強くなった所選手に、2010年は「決闘」みたいな闘いも期待してますよ。

所 いや……。そういうのは……。これは持つて生まれた性格なんで、あきらめてるんですけど。内藤さんもイジメられっ子から世界チャンピオンになってるんで……。頑張ります。

— 頑張ってください！

【10年1月1日/都内・某ホテルにて収録】



ところ、心でお1977年8月22日、岐阜県出身。数々のアマ大会を経てZSTで活躍した後、「HEROS」で人気爆発。DREAMではフェザー級戦線で打倒KIDと王座奪取を目指す。170センチ、63キロ。

僕が記者会見で「おい、黙れよ！」とか言われたら、試合できなくなりますね

「月見草」がジエラシーを原動力(?)に
マッハとの同期対決で劇的勝利!

「つらい時期も
あつたけど
いまが人生で
一番幸せで
すね」

男の中の男
出てこい

いや、郷野さん、マッハ戦の大勝利、
本当におめでとうございますー
郷野 ん、なんか素直に信じられない自
分もいたんですけどねえ。

クククー それくらいうまくいった
ってことですよ。入場から試合終りま
で、郷野さんのやりたいことが全部出しき
れたって感じじゃないですか。

郷野 やっぱ、最高に楽しかったのは入
場ですね。ただ、俺は何もやってないん
ですよ。神輿に乗っけてもらっただけで。

周りが準備してくれたわけですか。

郷野 氣志團の綾小路(翔)さんから「全
て僕らがやるんで、大船に乗ったつもりで
いてください。最高の大晦日にしましよ
う」と言ってもらえて。試合に集中で
きるように、気を配っていただきましたよ
ね。ありがたかったです。衣装さんも含め
て、チーム氣志團の皆さんには感謝の言
葉もないですね。

入場を観て、氣志團の「One Ni
ght Carnival」ってチョイス
が凄く、直球、だなんて思ったんですよ。
小細工なしっていうか。まあ郷野さんの
場合は入場自体が小細工だったはずなん
ですけど(笑)、そういう感じがしなかつ
たんですよ。まさに「世一代の晴れ舞
台って感じで。

郷野 ああ、確かに直球だったのかなあ。
そのせいか、俺が持ちよかったですよ。
しなくてたし。やっつけて!!に氣持
しいから、踊ってるときは「パーアク
ション」になっちゃうのが自分でもわかり
ましたから(笑)。頂点はあそこだったん
じゃないかっていう感じがしましたね
(笑)。

で、試合がまた見事だったじゃないで

すか。1ラウンド後半にきれいにテ



Akihiro Gono

ザ・『戦極』・センセーション

郷野聡寛

郷野兄さんがやってくれた。戦前からマッハに対して「俺は生まれつきの脇役だけど、アイツは常に主役だった」と語っていた「月見草」が、大舞台で見事に一本勝ち！脇役魂を見せつけた郷野が、自分の集大成と位置づけた一戦、さらに格闘技界のあるべき姿について熱く語る！

聞き手 橋本宗洋 構成 鈴木佑 試食写真 乾智世

すか。1ラウンド後半にきれいにダウンを決めて、2ラウンドは完全に間合いをつかんでましたし。

郷野 1ラウンドは固かったですね。試合の序盤って、身体があっただまってるだけじゃなくて目もあつまってるんですよ。

ああ、そういうことがあるんですね。郷野 相手の攻撃に対して、反応が遅れるっていうか。テイクダウンも、流れって言うかパンチをよけた結果として懐に入れたんですね。それで自然に相手を持ち上げられた感じで。(フィジカルトレーナーの)和田のおっさん(和田良覚氏)が喜んでましたけどね。「それがいいんだよ！自然にいい身体の使い方ができる」って。

そこから、2ラウンドに本格的に試合をつかみだした感じですか。

郷野 2ラウンドからいい感じになってきましたね。

郷野さんの蹴りが全部当たって、マッハさんのパンチは完全に見切って、っていう展開でしたよね。

郷野 楽でしたよね。自分のほうが、わずかでもリーチのアドバンテージがあると「こんなに楽なんだ」っていうのを感じました。

確かに、これまでは大きい相手とやってましたもんね。

郷野 ビルみたいなヤツとはつかやってましたから(笑)。ウェルターに落としてからの相手の平均身長って、たぶん185センチを超えてると思うんですよ。

そういう苦しい経験が活きた、と。寝技でも見事にバスタードして、腕十字を極めて。完璧でしたよね。

郷野 「俺の人生、こんなうまくいくはず

ないな」って思いましたけどね(笑)。十字は、マッハが動いてきたときに、重心が十字を仕掛けるのに一番いい状態になったんですよ。それで「あつ、これは十字に付ける」と。

——自然の流れに反応できたというか。

郷野 そういうふうにできたのは、欲を出さなかったっていうのが一番大きな要因ですね。試合の前に、ボクシングトレーナーの野木(丈司)さんが言ってくれるアドバースの中に、毎回俺が長い時間抱えていた問題を解決してくれるものがあるんですよ。

——それが今回は「欲を出さない」ってことだったんですね。

郷野 「欲を出すと、自分の理想の距離よりも少し詰まって懷を広く使えなくなるから」って。確かにそうだったんですよ。強いパンチを打とうとすると、胸から前に出ていく感じになって窮屈になっていたから。あの一言は大きかったですね。

——「欲を出さない」っていうのは、単なる精神論じゃないんですね。

郷野 いや、だから格闘技って深いですよ。まだまだ知らないことがあるんですからね。たぶん俺、知らないことだらけで引退するんだろうなって思いましたよ。

——試合全体を振り返ると、やってきたことが見事に活きた感じじゃないですか。和田さんとのフィジカルトレーニングしかり、野木さんとのボクシングしかり、それとUFCでデカイ相手とやってきたこととか全部が活きましたよね。

郷野 階級落としてから、俺グラバカでも

ちっちゃいほうになりましたしね。練習で常に自分より大きい相手とやってるし、そういうことが全部、細胞の一つ一つに染み込んでましたよね。

だから、マッハ選手という相手も含めて、郷野さんの歴史が凝縮されてたような気がするんですよ。

郷野 公開練習でマッハへのジェラシーを言いましたけど、こういう結果になって



[09.12.31 Dynamite!!]

埼玉・さいたまスーパーアリーナ

○郷野聡寛 vs 桜井“マッハ”速人X

(2R 3分56秒 腕ひしぎ十字固め)

郷野は氣志團の生歌とともに半ラン&リーゼント姿で登場！ 1R、マッハのフックをダッキングでかわした郷野は胴タックルで豪快にテイクダウン。2R、郷野はサイドポジションからパウンドを落とし、それをマッハが嫌がったところで一気に身体を回転させて腕十字へ！スター街道を歩いてきた同期から劇的な一本勝ちを収めた。

強くなる近道は弱さを受け入れることだつて思えるようになった

……「つて言いだしたり、今回の公開練習でも、先を走ってきたマッハ選手へのジェラシーとかコンプレックスをさらけ出したじゃないですか。ああいうことって、現役の選手がなかなか言えないですよ。

普通は認めたくないもんじゃないですか。郷野 それがモチベーションのすべてではないですけどね(笑)。でも、若くして才能を発揮する人って一握りじゃないですか。そういう人に対してジェラシーとか悔しさを感ずる人って多いと思うんですよ。俺もその一人だったから。

——そういうことを認めて、虚勢を張らない郷野さんに、けっこうグツときたんですよ。かなり変化というか、成長してるんだらうなつて思いましたし。

郷野 8月にダン・ホーンバックルにKO負けして、その衝撃で頭の回路がちよつと狂ったんだらうね(笑)。あれから、だいぶ欲がなくなってきたから。自分は格闘技が好きだからやってるんだつていう。有名になりたいとかじゃなくてね。テレビとか出なくても、大好きな格闘技だけで食べていけることの幸せを感じるようになったし。今回もね、出られなかったら仕方ないつて思ってたから。試合が決まっても決まらなくても、俺がやることは変わらないつていうか、毎日コツコツやるべきことをやるだけだつて。

——そういう心境になったところで大舞台のチャンスが巡ってきて、いい勝ち方もできてつていう。

郷野 不思議なもんですよね。

——欲を出さないし、へんなあがきをしなくなった感じですよ。

郷野 それで楽になりましたよ。テレビの動きであつたりとか、自分への評価って、自分じゃコントロールできないじゃないですか。俺がやれるのは練習を一生懸命やって、試合で結果を出すことだけで、それをどう判断するかは周りの仕事です。コントロールできないことに關してストレスを溜めることがなくなりましたよ。

——ある種の達観というか。

郷野 虚勢を張らないつていうのもその一つですよ。ブログにコメントをくれる人とか、ファンの人たちは本気で応援してくれるわけじゃないですか。へんに虚勢を張るのつて、その人たちに對しての裏切りじゃないかなつて。

——ほお。

郷野 これはファンに對しても女の人に對してもそうなんですけど、俺のカッコ悪い部分、弱い部分も含めて判断してもらいたいし、そして強くなる近道というかコツは、自分の弱さを受け入れることだつていうね。そういうふうに見えるようになったのも、8月のKO負けがあつたからですよ。あそこで負けたのがよかったんだと思いますよ。

——それプラス、僕は今回の試合で郷野さんの歴史をトータルで感じたんですよ。修斗で食えない時代があつたりとか、パンクラスでヒールになったりとか、UFCで苦しんだりとか、いろいろあつたうえで大

晦日の大舞台で輝いてる郷野さんがいる
っていうのが感慨深くて。

郷野 ああ、橋本さんとは「ファミレス事件」の頃からの付き合いですからね(※かの有名な「ファミレス事件」については各自調査！)。

あのときはネタにしちゃって申し訳なかったですけど。なんかいろいろ思い出しちゃったんですね。

郷野 そういうこともあって、いまがあるっていうね。で、結果としていまが一番幸せですよ。俺の人生、いまんとこ悪くないですよ(笑)。

もう一つ印象的だったのが、試合後に「偉い人」っていう言葉を使って業界へのメッセージを発信してたことなんです。ね。小さい世界で自分の利益を追求したり守ることじゃなく、この世界を大きくしてほしいって言ったかったと。

郷野 それもやっぱり、8月の負けが大きいですね。その前はケガが長引いたこともあって、格闘技が嫌になりかけた時期もあったから。知り合いのつてを頼って、プロ野球の入団テストを受けてみようかって真剣に考えたこともありましたね。そういう時期を経て、俺は本当に格闘技が好きなんだって気づけたから、この世界の「偉い人」に対して言いたかったんですね。

今回の大晦日も、裏事情がクローズアップされることが多かったです。

郷野 俺は「偉い人」がどんな人か知らないんですけど、知らないままだからこそ言えるなって。人間関係とか個人の感情と

かで動いてても、誰も幸せになれないじゃないですか。格闘技って野球にも負けなようなことやってるはずだし、もっと広い視野で、ファンに喜んでもらうことを一番に考えたほうが、この世界が大きくなる可能性があると思うから。今回がそのきっかけになればと思うんですね。

郷野 青木選手はどう感じました？

郷野 残念でしたよね。格闘技を大きな世界にしていきたいという思いに対して、あの行為はマイナスになっちゃいますよね。

青木は世界に通用する選手で、影響力も大きいんですから、よけいに腕を折ったことに

対してはどうですか？

郷野 俺の意見としては、レフェリーに止めてほしかったですね。折ることも可能な体勢にされた時点で負けだと俺は思うから。そこも残念だし、そのケガで廣田っていう才能のある選手にブランクができてしまうのも残念ですよ。3つの意味で残念でしたよ。

そういうことをしっかり言えるのも、郷野さんくらいのキャリアがあればこそでしょうね。それでいて、選手として枯れてないどころか絶頂期なんじゃないか



この・あきひろ 1974年10月7日、東京都出身。さまざまなアマチュア大会で「天才」の名をほしいままにし、修斗、そしてパンクラスで活躍。PRIDEを経て、その後UFCで世界を相手に奮闘。09年8月からは「戦極」に参戦中。自身の入場に■々ならぬ情熱を注ぐ。GABAKA所蔵。176cm、77kg。

っていうのが凄いですよ。

郷野 まあ、老いてますます盛んというかな(笑)。

実際、正論というかメッセージを発進するのも、自分の役割だと感じてるわけですよ？

郷野 自分の思ったことを、しっかり言葉にして伝えられる選手っていうのもなかなかいないですからね。そこは悲しいんですけどねえ。絶対、そういう能力はつけたほうがいいんですよ。本を読んで言葉

に考えなきゃならなくて。そこで何か答えを得れば、そこからまた考えが広がるから。俺も最初は考えてもわからなかったしね。

郷野 考えることで強くなるっていうこと実践してきたわけですよ。

郷野 考えることで、結果として幸せになれる選手って、きっと多いはずですよ。

いや、今日の話はホントに含蓄がありますねえ。ファンだけじゃなく選手にも関係者にも、もれなく読んでほしいですよ。

郷野 そんなこと言われると、どっかでオチがほしくなるのも俺なんですけどね(笑)。

あ、そういえば郷野さん、大会翌日の一夜明け会見は欠席でしたけど、何かあったんですか？

郷野 じつは車が故障しちゃったんですよ。試合の帰りの時点でおかしかったんですけど、会見に向かっている最中に完全にまずいことになって。エンジンルームからメチャクチャ焦げ臭い匂いが出てきちゃって。それでひき返したら、もう会見に間に合わない時間になってましたね。

新年早々、そんなトラブルが。

郷野 まあ、大晦日があまりにうまくいったんで、「俺のこれまでの人生からして、これで終わるはずはない」とは思ってたんですよ(笑)。あと、奥歯のつかい詰め物も取れちゃったんですけど、三が日なんて歯医者やってなくてしばらくこのままだし。でもおかげで、これでブラマイゼロじゃないかってちょっと安心してますね(笑)。「そうそう、俺ってこうだよ」って。

自分なりのバランス感覚(笑)。そんな郷野さんに、今年も期待してます！

「10年1月2日／都内・某所に収録」

選手は自分の思ったことを言葉にできる能力を身につけたほうがいい



『Dynamite!!』の

くそつたれ!

Miyagi Hiroo Omigawa

高谷に見事なKO勝ちを奪った。なぜか不機嫌モード!?

小見川道大

『Dynamite!!』での高谷裕之戦で2009年はじつに7試合目となった小見川。当初は『SRC』有明大会で金原正徳の保持する戦極フェザー級王座に挑戦するはずが大会は中止となり、結局は高谷との一戦が決定。この試合を「2009年くそつたれ劇場完結編」として臨んだ小見川は見事、高谷をKOで下し、09年を最高のかたちで締めくくったかに見えたが、小見川は年が明けてもくそつたれモード継続!?

聞き手/阿修羅チヨロ 試合写真/乾晋也

小見川さん、高谷戦は見事なKO勝ちでしたね！

小見川 ありがとうございます！

一応、恒例なんで聞いておきますが、今回、ネコちゃんたちからは何か勝利のプレゼントはありましたか？

小見川 いや、そういえば今回は何もなかったツスね(笑)。

それは残念です。試合から一日経って2010年になったわけですが、気分はいかがでしょう？

小見川 なんか、スッキリしましたね。スゲー、スッキリした！

今回の高谷戦が決まる前の「VIVA JUDO！」では、それこそおなじみの「くそつたれ！」発言も飛び出してましたし、いろいろと不満もあったみたいで。

小見川 もうすべてにおいて、くそつたれでしたね。

すべてがくそつたれ(笑)。

小見川 (「SRC」の)大会が中止になったのもそうだし、「Dynamite!!」について頭を切り替えてからも、なかなかカードも決まらないし、もうくそつたれですよ。

でも、高谷戦が決まってからはくそつたれモードも落ちついたようにも見えましたが。

小見川 まあ、相手が決まったら、こっちとしてはもうやるだけなんで。

小見川 vs 高谷戦は、ほかの対抗戦とは違って、相思相愛というか、小見川さん自身も「ヨダレが出そうな相手」ということで、かなり試合を楽しみにされていた感じでしたけど。

小見川 そうツスね。正直、対抗戦について、俺はDREAMの1、2番手以外のヤツとはべつにやる気

もしなかったし。『戦極』というか、自分が追求してるのは強さなんで。

「団体のカラー」というか、『戦極』は旗揚げから「リアル」ということを強調してきましたからね。

小見川 そういうのもあって、自分は『戦極』を選んだつもりなんです。ただ、高谷選手っていう相手が決まって、彼のことは向こうの日本人で一番強い選手だと思って

たし、その選手と闘えることは素直にうれしかったんで。

二人ともお互いのイベントのフェザー級GP準優勝同士でもありますし、ファイトスタイル的にも噛み合いそうだしということ、かなり期待度も高かったカードだと思うんですけど、実際に闘ってみていかがでしたか？

小見川 まあ、自分の思ったとおりの結果が出たかなって感じでしたね。

パンチもかなり見えていたような感じがしたね。

小見川 そうですね。かなり見えてました(笑)。

それはよかったです(笑)。

小見川 前回の日沖(発)戦はちょっとケガもあり、自分の持つモノを出しきれないのもあったし、今回は俺のホントの実力っていうのを見せたかったんで。そういう意味ではよかったなって思いますね。

小見川さんのブログを見て驚いたんですけど、試合当日は73キロまで体重が戻ってました。

小見川 そうツスね。頑張って9キロ戻しました。

「戦極」のフェザー級は65キロ以下、DREAMは63キロ以下ということで、今回の試合はあいだをとって64キロ契約ってことでしたが、減



[09.11.31 Dynamite!!]

埼玉・さいたまスーパーアリーナ

○小見川道大 vs 高谷裕之×

(1R 2分54秒 TKO)

「戦極」、DREAM、両イベントのフェザー級GP準優勝者同士の対決となった小見川vs高谷。大会前から好勝負必至と注目を集めた一戦は小見川が右ストレートからのパウンドでTKO勝利。しかし、進行の都合でマイクアピールはなし。

落としてやろう」って。いろいろと雑音がうるさかったし、そういうのも全部消したかったんで。

急なオフアでもありましたし、試合が決まる前は「いきなり落とせ」って言われても無理」とも言ってたが、とりあえず苦しみながらも一気に落としたわけですね。

小見川 そうツスね。まあ、体重以外もいろいろあったみたいですけど、言ったら俺と彼(高谷)の試合ですから。やると決めたら何も文句は言われたくないんで。

コンディショニング的に急激な減量&戻しっていうのは影響はなかったですか？

小見川 影響はありましたよ。もうハンパじゃなかったです。ね。なんとか計量はパスできたんですけど、そのあとに点滴を2・5リットル入れましたから。

2・5リットルも!!

小見川 もう歩くだけで、いろんなことがつつちゃって。鉛筆持っても書くことが指の一本一本がつつちゃって、うまく書けなかったです。病院の先生も血液検査したら「ヤバかったよ」みたいなこと言ってたんで。かなりヤバかったと思います(苦笑)。

急激な減量って身体にはよくないらしいですからね。

小見川 そうでしょうね。まあでも、

男と男の勝負なんで、試合前は大変でしたけど、結果的に勝ってたんで、そこはよかったかな、と。

「Dynamite!!」では吉田秀彦vs石井慧という小見川さんにとっても非常に気になる試合が行なわれたわけですが、その試合の感想を聞かせてください。

小見川 まあ、ひと言で言うと、ナイスファイトでしたね。

吉田さんにとっても、今回の石井戦前はいろいろあって小見川さん同様、大会前はくそつたれモードでしたけど。

小見川 いろいろと雑音も多かったと思いますし、試合でも途中で肉離れを起こして、足を引きずりながら闘ってましたからね。

自分でパンチを放ったときに肉離れしてしまったみたいで。

小見川 あんな状態で3Rまで闘って、ホント「凄」しか言えないです。ね。さすがウチのボスだなって(笑)。

ボスの吉田さんは試合後、次の試合で引退というような発言もされていましたが、どう思いましたか？

小見川 それに関しては、吉田さんの一番納得のいくかたちで終わられればいいんじゃないですかね。そこは自分らがとやかく言うところじゃないんで。

—そうですか。対抗戦に関してはこういう感想を持ちました？ 結果的に『戦極』側は4勝5敗と負けたかたちになりましたけど。

小見川 とくに感想はないツスね。正直、そんな対抗戦っていう意識もなかったし、あんまり自分はピンとこなかったですね。

大会前の会見でも青木選手が横田選手に「もういいよ。黙れよ!!」と挑発したときも、自分のブログで「とっても楽しかったです」と書いてましたし、小見川さん的には、あまり対抗戦モードではないのかなとは思ってましたけど。

小見川 あれは楽しかったですけど、でも青木選手は昨日のアレはないッスね。

青木選手が試合後に横田選手に中指を立てて挑発したことですね。

小見川 アレはないと思います。まあ、対抗戦っていうことで、熱くなるのもべつにいいとは思ってますけど、アレは格闘家としてよくないですね。

小見川さん自身は対抗戦ということで、特別熱くなった部分はなかったわけですか？

小見川 そうッスね。自分は今回の外側から見た感じだったんで、会見とかで周りが熱くなってるのを見て、「みんな、ヨロシクやってんな」って感じてましたね。そんなに力んじやって、みたいな(笑)。

— そうでしたか(笑)。大晦日にタイトルを懸けてやるはずだった金原選手は山本KID選手と対戦して、勝利を収めましたけど、その試合はどう思われました？

小見川 いや、どうってべつに。

— 「自分とやるまでは負けるなよ」

みたいな感覚とかもとくになく？

小見川 なんとも思っていないです。

でも、金原選手は試合後、3月に小見川さんとタイトルを懸けてやりたいとアピールしてましたよ。

小見川 あ、そうなんですか。ありがとうございます。

— 先のことはまだわからない部分もあると思うんですけど、やはり『戦極』のベルトは巻きたいって願望はあるんですかね？

小見川 実際、彼には負けてるわけだし、そう思ってたんですけど、ただ、

練習は変わらず続けていくだけなんです。

— 最近はキックボクシングの菅原道場によく出稽古に行かれてるみたいで。

小見川 そうッスね。高谷戦の前にも菅原(忠幸)会長に気合を入れてもらいましたし。菅原道場の壁には「男の修行」という山本五十六さんの言葉が貼られてあるんですけど、それを見ながらこれからも男の修行をし



おみがわ・みちひろ■1975年12月19日、茨城県出身。柔道界で活躍したのち、05年にPRIDE武士道でMMAデビュー。その後はUFCをはじめさまざまな舞台で活躍しながら『戦極』で覚醒。09年のフェザー級GPでは優勝候補を次々と撃破し準優勝。格闘技界きってのネコ好きとしても有名。168cm、65kg。ブログアドレス→<http://ameblo.jp/micci-mou/>

ていきますよ。

— その成果を発揮するのがリング上になるわけですね？

小見川 そうッスね。そういう意味では自分のすべてをリング上で表現しないといけないんですけど、それなのに、昨日は言いたいことも言えずに終わったんで(苦笑)。

昨日の『Dynamite!!』は全体的に進行が押し気味だったというのもあるって、基本的にマイクアピ

ールは禁止だったみたいですね。

小見川 そうッスね。自分らの想いから何から、格闘家にとって吐き出す場所がリングの上だと思ってるんで。それが昨日はできなかったんで、やっぱ、くそつたれですよ。

— 今回の試合に対する小見川さんの複雑な想いだったりを込めての「くそつたれ!!」というマイクアピールはやってほしかったですね。ましてや昨日は「2009年くそつたれ劇場完結編」でもあったわけですし、観客も期待していたと思います。

小見川 そうッスね。そういう意味でも、くそつたれなんだよなあ、あのイベント自体も。

— 『Dynamite!!』はくそつたれ、ですか？

小見川 クソだ、あのイベント！時間の都合とか関係ないッスよ、正直。俺らにとつてっていうか、少なくとも俺にとつてはテレビとか関係ないし、有名になりたいとか思ってる格闘技やってないから。自分は「誰が一番強いのか決めようぜ」ってことで格闘技をやってるんで。

— 小見川さんは以前からそう言ってますからね。

小見川 入場とかも長かった人もいたけど、俺のときなんか「時間がないんで、早く入場してください」とか係員に言われちゃって。完全にシカトですけどね、そんなの。

— 確かに、一部の選手はたっぷり時間をかけてたりしましたからね。マイクはほとんどの人が持たせてもらえなかったみたいですけど。

— 2009年はくそつたれ劇場、ってことでしたけど、2010年はどんなテーマでやられていくというのを考えてますか？

小見川 いや、さすがに昨日の今日なんで、まだ考えてないッスね(苦笑)。まあでも、今年にかぎらず格闘家としての俺のテーマは「世界のてっぺん」なんで。

— 目指すは世界のてっぺん？

小見川 はい。俺の中では強さ重視なんで。

— 言葉どおりに受け取ると、再びUFCとか海外も視野に入れるっていうことですか？

小見川 いや、UFCとか団体がどうとかじゃなくて、本物を目指すってことです。ニセモノはいらない。とにかく目指すはてっぺん！で、てっぺんから「いい眺めだなあ」って景色を見たいですね(笑)。

— とりあえず、舞台はどこになるのかはわかりませんが、今年も引き続き、熱い試合を期待してます！

小見川 期待してくれたら、それを倍にして返すつもりなんで。……まあでも、しばらくは休ませてください。だって、去年7試合ッスよ、自分(苦笑)。

— それはちょっと働きすぎですね(笑)。では最後に、昨日言えなかったキメゼリフを言ってもらって、2009年のくそつたれ劇場完結ってことにしましょう！

小見川 えっ、ホントに言うんですか？(笑)。

— ええ。よろしくお願いします！

小見川 くそつたれっ！

【10年1月1日・電話取材にて収録】

俺にとつてはテレビとか関係ない 今年も目指すのは世界のてっぺん

燃える対抗戦!

SRCの次はストライクフォース!

DREAMと開戦間近! STRIKEFORCE

2009.12.19サンノゼ大会

独占徹底取材

16ページ大特集

ストライクフォース
激動の2009年を
最後に燃え上がらせたのは
“生き抜き”メレンデス!!

[12.19 STRIKEFORCE evolution]

米国カリフォルニア州サンノゼ・HP/セリオン

ストライクフォース世界ライト級王座統一戦

◎ギルバート・メレンデス vs ジョシュ・トムソン×

(5R終了 判定 3-0)

王者トムソンと暫定王者メレンデスのライト級王座統一戦。お互い下がることを知らない大打撃戦は、メレンデスが2Rと5Rにダウンを奪い、判定勝ち。あらためて第4代ストライクフォース世界ライト級王者となり、試合後、次期挑戦者として青木真也を指名した。

STRIKEFORCE UNION!!!

UFCが7・11「UFC100」で、P
V契約件数150万件超を記録する
など、一つの頂点を極めた感のある20
09年の米国MMA界。しかし、200
9年に最も急成長し、2010年さらなる
成長が期待されるのは、なんといつて
もストライクフォースだ。

とにかく2009年は激動だった。

まず2月、活動停止したエリートXC
のオーナー企業であるプロエリート社
から、ビデオライブラリーや複数の契約
選手保有権を含んだ資産の一部を買収。
これによって、エリートXCを放映して

また8月にはM-1グローバルとの提
携&エメリヤーエンコ・ヒョードルとの
契約を発表。これを受けて、米4大ネッ
トワークCBSの地上波放映も決定。11
月のヒョードルのストライクフォースデ
ビュー戦は、CBSで全米生中継された。
さらに年末にはリアリティショー「T
UF9」のコレチも務めた大物ダニエル・ヘ
ンダーソン、元WWEスーパースターの
ボビー・ラシュリーの獲得も発表。スト
ライクフォースは、まさに飛ぶ鳥を落と
す勢いで成長していったのである。

そんなストライクフォース激動の2
009年の最後を飾るビッグマッチが
12月19日に開催された。

場所は、本拠地であるカリフォルニア

MMAは さらに進化する!

世界最強ヒョードル、人気ナンバーワンのシーナを獲得。米4大ネットワークの放映もスタートするなど、
2009年最も急成長した団体ストライクフォース。その2009年最後のイベントが12月19日、
カリフォルニア州サンノゼで開催。トムソンvsメレンデのライト級王座統一戦、
ホナウド・ジャカレイ、キング・モーのデビュー戦と日本のファンも注目の大会となった。

文/堀江ガンツ 試合写真 Eshe Lin (STRIKEFORCE)

STRIKE EVOLUTION

DECEMBER 19, 2009 HP PAVILION in SAN JOSE, CA



[12.19 STRIKEFORCE evolution]

米国カリフォルニア州サンノゼ・HPパビリオン

◎ホナウト・ジャカレイ vs マット・リンドランド×

(1R 4分18秒 肩固め)

ジャカレイが大物リンドランド相手に、序盤、打撃の上進ぶりを見せたあと、グラウンドになると腕十字、オモブラッタ、肩固めを流れるように極めて一本勝ち。パーフェクトなデビューを飾った。



[12.19 STRIKEFORCE evolution]

米国カリフォルニア州サンノゼ・HPパビリオン

◎スコット・スミス vs カン・リー×

(3R 3分25秒 KO)

映画撮影でリングを離れていた「ベトナムの英雄」カン・リーが1年9ヶ月ぶりに復活。バックキック、ローリングフットなどで一方的に攻めるが、最終ラウンドにダウンを奪われ、まさかの逆転KO負けを喫した。

ア州サンノゼの大会場HPパビリオン。メインイベントは、ベトナム系アメリカ人の英雄として、フランク・シヤムロックとともにストライクフォース黎明期を支えたカン・リーの1年9ヶ月ぶりの復帰戦。セミは地元ベイエリアのトップファイター、ジョシュ・トムソン vs ギルバート・メレンデスのライト級頂上対決。ヒョードルやジーナといった、外部から獲得したスタープレイヤーによって急成長したストライクフォースが、地元で開催する2009年最後のビッグマッチを生え抜きのスター選手に託したかたちだ。

その期待に見事応えたのがトムソンとメレンデス。ライト級王座統一戦であり、ライバル同士のリマッチであるこの試合は、5ラウンドをフルに動き回り、フルスロットルで攻め合う大激闘を展開。しかも、単なる打ち合いではなく、お互いが技術を駆使しながらハートで勝負するという、格闘技として理想的な展開。ラウンドが終わるたびに、観客のスタンディングオベーションが起こり、スコット・コーカーCEOは「2009年のベストバウト」と断言した。

この試合を観て思い出したのが、2005年に「PRIDE武士道」で行なわれた五味隆典 vs 川尻達也戦。この試合もライト級の2トップ同士が、技術とハートで闘う名勝負を展開し、ヒョードル・ミルコ・シウバら超大物がひしめく絶頂期のPRIDEで「PRIDE武士道」というブランドを確立させた。そしてメレンデスとトムソンも、ヒョードル、ジーナらスターが集まるストライクフォースの中で、試合内容によってその価値をおおいに認めさせたと言えるだろう。

STRIKEFORCE EVOLUTION!!

がよく知るところだが、両者ともにその力を存分に発揮した。

まず、キング・モーは20キロ以上の体重差をもつものとせず、マイク・ホワイットヘッドを鮮やかなワンツートンパンチから、強烈なバウンドで1ラウンドKO。続いてジャカレイは、レスリング五輪銀メダリストでMMAの実績も充分な大物マット・リンドランドを相手に、腕十字、オモブラッタ、そして肩固めと流れるような芸術的サブミッションで一本勝ち。どちらも満点デビューを飾った。

メインのカン・リーは、バックキック、ローリングフットなどで一方的に攻めながら逆転KO負けを喫したものの、メレンデス vs トムソンの激闘、そしてキング・モー、ジャカレイの鮮烈デビューと、ストライクフォースの勢いを見せつけた上で2010年への期待を抱かせたビッグイベントとなった。

ストライクフォースの快進撃は、まだまだ止まらない。1月30日には早くも2010年最初のビッグマッチがフロリダで行なわれ、4月にはヒョードルのストライクフォース第2戦とダン・ヘンダーソンのデビュー戦をCBSで放映することがすでに内定している。

そして、満を持してDREAMとの対抗戦も開戦必至。ライト級統一王者となったメレンデスは、試合後のプレスカンファレンスで「次の相手はシンヤ・アオキ」と正式に表明している。

はたして2010年のストライクフォースは、日本のDREAMを巻き込んで、どんな闘いを見せてくれるのか。

CBSのテレビ放映も本格化し、MMA界のさらなる進化に期待せずにはいられない。

「素晴らしい勝利、そしてタイトル獲得おめでとうございます！」
メレンデス サンキューー！ 最高の気分だ。

試合を振り返ってみて、いかがでしたか？

メレンデス 今回はジョシュ・トムソンのタイトルに挑戦するというのではなく、ケージの中へ忘れ物を拾いに来たという感じだったんだ。だから試合前、自分の名前がコールされても凄く落ち着いていられたよ。

「心身ともに最高の状態で挑めましたか？」

メレンデス そうだね！ 俺はいつも試合のときは「絶対に勝つ！」っていう自信を持ってケージに入るんだけど、今回は「よし、これから戦争に行くぜ！」って言いながらケージに入ってたんだ。

まさに命懸けで闘いに挑んだというか。

メレンデス それだけの緊張感があったから、試合後、ドレッシングルームに戻ったら嘔吐してしまったほどだからね。とにかく、いまは戦争が終わってほっとしているよ。

試合内容も5ラウンドを通して、緊張感が途切れない凄く試合でした。

メレンデス 今回は自分のスタイルであるグラウンド&パウンド、またテイクダウン（レスリング）もほとんど見せずに、スタンドにこだわったんだ。

「前回、打撃で打ち負けたジョシュ相手にあえてスタンド勝負を挑んだのは、それだけ自信があったんですか？」

メレンデス とにかく試合に負けるという事だけは避けたかった。だから、いろんな人からアドバイスをもらってディフェンスの重要さ、またキックを身につけるべきだと指摘されたんだ。で、そのとおりにまじめに取り組んだ結果が今夜の試合さ！
確かに終始自分の距離で闘い、しかもローキックが有効でしたね。
メレンデス 自分にこの作戦を授けてくれたチームに感謝したいし、それを遂行できて、ハッピーだよ。
ストライクフォースのライト級統一チャンピオンとなり、次の挑戦者は誰を指名しますか？
メレンデス シンヤ・アオキ！ 彼しか考えられないよ。これは俺の希望であり、ファンにも喜んでもらえ

大激闘の末ライト級統一王座奪取！
来年はいよいよDREAM出陣か？

GILBERT MELENDEZ

ギルバート・メレンデス

「次の相手はシンヤ・アオキ！ 彼しか考えられない」

5ラウンドをフルに動き続ける大激闘となった、ジョシュ・トムソンとのストライクフォース世界ライト級タイトルマッチを制し、晴れて「暫定王者」から「統一王者」となったメレンデス。試合直後に話を聞くと、次の対戦相手としてやはりあの男の名前が出てきた。

聞き手と撮影／堀江ガンツ、Matthew Rock

GILBERT MELENDEZ 1982年4月12日、米国カリフォルニア州出身。02年にWECでMMAデビュー。06年には第2代ストライクフォース世界ライト級王座奪取。PRIDEでも活躍し、当時から青木真也との対戦が期待されていた。175cm、70kg。

る素晴らしいマッチアップになるはずだからね。アメリカでも日本でもどちらでもいい、ぜひ実現させたい。

聞えば勝つ自信もあるわけですね？

メレンデス もちろん自信はあるさ！ 俺の練習仲間には、仮想アオキになれる柔術のスペシャリスト、ニック・ディアスがいるし、俺にはスタンドアップという武器があるからね。試合の鍵は、どんな体勢になっても落ち着くこと。いままでの対戦相手を見ると、寝技であせてしまっているから、いつもの試合以上に注意したいと思っているよ。そして、スタンドのパンチ、もしくはグラウンド&パウンドでKOするよ！

大晦日、青木選手は戦極ライト級王者の廣田瑞人選手と対戦しますが、この対戦はどうなると思いますか？

メレンデス ヒロタって、修斗でイシダ（石田光洋）をKOしたファイターだろ？ 素晴らしいストライカーだけど、青木がサブミッションで勝つだろうね。

では、2010年の目標を教えてください。

メレンデス とにかく勝ち続けて、自分が世界でベストのライト級ファイターであることを証明する。そのためにはアオキ、ヨアキム・ハンセン、エディ・アルパレスら、すべてのトップファイターとの対戦を実現させたいね！

「09年12月19日／米国カリフォルニア州サンノゼ、HPバビロンにて収録」

“王様”がストライクフォース
満点デビュー!!
日本マット復帰も宣言

KING

MO

キング・モー

「日本でまた闘いたいから
ストライクフォースと
契約したんだよ」

キング・モーがストライクフォース満点デビュー!

王冠を被り、“モー・ガールズ”を従えたド派手な入場、そしてレスリングに裏打ちされた
躍動感のある闘いぶりでこの春まで「戦極」のリングを沸かせた
キング・モーがストライクフォースデビュー。20キロ以上の体重差にもかかわらず、
ワンツーパンチで見事なKOデビューを飾った。

そんな王様に試合の感想と日本マットへの思いを語ってもらった。

聞き手&撮影 堀江ガンツ、Matthew Rock 試合写真 Esthe Lin (STRIKEFORCE)



キング・モー 1981年1月11日、米国ネブラスカ州
オマハで生誕。代々レスリングで活躍し、08年
北京五輪最優秀選手の決勝で敗れたのを機に
MMA転向。戦極でデビューを飾った。以後、
現在までMMA6戦全勝中。181cm、99kg。

「素晴らしいストライクフォー
スデビュー戦でしたね!」

モー サンクス! 最高に興奮して
るよ。でも、同時にいままでも日本の
ファンの前で試合をしていたのに、
こうしてアメリカで試合をしてい
るのが不思議な感じもする。ストラ
イクフォースはとて素晴らしいイベン
トだったし、満喫できたけど、日本
のイベントが俺は大好きだから、早
く日本でも闘いたいね。

そんなに日本のイベントが気
に入っていましたか。

モー もちろん! だから今回も入
場から何から、ジャパニーズスタ
イルのキング・モーをアメリカに
逆輸入させたんだ。

日本ではDREAMと「戦極」(S
RC)が協力関係になりましたけ
ど、どう思いますか?

モー とても素晴らしいことだよ!
これからはもっとファンが喜んで
くれるマッチアップができるよう
になるからね。たとえば俺はゴロー
(郷野聡寛)とマッチが気に入る。人
のファイターなんだけど、その二人
の試合が観られるなんて最高さ!
もちろんマサトの引退試合も観た
いし、ミノワマンvsソクジューも楽し
み。チャンスがあれば会場で観戦し
たかったんだけど、次の機会のお楽
しみだね。

来年、日本のリングに上がる予
定はありますか?

モー センゴクとの契約は切れてい
るけど、また日本で試合をしたいの
で、自分のマネージャーには「DR
EAMかセンゴクにコンタクトし
てくれ」って伝えてある。ストライ

クフォースとはそういう条件で契
約してるから日本での試合もまっ
たく問題ないんだ。

では、あらためて今夜の試合を
振り返ってもらいたいのですが、序
盤は慎重でしたね。

モー 俺のスタイルは相手が攻めて
くればカウンターで、後退すれば前
に出るスタイルなんだ。だから最初
は腕を下げたり、半身に構えたりし
て、(マイク・)ホワイトヘッドの動
きを見ていた。相手はテイクダウン
を狙ってきたり、ローキックを出し
てきたけど、パワーを感じなかった
よ。そして相手の攻め方やテクニッ
クがわかったところで、レッグキッ
クに合わせて左のフックと右スト
レートのコンビネーションでダウ
ンを奪った。そのあと相手の足に気
をつけて、少し回り込みながら右の
パウンドを落として試合を決める
ことができたんだ。

相手の出方をうかがって、短い
時間で見切って試合を決めるとは、
キャリア1年とは思えない闘いぶ
りですね。

モー それが俺のスタイルだから
ね。最初のタックルで、彼は俺から
テイクダウンを奪えないってわか
ったんだ。

やはりテイクダウンディフェ
ンスには自信がありますか?

モー そうだね。なかなか俺からテ
イクダウンは奪えないだろうな。練
習パートナーであるダニエル・コ
ミエ(フリースタイルレスリングで
アテネ五輪、北京五輪連続出場)の
テイクダウンは素晴らしいから倒
されることもあるけど。MMAファ

日本ではMMAだけじゃなく K-1のリングにも上がりたい

イターの中でベストレスラーは、ダニエル・コーミエ、ジョー・ウォーレン、それに自分だと思ふよ。

「今夜はヘビー級で試合をしたわけですけど、これからヘビー級、ライトヘビー級どちらで闘っていくつもりですか？」 会見では「マネー・ウェイト」と答えて笑いを取ってましたけど(笑)。

「マネー・ウェイト」というのは冗談で、ストライクフォースからのオフ・ア・次第だよ。もちろんお金はクルルだけど、そんなに重要なことじゃない。おそらく今後はヘビー級になる予定だけど、ストライクフォースの要請によっては、ライトヘビー級と両方もあるかもしれない。今回も「ヘビー級契約になってしまっけど、相手はマイク・ホワイトヘッドでどうか」というオフ・ア・があつたから受けることにしたんだ。マイクは205ポンドまで落とせないからね(笑)。

「将来的にヒョードルと闘いたいという希望を持っているとのことですけど、ヒョードルに勝つチャンスもありますか？」

「モー」 もちろん、どのファイターにだって勝つチャンス自体はあるよ。そしてトップにチャレンジしたいという欲求もね。俺はアスリートとしてチャレンジするのが好きなんだよ、だからMMAファイターになつたんだ。誰にだって試合をやれ

ば、勝つことも負けることもある。だからスポーツはおもしろいのさ。

「来年の目標はなんですか？」

「モー」 ハードな練習を積んで、ストライクフォースでいい試合を見せたい。そのためにはアメリカ国内だけじゃなく、日本に行つてGRAB A K Aや、ミサキがトレーニングしているジム(パワー・オブ・ドリーム)でも練習したいと思つてるから、そのときはよろしく！」

あとK-1の試合にも出てみたいというのは、本当ですか？」

「モー」 マジ(日本語で)。本当のことだよ！ だからこそ、K-1のトップファイターたちと練習して、K-1のテクニクを身につけたいんだ。自分としてはK-1はベストなショーの、つだと思つてゐるし、昔から憧れもあるんだよ。

「K-1で対戦してみたい選手といますか？」

「モー」 いまだつたら、もちろん一番弱いヤツだね(笑)。とにかく、ストライキングの練習をもっともつと積んで、コーチたちからOKが出たら挑戦したいんだ。ミサキのいるパ

ワー・オブ・ドリームにジャディブ(シング・心・ジャディブ)っていう若いK-1ファイターがいるだろ？ 日本に行つたらミサキとMMAの練習をすると同時に、ジャディブとK-1の練習がしたいね。

「将来的にUFCで闘いたい気持ちはありませんか？」

「モー」 UFCは素晴らしい団体だからね、いつかは挑戦したい気持ちになるかもしれない。ただ、いまはストライクフォースで試合をしながら、日本でも試合をしたいので、UFCという選択肢はないんだよ。「日本でも闘いたい」それがストライクフォースと契約した一番の理由でもあるからね。そうすれば、アメリカと日本でMMAの試合をするだけじゃなく、昔からの夢であつたボクシングやK-1に参戦することだって可能だからね。もしUFCが完全独占でほかでの試合ができないのであれば、将来的にもUFCを選択肢としては考えられないよ。

「さまざまな競技にチャレンジしていきたい、と。」

「モー」 そう、自分のいろんな可能性にチャレンジしていきたいんだ。

「UFCライトヘビー級のリョー・マチャダやマウリシオ・ショーグンをどう評価していますか？」

「モー」 「偉大なるファイター」という呼び方が二人とも似合うね。彼らにかぎらず、素晴らしいファイターの試合を観ることは大好きなんだ。マチャダは素晴らしい攻撃力を持っている。彼をデイベンシブって勘違いしている人もいるようだけど、相手のカウンターを狙い、気に攻めるオ



盟友のメイヘム・ミラーとは、同じくストライクフォースに上がりながら、日本マットに登場する者同士。日本でこの二人の揃い踏みを見ることができるか？ ぜひとも期待したい！

フェンスのスタイルは非常に高度だ。ショウグンはとてもアグレッシブでスマートなファイター。常に相手にプレッシャーを与え試合をコントロールしていくタイプだね。

「キング・モー選手は、人と比べるとどんなタイプなんでしょう？」

「モー」 俺はマチャダとショウグンの中間的なタイプ。両方の面を持っていると思う。もう少し経験を積んだら、ぜひマチャダやショウグンとも対戦したいね。それがストライクフォースになるか日本になるかわからないけど、実現できたらうれしいよ。

「では、日本のファンへメッセージをお願いします。」

「モー」 2010年はまた日本のファンの前で試合ができるように祈つてるよ！ MMAだけじゃなくて、K-1でもいいぜ。あと俺の大好きなレゲエダンスサー、「KUMICO a.k.a.くんくん」にもヨロシク伝えてくれ(笑)。

「09年12月19日 米国カリフォルニア州サンノゼ、HPバビリオンにて収録」



「12 19 STRIKEFORCE evolution」
米国カリフォルニア州サンノゼ・HPバビリオン

○キング・モー vs マイク・ホワイトヘッドX (1R 3分08秒 KO)

序盤、対格差を利用して圧力をかけるホワイトヘッドに対し、距離を取るモー。そしてホワイトヘッドのローキックに合わせて、モーが見事なワンソーでダウンを奪い、そのままバウンドでKO！ 満点デビューを飾った。

FORCE

ON AT SAN JOSE

STRIKEFORCE

PAVILION

DAN HENDERSON ■ 1970年8月24日、米国カリフォルニア州出身。グレコローマンレスリングでバルセロナ、アトランタと二度のオリンピックに出場。97年にMMAデビュー。2000年に、グスKOKで優勝。PRIDEではミドル・ウェルター級の二階級を制す。07年よりUFCに参戦。リアリティショー「TUF9」のコーチを務めた。180cm、84kg。

FORCE

KEFO

KEI

ストライクフォースとついに正式契約!
2010年4月のCBSテレビマッチデビューを前にその経緯を語る

DAN HENDERSON

「UFC、PRIDEを含めて過去最高の契約額だった」

ダン・ヘンダーソンがUFCを離脱し、ついにストライクフォースと正式契約を締結。4月に予定されている米4大ネットワークCBSで放映されるビッグマッチで、「全米デビュー」することが決定した。ダンヘンはなぜ世界最高峰のUFCを離れストライクフォースと契約したのか? 今後の目標や日本マット復帰の可能性も含めて聞いてみた。

聞き手 堀江カンゾウ、Matthew Rock 撮影 Esthe Lin (STRIKEFORCE)

「ついにストライクフォースと正式契約を結びましたが、UFCからの移籍を決意した理由はなんですか?」

ダン 自分の立場を考えると、ストライクフォースからのオファーの条件が、ファイナルシヤルを含め、すべての面で満足できるものだったからだよ。

逆にUFCのご自分に対する評価には納得しなかった?

ダン いや、UFCの評価も悪いものではないと思う。ただ、俺自身が満足する条件とは、ちよつと隔たりがあったってことなんだ。これはビジネスでのごとであり、べつにダナ(ホワイト)との個人的な事情があったわけじゃない。ダナとは最近も電話で話したけど、ダナ自身は個人的な問題として、ちよつと根に持ってるようだったけどね(笑)。

今回のUFCとの交渉が難航している際、ダナ・ホワイトはあなたのアパレルブランド「クリンチギア」をUFCから閉め出しました。こういったやり方をどう思いますか?

ダン 契約をするように圧力をかけるための手段として行なったんだらうけど、こういうやり方はフェアじゃないし、おかしいとしか言いようがないよ。

そのうえでダナ・ホワイトは「ダン・ヘンダーソンは彼の要求額ほどの選手じゃない」と言っています。が、そういった発言についてどう思いますか?

ダン 彼の立場だとそう言うしかない

「いんだらう。それにもうファンはダナのキャラクターを知っているから、驚くことでもないんじゃないか?」

いつものことだ、と(笑)。

ダン いまの俺の課題は、いかに試合で価値を証明し、ストライクフォースの成長に貢献できるか、だね。

今回のストライクフォースの契約金額は、PRIDE時代も含めて過去最高ですか?

ダン ああ、過去最高額での契約となった。その金額に見合うパフォーマンスを約束するよ(笑)。

スコット・コーカーCEOは、あなたにどんなことを期待していると言っていましたか?

ダン 過去に俺自身がやってきたようなエキサイティングなファイト、またノックアウトで決着をつけることだよ。これは俺自身がファンのためにも常に心がけていることだからだね。

PRIDEでのヴァンダレイ・シウバ戦や、「UFC100」でのマイケル・ビスピンとの試合のような、見事なKOシーンですね。

ダン ストライクフォースでも、毎試合そういう試合ができるように祈っているよ。

UFCからストライクフォースに移籍することは、ご家族はどう思っていますか?

ダン もちろん、みんな喜んでくれたよ。事実、妻はUFCの対応に関して満足していない面もあったよ。なんだ。交渉中も契約のことに聞かして、詳しいことを話すことはなかったんだけど、まあ、自分が幸せで

あれば家族も一緒だからね。

—将来、UFCに復帰することはありえませんか？　ダナは「ダン・ヘンダーソンは向こうで引退を考えている」と言っていました。

ダン　将来のことはまったくわからないよ。MMAをスタートした頃は、こんなに長く現役が続くとも思っていなかったしね（笑）。いまがキャリアの中で一番充実しているし、当面はストライクフォースの試合に全力をつくすだけだね。

あなたのストライクフォースデビュー戦は4月のCBSテレビマッチになりそうですか？

ダン　そのとおり。4月のCBS大会でデビューする予定だよ。

—自分の試合がCBSで全米放映されることについてどう思いますか？

ダン　エキサイティングだね。現在、CBSは全米第1位のネットワークを持っているんだ。そのCBSで自分の試合が全米に放映されるんだから、とても光栄なことだよ。

—対戦相手はジェイク・シールズの名前が挙がっていますが？

ダン　対戦相手は現在調整中で、クリスマス休暇が終わってからじゃないと決まらないだろうけど、ジェイク・シールズは自分の階級（ミドル級）でチャンピオンだからね。俺自身闘いたい相手だし、そうなる可能性は高いと思う。



SHOWTIMEのインタビューを受けるダン・ヘンダーソンと、元WWEスーパースターであるボビー・ラシュリー。この二人のストライクフォース参戦は、米国MMA界でもビッグニュースなのだ。

た闘い方をしますか？

ダン　みんなわかっているとおりに、スタンドでパンチを主体とした自分のスタイルで闘うつもりだよ。ただ、レスリングとパンチはジェイクが嫌がるくらい、いつもより多くなるかもしれない。できるだけジェイクの得意なグラウンドに持ち込まれないように、テイクダウンディフェンスをしつかり行なわないといけない。とにかく危険なファイターなので十分に注意を払わないとね。

—あなたがストライクフォースに対して、ジェイク・シールズ、ゲガール・ムサシ、エメリヤーエンコ・ヒョードルとの3連戦を希望しているというのは本当ですか？

ダン　いや、そんなこと話したことはないよ（苦笑）。ファンやプロモーターからしたら実現したいカードかもしれないけど、とても実現するとは思えないね。とにかく、どの階級でもタイトルを獲ったら少なくとも一度は防衛したいので、いまはそこまで考えていない。将来的にはそこまでの男であるヒョードルとヘビー級最強の男であるヒョードルとも対戦してみたいけど、それまでにやらなくてはいけないことが山ほどあるからね。

—ライトヘビー級王者ゲガール・ムサシの実力については、どう思いますか？

ますか？

ダン　彼はレナート・ババルやソクジュといったトップファイターをKOしている。とくにソクジュは自分のトレーニングパートナーでもあるからね、そのソクジュを倒しているんだから、実力は証明済みじゃないか？

—ジェイク・シールズやムサシは、UFCのミドル級、ライトヘビー級のトップファイターたちと遜色ない実力を持っていると思いますか？

ダン　それは間違いない事実だね。とくにストライクフォースの185ポンド（ミドル級）は選手層が厚く、UFCを上回っていると思う。

—確かに、ジェイク・シールズ、ホナウド・ジャカレイ、メイヘム・ミラー、ロビー・ローラー、メルヴィン・マヌーフ、そしてあなたがいるわけですからね。

ダン　素晴らしいマッチアップがファンに提供できるし、ここでチャンピオンになれば、あらためて自分の力を証明できるだろう。

—ストライクフォースでのあなたの目標は？

ダン　試合に負けない。エキサイティングな試合をすること。ファンを魅了すること。これはプロのファイターとして、自分に課している使命でもある。

—ストライクフォースと契約したことで、日本のリング復帰の可能性は？

ダン　もちろんその可能性はあるし、俺自身、日本のファンの前で試合がしたいけど、4月のストライク

フォースデビュー以降、スケジュールが許せばぜひ実現させたいと思っている。もしかしたら、タイミング的には2010年の年末とかになるかもしれないね。まあ、1年後のことを話してもしょうがないかもしれないけど（笑）。

—日本を主戦場としている選手で闘いたい相手はいますか？

ダン　いま日本のミドル級で誰がトップなのかちよつとわからないんだ。

—まあ、ほとんどのトップ選手がストライクフォースと契約してしまつたという事実もあるんですが（笑）。DREAMと「戦極」が協力体制となつたことで、三崎和雄選手がいます。三崎選手はストライクフォースとも契約を残しているの、あなたと対戦する可能性もあるんじゃないですか？

ダン　ミサキがストライクフォースと契約しているとは知らなかったよ。彼との二度目の試合は、自分のキャリアの中で最低のパフォーマンスで、ファイトできなかった。ファンとプロモーターが望むなら、ミサキとの決着戦もあるかもしれないね。

—では、それらも含めて期待しております。

ダン　ありがとう。とにかく、いまの自分のパッションは、MMAがスポーツとして確立した地位を築くために成長させることなんだ。そのためにストライクフォースでベストをつくすよ！

『09年12月18日／米国カリフォルニア州サンノゼ、HPババリオにて収録』

ストライクフォースミドル級の選手層はUFCを上回っている

ラシユリー」とてもうれしいね。今年の6月にMMAの試合をしてから(ボブ・サップにTKO勝ち)、チャンスをうかがっていたところだったんだ。その間、ストライクフォースが目覚ましい成長を遂げ、その団体からオファーが来たから契約に至ったんだよ。

ストライクフォースと契約しようと思った一番の理由は？

「ラシニリー」は世界最強のファイターはストライクフォースと契約しているだろう？俺は自分がMM Aでもベストであることを証明したいんだよ。そのためには、ベストであるヒョードルと対戦する機会がほしかったんだ。」

ヒョードルと闘うためにスト
ライクフォースと契約したわけ
で。

ラシュリー　　いますぐとは言わないけど、近い将来、ぜひ聞きたいね。

トット　　契約を結ぶまでの経緯を教えてください。

ラシユリー　まずはMMAに本格参戦するための準備として、約2カ月間、地元デンバーにジムを作ることから始めたんだ。その頃、スコット・コーカーと出会ったんだよ。

ほかの団体とはコンタクトしてないんですか？

ラジュリー ああ。話したのはミス
ター。コーカーだけさ。そして、さ
つきも言ったように、ビョードルへ
の興味から、話はトントントン拍子で進
んだんだよ。

これからプロレス活動をや

BOBBY LASHLEY

ボビー・ラシュリー

「ヒョードルを倒して世界最強になるために
ストライクフォースを選んだ」

いまやMMA界最大の人物となったブロック・レスナーに続き、元WWEスーパースターがMMA転向！
かつてWWE US王座、ECW世界王座も奪取し、『レッスルマニア23』ではヒンスと大富豪
ドナルド・トランプの代理戦争にも出場した大物ボビー・ランシュリーがストライクフォースと正式契約！
2010年1月30日にデビューすることが決定した。
WWE入りする前はレスナー同様、レスリングで輝かしい成績を残しているランシュリー。
はたしてレスナーばりの活躍を見せることはできるか？

聞き手 横江ガンツ、Matthew R. 編集 佐々木 隆 (The Lin (STRIKEFORCE))

BOBBY LASHLEY 1976年7月16日、米国
カンザス州出身。ミズーリ・ヴァレリア大学でレス
リング選手として活躍し、アメリカ陸軍を
経て05年にWWEでデビュー。ECW世界王
座を奪うなどトップレスラーとなる。WWE離
脱後、08年12月にMMAデビュー。現在まで4
戦全勝の戦績を挙げている。191cm、120kg。

めて MMA に専念していく予定で
すか?

ラシユリー　いや、今後ともプロレスリングは続けていくつもりさ。「TNA（米国第2のプロレス団体）」ともそういう話をしてゐるしね。たまたまはストライクフォースのデビュー戦が1月30日のフロリダ大会に決まったので、そこにしかフォーカスしていないんだ。

レスラー仲間は、あなたの今回契約についてなんと云っていま

プロレスラーはみんな

「ア、なんだよ。最初は
天なつてしまふの」

たけとチャンス
スも両立できるこ

オレスと仲間たち

成功を祈る

かあんな言
もらつたんだ。うれしがたわみ

んな俺のMMAを楽しみにしてくれてるんだ。

そもそもMMAを始めようと思ったのはなぜですか？

ラシュリ！俺はもともと大学まで
18年間レスリングをやってきた。そ

世界選手権でシルバーメダ
回獲り

元も獲得して、その後はWWEに参
加してたんだけども、常にMMAは興

味を持って観ていたし、チャンスがあれば自分でもやりたいと思つて

大塚実隆 大塚でレスリングを
始めたのは、昭和40年代。当時AKAでレス

では、MMAファイターとしても成功する自信はありますか？

ラシユリー もちろんんさ！ 偉大なファイターになれると信じているよ。

ブロック・レスナーのことは意識しますか？

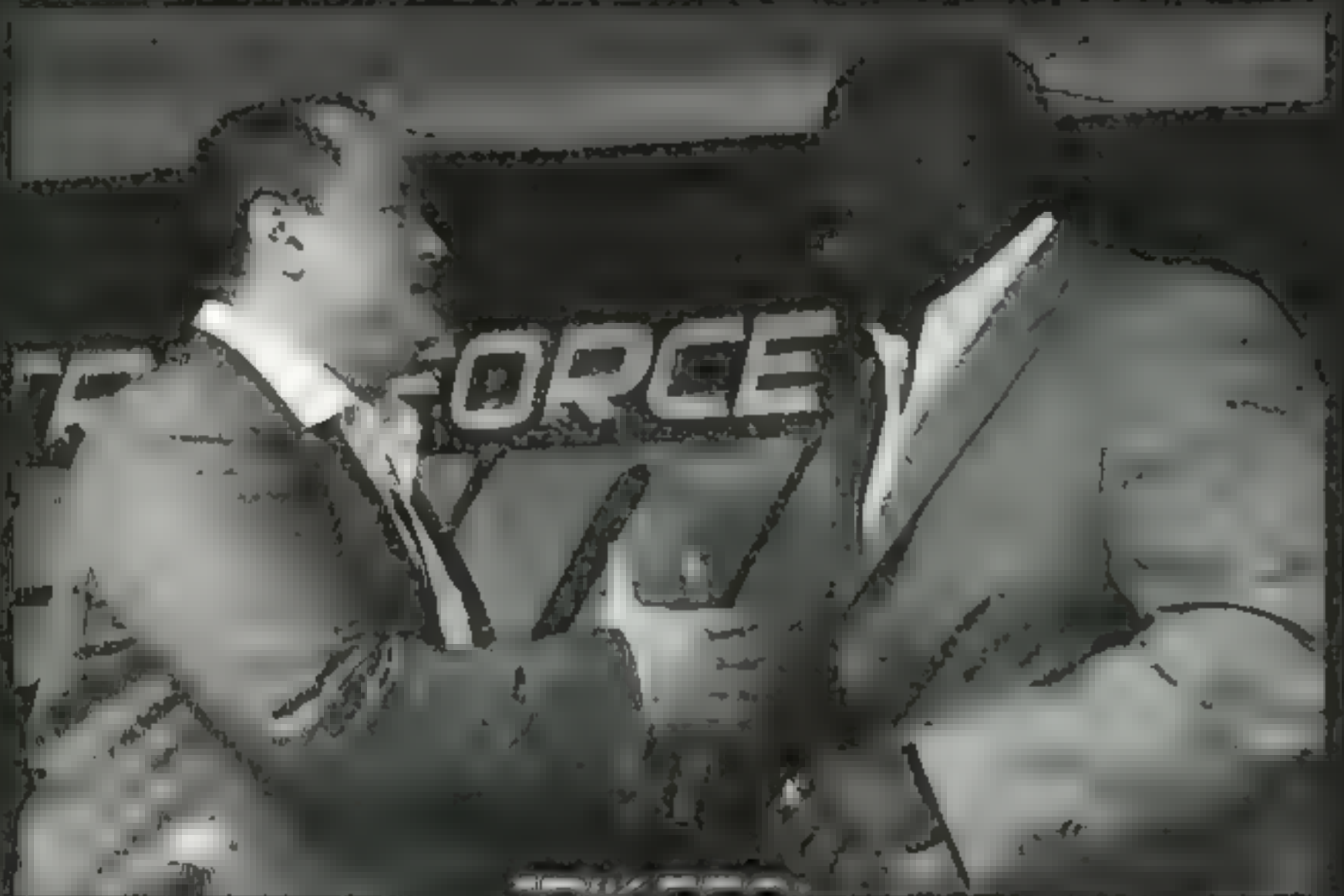
ラシユリー 彼は同じバックグラウンドを持つファイターだからね、もちろん意識するよ。彼はタフなファイターで、MMAでも世界チャンピオンになった。その言動が影響していろいろと言われることが多いけど、みんなファイターとして尊敬すべきだと思う。彼が他団体で最強を証明したように、自分もストライクフォースのヘビー級チャンピオンとなり、それを証明したいのさ。

将来的にレスナーと対戦したいですか？

ラシユリー ブロックにかぎらず、最強を証明するためには誰にでもチャレンジするよ。

あなたやレスナー以外にも、MMAで通用するプロレスラーはいいますか？

ラシユリー カート・アングルがもう少し若かったら、MMAでも大成功していたらうね。彼はまだに会って「MMAに参戦したい」とか言うてるけど、映画にも出たり自分のビジネスに忙しくてその時間がないんだらうな。あとはシエルトン・ベンジャミン（WWE/ECWで活躍中）。彼は間違いなくMMAとプロレスリングをクロスオーバーできるスーパーアスリートだよ。あなた自身は、将来的にWWEに戻りたい気持ちはありませんか？



ラシユリーがストライクフォースと契約したことは、すでにプレスリリースで知らされていたが、スコット・コーカーCEOは12月19日のビッグマッチ会場であらためて発表。期待の高さがうかがえる。

ブロック・レスナーのことはもちろん意識する

「MMAのことはもちろん意識するよ。彼はタフなファイターで、MMAでも世界チャンピオンになった。その言動が影響していろいろと言われることが多いけど、みんなファイターとして尊敬すべきだと思う。彼が他団体で最強を証明したように、自分もストライクフォースのヘビー級チャンピオンとなり、それを証明したいのさ。」

「将来的にレスナーと対戦したいですか？」

「ブロックにかぎらず、最強を証明するためには誰にでもチャレンジするよ。」

「あなたやレスナー以外にも、MMAで通用するプロレスラーはいいますか？」

「ラシユリー カート・アングルがもう少し若かったら、MMAでも大成功していたらうね。彼はまだに会って「MMAに参戦したい」とか言うてるけど、映画にも出たり自分のビジネスに忙しくてその時間がないんだらうな。あとはシエルトン・ベンジャミン（WWE/ECWで活躍中）。彼は間違いなくMMAとプロレスリングをクロスオーバーできるスーパーアスリートだよ。あなた自身は、将来的にWWEに戻りたい気持ちはありませんか？」

「では、1月30日のデビュー戦に期待しています。」

「09年12月19日、米国カリフォルニア州サンセーピエリで収録」

ストライクフォースの“レジェンド”が
桜庭戦実現の可能性と
米国MMA界の今後を語る

FRANK SHAMROCK

フランク・シャムロック

「PPVは古いビジネスモデル
UFCは3年後に
ストライクフォースに抜かれるよ」

2006年に行なわれたストライクフォースの旗揚げ戦でメインイベントを務めるなど、同団体の黎明期を支えてきたフランク・シャムロック。2009年に急激にブレイクしたストライクフォース、そして今後のMMA界はどうなっていくのか、“レジェンド”の言葉に耳を傾けてみたい。

聞き手&撮影/堀江ガンツ、Matthew Rock 試合写真/Esthe Lin (STRIKEFORCE)

FRANK SHAMROCK 1972年12月8日
米国カリフォルニア州出身。94年ハングラ
スでデビュー。97年にUFCミドル級王座
を奪取。99年にティト・オーティズを破っ
たのを最後にUFCを離脱。近年はストライ
クフォースを中心に活躍し、07年にはミド
ル級王座も奪取している。178cm、84cm。

「今日はストライクフォースの
“レジェンド”であるあなたに、この
団体とあなた自身の今後について聞
かせてください。」

フランク OKー いまボクは、フ
ァイターよりコメンテーターの仕事
のほうが多いくらいだからね(笑)。

この団体の顔であり、スポーク
スマンですか。

フランク やっぱりこのスポーツを
長くやってきてるし、ストライクフ
ォースのMMA興行にも立ち上げか
ら関わっているからね。

「そのストライクフォースがCB
Sで放映され始めたことについてど
う思いますか？」

フランク ファンタスティックなこ
とだよ！ CBSというブランドで
MMAを一つのスポーツとして全米
に放映していくんだからね。

「CBS放映がスタートしたおか
げで、またあなたの引退も遠くなり
ましたか？(笑)」

フランク ハハハハハ！ 確かにこ
れで引退ができなくなっちゃった
よ。ビッグマネーのチャンスが生ま
れたわけだからね(笑)。でも、も
とボクは45歳まで続けるつもりだ
ったんだ。いま37歳だから、あと7
8年は現役でいる予定だよ。そのた
めにも欠かさず練習はしてるし、食
べるものにも気をつけてるんだ。

「今回のCBS放映スタートによ
って、ストライクフォースがUFC
を超える可能性は大きくなってきた
と思いますか？」

フランク 時間がかかるだろうけど
その可能性はあるだろうね。UFC
はいまのズッファから数えても10年

も前にスタートしていて、グローバ
ルなブランディングができてるけど、
ストライクフォースは今年になって
やっとローカルブランドからSHO
W TIMEとCBSとの提携でナシ
ヨナルブランドに成長してきたばか
りだ。ただ、UFCはPPVがベース
になってる古いスタイルだけど、ス
トライクフォースはフリーのテレビ
放映ということが、一番の違いだよ。

「PPVはもはや古いスタイルで
すか？」

フランク ああ。今後、MMAという
スポーツをさらに成長させていくに
は、もっと一般層を取り込む必要が
あるし、そう考えるとPPVという
ビジネス構造は限界にくると思うね。
「では、どのくらいの期間でUF
Cを超えていくと思いますか？」

フランク やっぱり2、3年はかか
るんじゃないかな。SHOWTIM
EとCBSとの提携で本格的に動き
始めたのは今年からだから、あと2
年ぐらいで浸透してUFCを凌駕し
ていくんじゃないかと思うよ。

「一方、ストライクフォースと日
本のイベントであるDREAMの提
携についてどう思いますか？」

フランク とてもいいことだし重要
なことだよ。とくにいまの日本は
格闘技の市場が低迷気味だから、今
度はアメリカが助けてあげる番なん
だ。以前アメリカ市場が低迷してい
たとき、日本のMMA界は凄腕勢
で成長しただろ？ ファンのため、
またファイターたちをサポートして
あげるためにも協力し合い、格闘技
界全体を成長させることは重要なこ
とだからね。

——そのDREAMに聞きたいファイターはいますか？

フランク そうだな。まだ生まれていないんじゃないかな？(笑)。

——偉大なるフランク・シヤムロックに見合う相手はまだいませんか？(笑)。

フランク いやいや、ここ5年間でもたくさん素晴らしいファイターが育ってきたら？。だから、これからももっと素晴らしい選手が生まれてくるんじゃないかと思うんだ。それにボクは歳を取ってきたことを自覚しなくちゃいけないから、いままでみたいに「俺が、一番強いファイターだ」って言えなくなってきたからね。だからこそ、これからは自分にとって意味のある対戦相手との試合をしたいと思ってるんだ。

——意味がある対戦相手というのと、桜庭和志選手との「待たせすぎた」対戦も来年こそは実現しそうですか？(笑)。

フランク もちろんサクラバ戦はぜひ実現させたいね。これはファンにとっただけでなく、自分の中でもドリームマッチなんだよ。いままでも言い続けてきたけど、過去の対戦相手はすべてボクと違うスタイルのファイターばかりなんだ。でも、サクラバとボクは同じUWFスタイルだし、先生も同じルーツだからね。ボクの先生であるケン・シヤムロック、フナキはUWFのマスターだし、サクラバもUWF

Fのマスターたちから技術を学んだMMAファイターだからね。

——同じスタイルでいうと、田村潔司選手との決着戦についてはどう考えていますか？

フランク タムラもまったく同じ流派を源流に持つ者同士だね。彼は過去に決着してドローだったから、チャンスがあればぜひ決着戦を闘いたいよ。今回、彼の弟子

(中村大介)がストライクフォースに来てるんだから、タムラとボクがここで闘う可能性だってあるはずさ。

——あと、菊田早苗選手も以前からあなたとの対戦を希望しています。

フランク キクタ……？

——誰だい、それは？

——あ、ご存知ないですか(笑)。2001年のADCC王者で、元パンクラス王者なんですけど……。

フランク ボクがパンクラスにいたのは、もう10年以上前だからね。ちょっと、なんとも言えないな(苦笑)。

——失礼しました(笑)。では、あなたと兄ケン・シヤムロックとのスーパーファイトは消滅したんでしょうか？

フランク 消滅なんてとんでもない



「映画スター」カン・リーとの再戦を望んでいたフランクだが、カン・リーが敗れたため、次戦は勝ったスコット・スミスになる可能性が大。今夏UFCタイトル戦線には関わらずとも、ライト級の興味も引けるビッグファイトを続けていく予定だ。

よ！ 実現するようにフィンガーロースして折つてるところさ。過去2、3年間、実現させるために動いていたんだけど、ケンのほうのタイミングが合わなくて流れてしまっていたんだ。まだ興味を持ってってくれる人たちがいるので、ぜひ実現できればと思ってるよ。

——あなたのかつてのライバル、テ

対に居心地がいいはずだからね。本当にUFCが嫌いなやつはボクみたいに復帰しないもんだよ(笑)。

——では、あなたがUFCに復帰しない最大の理由はなんなんでしょう？

フランク UFCのビジネスモデルは「コーポレート」的でないので、あの企業の連中の利益を主体としている、その体質がボクには合わないんだ。MMAビジネスはエンターテインメントでありアートであるべきだろう？。アートである以上、企業が求める完璧なものは実現できないんだよ。UFCはファイターをお金を稼がせようとして「これをしろ！」って要求するけど、ストライクフォースはファイターも同じ。カンパニーの一員として「こうしたい」ということを話し合う場を持てるんだ。もちろん最終的にはどちらも利益をあげなくてはならないんだけど、一番重要なのはファイターに活躍の場を十分に与えることじゃないかい？

——UFCはファイターを「マシン」としか見ていない、と。

フランク そのとおり。たとえばUFCはトップレベルの「マシン」と契約することに必死になっているけど、2連敗したらボイ捨てさ。でも、ストライクフォースは将来可能性のあるファイターにはトレーニング環境を与えてチャンスを作ってあげてるんだよ。そういう団体だからこそ、ボクも力になろうと思うんだ。

——では今後、まだストライクフォースのミドル級王座を狙い続けますか？ それともスーパーファイトが中心になりますか？

フランク 正直、自分がトップレベルで通用するのか疑問があるんだ。あのマット・リンドランドがホナウド・ジャカレイに完敗を喫する姿を観ただろう？。すでにレベルは上がっているんだよ。一時、ボクもMMAのトップに君臨したことがあるけど、もう歳を取ってしまったしね(笑)。

——なるほど。では、次の試合はいつ頃でしょう？

フランク 来年の3月の第1週末、もちろんストライクフォースでね。相手は今夜の勝者(カン・リーに勝利したスコット・スミス)ということも含め話をしているところなんだ。

——あなたが残りの現役生活で、ぜひ闘いたいと思ってる選手を3人挙げるとしたら誰ですか？

フランク サクラバ、カン・リー、あとはケン・シヤムロックだね。

——では、最後に日本のファンへメッセージをお願いします！

フランク 自分のキャリアは日本で築かれたものだからね、日本は第二の故郷として非常に感慨深いんだ。格闘技という技術も、考え方もすべて教わったところだからね。夢の一つは、その日本に戻りまたみんなの前で昔のようなエキサイティングな試合をすることなんだ。ぜひ、実現するように応援してくれ！

「09年12月19日/米国カリフォルニア州サンノゼ、HPパビリオンにて収録」

UFCはファイターを金を稼がだす「マシン」としか思っていないんだ

2009年最も急激に成長したMMA団体
その激動の1年を振り返る

SCOTT COOKER

スコット・コーカー
ストライクフォースCEO

「ヒョードル、ジーナ、CBS、EAスポーツ
8カ月間ですべてが手に入ったんだ」

エリートXCの一部買収に始まり、エメリヤーエンコ・ヒョードルの獲得、米4大ネットワーク
CBSでの放映スタートなど、急激な成長を遂げた2009年のストライクフォース。
そんな激動の1年をスコット・コーカーCEOに振り返ってもらい、2010年のさらなる展望を
うかがってみた。今後もストライクフォースがMMA界の台風の目となるのは間違いない。

聞き手&撮影 堀江ガンツ、Matthew Rock 試合写真 Esthe Lin (STRIKEFORCE)

まず、飛躍の年となった2009年のストライクフォースを振り返っていかがですか？

コーカー ホントに2009年は飛躍の年だったね。大きなターニングポイントになったのは、やっぱり2月にエリートXCの資産の一部を買い取ったことで、トップファイターと契約ができたことだよ。それと同時にSHOWTIMEで放映されるようになり、さらにそれがCBSとの契約にまで至ったんだからね。

——全米でストライクフォースの試合が放送されるというのは、アメリカMMA界にとっても大きな意味がありますよね。

コーカー もちろん。4月からSHOWTIMEで放映されるようになって、8月にはジーナ・カラノvsクリス・サイボーグという女子ファイターのタイトルマッチがメイソンのビッグイベントが行なわれた。その後、世界最強のヒョードルと契約して、さらにゲームメーカーのEAスポーツとも契約ができてコンテツ部門の強化も進んでいたからね。これらは本当に大きな出来事だったよ。とにかくこの1年間、というより8カ月は目覚ましい勢いでストライクフォースが成長したし、本当に楽しい時間だったね。

——ヒョードルに続いて、大物ダン・ヘンダーソンを獲得できたことも大きいですね。

コーカー もちろん。ダンにはMMA界のジョン・ウェインだからね。レスリングがバックグラウンドなのに、あれだけなんでもできてエキサイ

ティングな試合をするファイターなんてほかにいないよ。だから、ヒョードルがフリーエージェントだっただけで、MMA界のスーパースターであるダンと契約できる可能性があるってわかったとき、「これはチャンスだ！」と思ったんだ。とにかくストライクフォースを信じてくれるパートナーのシリコンバレー・スポーツ・エンターテインメントのサポートには非常に感謝してるんだ。

——ということは、ダンにはやはりUFC以上の条件を提示したわけですか？

コーカー UFCがどんな契約を提示したのかわからないからなんとも言えないな。ただし、ダン自身の肖像権の使用やスポンサーシップなどに関して、我々は自由に活動できるようにしたことが大きかったのかもしれないね。たとえばダン自身が自分の肖像権によりEAスポーツとの契約やその他のビジネスに参入することが可能なんだよ。

——UFCのようにすべて独占というわけではない、と。

コーカー もちろんUFCのモデルが悪いと言ってるんじゃないよ。ストライクフォースとビジネスモデルが違うということで、それを判断するのはファイターたちだからね。ただダンの場合、私は最初UFCとの交渉を有利に進めるために使われてるんじゃないかと思っていただけ、それが契約する1週間前にダンは「ストライクフォースで試合をすることにしたらよろしく」って言ってきたんだ。書面になった契

約内容を確認せずにだよ!

さすがダンですね。

コーカー ダンにかぎらずファイターがストライクフォースで試合をしたってコミットしてくれただのであれば、契約が締結できるようにプロモーターとしてできるかぎりのことはしてあげているんだ。

では、ダンにはどんなことを期待したいですか?

コーカー ビッグファイト! 『UFC100』でのマイケル・ビスピン戦のKOシーンも覚えているかい? 日本のファンだと『PRIDE E・33』でのヴァンダレイ・シウバ戦のKOシーンを思い出すだろうね。だから、とにかくヴァンダレイ戦やビスピン戦で見せてくれたエキサイティングな試合を期待してるよ。もちろんCBSで放映されるので高視聴率になることもね。

——そこも重要なわけですね。

コーカー ダンとクイントン・ランベージ・ジャクソンとの試合がスパイクTVで放映されたとき、当時のスパイクTV歴代1位の視聴率を記録したらしいんだよ。だから、ぜひ新しいファン層を獲得してCBSでも記録を作ってほしいね。

そのダンやメルヴィン・マヌーフ、ロビー・ローラー、KJヌーンらが次々と契約したのは、やはりCBSとの契約が効いていたと思いますか?

コーカー ストライクフォースはどんな団体かって説明するのに「CBSと提携している」というのは最初にマネージャーやエージェントにコンタクトするとき「ドア・オープン」として非常に大きな武器になったのは事実だね。ついでに言うとロビー・ラシュリー、ハーシエル・ウォーカーといったWWEやNFLのスーパースターとも契約できているんだ。

AKAでMMAの練習をしていたんだ。当時彼が練習してるのを見に行ったんだけど、その頃からファイターとしての素質は凄かったし、スターに要求される会話のうまさも抜群だからね。その後、WWEから離れてMMAを始めたときから、いつかは契約したいと思って目をつけていたんだ。

——第二のブロック・レスナーというわけですね?



“世界最強”ヒョードルに続き、ダン・ヘン、KJヌーン(写真左)ら大物を次々と獲得していった09年のストライクフォース。マリウス・ザロムスキー、メルヴィン・マヌーフとも契約しており、この流れは2010年も止まりそうにない。

——ロビー・ラシュリーと契約を結んだのは、どういった理由からですか?

コーカー それはラシュリーがスーパースターだからだよ。それに、ラシュリーはWWEと契約する前に

コーカー 第二のレスナーというより、間違いなくストライクフォースのスーパースターになってくれるよ。もしレスナーの契約が問題なければロビー・ラシュリーvsブロック・レスナーを実現させたいしね。

それはまた凄いプランですね。コーカー だろ? だから実際にCBSの看板は凄く重要だよ。ファイターたちはCBSのネットワークで放映されることを夢見ているか

みんなCBSのネットワークで放映されることを夢見てるんだ

ら。ただ、2010年にCBSで放映されるのは現在のところ3大会だから、先日のヒョードル戦や4月に予定されているダンのデビュー戦のようなビッグファイトに限られてしまうんだ。それでもSHOWTIMEでの放映があるからみんな理解してくれているんだよ。

——ちなみに、ヒョードルvsロジャースが行なわれた11月9日の視聴率はCBSからどんな評価をもらいましたか?

コーカー 凄くいい評価だったね。CBSのエグゼクティブ・バイスプレジデントのケリーにも大満足してもらえたんだ。だって、先日のシカゴ大会は550万人のファンがヒョードルのKOシーンを観たんだからね。以前ヒョードルが参戦したアフリカシオンの大会で放映されたPPVの契約数は12万5000人だから、すべての家庭が観たとしても40倍もの違いがあるんだよ。40倍ですか。

の拳のケガなんです、ホントに4月は間に合いそうですか？

コーカー ああ。そろそろ手術した拳のピンを抜くんで、4月の大会には充分に間に合うって確認できているよ。

それは安心しました。ところで、ストライクフォースとDREAMの対抗戦がウワサされていますが、日本とアメリカのどちらで開催したいと思えますか？

コーカー 場所にはこだわらないけど、大事なのは実現させることだよ。いちファンとして絶対に観たい対抗戦だからね！

そのDREAMですが青木貞也のストライクフォース参戦が期待されていますよね。

コーカー ああ。その件は「Dynamite!!」以後じゃないと具体的な話はできないんだけど、ぜひともストライクフォースのライト級王者ギルバート・メレンデスと対戦させたいんだ。

—ということは、いきなり青木vsメレンデスを実現する可能性もある、と？

コーカー もちろんそういう提案をしているよ。ギルバート本人もアオキとの対戦を望んでるからね。

—ライト級日本人ファイターとしては、もう一人の人物、五味隆典選手と契約する可能性は？

コーカー 興味のあるファイターだ

し、先月ゴミがAKAに練習に来た際に彼のマネージャーを含めその話はしているんだ。

すでに契約の話はスタートしていますか！ 契約締結は障害なく進みそうですか？

コーカー 障害とは言えないけど、彼はすでに修斗やPRIDEを含めて40戦近く試合をこなしているベテランだから、あと何試合エキサイティングでハードな試合にチャレンジできるハートが残っているかが重要だよ。たとえばダンゴミより年上だけど、MMAの戦歴は30戦で、ちよつとゴミよりも少ないという事実もあるんだ。フランク・シヤムロックも、ダンゴより若いのにより多くの試合をこなしてきているからね。

—要するに、経験豊富であるがゆえの悩みというか。

コーカー でも、ゴミおよびマネージャーが思っている価値とストライクフォース側でのそれが一致すればぜひとも契約したいと思うてるよ。それに「障害は？」と聞かれたら複数の団体からもオファーが来てるようだから、その交渉次第ということになるだろうね。ゴミがPRIDEでファンを魅了したときの気持ちを振り返ってストライクフォースに参戦してくれたら万々歳だよ。また、彼の試合がCBSの電波に乗れば、一夜にして全米のス

五味とはマネージャーも交えてすでに契約の話はしているんだ

ーパースターになることも不可能じゃないからね。

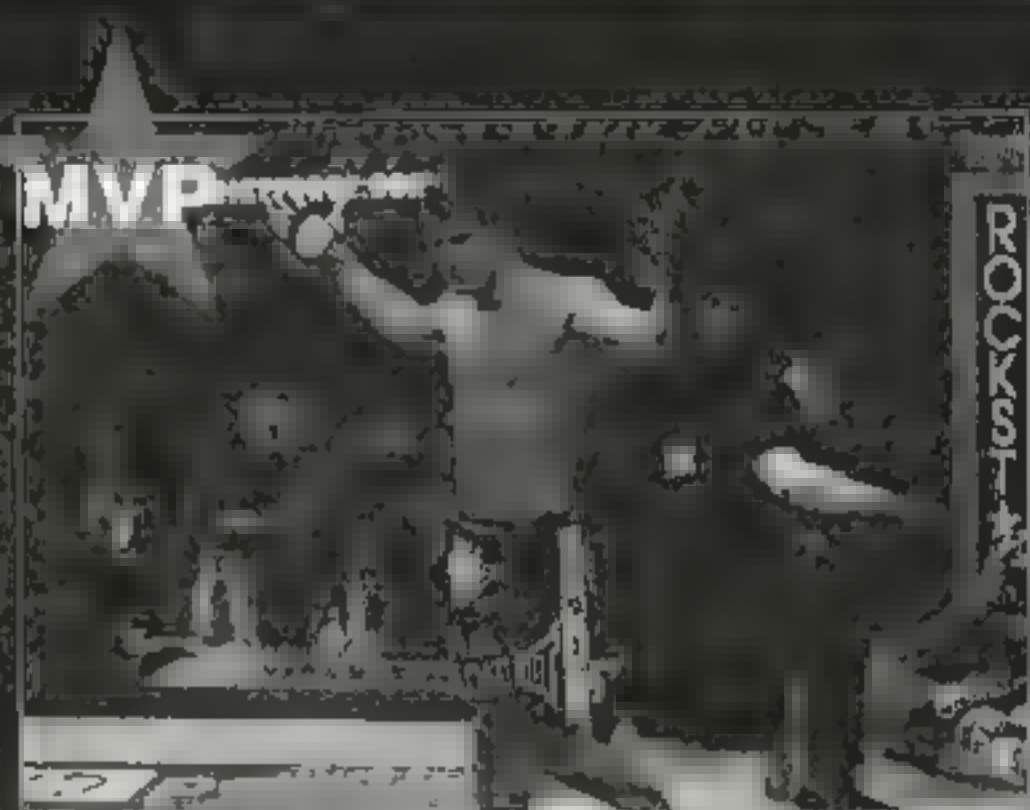
—それは大きなポイントになりそうですね。ちなみにDREAMと「戦極」が協力体制となったことについてはどう思いますか？

コーカー 非常に興味深いことだよ。これまで競合していた団体がどう協力していくのか見守りたいと思うてるんだ。ファン目線で見ると、「Dynamite!!」のDREAM vs 戦極というマッチアップは最高のものになるのは間違いないだろうしね。

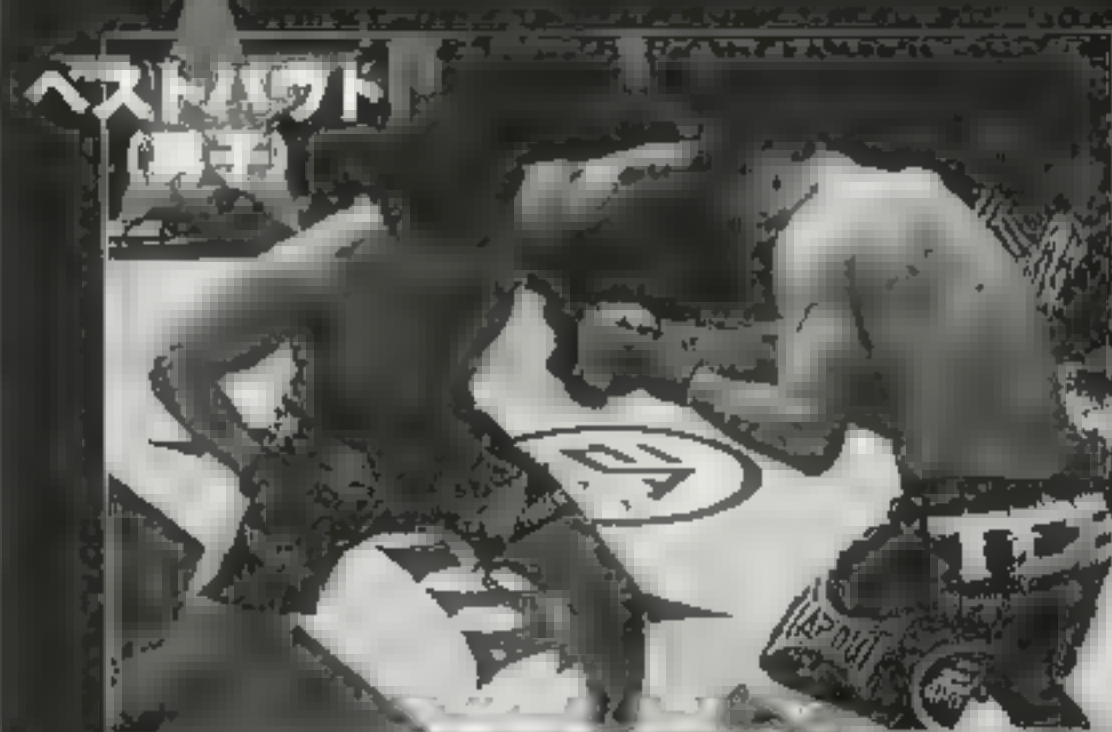
—このDREAMと「戦極」の合体で、ストライクフォースと日本MMA界の関係は変わってきますか？

コーカー K-1との付き合いが長いから、DREAMの母体となっているFEGも含めてストライクフォースは非常にタイトな協力関係にあると思うてるよ。だからその関係はそう簡単に崩れることはないし、「戦極」との合体がどんなふうに行なわれるのかによるだろうね。

2009 STRIKEFORCE AWARD



GEGERD MOUSASI



12.19 HP PAVILION
MELENDEZ vs THOMSON



8.15 HP PAVILION
GINA vs CYBORG

—わかりました。では最後に、コーカーさんが考える09年のMVPを教えてくださいませんか？

コーカー OK！ 私の2009年ルーキー・オブ・ザ・イヤー&MVPは、文句ナシにゲガール・ムサシだね。

—ほう、ヒョードルではなくムサシですか。

コーカー ヒョードルがロジャースに勝つというのはみんなが予想できたことだけど、アメリカで無名のムサシがババルを秒殺KOしたのは衝撃的なデビューだったよ。それから、女子の2009ベストマッチを挙げるとするなら、これも文句ナシにジーナ・カラノvsサイボーグだ。サイボーグは女子ファイターの中年ではMVP級の活躍だったしね。

—男子のベストバウトはどうですか？

コーカー それは間違いなくギルバート・メレンデスvsジョシュ・トムソンだよ。凄まじい試合で、いまでも興奮が冷めないくらいだ。あと、ベ

ストノックアウト賞は、ヒョードルがロジャースをKOしたのも素晴らしいけど、ブレット・ロジャースだね。アンドレイ・アルロフスキーをKOするなんて誰もが予想できなかっただろ？

—たくさんいい試合がありましたね(笑)。

コーカー それからベストサブミッシェン賞はジェイク・シールズだろうしね。階級をウェルター級に上げて闘ったロビー・ローラー戦でのサブミッシェンは素晴らしいかったよ。ついでに言うと、キング・モーにはファースト・ラウンド・ドラフト・ピック賞(野球やフットボールのドラフトで一巡目に指名されること)をあげたいよね。もう09年のストライクフォースは、表彰したいファイターたちばかりだよ(笑)。

—では、2010年もいい試合がたくさん生まれるように期待しています！

【09年12月9日/米カリフォルニア州サンノゼ、HPパビリオンにて収録】

HPパビリオンにて収録

ブチ抜き
16ページ
総力特集!

エッチな目で見てるだけじゃない!?
闘う乙女をマジメに熱血応援宣言!

女子格大好き 超愛してる!!



ヴァルキリープロデューサーに密着!

茂木康子



おっとり姫のお悩み相談室

杉山しずか



あの手ブラの撮影秘話を直撃!

長野美香

「女子格はエッチな目で見てもいいのか?」
こんな不毛このうえないテーマでお届けしている本誌の女子格企画。
いえいえ、われわれはそんなスケベ心だけじゃなく、本気でリングに恋する乙女を応援してるんです!
それでは女子格特集、よっしゃいくぞ〜!!(豊田真奈美調)。

長

ジュエルス
「ROUGH STONE GP 2009」
54kg級優勝

野



美人すぎる格闘家
クマクマンボが
必要以上に急接近!?

美

香

熊久保 いやあ、長野さん！ その節はお世話になりました（※クマクマンボが編集長を務める格闘技ウェブサイト「GBR」で「長野美香セクシーショットデジタル写真集」を公開）。

長野 ウフフフ。いえいえ、こちらこそありがとうございます！

熊久保 また、あの手ブラが素晴らしいアクセス数を記録したんですよ（笑）。

長野 あ、そうなんですか？ それはうれいんです（ニッコリ）。でも、そもそもあの企画ってなんで私だったんですか？

熊久保 あれはですねえ、まず定期的に夏だったんで、女子格ファイターの水着企画をやるというのがスタートだったんですよ。で、佐伯（繁ジュエルススーパーバイザー）さんに相談したところ、「それなら長野しかない！」ってことになりました。

長野 ああ、確かに選手の中には水着とか嫌がる人もいるかもしれないですね。

熊久保 で、もともと佐伯さんはカメラマンだったから、佐伯さんに撮ってもらったからおもしろいんじゃないかと。要は佐伯さんならギリギリまでいけそうだったことなんですけど（笑）。

長野 ウフフフ。

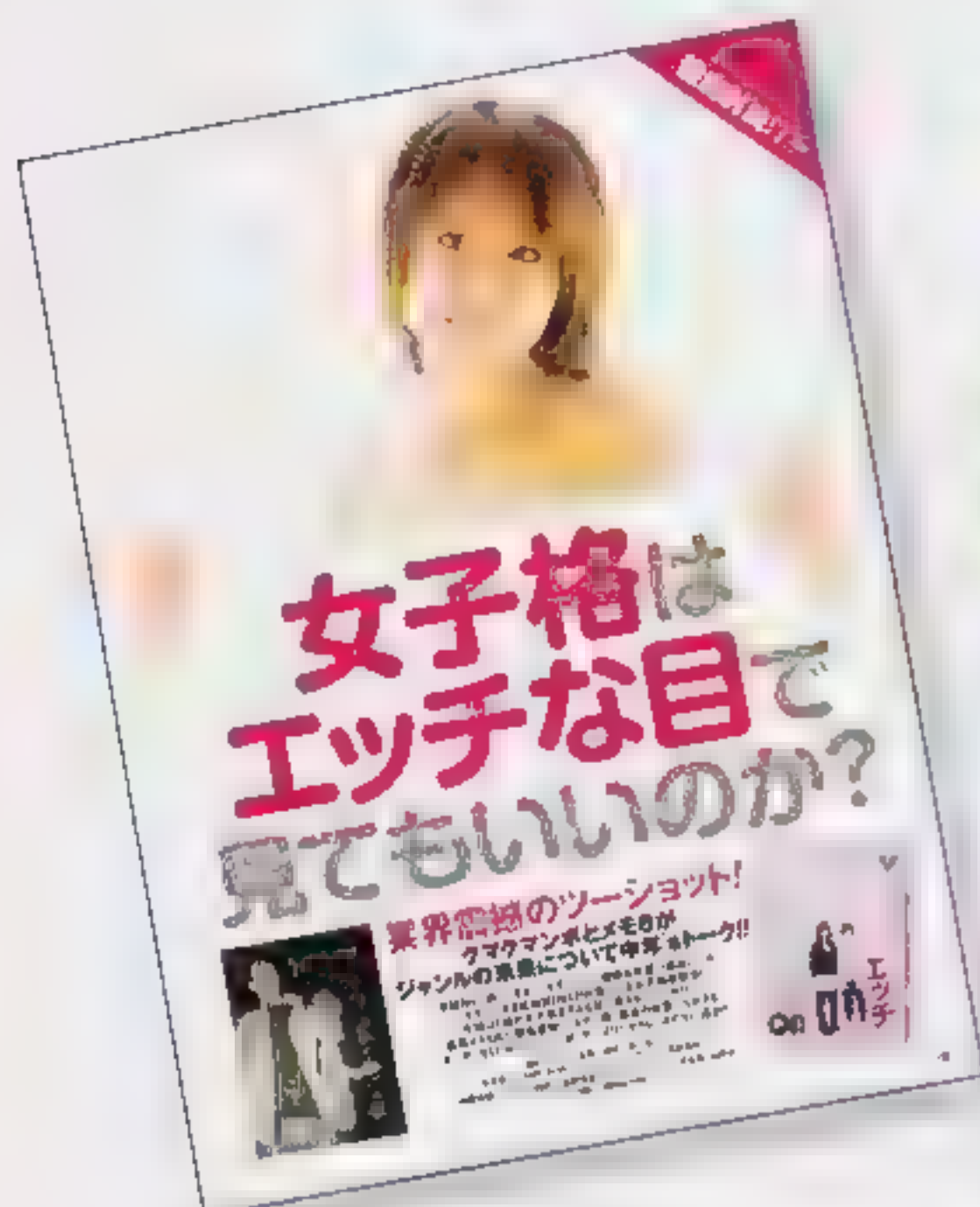
熊久保 でも、あのときはこっちも水着撮影だけで終わりがなって思ってたんですよ。そしたら佐伯さんが「よし、みんなスタジオから出てってくれー」って言い出したから、これから何が起きるんだ？」ってビックリしたんですけど、本人的にはどうでした？

長野 いや、私も何が始まるんだろうって（笑）。全然何も聞いてなかったですし。でも、ふつうの撮影なら出ていく必要な

プロとして写真集も CDデビューもなんでも チャレンジしたいです！

ここ最近の本誌の女子格企画で、たびたびそのセクシーショットがアイコン的に誌面を飾ってきた長野美香。そしてついに今回は待望のご本人さん登場！もちろんインタビューするのは長野の手ブラ写真の仕掛人、「GBR」編集長のクマクマンボ！“美しすぎる格闘家”の魅力を三度の飯よりアイドル好きなクマクマンボはどう引き出すか？

聞き手 熊久保美幸（GBR） 構成 鈴木佑 撮影 金山フヒト 写真協力 ジュエルス



いじゃないですか？ だから、あ、きわどいのを撮るのかな？」とは、瞬思いましたね。

熊久保 そこから先は密室の出来事だったわけですけど、いったいあの中ではどんな交渉が！（身を乗り出して）。

長野 アハハハ！ えっと、最初は上の水着を脱いで、胸元にタオルを巻いた姿で撮ってもらったんですね。で、最後に佐伯さんが「じゃあ、手ブラいつてみようか！」みたいな感じになって。

熊久保 ホッホー！ それを言われたときに抵抗感は無かった？

長野 まあ、佐伯さんは格闘技イベントの代表ですし、そういう意味ではちよつと安心感がありましたけど。

熊久保 じゃあ、すんなりOKと？

長野 というか、OKせざるをえないっていうか（笑）。

熊久保 ち、ちなみに、あの手ブラの下はどうなってたんですか？（鼻息荒く）

長野 あー、あの下は絆創膏を貼ってました（笑）。

熊久保 ハッハハ、絆創膏！ いや、もうあのときは撮影後に写真をチェックしたら、完全にこっちの期待を上回っていたんで「おう、スゲー！」って思いましたよ（笑）。

長野 ウフフフ！

熊久保 もう、あれをサイトに公開してからは大変な反響で、取材に行く先々で「手ブラ見たよー！」って言われましたからね。「フライデー」さんにも写真を見せたら「ぜひ掲載したい」ということになって。

長野 そんなに反響があったなら、こっちも脱いだ甲斐がありましたね（笑）。

熊久保 あのときの撮影ではメイド姿の

コスプレにも挑戦してもらったんですが、もともと長野さんはコスプレ好きだったとか？

長野 そうですね、いろんな衣装を着るのが大好きで。

熊久保 ほー、どんなコスプレが好きなんですか？

長野 アニメやゲームのキャラだったり、あとは婦人警官とかちよつとエロいOLの格好とか（笑）。

熊久保 エ、エロいOL！（大声で）。それは見たい、じゃなかった、そもそもコスプレにハマったきっかけというところ？

長野 うーん、なんなんでしょうね？ たぶん20歳すぎからだと思っんですけど、気づいたら好きになって。

熊久保 ちよつと小耳に挟んだんですけど、なんでも前にメイドカフェで働いたこともあったとか？

長野 はい、秋葉原で働いてました。

熊久保 じゃあ、「お帰りなさい、ご主人様」とか言つて？

長野 そうですね（笑）。

熊久保 ちなみにメイドカフェってどんなことをするんですか？

長野 私がバイトしてたところは「お客さんと対決」とかありましたね。

熊久保 お客さんと対決？

長野 はい。ミックスジュースを作るゲームがあつて、その中身が天国メニューと地獄メニューに分かれてるんですね。で、お客さんとジャンケンして買ったほうが中身を選べて、最後にそのミックスジュースをお客さんに飲んでもらうんですけど、飲みきれなかったらこっちがピントするっていう（笑）。

熊久保 それ、M男にはたまらないです

ねー(うれしそうに)。しかもそのアルバイトをしてた時期に、いまをときめくAKB48からスカウトされたって聞いたんですが？

長野 そうなんです。たまたまAKBのスタッフの人に声をかけられて。でも、そのときは「もう22歳だし遅いかな」って思ってたんですけど。

熊久保 うわー、もったいない！

長野 当時は上京して間もなかったんで、東京に行ったらだまされるっていうか、いい話には全部裏があるんじゃないかっていうのがちよつとあって(苦笑)。

熊久保 でも、そこで加入してたらまた違った人生を歩んだかもしれないですよ。どうですか、いまのAKBの人気を見て？

長野 いやあ、もう「入ればよかったー」って(笑)。

熊久保 ハッハッハ！ そもそも長野さんは芸能的な仕事をしたくて東京に出てきたんですよね？

長野 そうですね。AKBの話があった頃はモデル事務所所属してたんですけど。

熊久保 ということは、自分の容姿に相当自信があるってことですよ(笑)。(イラらしく)。

長野 いえいえ、そういうわけじゃないんですけど(苦笑)。一度そういう世界も経験したいなって。あの、もともと松嶋菜々子さんみたいな女優になりたかったんですよ。

熊久保 でも、上京する前は名門・中京女子大学でレスリングをやってたわけじゃないですか？ アマレスから女優つてもまた凄い振り幅ですけど(笑)。

長野 確かに(笑)。



長野はジュエルス旗揚げ戦(08年11月16日)であの藤井恵を差し置いてメインに抜擢。石岡沙織と次期エース候補対決に臨んだ(石岡の判定勝ち)。ちなみに長野の総合デビュー戦の相手はフジメグが務めており、周囲の長野に対する期待の高さを伺わせる



長野は09年8月23日にアイスリボン後楽園ホール大会で、風香&志田光とタッグを結成してプロレスデビュー。10月には風香とシングルマッチで対戦(結果はドロー)。「私、風香さんが大好きなんです。年下なのにしっかりしているので尊敬してます」(長野)。

熊久保 そもそもなんでレスリングは辞めたんですか？

長野 うーん、目標がなくなったっていうのが大きいですね。レスリングは小学4年生から始めて、高校くらいまではオリンピックに憧れたりもしたんですよ。でも、日本は一回級に一人しか出場できないし、同じ階級の1年先輩に吉山(沙保里)先輩がいたこともありまして。まあ、自分の中でやれるだけのことはやっていたかなって。

熊久保 で、そこから思い立って芸能人を目指した、と？

長野 そうですね。大学を3年で中退して東京に出てきて。それからは生活が、気になりましたね。

熊久保 ちなみに芸能関係ではどんな仕事を？

前にAKB48にスカウトされたことがあったんですけど、断っちゃって……

長野 東北地方限定のCMに出たり、雑誌やフリーペーパーのモデルをやったりですね。あとはイベントコンパニオンとか。

熊久保 長野さんは歌手には興味はなかったの？

長野 あー、歌はあまり上手なほうじゃないので(苦笑)。

熊久保 かわいらしい声してんですけどね。あ、たしか浜崎あゆみが大好きなんですよね？

長野 はい！ 自分の入場曲(「BLUE BIRD」)も浜崎あゆみなんで、よくカ

ラオケで歌ったりするんですけど……。

熊久保 あーおいそーらをー(いきなりスケベボイスで口ずさむ)。

長野 あ、よくご存知ですね！(笑)。

熊久保 ていうか、あの曲自体を長野さんの入場で覚えまして(笑)。ちなみに浜崎あゆみのどんなところに惹かれるんですか？

長野 やっぱりまずかわいいのと、曲もノリがいいところが好きですね。

熊久保 あのね、浜崎あゆみも最初はアイドルとして水着になったりドラマにちよい役で出たり、なんだかんだと下積みがあつて、そのあとに一念発起してアメリカへ渡ったんですよ。で、ボイストレーニングを積んで本格的な歌手に転向して成功を収めた、と。ズバリ長野さん、その浜崎あゆみの姿に自分を重ね合わせたんじゃないですか？

長野 え？ いや、あの……。

熊久保 (無視して)。一度はレスリングをあきらめて芸能方面に行ったけど、やっぱり私は強くなるんだ！という想いを胸に総合の世界に入った、そうでしょう！

長野 アハハハ！ いえ、そんなことはないです(笑)。

熊久保 あれ？ 僕の妄想でしたか(笑)。

長野 総合はモデルの仕事をしてたときに、たまたま情報誌のレポーター役で体験して、そこから虜になった感じですね。でも、確かに浜崎あゆみに当てはまる部分はあっても(笑)。



何かが覚醒したかのように、ちょっと引き気味の長野にお構いなしで延々とアイドル論をまくし立てるクマクマンボ。どうしても「(アイドル時代の暴露話をする)浅香唯には裏切られたが、南野陽子に救われた」という想いを誰かに届けたかったようだ。

熊久保 ほら！(笑)。なんでも、長野さんは総合と芸能活動は並行して続けていきたいということですが、佐伯さんいわく、けっこういい話が来てるみたいじゃないですか？

長野 うれしいですね！ 写真集やCDもできれば出したいですし、取材とかメディアにもどんどん取り上げてほしいですね。

熊久保 手ブラもそうですけど、長野さんってチャレンジ精神が旺盛ですよ。

長野 はい、なんでもチャレンジしたいですね。まあ、手ブラは卒業でいいですけど。

ど(笑)。

熊久保 チャレンジ精神はいいです！

尾崎豊も「トライ！ トライ！」と言っていました。僕はね、前からジュエルスはCDを出すべきだと思ってるんですよ。4人ぐらいでユニットを組んで。それで毎回リングで歌って踊って、帰りにファンにCDを買ってもらおう、と。どうですか？

長野 あ、いいと思います。私、歌は自信ないですけど、4人で歌えばごまかせますよね(苦笑)。

熊久保 そうそう、SMAPとかみんなごまかしてますから。あ、SMAPで思い出した！ 長野さんは木村拓哉が好きだつていう、聞き捨てならないことを耳にしたんですが！

長野 あ、はい、大好きです(照)。

熊久保 ああ(落胆)。ひよつとしてイケメン好き？

長野 ウフフ。キムタクはドラマの『あすなる白書』のポスターを見てから大好きなんです。たしか小学3年生くらいのときで。

熊久保 小学3年!? そりゃ、俺も年を取るわけだな(シミジミと)。あ、長野さん。あのね、じつは僕もアイドルが大好きなんです(ニヤリ)。

長野 あ、そうなんですか？ え、誰が好きなんですか？

熊久保 それ、聞いちゃいます？ 長いですよ、話し始めると！ まず、そもそもその入り口は河合奈保子なんですけどね。

長野 カ、カワイイナオコ？

熊久保 僕が中一のときに松田聖子、河合奈保子、三原じゅん子の三羽ガラスがデビューしたんですよ。そして80年代のアイドルブームに一気に火をつけて……

(以下、アイドルについて延々と語るが大幅に省略)。

長野 は、はあ(汗)。

熊久保 だから、長野さんもこれからアイドル的人気を目指すんだつたら、まずアイドルとしての心掛けを身につけることが重要なんです！

長野 心掛け、ですか？

熊久保 そう。あのね、僕は南野陽子が好きだったんですよ。あ、ちなみに南野陽子と生年月日と血液型が一緒なんですけどね。

長野 それは運命的ですね(苦笑)。

熊久保 そう、運命なんです！(キツパリ)。で、南野陽子がテレビで島田紳助に「アイドル時代に『キスもしたことない』とか言ってたけど、ほんとと彼氏とパンパンやってたんだろ？」みたいなことを聞かれたわけですよ。そうしたら南野陽子は「いえ、絶対してません」って幻想を守ったんですよ！ さらに凄いのが「いまもしてません」って言ったんですよ！(声を裏返らせながら)。

長野 いまも(笑)。

熊久保 凄いでしょ？ そのときに僕は「この人はアイドルのプロだ！」って感動したわけですよ(シミジミと)。

長野 そ、そうですか……。

熊久保 だから、これからは長野さんも「初キスはいつなの？」って聞かれたら「いえ、したことありません」と。それでいきましよう！

長野 ハ、ハハハ……(ただただ苦笑)。

熊久保 でね、水着の撮影とかをお願いされても、「恥ずかしい」って。

長野 あの、私、手ブラとかしちゃうんですよ(苦笑)。

熊久保 (無視して)とにかく清纯派で売り出したほうがいいです、絶対に！ ファンとイベントなんかで交流する時があるでしょ？ アイドルにはファン心理として清纯でいてほしいもんですよ。

長野 うーん……はい、わかりました(笑)。

熊久保 というかですね、長野さんはそろそろファンクラブを作ったほうがいい。

長野 ファンクラブ、ですか？

熊久保 僕は前から言ってるんだけど、女子格の選手は一人いちファンクラブを持つべきなんです。そういうファンを対象に交流会みたいなイベントをやって、チケットを買ってもらおう、と。女子格をいまい上に盛り上げるためには、そういう地道な活動をしなさいといけないんですよ！

長野 あ、確かにそうですね。頑張ります！

熊久保 せっかく熱心なファンがいるんだから。あのね、普段の長野さんはこんな華奢に見えるのに、リングに上がった強いわけですよ。そのギャップがファンにしてみると魅力なんだと思うな。

長野 ウフフ。じゃあ、これからはギャップ狙いでいきます(笑)。

熊久保 しかし、今年はホントに活躍しましたね。4試合連続で腕ひしぎ十字固めで一本勝ちを収めて。いったいどうしちゃったんですか？

長野 うーん、ちょっと大人になったんですかね(笑)。

熊久保 またそういう意味深なことを言つて(笑)。でも長野さんのプロクを見ると、けっこう気持ちのアップダウンがあるみたいですよ？

長野 あ、私、けっこうガラスのハート

なんですよ(苦笑)。感情の起伏に波が
あって、メンタル面が弱いつていうか。たと
えば試合で勝てなかったり、練習がうま
くいかないときは気分が落ちたりして。
熊久保 そういふときはどうするんです
か？

長野 もう誰とも連絡取りたくないから
携帯をどこかに「ポイ！」って(苦笑)。

熊久保 人に相談しないんですか？ 内
に抱え込むタイプ？

長野 ああ、あんまり相談はしないかも
しれないですね。

熊久保 そういふときはどうやってスト
レス解消するんですか？

長野 ……お酒飲んで寝ます(笑)。

熊久保 あ、なんかけつこう酒飲みつて
噂も聞いてますよ！

長野 まあ、人には迷惑はかけない程度
に(笑)。

熊久保 一人でオシャレなバーとかで？

長野 いやいや、もう家とかで日本酒片
手に(笑)。

熊久保 日本酒ですか！ 女の子らしい
甘いカクテルとかよりは、そういうほうが
好き？

長野 そうですね、クツと空ける感じで
(笑)。あとは焼酎とか。

熊久保 でも、酒飲みなのに大の甘党ら
しいじゃないですか？

長野 そうなんです、甘いものに目がな
いんですよ。

熊久保 いまお気に入りのスイーツは？

長野 なんでも食べるんですけど、最近
は和菓子よりケーキとか洋菓子が好きで
すね。

熊久保 あのね、僕もマドレーヌには口
がないんですよ(ニヤリ)。

長野 へー、女の子みたいですね(笑)。

熊久保 小学生で初めてマドレーヌを食
べたときに、「もう俺は一生マドレーヌを
食って生きていくんだー」って思ったく
らいでね。あと、最近はタイ焼きが大好き
で……(以下、スイーツについて延々と
語るが大幅に省略)。

長野 なんか甘いものの話なんて、ガー
ルストークみたい(笑)。

熊久保 僕、42歳のオッサンなんですけ
どねー、ウツヒヤツヒヤツ！ ……あれ、
なんでスイーツの話になってるんだ？

長野 お酒も飲むけど甘いものも好きっ
ていう話です(笑)。

熊久保 ああ、そうでした(笑)。えーと、
あ、そうだ、長野さんは総合と並行してプ
ロレスもやってるじゃないですか？ そ
のきっかけは？

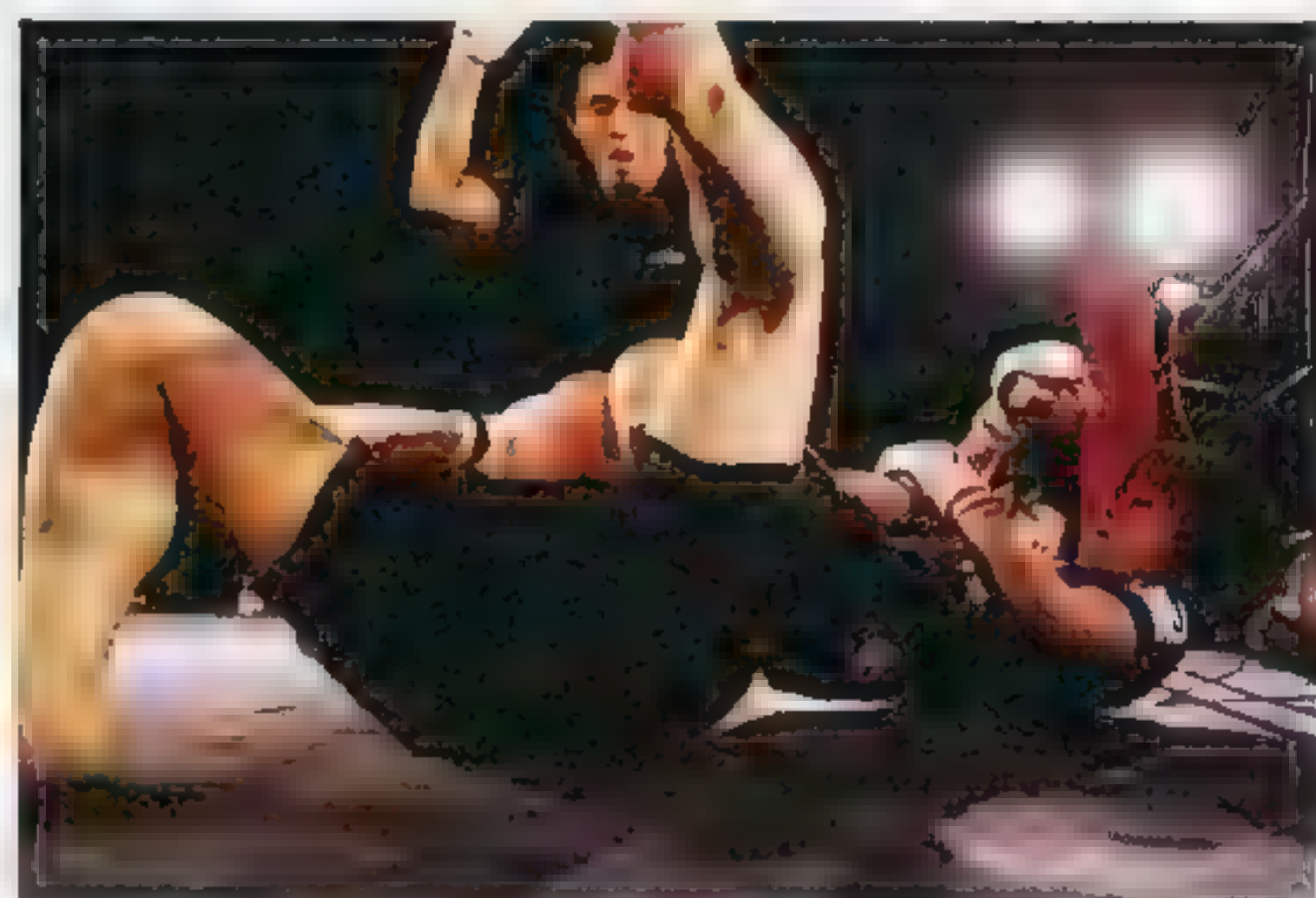
長野 リバーサルの方に声を掛けてもら
ったんです。それまでは全然プロレスのこ
とは知らなかったんですけど、最初からや
らないんじゃないかって一回はやってみよう
と思って。アイスリボンのさくらえみさん
が私のプロレスの師匠なんですけど。

熊久保 学んだことの中で何が印象深い
ですか？

長野 プロレスラーはしゃべるのも仕事
ってことですね。私、さくらさんから禁止
用語を言い渡されたんですよ。

熊久保 なんです、禁止用語って？

長野 私のクセで「えっ」とか「あのー」
って言っちゃうんですけど、それはだら



12.11 ジュエルズで長野は鹿兒島陽子を■ひしぎで下し、見事に「ROUGH
STONE GP 2009」54kg 級で優勝！今年は4戦して4試合とも一本勝利。来年は
階級を落として石岡沙織へのリベンジを狙うか？

自分の好きなパーツですか？ お尻が
いいって人からほめられたりしますね

しないってことで。でも、そのお陰でおし
やべりも前よりちよつとはマシになった
と思います。前は質問されても全然違
うことしゃべってたりしてたんで(笑)。

熊久保 そういえば昔、佐伯さんが「長野
は人の話をまったく聞いてない」って言
ってましたよ(笑)。

長野 聞いてますよー！ 何考えてるか
わからないとはよく言われますけど(笑)。

熊久保 アッハッハ！ これから格闘技と
プロレスは両立していきたいんですか？

長野 正直、プロレスのほうはちよつと
迷ってますね。やっぱりいまは総合に集
中したほうがいいのかなって。

熊久保 そこまで長野さんを夢中にさせ
る総合の魅力ってなんですかね？



最優秀選手賞を受賞した石岡は「来年も」の賞を受
けようという意気込みで、来年には後援者
から「ジュエルズ」の快進撃を応援する
という意気込みで、来年には後援者

09年に輝いたのは誰だ？
ジュエルズ大賞発表！

★最優秀選手 石岡沙織

★年間最高試合 藤井恵 vs 石岡沙織

★敢闘賞 杉山しずか

★技能賞 長野美香

★殊勲賞 小寺麻美

★新人賞 朱里

★特別賞 レイナ

★功労賞 飯下めぐみ 藤井恵

昨年12月20日に行われた授賞式では、6戦
を戦い抜いたジュエルズ最優秀選手となった杉山に敢
闘賞、4試合連続で本場での長野が技能賞、
「ROUGHSTONE GP」で優勝した小寺
と、リベンジを果たしたササキに殊勲賞
が贈られた。

新人賞には12月に初参戦したばかりながら好
勝負を行なったKGあるため朱里が受賞。そ
してスマックガール時代から女子格闘技を牽引し
てきた飯下と藤井恵には功労賞が贈られた。

その藤井恵に贈られたものの、年間最高試合と最
優秀選手を受賞して、09年ジュエルズの輝き
を、大石岡は「藤井恵さん」にまた引き継いで
いきたい。来年こそは、と10年の再戦を
迫ると、藤井恵も笑顔で「売られたケンカは買
います」と快諾。最後は受賞者全員で記念撮影に
収まった。



ながの・みか ■1983年12月29日、岐阜県出身。中京女子大学時代はレスリングで全国大会4位の成績を残す。07年12月にスマックカールで藤井恵を相手に総合デビュー。現在はジュエルスを主戦場に活躍。S-KEEP所属。161cm、53kg。ブログアドレス→http://mikar.n7716.blog62.fc2.com/

長野 女性の競技人口がまだまだ少ないので、普通に生活してても総合をやっているってことだけで、いろんな人に興味を持ってもらえるんですよね。あとはリング上でスポットライトを浴びるのもいいなって思いますし。

熊久保 でも、入場するときの長野さんって思い詰めた表情というか、かなり神秘的な面持ちですよ？ 入場曲はアップテンポなのに(笑)。

長野 ああ、よく言われます。ほかの選手

はみんな凄くいい表情してるのに、私は緊張からなのか、挙動不審みたいな感じで(笑)。

熊久保 挙動不審(笑)。

長野 挙動不審とかコソ泥とか言われるんですよ(苦笑)。自分としては一応堂々としてるつもりなんですけどね。

熊久保 試合に勝つときは、やっぱりK Oよりサブミッションで極めたい？

長野 そうですね。腕十字にこだわりのあるっていうか、腕十字しか合わないっていうか(笑)。なんですかね、他の技もできないことはないんですけど、なんかしっくりこなかったりして。

熊久保 理想としては藤井恵さんみたいにパツと極めたい感じですか？

長野 藤井さん、カッコいいですよ(シミジミ)。藤井さんは秒殺女王って言われてるじゃないですか？ だから私は目標として「一本女王」になりたいな

熊久保 おお、いいじゃないですか。あとね、長野さんが自分の性格で好きところと嫌いなところを聞きたいんですよ。長野 うーん、嫌いなところはマイナス思考な部分がちよっと。それとワガママってよく言われますね。自分ではあまりそうは思っていないんですけど。まあ、頑固は頑固です(笑)。好きなところはチャレンジ精神旺盛なところと、あとはなんだろう……。

熊久保 僕みたいなオッサンの話をちゃんと聞いてくれるところ？(笑)。

長野 アハハハ！ じゃあ、それで(笑)。

熊久保 ちなみにちなみに、自分のパーツで好きな部分は？(スケベボイスで)

長野 えーと……あ、私、お尻がいいって

人からほめられたりしますよ。

熊久保 お、お尻ですか？

長野 あ、熊久保さんって杉山さんのお尻がいいって言ったんですよ？(笑)。

熊久保 ちがっ！ そんな、人をお尻評論家みたいにな(笑)。いや、それにはちゃんとした理由があるの。

長野 へー、どんな理由ですか？

熊久保 べつにお尻そのものが好きなわけじゃなくて、要するにお尻から太ももあたりの下半身がしっかりしてる選手は強い、強くなれるっていうことなんですよ、うん！(自分に言い聞かせるように)。

長野 ホントですか？(笑)。でも、私も足が太いんですけど、ムッチリしてると確かに腕十字なんかでも、吸盤みたいに引っついて抜けづらいんじゃないかなとは思っていますね。

熊久保 ムッチリですか！ いいですねー、ウツヒヨツヒヨツ！

長野 ……(冷たい視線)。

熊久保 ……ゴホ、ゴホン(わざとらしく咳き込む)。えー、長野さんが総合をやっている一番うれしかったことは？

長野 やっぱいろいろなんところに行かせてもらえるのと、あとはやりたいと思うこと、生きがいが見つけられたってことですかね。最近だと、ROUGHEST ONE GPに優勝したことが一番うれしかったです！

熊久保 優勝賞金の使い道は考えてます？

長野 そうですね、自分へのご褒美に何か……。

熊久保 日本酒でしょ？(笑)。

長野 アハハハ！ 私、いま「黒龍」っていう日本酒が気になってるんですよ。だ

からそれをご褒美にしたいと思います(笑)。

熊久保 通ですねー。そのへんも容姿とギャップがあっていいですね。

長野 はい、ギャップは大きく(笑)。

熊久保 そうそう、このあいだ石岡さんと杉山さん取材したときに、ジュエルのコンセプトであるビジュアル路線について話を聞いたら、それは全部長野さんにお任せしますって言ってたんですよ。

長野 えー(笑)。石岡さんも杉山さんもかわいいじゃないですか？

熊久保 でも、あの二人はあんまり試合以外の写真集やCDデビューとかには興味がないみたいで。逆に長野さんはなんでも背負うぐらいの気持ちがあるわけですよ？

長野 もう怖いものなしなんで(笑)。というか、必死なんで怖がってるヒマもないです。あの、そういう路線についてけっこう周りであーだこーだ言う人もいるかもしれないですけど、私はべつにいいと思うんですよ。やっぱプロとしては注目を集めないといけないっていうか。

熊久保 そのとおり！ プロは見られてナンボですからね。そのためにもまずはファンクラブですね。長野さんがそういう方面の活動を広げていけば、他の選手も、私も私も！ってなるかもしれないでしょ。女の嫉妬は恐いですから(笑)。

長野 アハハハ！ もう、とにかくやることはなんでもやりたいですね。

熊久保 そのうち日本酒のCMもくるかもしれないよ(笑)。

長野 はい、日本酒のCMを目標に頑張ります！(笑)。

【09年12月21日 都内・総合格闘技ジム「CORE」にて収録】

うーん、さっさと解決せー！

ジュエルのおっとり姫がおっとり刀で解決？

杉山しずかのお悩み相談室

本誌No.142でそのおっとりしたナイスなキャラが好評だった杉山しずかのジュエルの人気ファイターが、マッポ界の迷える小羊たちのために悩み相談室を開設。今回は特別ゲストも登場、とにかくにも摩訶不思議な「しいやんワールド」を堪能しよう。

杉山さん、本誌No.142で石岡沙織さんと登場してもらったときに、自分で自分のことを「困ってる人に優しい」って言ってましたよね？

—— エエー？ ほかに「私は『ここぞ！』というときに活躍する」って自信満々に言ってたじゃないですか！

杉山 あー、なんか言っちゃったねー。アハハハ！

——……で、今回はそんな杉山さんにお悩み相談室の先生になってもらって、マッポ界で困ってる人たちにアドバイスを送ってもらおうという企画なんですよ。

杉山 なるほど、はいはい。まあ、こんな私でよければなんなりと！ ウフフフ。
——だ、大丈夫かなあ(汗)。では杉山先生、さっそくなんですがこんな方からお悩み相談が届いています！

東京都・熊久保英幸さん・42歳・格闘WEBマガジン「GBR」編集長
僕は42歳にもなってアイドル好きかやめられません。会社のパソコンのデスクトップには榮倉奈々の壁紙、携帯の待ち受け画像は北乃きいにして毎日眺めています。先日のK-1に行ったときも、AKB48をナマで観るためにわざわざアリーナ席まで降りて行って、最前列に行こうと思ったら係員に制止されました。プロクにもアイドルのことはかり書いていたら、菊野克紀選手やサムライTVのディレクターから「キモい」と言われてしまう始末です。どうすればアイドルから卒業できるでしょうか？

——前回、先生にインタビューをしたスケベボイスでおなじみの熊久保さんからの悩みですね。のっけからどうかと思う

内容ですが(笑)。

杉山 ふんふん、アイドル好き……。

———どうですか、42歳でアイドル好きというの？

杉山 え、42歳なんですか？ もっとお若く見えますよねえ。

———あら、気を使っていたいて。

杉山 いやいや、ホント。見た目は40くらいですかねえ。

———あら、あんまり変わらない(笑)。

杉山 というかですね、この方、そもそも卒業したいと思ってるんですかね？

———核心を突きますね。本音は卒業したくないけど、周りに気持ち悪がられるからってことかもしれませんね。

杉山 ……これ、ホントに答えちゃっていいんですか？

———どうぞ先生、お願いします！

杉山 じゃあ、パッサリと！ これ、卒業するのは無理ですね(キッパリ)。

———無理！(笑)。

杉山 それに周りに流されて卒業する必要もないと思います。というか、卒業はあきらめてそういう仕事に就けばいいんですよ。アイドルのライターとか。

———格闘技マスコミの大御所にアイドル方面に転職しろ、と(笑)。

杉山 だって、「キモい」って言われたくないわけですよねえ？ じゃあソツチに振りきっちゃえば、そう言われることもなくなるじゃないですか。

———確かにそうかもしれないですけど……。ちなみに先生の好きなアイドルは？

杉山 小中学生の頃はSMAPでした。中居正広のちよつとかわい系なところがツボで。

———先生は先日『SMAP×SMAP』に出演されたんですね。生の中居正広はどうでしたか？

杉山 凄いですステキでしたよ(ウツトリ)。

肌がキレイで、お金かけてるなあって。

———お金かけてる(笑)。杉山先生もイベントに出演したり一般誌に出たり、いわばアイドル的な活動もしてるわけですが、ジュエルの広告塔として頑張らなきゃという自覚は？

杉山 あ、それはとくにないです(アッサリ)。

エエ？



なんとも表情豊かに、そして発想豊かに常人では想像にしないような名(迷?)回答を連発する杉山先生。はたして天然なのか、それとも緻密な計算をしているのか？ つかみどころがないにもほどがありすぎ！

え？ ジュエルの広告塔としての自覚？ あ、それはとくにないです(アッサリ)

杉山 というか無理なんで！ もちろん、趣味があることはステキだとは思いますが。でもまあ、卒業はあきらめてくださいつて感じです、はい。

———いきなり悩みに対するアドバイスというよりも、容赦なく斬り捨てたという気がしないでもないですが……。まあ気を取り直して、続いては先生と同じ禅道会のお仲間から寄せられた相談です。

杉山 え、誰誰？

東京都・石岡沙織さん・22歳・格闘家

私は神経質で几帳面な性格なのですが、S先輩が時間にルーズで困っています。週に一度の合同練習のときはもちろん、取材やイベントのときも必ず遅刻してきます。やはり格闘技や武道をやっているとはいえ、一社会人として、時間を守れないのはどうかと思います。とうにかこの先輩を時間を守れるようにしたいのですか、とうすればよいでしょうか？

———おそらくこのS先輩というのは杉山先生のことで……。

杉山 (ささげするように) これはもうあれですよ。え、石岡は破門ですねえ。

———破門(笑)。

杉山 というか、これは無理ですね！

———また無理ですか！ ちなみに先生は今日の取材も遅刻されましたけど？

杉山 ……。

———都合が悪いと無言(笑)。そんなに石岡さんは几帳面なんですか？

杉山 まあ、自分で言ってるだけですからねえ(冷たく)。でも、着替えのときに服をきちんとたたむところなんかを見ると、そうなのかもしれないですね。

———なるほど。

杉山 確かに私は石岡にルーズだって注

意された記憶はありますよ。ただ、何を注意されたかは覚えてないんですけど。それ、全然受け止めてないってことですよ。

杉山 ウフフ。あ、ちよつと几帳面につながる話かもしれないですけど、石岡って面倒見がいいんですよ。

———よく姉御肌って聞きますね。

杉山 だから甘えというか、このS先輩も「石岡なら許してくれるかな」みたいな気持ちがあるんじゃないですかね？ だからしようがないんですよ！

———しかし、このS先輩はなんで遅刻しちゃうんですかね？

杉山 うーん、私の予想ですけど、たぶん計算ができないんです。起きてから家を出るまでとか、何時に着けばいいとか。想像の中の自分に期待しすぎて……。

———「想像の中の自分に期待」って(笑)。

杉山 でも、遅刻と反対に早く着きすぎることもあるんですよ。

———え、どういうことですか？

杉山 やつぱり計算ができなくて、気づいたら1時間前に着いちゃうとか。

———……たぶん、先生は一般の人と体内時計が違うのかもしれないですね。

杉山 「とうにかこの先輩を時間を守れるようにしたい」かあ。うん、無理ですね！(キッパリ)。

———残念ですが石岡さん、あきらめてください！(笑)。あ、続いてはまた杉山先生にゆかりのある方からの悩みです。

東京都・佐伯繁さん・40歳・DEEP代表
忙しいすぎていっぱいばいばいなもので、医者からはストロップがかかっているのに、ストレスでドーナツとかカフェオレとか焼肉とか牛丼とかハンバーガーとかに走ってしまふんだけど、俺はどうすりゃいいの？

ふっちゃけた話?

杉山 わあ、これこそ無理ですねえ!

——もはや「無理」が決めゼリフになってきましたね……。

杉山 だって無理ですよ、佐伯さんは再起不能です!

——佐伯さんは再起不能!(笑)。そうは言っても、前に先生はプロフィールで好きなタイプの欄に、「ビッグ・シゲ(佐伯繁)」って書いてましたよね?

杉山 あー。あのときは佐伯さんのことを知らなくて、スタッフの人に「そう書いて」って言われたからなんですけどね。

あ、そんな理由(笑)。

杉山 あ、でもどっちかって言ったら好きな部類ですよ、大きいし。

——横に大きい感じでもOK?

杉山 ……………はい。

いま、だいぶ間がありましたよ?

杉山 (無視して) 佐伯さん、仕事が忙しいのはわかりますけど、運動したほうがいいですよ。だから、メガトンGPに出場すればいいんです!

メガトンGP! そりゃ出場資格は充分でしょうけど。

杉山 だって周りに格闘技やる環境があるんですから。で、仕事は誰かに引き継いでもらって……青木(貞也)さんとか。

——なんで選手なんですか(笑)。

杉山 でも、ストレスが溜まると食に走っちゃうのはわかりますね、私もそうですから。

——ちなみに先生の好きな食べ物?

杉山 甘いものですね、ドーナツとか。最近ハマってるのはチップチョップ(注: チコレート菓子)で、練習でエラウンド終わるごとに食べて栄養補給するわけです。

——え、練習中に食べるんですか? ……

それ、気持ち悪くなりませんか?

杉山 せーせんぜん(ケロリ)。あと、佐伯さんは自己管理ができないのであれば、結婚すればいいんですよ!

——奥さんに管理してもらおう、と。

杉山 はい。それかメガトンGP!

——結婚かメガトンGP、この回答が佐伯さんの参考になるといいんですけど……。さて、お次は「kamipro」編集部の阿修羅チョロという人からの悩みです。

杉山 はい!



見てみい! この大臀部から大臀部、そしてふくらはぎの充実ぶり。とすなわちマフマンすか。杉山: すかのお尻はいい! と、いろんな意味で賞讃する。のとはある?

東京都・阿修羅チョロさん・37歳・「kamipro」編集部

37歳にしてもうすぐ入れ歯というぐらい歯はボロボロ、そして髪も薄くなり、借金もかなりあるという三重苦に悩まされています。当然のように彼女もいないので、この際、おもしろいように日本を脱出してみようと思ってるのですが、海外生活も長いという杉山先生にオスメのスポットを教えてくださいたいです、僕は東西南北とこへ

私の悩みは時間が守れないことですなえ ……自衛隊にでも入ろうかな?

向かうへきてすか?

ちなみに先生は帰国子女なんですよ

ね?

杉山 はい、親の仕事の都合で5歳までアメリカに住んでました。あとはイタリアとか台湾とかにも行ったことがありますね。でも、日本が一番いいんですけどねえ。

——でも、この相談者は三重苦を理由に国外逃亡したいという(笑)。

杉山 東西南北かあ……あ、だったら自衛隊に入ればいいんですよ!

——ダハハハ! 派遣されろ、と(笑)。

杉山 自衛隊はいろんな国に行けるし、けっこう給料もいいらしいんですよ。知り合いに自衛隊員がいるんですけど、普通に運動できない人とかも入ってくるらしいし。

——あ、そうなんですか?

杉山 そしてキツくてすぐ辞めていくらしいんですけどね、ウフフフ。

——悪い笑顔だな!

杉山 とにかく自衛隊に入ってお金をもらって借金を返す、と。で、きつと厳しい規則ですから歯もちゃんと磨かないといけないし、そうすれば髪も生えてくるから。

——なんで生えてくるんですか!

杉山 アハハハ! ほかに悩み相談は来てるんですか?

——先生、じつはボクも相談に乗ってほしいんですよ……。

杉山 はいはい、なんでもどうぞお!

東京都・鈴木佑さん・30歳・「kamipro」編集部

最近、いろいろな選手や関係者から昨今の「ハッスル」の状況を受けてか、「kamipro」は大丈夫なの?と聞かれます。もし万が一のことがあった場合にどうすれば

いいの、そんなことを考えるとたまに眠れなくなる夜も……。こういう落ち込んだときには、どうリフレッシュするのがいいでしょうか?

——ということでした。

杉山 あれ、まだ「ハッスル」ってなくなつてはないんですか?

——大会中止や選手や関係者の離脱が続いてますけど、一応は存続してますね。

杉山 そっかあ、世の中不況ですよ(シミジミと)。

——先生が不況を感じるときというところ。

杉山 そうですねえ……。『ハッスル』がなくなる時(笑)。

——なるほど(笑)。先生はプロレスを観たことは?

杉山 「ハッスル」は地上波で観たことありますよ。あと、いま興味があるのはDDTなんです。

——ほー、それはなんでまた?

杉山 私が通った大学の教授の息子さんが中澤マイケルという人なんです。

——あー、DDT所属の変態キャラの?

杉山 それでネットで動画を観て、ファンになってしまったというわけです。

——杉山しずかが中澤マイケルの肛門爆破に興味を持ったわけですか(笑)。ちなみに先生自身は落ち込みやすいほうですか?

杉山 基本的にそんなに気持ちのアップダウンっていうのはないですね。

——おっとりしてますもんね。

杉山 いやいや、昔は人並みに怒ったり泣いたりとかあったんですよ。でも、ある時期を境に何も感じないようにして。そして緊張とかもなくなつたんですけど。

——平常心というのか?

杉山 というよりも、「どうでもいいや」的な(笑)。

そ、そうですか……。そんな杉山先生自身はいま悩みとかあるんですか？

杉山 うーん、時間が守れないことですかねえ。

—あ、応自覚はある、と。

杉山 でも、改善方法がわからないんですよ。私が自衛隊に入ったほうがいいですかね？

—ダハハハ！ 規則正しい生活を送るために（笑）。

杉山 ああ、思い出した！（大声で）。

—ど、どうしたんですか、急に？

杉山 さっきの石岡さんが、私のTシャツを借りパクしてるんですよ！ それが今年一番の悩みですね。絶対しらはつくれません（笑）。

て、あとで電話で言ってる……。人にも文句を言う前に借りたTシャツを返せ、と。

杉山 そういうことです。でも、電話で抗議すれば私の悩みも解決ですね！ あい、よかった。お腹空いた！

—あの、先生、ボクの悩みは解決してないんですけど……？

杉山 あ、忘れてました（笑）。だからあれですよ、「kamipro」がどうか言われても強気になって、「そんな言うんなら kamipro」に出してやんないぞ！」って言い返せばいいんですよ。

—エエー？ そんなことはとても言えません（笑）。

杉山 たとえば青木さんに言われたら、「そんな言うんなら飛び関かけるぞ！」って。アハハハ！

……先生、疲れたのか飽きたのか、まじめに答える気ないですよ？

杉山 いえいえ、まあ逆ギレも解決の一つということですよ、はい。

ジュエルス広報 あ、すいません。杉山さんに相談に乗ってもらいたいっていう人がいるんですけど。

長野美香 あの、私も悩みがあつて……。

—おう、ここで飛び入り参加の相談者、同じジュエルスで活躍する長野美香選手です！

杉山 あ、ホント？ 相談してして！

東京都・長野美香さん・25歳。

杉山しずかのお悩み相談室

格闘家

毎年正月は実家に帰るんですが、こたつに入って一日食べてばかりなので太っちゃいます。今年こそはそうならないようにしたいんですけど、どうすればいいですか？

これは女の子らしい質問ですね。

杉山 そうだね、正月はそうなるよね。

長野 一回太ると戻るのが大変。

杉山 あ、でも私、戻すの得意！ だから、長野さんも正月は太っちゃっていいことにして、それから私が戻す手伝いをすればいいんじゃないですか？

長野 は、ああ。どうやって戻すんですか？

杉山 食べないとか、運動するとか、あとは……階級上げるとか（笑）。

長野 ええ？（戸惑いの表情で）私、いま51キロ級で試合してて、逆に来年は52キロ級に落とそうと思ってるのに（笑）。

—先生、それは全然解決になってないです（笑）。

杉山 うーん、長野さんは何が好きなのか？ 実家で何食べてるんですか？

長野 おせち、おもち、あと普通にお菓子とか食べて、こたつにずっと入りっぱで。

杉山 そっか……。あ、わかった！ 長野さんを実家に帰さない！（キッパリ）。

—ダハハハ！ 先生、それも解決になってないです！

杉山 じゃあじゃあ、わかった！ 「長野美香とすこすカウントダウン」みたいなイベントをやればいいんですよ。

—年越しイベントですか（笑）。長野さん本人の意向は？

長野 私、実家に帰りたいです（笑）。

杉山 アハハハ！ そうだね。いや、長野さんは大丈夫ですよ、痩せてるから！

長野 で、でも、もう体重が、階級が……（あせりながら）。

杉山 あのね、私、週間で9キロ落とすことがあるの。だから減量方法を教えてあげることにして、とりあえずここは太ってもいいことにしませんか？

長野 うーん……。やっぱり食べないようにして減らすしかないのかな（ボソッと）。

—食わずに減量もつらいですよ。

杉山 じゃあ、1ラウンドに一枚だけチップチョコップを食べていいことにすればいいですよ！

—ダハハハ！

長野 え、え？（キョトンとした表情で）。

杉山 大丈夫！ アレ、箱全部食べたって300キロカロリーくらいだから！

—ちなみに長野さんは練習中に何か食べたりますか？

長野 え？ 普通食べない（笑）。

杉山 アハハハ！ けっこういいと思うんだけど。これ、解決になってないですか？

—どうですか、長野さん？

長野 え？ あ、じゃあ、それやってみます、チップチョコップ（笑）。

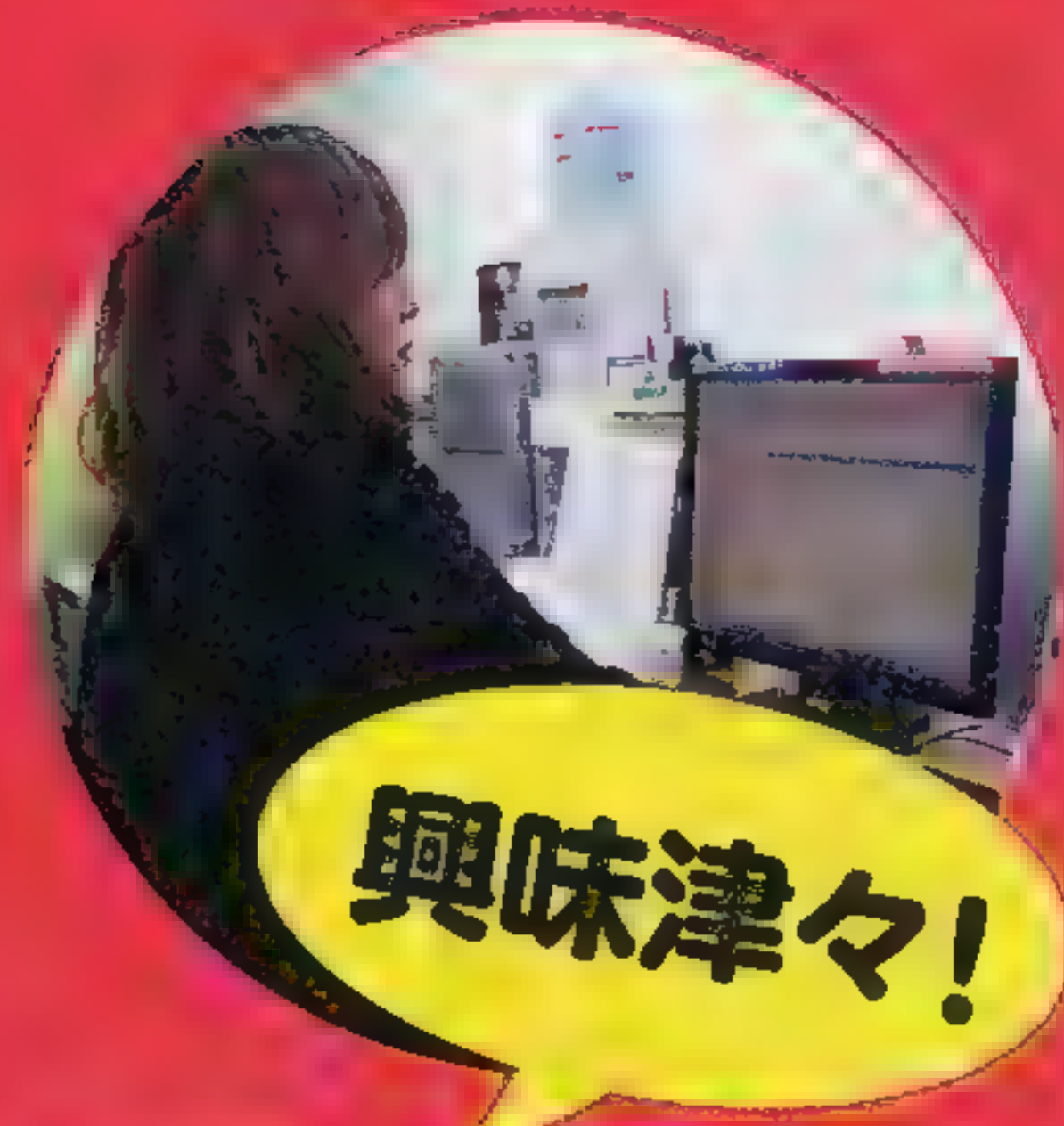
杉山 よし、一件落着！（ガッツポーズ）。

—もう、何がよしなんだか……。

【09年12月19日／都内・某所にて収録】



すぎやま・しずか 1987年2月11日 米国、コロンビア、中絶、ハルに打ち込む。その後、道徳会、空手を習得、08年11月のジュエルス施設でのHARUMI戦でプロデビュー。その後、現在までジュエルスには活動。道徳会横浜支部所属。165センチ、58キロ。ブログアドレス <http://www.kakutoh.com/pc/b06/sugiyamashizuka/>



興味津々!

女子格闘家の 日常に密着



ヴァルキリープロデューサー

茂木康子の場合

16ページに渡る女子格闘家の最後を飾るのは、皆さんも興味津々なはずの女子格闘家の日常に密着。またまたプロ興行が行なわれてからの歴史は浅い女子格闘技の世界ですが、果たして女子格闘技ファイターはどんな日々を送っているのでしょうか？今回は金網総合イベント・ヴァルキリープロデューサーの茂木康子さんに密着ドキュメント！

密着取材 / 阿修羅チョロ

茂木さんがプロデューサーを務める
ヴァルキリーの2010年興行日程!

VALKYRIE 04

東京・ディファ有明
2010年2月11日(木・祝)
開場12:30 開始13:00

チケット料金

SRS ¥10,000、RS ¥7,000、
S ¥5,000、A ¥3,500 ※当日券は¥500増し。

VALKYRIE 05

東京・ディファ有明
2010年4月11日(日)

VALKYRIE 06

東京・ディファ有明
2010年6月19日(土)

VALKYRIE 07

東京・ディファ有明
2010年9月26日(日)

VALKYRIE 08

東京・ディファ有明
2010年11月28日(日)

お問い合わせ

GCMコミュニケーション TEL.03-3556-6201

ヴァルキリーオフィシャルサイト

<http://valkyrie.livedoor.biz/>

茂木康子ヴァルキリーブログ

<http://www.kakutoh.com/pc/blog/mogiyasuko/>

唐突にスタートした女子格闘家の日常に密着コーナー。記念すべき第一回目のゲストはヴァルキリープロデューサーにして、総合格闘技や柔術でも活躍する茂木康子さんの登場だ。パチパチパチ。

女子格闘界では知らない人はいないぐらいのビッグネームの茂木さんだが、まずはどんな人なのかを簡単に説明しよう。

女子格闘ファイトーの中には生年月日非公表の人も多いのだが、ある意味、男よりも男らしい茂木さんはウェブサイト等で生年月日は公表済み。それによると1969年1月27日、東京都練馬区出身ということで、もうすぐ41歳。うーん、全然そうは見えないぞ。いや、これホント!

格闘技との関わりは、98年から始めたというブラジリアン柔術というから、すでに10年以上のキャリアを誇る柔術家だ。国内の主要大会での優勝経験も多数で、ムンジアルやパンアメリカンといった柔術の世界大会にも出場している、まさに女子柔術界のパイオニア的存在。

05年からはMMAにも進出し、プロデビュー戦ではグラビアアイドルの深谷愛

と対戦し、見事一本勝ちを収めている。その後も柔術やMMAで試合を重ね、08年の9月には、女子格闘技界でのキャリアや実績、人脈などを評価され、同年11月に旗揚げされた女子全網MMAイベント・ヴァルキリーのプロデューサーに就任(ヴァルキリーの2010年の大会情報は左の興行日程をチェック)。

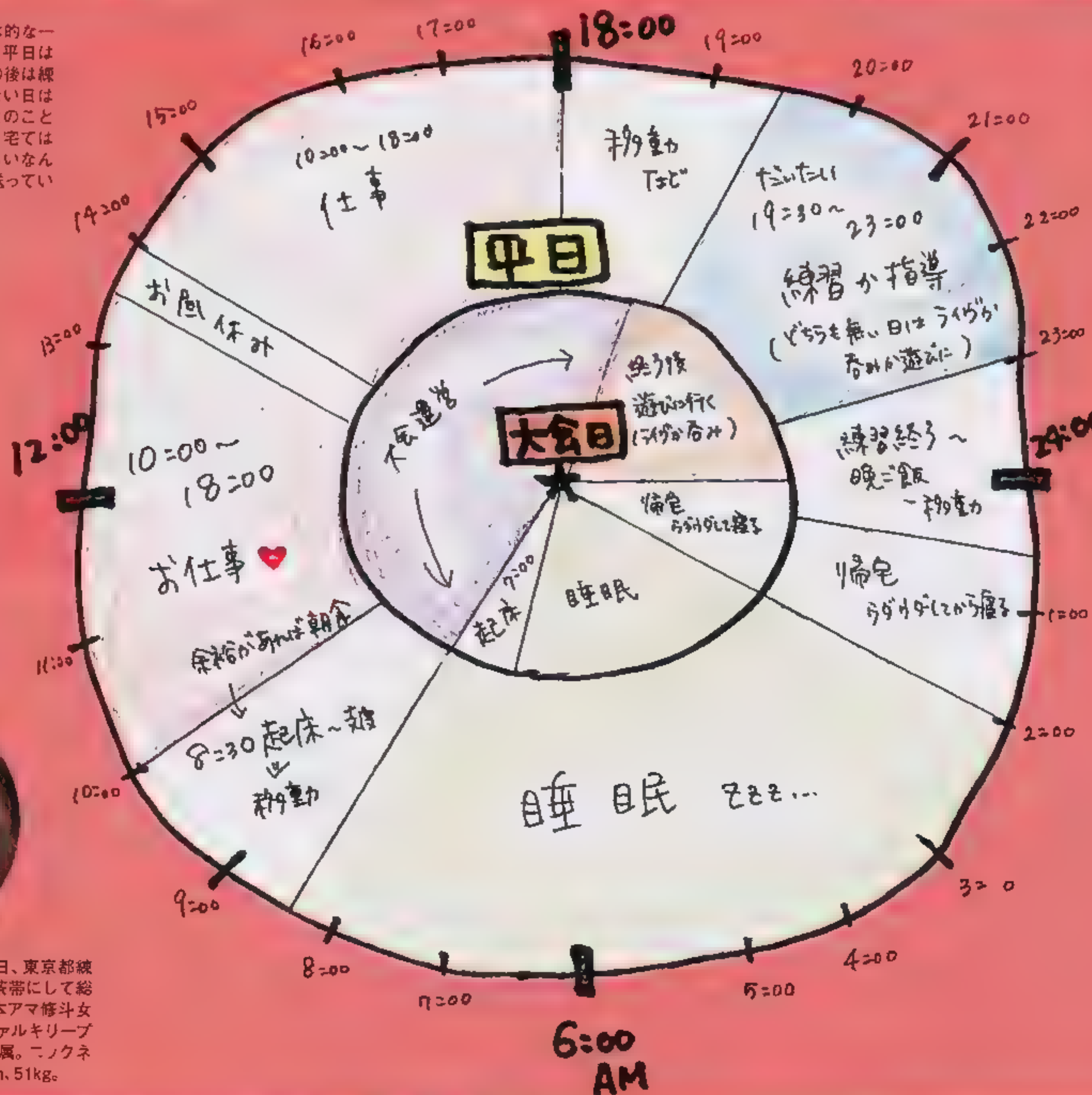
今年10月24日のヴァルキリー・ディファ有明大会では、女子格のトップファイターとしてジュエルスなどでも活躍する禅道会の瀧本美咲相手にプロデューサー自ら金網に出陣。練習相手でもある瀧本相手に激しい打ち合いを見せるも、最終3Rにパンチの連打を受け壮絶なTKO負けを喫したのも記憶に新しいところ。

ヴァルキリープロデューサー、女子格闘家、さらには会社員としての顔も持つ茂木さんは、いったいどんな日常を送っているのでしょうか?

次のページから、暮れも押し迫った12月某日の茂木さんを丸、日ほぼ完全密着! いろんな意味で凄かった茂木さんの一日を大公開! それではどうぞ!!

茂木康子の2010年12月1日

こちらの表が茂木さんの基本的な一日のタイムスケジュールだ。平日は10時から18時まで働き、その後は練習もしくは指導、どちらもない日はライブか飲みか遊びに行くとのこと。一人暮らしをしている自宅では「ウダウダしてから寝る」ぐらいなんだとか。超行動派な毎日を送っているパワフルウーマンなのだ。



もぎ・やすこ ■ 1969年1月27日、東京都練馬区出身。ブラジリアン柔術系帯にて総合格闘家としても活躍。全日本アマ修斗女子ファイナル06~08年優勝。ヴァルキリープロデューサー。ストライプ所属。ニノクネムはMOGYUPPLE。166cm、51kg。



①こちらが都内某所にある茂木さんの職場風景です ひょっとして仕事中と見せかけてツイッターでつぶやき中!?
②都内で開催された全日本ブラジリアン柔術オープンメントーナメントでは受付等で大会をサポートしていた茂木さん。隣はIF-PROJECT代表「ハマジーニョ」こと浜島邦明氏。
③ロック&柔術&お酒好きで知られる茂木さんですが、かつてはアンディ・フグのファンとしてアンディの母国スイスで開催されたK-1大会を観戦したこともあるんだとか。そんな茂木さんのプロテューサー業から意外なプライベートまで丸わかり!「kamipro.com」内に好評配信中、「カリスマ司会者」原タコヤキ君の「mimipro」バックナンバーを各自調査! あなたの知らない茂木さんの素顔が明らかに!? ちなみにタコヤキ君と茂木さんはツイッター仲間だそうです。
④ご存知GCMコミュニケーション久保社長と長尾メモ8氏。この二人と茂木プロテューサーの3人かヴァルキリー首脳陣。今後のヴァルキリーの動向にも注目!



茂木さんのこの日の朝食はコチラ!



朝食はとらずに会社に行くことが多いという茂木さん この日は時間に余裕があったとのことと近所のノンシュエスバーガーでフレックファスト それ以外では近所のコーヒーショップでトースト&コーヒーか、サンドイッチを購入し、会社で食べるが多いんだとか。

早

速、紹介する茂木さんの日常、まずは「朝の顔」から紹介しましょう

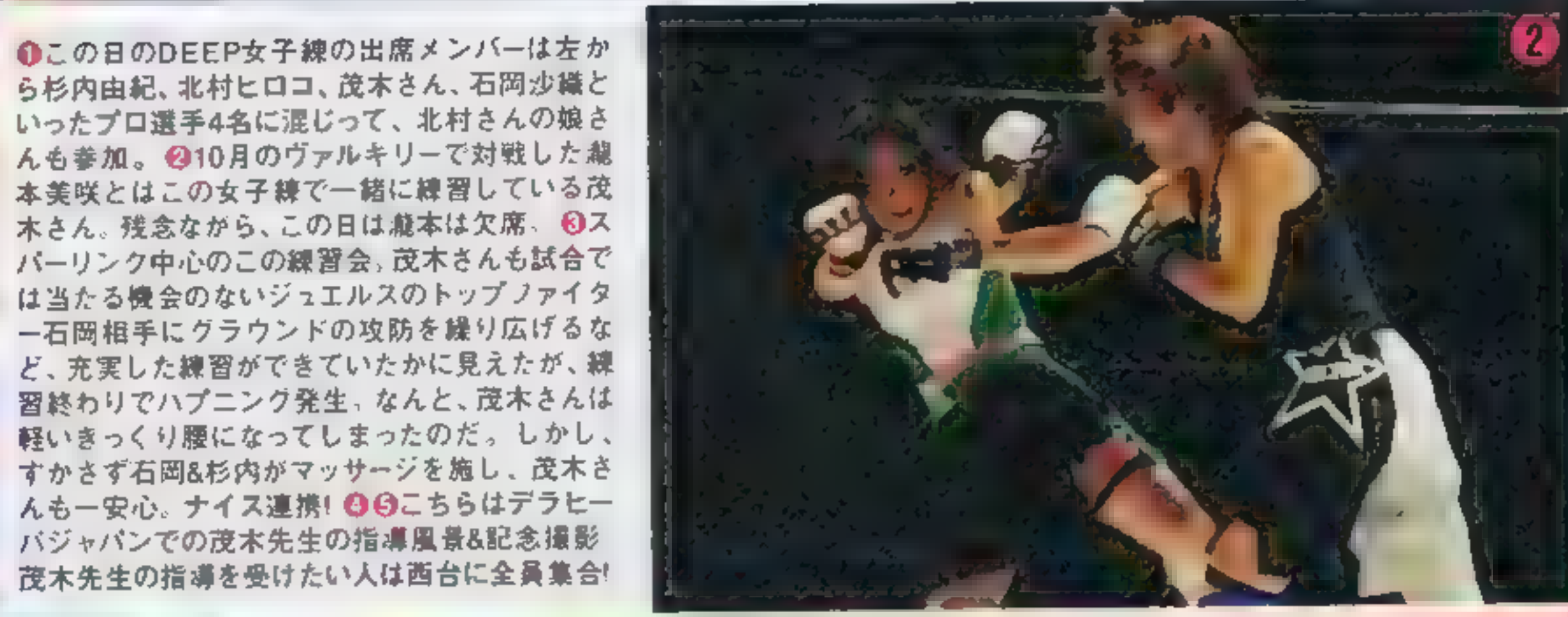
基本的に朝は8時半には起床するといふ茂木さん 月曜日から金曜日までは都内の某会社にて事務（no.1ジム）関係の仕事をしており、出社時間は午前10時で、だいたい18時までの8時間勤務とのこと。茂木さんにかぎらず、1日のスタートとして非常に大事なと言われるのが朝食。格闘家なら、なおさら重要なポイントかと思われそうですが、はたして茂木さんの朝食とは?

「基本的に朝は食べないことが多いですね、食べるにしても、近所のコーヒートップやコンビニとかで済ませることがほとんどなんで、朝から料理とかはしないですね。いや、いまは朝というか昼も夜も、家ではほとんど料理はしないです（笑）。でも、作れないわけじゃなくて、時間がなくて作らないだけです（笑）。家には寝るだけに帰るような感じなんで「そ、そうですか、まあ、本人がそういうのならそういうことにおきましよう」。

いまの職場には約2年ほど前から勤務しているという茂木さん 詳しい職種は明かしてもらえませんでした。格闘技に理解のある会社とのこと、試合前などは勤務時間等も、かなり融通が利くそうです。女子にかぎらず、人前には練習に集中したい格闘家にとっては、これは重要なポイントになるでしょう。

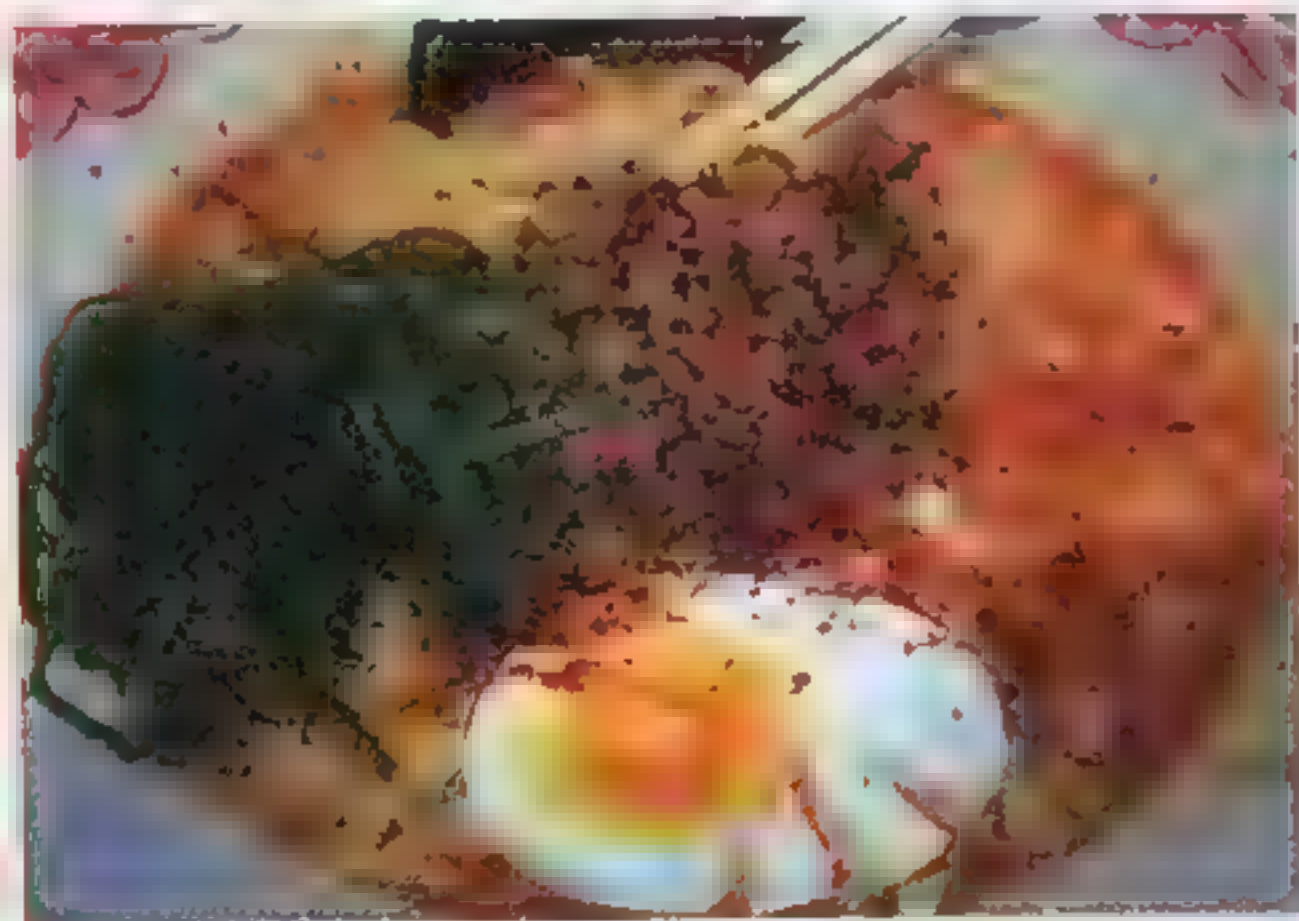
取材した日には茂木さんとも縁の深い柔術の大会（全日本ブラジリアン柔術オープンメントーナメント）が行なわれ、茂木さんは大会スタッフとして会場に直行。受付を中心に会場を右へ左へ忙しそうに駆け回っていたのが印象的。あつとも、この日は受付業務だけでしたが、自らも試合に出場する際には、試合が終わると即座に柔術家から受付嬢へと早変わりし、大会のお手伝いをすることもあるんだとか。プロデューサーを務めるヴァルキリーの次回大会は2月ということもあり、まだ本格的なプロデューサー業務は始まっていないとのことでしたが、これが大会間近になると、マッチメイクを中心に、出場選手のインタビューおよび撮影、さらにはそのインタビュー原稿をまとめて、ヴァルキリーのパンフレットだったりブログにアップするといった作業までも、人でこなしたりもするという茂木さん。本人がメインに出場したヴァルキリーの10月のデューファイ有名人会では対戦相手であり練習仲間でもある瀧本美咲に自ラインタビュー取材をし、試合へ向けての意気込みなどを聞いたりするという、ある種、谷川さんや佐伯さんも顔負けのプロデューサーぶりを発揮したりもしている。よつ、敏腕プロデューサー!

というわけで、なんだかんだと朝から大忙しの茂木さんです!



①この日のDEEP女子線の出席メンバーは左から杉内由紀、北村ヒロコ、茂木さん、石岡沙織といったプロ選手4名に混じって、北村さんの娘さんも参加。②10月のヴァルキリーで対戦した龍本美咲とはこの女子線で一緒に練習している茂木さん。残念ながら、この日は龍本は欠席。③スパーク中心のこの練習会、茂木さんも試合では当たる機会のないジュエルのトップファイター石岡相手にグラウンドの攻防を繰り広げるなど、充実した練習ができていたかに見えたが、練習終わりでハプニング発生。なんと、茂木さんは軽い腰の痛みになってしまったのだ。しかし、すかさず石岡&杉内がマッサージを施し、茂木さんも一安心。ナイス連携! ④こちらはデラヒーバジャパンでの茂木先生の指導風景&記念撮影! 茂木先生の指導を受けた人は西台に全員集合!

茂木さんのこの日の昼食はコチラ!



この日の昼食は池袋西口の「たんたん麺 日本橋 やまべえ」。化学調味料を使わない、身体に優しいたんたん麺がお気に入りの茂木さんは週に1~2回は通ってるんだとか(メニューはたんたん麺のみ)。ほかの日は職場近くのパスタ屋か定食屋で済ませることが多いとのこと。

続

いて紹介するのは茂木さんの日常、「昼の顔」それではいってみよう!

取材日の12月某日の水曜日の14時半、茂木さんの姿を都内DEEPジムで発見

そうです、毎週水曜日はDEEPジムにて女子格闘家の練習会(※通称DEEP女子線)が行なわれている日なのです。

朝の顔「編」でもお伝えしたとおり、茂木さんは平日は会社員として働いているのですが、勤務時間中にスタートする、この女子線には会社をさぼって……ではなく、ちゃんと許可をもらって参加しているそうです。女子格闘家に理解のある会社ですね。よつ、……(会社名は教え

てもらえませんでした……) このDEEP女子線には茂木さんがプロデビューを務めるヴァルキリーとはライバル関係にあるジュエルスで活躍する石岡沙織や杉山しずかといった選手たちも参加。団体の枠を越え「強くなりたい」という意識を持った女子ファイターが合同で練習を行なっているのです。

現在は育児のため格闘家としては一時休業中のしなさんとこがリーダー格というDEEP女子線ですが、ここ最近ではキヤリアも豊富な茂木さんや石岡選手がムードメーカーとなつてスパーク中心の練習を約2時間近く行なっていました。練習が終われば、それまでの真剣な表情とはうって変わつてのガールズトークが延々と繰り広げられ、いい歳こいた僕としては非常に居場所に困りました、はい。

女子格闘家としての茂木さんの練習は、このDEEP女子線のほかには自身の所属するストライプや指導も行なっているデラヒーバジャパンを中心に週に4~6日、試合が近づけば、それ以外にもキックボクシングのジムに行ったりと当然ペースもアップ。現在は試合の予定も決まっていないため、本人的には、もしかして、過去最高の体重かも」と笑っていた茂木さん。悪気はなく「試合のときはいつでもどれぐらい減量するんですか?」と聞いてみたところ「だいたい1ヵ月かけて落とすんですけど、何キロから落とすかは言えないです」とと女子チカラな返答が失礼しました。

そんな茂木さんが柔術の指導を行なっているのが都内、西台にあるデラヒーバジャパンです(別冊「ファイターズ」参照)。高島(平) 取材に訪れたのは「昼」ではなく、夜「だ」なのですが、茂木先生の指導のもと、たくさんの方々が柔術が楽しげに柔術を学んでいました。まさに柔術で充実!(ストライプリズム)。

こちらの道場で毎週火曜日の夜に指導を行なっているのは、柔術家・茂木先生のテクニクを学びたいという人は各自調査のうえ、ジムを訪ねてみてください。というわけで、昼もアクレッシブかつキュートな茂木さんでありました。



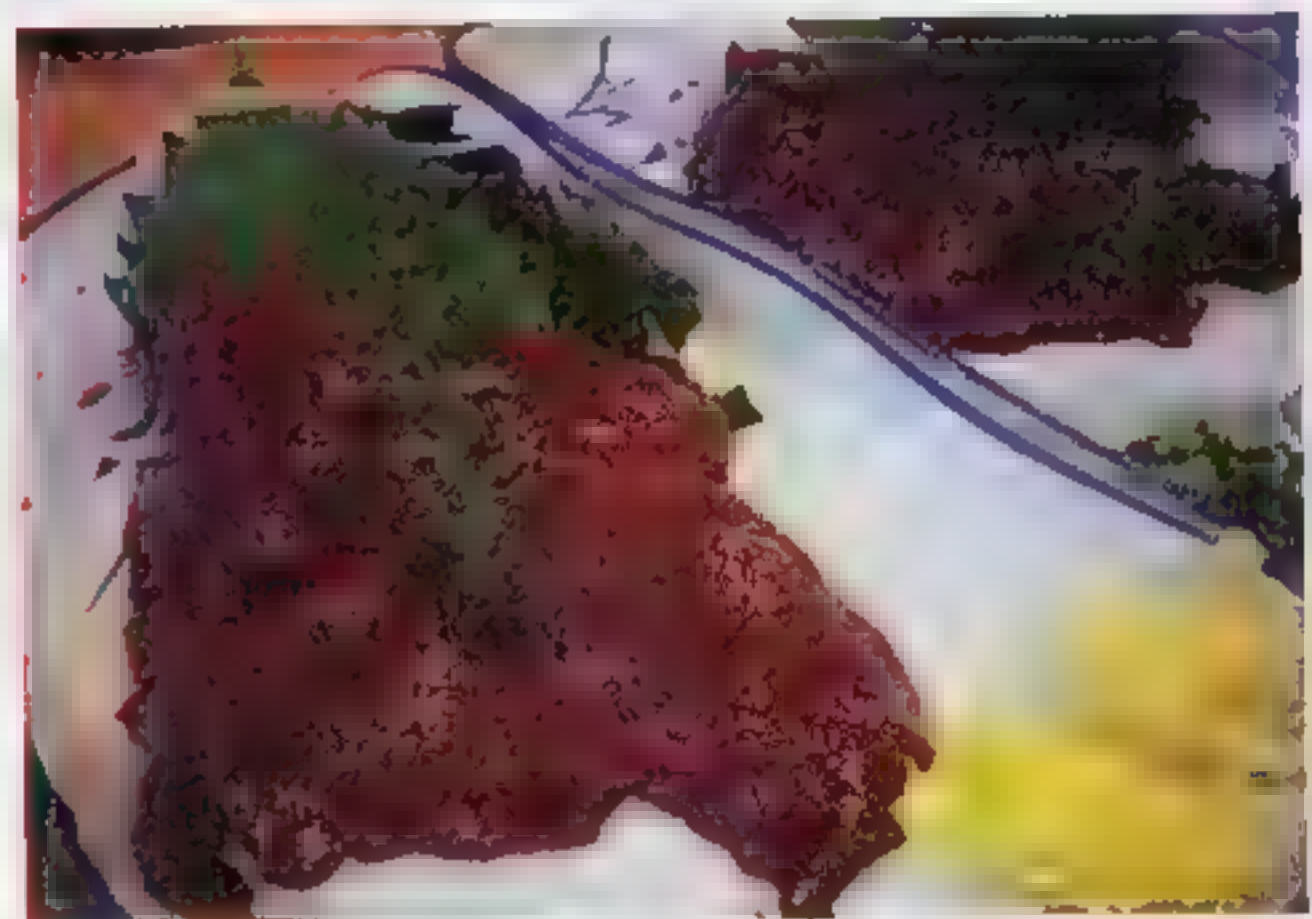
①②③は茂木さんがハッスルしていたOAUのライブでの記念撮影。ちなみにOAUはBRAHMANのメンバーにバイオリン&ボーカル、パーカッションを加えたアコースティックバンド。それでは茂木さん、メンバー紹介をお願いします。「左からカクエイさん、コーキさん、私のうしろがマーティン(私の隣はメンバーではありません)、その隣がトシロウさん、マコトさん、一番右がロンジさんです」。

④はストライプルの総合チームでの忘年会。茂木さんから左回りでプロボクサーのよねび、会計士のあつくん、最高のミット持ちめぢから、パンクラシストのピロセ、元パンクラシストのいわちやき。

⑤は「木曜会」というサークルでBRAHMANの事務所で一緒に練習している仲間たちとの忘年会。左からOAUマネージャーのワカくん、BRAHMANマネージャーのカマチくん、デザイン全般担当の宇治くん。



茂木さんのこの日の夕食はコチラ!



この日の夕食……というより忘年会のつまみの中から茂木さんの大好物というレバ刺しを紹介。練習or指導がない日の夜は飲みに行くかライブに行くことがほとんどだという茂木さん。レバ刺し好きな茂木さんは愉快な仲間たちとホルモン焼き屋に行くことが多いんだとか。

最後に紹介するのは茂木さんの一夜の顔。ハッキリ言って夜の茂木さんはかなり壊れていたというか、ブン飛んでいたのですが、気にせずゴロー!

今回、茂木さんの「夜の顔」を取材させてもらうにあたり本人から指定されたのが都内・西新宿にあるライブハウス。取材日の12月某日には、このライブハウスで茂木さんの友人でもあるメジャーなロックバンド・BRAHMANのメンバーの別名バンド・OAUによるアコースティックライブが行なわれており、ライブハウスに潜入すると超満員の観客の中に超ハイテンションな茂木さんの姿を発見!

さすがにライブ中にコンタクトをとることはできなかったのですが、ライブ終了後に話を聞こうとすると、見事なまでの泥酔状態。

一緒にいた友人に話を聞くと、この日はフリードリンクだったらしく開演前からビールを飲み始め、ノリノリで踊りながら終了まで約5杯のビールを飲み干したという茂木さん。フラフラになりなが

朝・昼・夜と3部構成でお届けした女子格闘家・茂木さんの華麗なる(?)日常はいかがでしたでしょうか?

よく練習し、試合で暴れて、その後は酒を飲んでいい女を抱くといった、昭和のプロレスラーのような豪快なイメージを感じさせてくれた茂木さん。

練習仲間や周囲の人たちに慕われる理由がその日常から垣間見えたのではないかと思います。

次回、密着取材してほしい格闘家がいまいたら「kamipro」までリクエストお待ちしております。密着させてよ!

「も、友人のハッパは何となくささず、ヨークスルー」を極めるあたりはさすが格闘家といった感じでしたが、その後は、私のこと嫌いにならないで、ウツしていた茂木さん。友人によると「こんなに酔っぱらったところを見たのは初めて」と驚いていたので、いつもこんな感じではないのでしょうか、さっさとそれでもライブ終了後は茂木さんパワでBRAHMANのメンバーと仲良く記念撮影。ほかにもdocobaitや浅井健一などのライブにも頻繁に行っているというロック好きな茂木さん。

この日のように泥酔することはめったにないという茂木さんですが、ビール、焼酎、梅酒とが大好き。好きなつまみはレバ刺し。というように夜は毎日のように飲み歩き、家では寝るだけという生活パターンなのでしょうか(さすがに試合前は1ヵ月前から禁酒するらしいです)。

現在は独身の茂木さんですが、「毎日が楽しいので、いまは結婚願望はないです」とのこと。よく働き、よく練習し、よく酒も飲む。そんなよそよそらの男性なら太刀打ちできないこのパワフルさ、いろんな意味で茂木さんは最強でした!

ランディはサスケ
だけじゃない!?

昭和プロレスを知る男たちのコク深レスラー人生2連発!

プロレスで 生きる

鬼神
ターザン後藤

セクシーストーム
リックイーラジ

映画「レスラー」のランディのように、プロレスでしか生きられない男はサスケだけではない。
昭和プロレスを通過し、平成のプロレス界で、いまなお闘い続けるプロレスラー、
ターザン後藤とリックイーラジ。二人のコク深いレスラー人生をたっぷりお届けします!

デビュー30周年の
鬼神の世直しプロレス人生
最後のテーマは、なんと！

FMW再旗揚げ と ニューハーフ プロレス ターザン後藤

デビュー30周年を前に09年12月24日、FMW再旗揚げ興行を開催したターザン後藤。
長らく犬猿の仲とされていた大仁田厚とタッグを結成し、再びFMWを始動させた真意から、
後藤が深く関わるニューハーフプロレスのことまで、たっぷり話を聞かせてもらいました。

聞き手／阿修羅チョロ 試合写真／平工幸雄

「いいな選手は熱心なFMW信者だったみたいで、そのときが後藤さんと約10年ぶりの再会だったんですよ。」

後藤 「そうですね。そのときに向こうは『マネージャーでもできたかな』って夢を持って来たみたいなんですけど、自分は『プロレスやらないか?』って言っただけで(苦笑)。その場でニューハーフだけの団体を作ろうっていう話になって。」

また、急展開ですね(笑)。

後藤 「自分が言い出しちゃった以上、責任もあるし、なんとか成功させなきゃいけないと思ってやってたんですけど、これもいま考えるとFMWを再旗揚げするまでの運命だったのかなって。」

でも、指導が厳しいことで知られる後藤さんがデビューにゴーストを出したってことは、一定の基準はクリアしたってことなんですよ。

後藤 「技術は全然ダメなんですけど受け身はしっかりと取れたんですよ。これはFMWも一緒にデビューして間もない選手は技術はゼロですけど、受け身だけはちゃんと取ってたんです。だからFMWでは大ケガした選手はあまりいないし、ニューハーフも女性ホルモンを打ってるんで男よりも身体は弱いんです。ヘタしたら女よりも弱いかもしれないですから。」

あ、なるほど。

後藤 「ただ、いまだ大ケガした選手はいないです。そういう意味では受け身だけは男だろうと女だろうとニューハーフだろうとガッチリ教えてるんで。」

受け身を重視するというのは、やはり後藤さんが全日本出身という部分が大きいんですね。

後藤 「そうですね。プロレスは受け身だというのは自分が教わったことですから。」

受け身が取れれば技術は先輩たちから盗めばいいわけですから。自分も教えてると言ってもホントにプロレスの基本の技術ぐらいいで。プロレスの基本の技術は盗めるものじゃないんで教えますけど、大技とかそういうのは盗むものですか。

まだニューハーフプロレスは観たことがないんですが、スタイル的にはどういったプロレスをされてるんですか?



大仁田との電流爆弾マッチでプロレス大賞ベストバウトを受賞したこともある後藤。しかし95年5月の大仁田の引退試合前にFMWを離脱、それ以来、後藤と大仁田とは疎遠になっていた。

後藤 「ニューハーフってこともあるし、今風の派手な技とかやるイメージがあるかもしれないですけど、どっちかといえば昭和のプロレスみたいなんです。」

ニューハーフプロレスは昭和プロレスでしたか。

後藤 「やっぱり、自分が教えるってそうなのちゃうんでしょ。さっきも言ったとおり大技は教えないんで、去年の旗揚

げ戦のときも、技術はないんで基本技で試合をやるしかないんですよ。そこからあとは自分で盗んだ技ですよ。あとは、自分が教えたのは、つです。『おまえらが男のプロレスとも女のプロレスとも違うものを見せるとしたら何か?』それは両方のいい部分を出せる」と。

なるほど。

後藤 「女なんかヘタしたら男の喧嘩より凄いやないですか。キャットファイトなんかも、えげつなく引つかき合ったりしますけど、それに男の喧嘩の力強さ。その両方が出せるんじゃないかと。」

確かにそこはニューハーフの特権と

いうか(笑)。

後藤 「だから、昭和のプロレスの中に女のえげつなさや男の力強さが入ってる感じなんです。」

なんだか凄く親くなりました(笑)。

そんなニューハーフたちの師匠は後藤さんってことですか、後藤さんのプロレスの師匠は誰なんですか?

後藤 「自分の師匠は百田光雄さんですね。」

あ、百田さんなんですか。

後藤 「百田さんにはプロレスの基本から厳しすぎて全部教わりましたから。自分、三沢(光晴)、川田(利明)なんかはみんなそうですね。途中から佐藤(昭雄)さんが来て巡業中に教わったりしましたけど、自分の基本を作ってもらったのは百田さんです。自分たちの中では百田さんに勝つことが第一の壁でしたから。」

川田さんとかも何連敗もしてましたからね。全日本といえは受け身を重視で、新日本はセメントの練習が多いというイメージがありますけど、後藤さんの若手時代はどんな感じだったんですか?

後藤 「自分なんかが入ったときは、基礎

体力(力運動)なんかをやるにしても、器具なんかは一切使わせてもらえなかったんですよ。」

バーベルとかは使わずに?

後藤 「そうですね。最初に基礎体をすつとやらされて、そのあとにいまでいうサブリジションとかシットとかの練習をぶつ通してやって。グラウンドで先輩にたらい回しにされてましたね。」

へえ。

後藤 「技術なんか教えてもらえないですよ。無理やり上に乗っかられて、腕や脚を極められたり、ラッパ吹かされたりして、自然と逃げ方を覚えるというか。」

そこは新日本と変わらないうすね。

後藤 「先輩にやられて身体で覚えるという感じで。それが終わって、息つけるかなって思ったら、そこが当時の全日本プロレス流のスパリリングですよ。」

今度はどんなスパリリングですか?

後藤 「いきなり先輩が入ってきて、『いまからやれ』って言われてボコボコに殴られたり顔面蹴られたり。『さうい』た喧嘩的なスパリリングで。当時は『やれ!』って言われても、新弟子だし、まだプロレス的な技術も教わってないんで、どうしたらいいんだろ?』って思いながら必死に食らいついていましたね。」

それはちょっと意外ですね。受け身やロープワークとかプロレス的な練習のほうが多いのかと思っていました。

後藤 「自分らのときはそういう感じでした。まあでも、そのグラウンドのスパリリングをやらされる前に受け身を嫌というほど取られますけど。」

やっぱり、受け身は受け身で必要以上をやっていたわけですか。

後藤 「そういう時代でしたよ。タック

ルとかそういうのではなく、いきなり殴られて蹴られて顔を踏んづけるっていう。新弟子に対して「プロレスをナメるなよ」っていう厳しさを叩き込んでいたところもあったでしょうけど。

後藤 藤藤さんは大相撲からプロレスに転向されたわけですけど、「プロレスをナメるな」みたいなものは感じましたか？

後藤 いや、自分は相撲で実績もなかったですし、それ以上にプロレスラーは怪物だと思ってたんで。それに自分は大相撲に入ってたのもプロレスラーになりたかったからなんですよ。

あ、そうだったんですか。

後藤 当時、高校入るときに柔道で3カ所からスカウトが来たんですけど、無試験で入れるとなったら親は大喜びじゃないですか。それを蹴って「プロレスラーになる」って言ったたら親が大反対して。それで悩んで東京に出ようと思って、地元の知り合いで九重部屋の人がいたんで、話をしたスカウトしてもらったんですよ。

とりあえず、相撲部屋に入ってたけど、ゆくゆくはプロレスラーになろうと思って東京に出てきたってことですか。

後藤 そんな感じでしたね。それで実際に九重部屋に入ってから「週刊フアイト」に全日本の新弟子募集って言う記事が載っていて、たまらず応募して、なんとか入ってもらったかたちで（苦笑）。

あ、そういう経緯でしたか（笑）。

後藤 それに当時の全日本は新弟子がいなかったの、ほとんどテストらしいところも

ストもしないで入れてもらったんですよ。とりあえず、人手が足りなかったから入れてもらったと（笑）。

後藤 雑用係がほかのただだと思ひますね（苦笑）。とは言っても、応募したのはいいけども、すぐに返事が来たわけではなかったの、大工の見習いをしながらタイミングを待ってたんですよ。

大相撲を辞めて、そのまま全日本入りしたわけではなかったんですね。

後藤 そうですね。しばらく働いてから入門させてもらったんですよ。

それは知りませんでした。それから厳しい練習に耐え抜いて、デビュー後はプロレス大賞の新人賞も受賞して期待されて海外修行に出るわけですが、そればかり全日本には戻ることなく、FMWで帰国するかたちになりましたよね。

後藤 結果的にはそういう感じですね。

海外では佐藤昭雄さんとのタッグでベルトを獲得したりと、かなり活躍もされていたみたいですけども。

後藤 そうですね。よく海外遠征に行った選手は「食えなかった」とか言いますけど、自分はお金とか食べ物を送ってくれとか言ったことは、回もなかったですから。そこは自慢ですよ。

先輩の佐藤さんからは、アメリカのプロレス界で生き抜くコツとかアドバイスをもらったりしたんですか？

後藤 佐藤さんにはプロレスの理論というか、プロレスの仕事を教わりましたね。プロレスの仕事という、食べてい

く術みたいなものですか？

後藤 いや、食べていくっていうよりも、プロなんだからお客を呼ぶような試合を作らなきゃいけないじゃないですか？

とくにアメリカなんかでは客を呼べるレスラーはそれに応じてフアイトマネーも変わってくると思いますからね。

後藤 そうなんです。ただ勝つだけだったアマチュアでいいわけですし、お客を呼ぶような試合の作り方ですね。たとえば、ビートルだったらどうやれば、より憎まれるかとか、私生活でも憎まれるぐらい徹底しなければダメだよとか、そこまで考えてやってましたから。

プロ意識の部分鍛えられたと。で、しばらく海外で活躍されたのち、後藤さんはプロレスは辞めて、結婚してレス

ランで働いているという報道も当時されてましたけど、それは事実なんですか。

後藤 それは違うんですよ。自分はその頃、向こうで彼女ができて、試合が終わったら遊んだりしてたことは実際にあったんですよ。そこから、へんな噂が立つちゃったみたいで。

へんな噂といいますと？

後藤 後藤は向こうで結婚して、日本に帰ってくるつもりはないと。たしか、冬木（弘道）さんが自分がテネシーから遠くアリゾナに行くっていう、日前に来て合流したんですけど、「おまえは日本に帰ってくるつもりはないんだって？」って、いきなり言われたんですよ。

そんなつもりはなかったと？

後藤 「そんなこと考えたことないよ」っ



FMW再旗揚げ戦で世界ニューハーフ選手権として行われた結川れいなvsキャロット戦。試合はキャロットのエグイ投げや蹴りに耐え抜いたれいなが丸め込んで勝利。かつてFMW信者だったれいなはベルト奪取とFMWのリングに上がったことに感激し号泣。二人の試合前にはニューハーフプロレス「ダイナマイトパンパ」の西ちよみ代表が歌を披露。西代表はかつて佐々木健介とのデュエットでCDを発売したこともある方で

て言ったんですけど、当時の全日本は日本テレビから社長が来てる時代で当時の松根（光雄）社長が怒ってるって聞いて、知らないところで社長を怒らせてしまった。」と。

後藤「まあ、自分としては一生懸命こつちでやってればわかってもらえるだろうと思ってやってたんですよ。ただ、その頃ってちょうどプロレスの盛んなテリトリが潰れた時期だったんですよ。それで、しょうがなくヒロ・マツダさんに連絡したことがあって、マツダさんは新日本系なんですけど。」

後藤「そこは問題はなかったんですか？」
後藤「馬場さんの弟子だとは言えなかったですけどね。当時は全日本と新日本の関係はよくなかったですから。そのときは「試合で使ってほしいんですけど」って連絡したら、いまはアメリカのレスラーもいっぱい余ってるし、せつかく日本から来てもビザとかの問題もあるから、悪いこと言わないから日本に帰ったほうがいいよ」って言われて。自分は「わかりました」って言って切ったんですけど、それから「しょうがなくジャッキー・ニコレス・トランに皿洗いで入ったんですよ。」

「プロレスだけでは食えなくなっちゃったわけですね。」

後藤「そうですね。そのときに日本人の知り合いが日本から「週プロ」を送ってらつていて、それに馬場さんとターザン・山本さんの対談が載ってたんですよ。」

「もしかして、その対談で後藤さんの話題が出ていたとか？」

後藤「そうですね。山本さんが「そういえば、ターザン後藤はどうなったんですか？」って聞いたから、馬場さんは「アイツは女と結婚して、練習も試合もやってな

いよ」という記事を見たんですよ。」

「週プロ」を見て知りましたか（笑）。
後藤「それを見て自分は凄いがっかりしてですね、気落ちしたんですよ。その当時、主要のテリトリは潰れても、いまの日本みたいになんかアメリカにたくさんインディーができて、自分は英語がわからないながらも交渉して月に一回は試合をしてたんですよ。」



95年のIWAJII大会ではUFCで活躍しながらNWA王者でもあったダン・スパーンに敗れている後藤。自らもUFC出場をブチ上げるも結局は実現せず。オクタゴンで暴れる後藤の姿が懐かかった。

決してプロレスを辞めたわけではなかったと？」

後藤「そうですね。インディーがいっぱいできて週二回ぐらい試合はしていて、練習も24時間できる場所があつて、そこで練習するようにしてたし、なんとかプロレスラーとしてはやっていたんですよ。でも、その記事を見て気落ちして、馬場さんもへんな噂を信じてしまっ

ていたんですね。」

後藤「そうですね。まあでも、自分も若かったですし、意地になっちゃって。それだったらアメリカで骨を埋めちゃうおうと。その一方で、どこかで頑張っていれば認めてもらえる日が来るだろうと思って、こっちからは連絡しなかったんですよ。」

「それからしばらくして、FMWで帰国することになるわけですが、大仁田さんからの誘いの電話をジャンボ鶴田さんからの電話だと間違えたんですよ。」

後藤「そうですね。それだけ、全日本から声がかかるのを待ってたんでしょね。」

自分は鶴田さんの付き人をやってたんで、思わず鶴田さんかと思つたら「バカ、俺だよ」って言われて、「あ、大仁田さんだ」と。すぐわかったんですけど、それでも何年かぶりだったんですよ。大仁田さんと言葉を交わしたのは。」

大仁田さんもしばらくプロレス界から離れてた時期ですからね。大仁田さんからの誘いの電話があつたときは、しばらくは悩まれたと聞きましたか？」

後藤「最初は「もうしばらく考えさせてくれ」って言ったんですよ。なぜかというと、当時の全日本の体質からいうと、よその団体に出たら、一度と全日本のリングには上がれないんですよ。」

「そうですね。」

後藤「自分は馬場さんを師匠だと思つてたし、馬場さんの弟子だと思つてたんで、戻るんだしたら何がなんでも全日本だと思つてたんで。でも、そのときに同時に考えたのが自分を必要とされない団体より必要とされているほうに行つたほうがいいかな、と。決断してからは家も売っちゃったし、車も処分しましたから。」

「アメリカで家を建てたんですか？」

後藤「いや、買ったんですよ。それも処分して。ただ、大仁田さんが新団体を始めるといつても、当時は全日本と新日本の大メジャー時代で、UWFも1年ちょっとで潰れたのに、絶対成功するとは思わないじゃないですか？」

「当時の状況を考えたら、そう思つても不思議はないですよ。」

後藤「引退した大仁田さんと海外で同行不明と思われてた俺がやっても、正直、回で終わらるうなと思つてたんですよ。」

「そう思いながらも、とりあえず戻ろうと決断したわけですね。」

後藤「それでもいいやと思つたんですよ。必要とされたんだし、日本に帰ったら自分の両親にも子どもを見せることができると思つて。そのかわり、日本には戻らなう。アメリカには戻れないだろうと。アメリカに家を建てたら、また戻つてくれればいいって頭になっちゃうんですよ。そういう中途半端な気持ちで帰ったんで家も売っちゃったんですよ。」

「そういう覚悟を持って日本に戻ってきて、予想に反してといういうか、FMWは成功するわけですよ。」

後藤「そうですね。ただ、成功したと言っても、いつコケてもおかしくない規模だったし、当時は全日本と新日本のあいだに入つて、負けないようにするにはどうしたらいいか、そのためには誰か一人スターを作らなきゃダメだろうというのはいつも必死に考えていたんですよ。」

「結果的には大仁田さんが、涙のキャリアとして大ブレイクしたわけですけど、ターザン2として、大仁田さんに「ターザンを感じたりというのにも正直あつたんじゃないですか？」

後藤「いや、そういうのはなかったです

よ、やっぱり大仁田厚がスターだったからFMWはあそこまでいったと思うし。そのへんはアメリカでプロレスの仕事というものを佐藤さんに教わってるんで、自分の役目をわかってたんですよ。

具体的にはどういう役目ですか？

後藤 それこそ、フアンに「大仁田厚にジエラシーを感じてるんじゃないか」とか「不満を持ってるんじゃないか」とか思わせることが自分の役目なんです。

そう思われるように「仕事」をしていただけだ。

後藤 そうですね。あまり出すきでもいけないし、大仁田厚よりも目立ってはいけないういのも、自分で自覚してやっていたと思いますよ。

でも、やっぱりプロレスラーって「俺が俺が」っていう部分も必要でしょうし、仕事のつもりが本気でそういう感情を持つてもおかしうはないですね。

後藤 いや、それはなかったです。引退試合の前にも、ここぞというところで大仁田厚と「騎打ち」をしてきたわけじゃないですか？

大事なビッグマッチは二人のシングルマッチがほとんどでしたからね。

後藤 そういう意味では、大仁田厚とやるにはほかのヤツは何がなんでも抑えなきゃいけない。それで大仁田厚がもつと輝くと思っただけから。

大仁田さんの引退後、ハヤブサさんのエース体制になるのが納得できずにFMWを辞めたのではという見方もありま

したけども、それも間違ってますか。

後藤 それもおかしいですよ。知ってる人は知ってると思うんですけど、そういう気持ちはなかったですから。さっきも言いましたけど、FMWで突っ走ってきたけど、これはイけるって安心したことはないっていうのは常に思っ



01年には約16年ぶりに全日本に参戦し、翌年の馬場七回忌追善興行ではブッチャーと組んで人生と本間編と対戦した後藤。「いまでも馬場さんと元子さんは思っています」とのこと。

考えたのは、やっぱりハヤブサをスターにするしかない。と。それは自分も考えてたことなので。それでハヤブサをスターにするためには、相手側のヒールは俺がやらなきゃいけない。壁にならなければいけないと思っただけから。

大仁田さんの引退後はハヤブサをヒールとしてサポートしながら、盛り上げていくしかないと考えていたわけですか。

後藤 そうですね。理由はさらに別のところにあるってことなんですけど、大仁田さんのFMWでの最初の引退試合の相手として決まっていた後藤さんは大会直前でミスター雁之助選手とフライングキッド市原選手と退団されて。その真相は「幕場まで持っていく」ってことなんです。

後藤 そうですね。説には大仁田さんから麻原彰晃キヤラでやってくれと言われて、さすがに嫌気がさしたという話も出てましたけど、そういう理由でもないですか？

後藤 それは大仁田さんがなんかの取材のときに言ったみたいなんです(苦笑)。でも、そんなことは一度も言われたことないですよ。

さすがにそういうリクエストはなかったですか？

後藤 当時、そんなことやってたらFMWは大変なピンシユクを買いましたよ。それに、いまの自分の団体とか見てもえればわかると思うんですけど、自分はそういうのも嫌いなんで上。

後藤さんといえは固いイメージがありますけども、自分の団体では麻原彰晃まではいかないうちでも、かなり危ないキヤラクターも出ますからね(笑)。

後藤 頭は固いんだけど、やるんだっ

たら真面目に徹底してやりますよ(苦笑)。でも、当時のあの時代でそんなことはできるわけがないです。そんなことしたらトップの大仁田さん自体もピンシユクを買いますし、それはないですね。

後藤 まあ、自分が幕場まで持っただけで言っても、いろんなところにいるんな話の流れです。それは俺と大仁田さんの問題であって、どっちがいいとかどっちが悪いとか人に言っで決めてもらうことでもないと思うんで。ただ、俺が思ったのはそのときのFMWは大仁田さんが引退して、俺も辞めて新生になった。これはよく歴史でも言うじゃないですか。

後藤 自分が役目が終わるとその歴史から消えていく。と。坂本竜馬や西郷隆盛もそうじゃないですか。初期のFMWの俺たちの役割はそこで終わったんです。

後藤 と思っただけですけど、まだ終わってなかったんですよ、じつは。

後藤 いや、自分の中ではなくて実際に終わってなかったんですよ。どういふことかという、いままた初期の信者が自分の周りに集まってきた。今回の再旗揚げに関してFMW復活準備室というのを作っただけですけど、そのスタッフは初期の信者がやってるんで上。

へえ、そうなんですか。それこそニューハーフプロレスの鮎川れいなさんも初期の信者なんですよ。

後藤 そうですね。なんでこれだけ集まったかという、信者にとってはまだF

麻原彰晃キヤラが嫌で退団した？ いや、そんな理由ではないですよ

MWは終わってないんですよ。なんで終わってないかというと、自分が大仁田厚の死に水を取っていないと。

その場面を見ないことには信者にとつてFMWは終わらないわけですね。

後藤 だから、もう一回旗揚げして大仁田厚の死に水を取るっていうのが今回の行動の一つなんです。

FMWといえは、やはり亡くなった荒井(昌)社長は外せないと思うんですけど、再旗揚げにあたって何か思うところはありますか？

後藤 これは自分の中では大きいんですよ。まず旗揚げ戦が終わってからは、荒井昌の墓参りをしようと思つてます。荒井昌の両親が受け入れてくれるかどうかはわかりませんが。

後藤さんにとつても、FMWにとつても荒井社長の存在は大きかったです。

後藤 FMWが自分と大仁田さんから始まったとしたら、最後は荒井昌ですよ。そこで、いったんFMWは終わりました。そこからまたあらためて大仁田さんと自分、あとは当時の信者たちと復活させるわけですから、だから亡くなったとはいえ、荒井昌の墓には報告しようと思つてますし、いつかデカいところでやる時には荒井昌の大きな写真を飾つてやりたいですね。

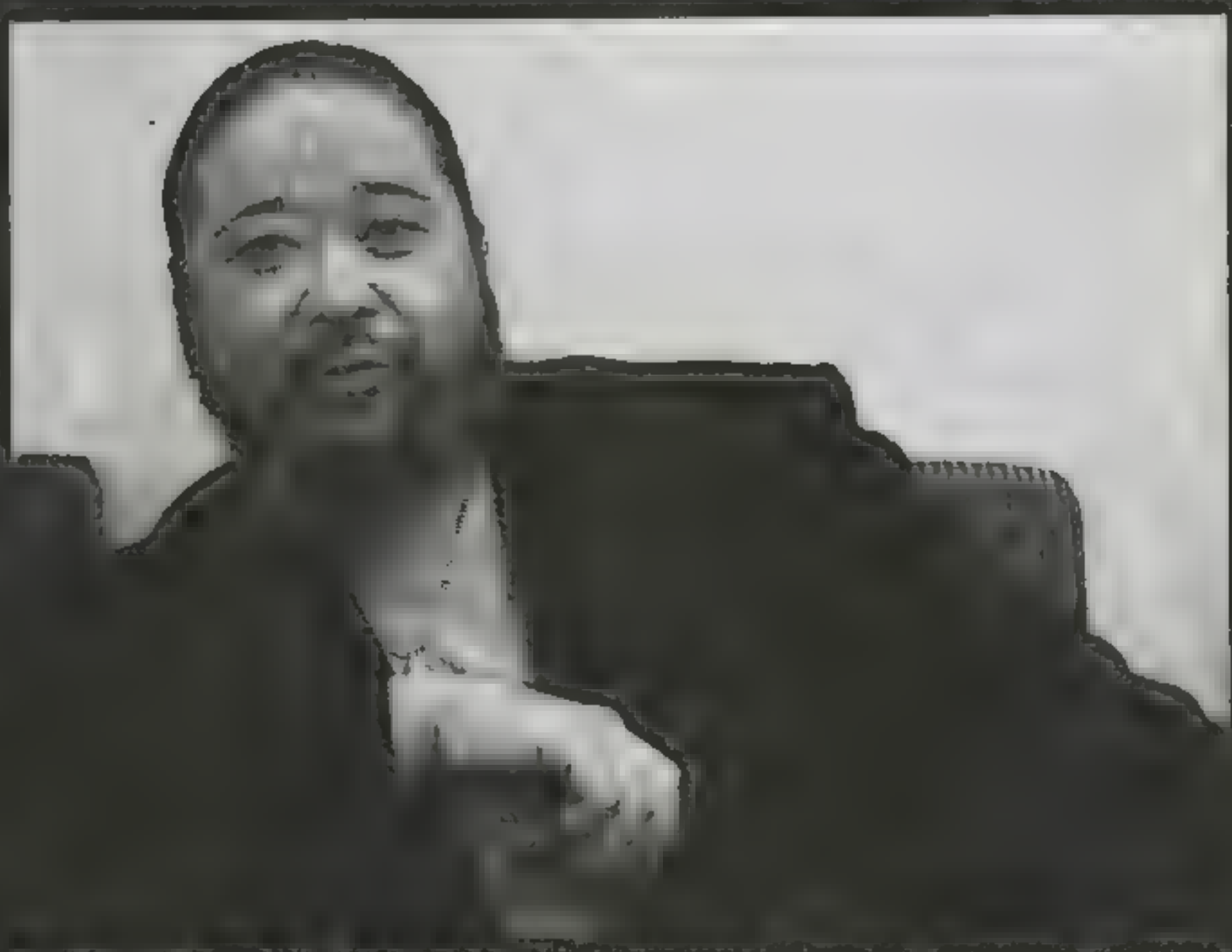
再旗揚げ戦は新木場1stRINGですけど、FMWを名乗るなら最低でも後楽園クラスでやってもいいんじゃないかって思つてるファンも多いんじゃないですか。後藤 そうでしょうね。そのときは新生も何も関係なく荒井昌に関わってきたみんなを集めてやりたいと思つてます。

あと、初期のFMWといえはレオン

スピックスやグレゴリー、ベリチエフなど格闘家の参戦も多かったんですけど、今回の再旗揚げ戦も高瀬大樹選手の出場が決まっていますよ。

後藤 そうですね。そこも当時のFMWのように、何が飛び出すかわからないオモチャ箱で、なんでもありつてことで、それを出していきましょう。

95年頃には後藤さんはUFC参戦プ



カトさん、ごとう 本名、ごとう まさし。1963年8月16日、静岡県出身。中学卒業後、九重部屋に入門するもプロレスへの夢が諦められず廃業し全日本に入門。81年2月の越中時節戦でデビュー。85年に海外遠征に行くも、そのまま現地に定着。その後、大仁田から声がかかりFMWの旗揚げに参加。離脱後はさまざまなインディー団体で活躍し、09年12月にFMWを再旗揚げ。178cm、150kg。

後藤 そうですね。心、ビクター、キニヨネス」と一緒にUFCの事務所にも行きましたからね。そのときはビデオを持って行ったんですけど、ビデオを見た結果、断られたんですよ。

たしか、デスマッチをやっている選手は危ないから、みたいな不思議な断られ方だったと記憶してるんですが、全日派だった僕なんかはかなり楽しみにしてたんですよ。当時、総合に出るのは新日系のレスラーがほとんどだったの。

後藤 こっちとしてはダメって言われたら、それ以上は何もできないですわね。ぶっちゃけ、自信はありましたか？

後藤 いや、自信も何もやっぱり出るからには負けられないし、当時のアルティメットっていったら喧嘩みたいだったじゃないですか？

まだルールも整備されてませんでしたし、初期UFCはいろんな格闘技の喧嘩目録が集まってる感じでしたからね。

後藤 総合格闘技っていうのは、俺は格闘技のつだと思ってるんですよ。だから問合いかもあるし、やっぱり慣れないヤツは弱いんですよ。ただ当時のアルティメットは喧嘩みたいだったんで出るんだったら喧嘩でいくしかない。それだったらプロレスラーは打たれ強さはあったらプロレスラーは打たれ強さはあったら、当然その気がなければ行かないですわね。勝つ気満々でいたんですよ。

実現してほしかったなあ。最初に言うていた3つあるうちの最後のテーマは近々発表することですが、さすがにUFC参戦的なものではないですよ。

後藤 それはないですね(笑)。ただ、その3つのほかにも、個あって、30周年大会は3回に分けてやろうと考えているんですけど、どれか一つに百田さんに上

がつてもらいたいと思ってるんですよ。百田さんはノアからは離れましたけど、まだ現役ですからね。具体的な話はされてるんですか？

後藤 まだ全然してないんですけど、自分は百田さんの厳しさを一番知ってますし、それをいまのレスラーにちゃんとでも伝えてもらえればと思つてます。

退のことは考えたりしますよ。後藤 考えないですね。そんな計画的にはレスラーはできないと思いますわね。計画する人がいても絶対その計画は守れないと思いますから。

まあ、それこそ大仁田さんのような選手もいますからね(笑)。後藤 ほかにも、引退しても戻ってくる人が多いってことはリングに上がったときあの感動が忘れられないってことでしょ。自分が引退するときにはもうこれ以上プロレスはやりたくないと思つたときでしょうね。

では、波瀾万丈あった後藤さんのプロレス人生は、再旗揚げするFMWが最後のリングという感じなんですかね？

後藤 最後も何もFMWは絶対に成功させようと思ってるんで、再旗揚げするからには永遠に続けさせなきゃいけないと思つてますから。

大仁田さんじゃないですけど、FMWは絶対に潰さん！という感じで。

後藤 そんな感じですね(笑)。大仁田厚から、そのセリフをもう一回吐いてもらえようかな興行にしたいですね。

では、FMW再旗揚げと、あとはユーハイフプロレスの今後にも期待しております。

【09年12月22日 都内 浅草の某所にて収録】

伝説の野毛道場時代から

90年代ジュニア黄金期、

そして新日離脱の真相まで

背中を丸めてボソボソと激白！



越中詩郎に続く「侍ブーム」の夜明けは近い!?

おのおの方、
しばし待たれい!

孤高の
覆面
レスラー

エル・サムライ
kamipro 次号に見参!!

(1月23日発売予定)

新日本プロレスの新弟子から
カナダでプロレスデビュー
そしてインディーを渡り歩いた
そして続ける人生を語る

RICKY FUJIKI HERE IS ROCK'N ROLL!!

80年代黄金期の新日本プロレスの新弟子ながら、カナダの独立団体でプロレスデビュー。
その後は、FMWをはじめ20年にわたってインディー団体を渡り歩いてきたリックイ。
そんな転がり続けるレスラー人生を語ってもらった。

聞き手／堀江ガンゾ

「リッキーさんって、映画『レスラー』の主人公ランディ・ラムに似てるって言われませんか？」
リッキー「じつは、よく言われるんですよ(笑)。金髪で髪が長くて。」

映画の中でランディが言う「80年代ロックが最高だ」というのもリッキーさんと同じだ(笑)。

リッキー「BGMでカンスの曲が流れてるんですからね。」

「今日は日本版『レスラー』じゃないですけど、リッキーさんのプロレス人生をたづねてもらおうと思ってます。」
リッキー「わかりました。実際、映画のランディに似てるっちなんでいいですよ。僕、もう44歳ですけど、まだまだイケる気がしますし。自分が輝けるのはリングの上だと思ってありますから。自分が生きてる証じゃないですけどね。」

「もともとレスラーになろうと思ったきっかけはなんだったんですか？」

リッキー「やっぱり子どもの頃に観たアントニオ猪木ですよ。それでプロレスラーに憧れたんですけど、当時は僕の身長じゃまず無理だったんですよ。」

「当時は身長180センチ以上が入門の条件でしたからね。」

リッキー「だから「プロレスは自分がやるのは無理だ。観るもなんだ」って思ってたんですけど、新日本プロレスを観に行ったとき、タイガー・マスクが僕の近くまで来たら、身長がそんなに変わらないんですよ。それで「ひょっとしたら俺、プ

ロレスラーになれるんじゃないか」って思ってた。そこから「プロレスラーになる」って決めて、学校から帰ったら毎日の日課としてヒンズースクワット1000回、腕立て伏せ500回を欠かさずにやるようになったね。」

「昔のプロレスラー志願者の定番ですね(笑)。で、そのあと実際、新日本プロレスに入門されてるんですよ。」

リッキー「はい。」



上は映画『レスラー』のワンシーン、主人公ランディ・ラム(ミッキー・ローク)の試合シーン。そして下はリッキー・マネしたわけじゃないのに、ルックスの方向性がまったく一緒だ。

世田谷区にアパートを借りて、仕事しながら当時、佐山(サトル)さんがやられていたタイガー・ジムに通ってたんですよ。」

「タイガー・ジムに通いながら、レスラーを目指してたんですか？」

リッキー「で、当時は近所だったんで、ちよくちよく道場の前までは行ってたんですよ。そして、ちよくちと山本小鉄さんがいらして、「大決心で「プロレスラーになりたんですよ、見てください」って直談判して。その場で、スクワットとか腕立てとかやらせてもらってたんですよ。そして、山本さんが「まだ身体ができてないから、家が近いなら通いで練習しに来て」と言ってくれたんですよ。それで道場に通うようになったんですよ。」

「通いの練習生からスタートでしたか。」
リッキー「それで仕事を終えてから毎日道場に通ってトレーニングして、そこで顔見知りにならせていただいたのが高田伸彦(当時)さん。」

「あ、高田さんがまだいた時代ですか。リッキー、UWFに移籍するちよつと前ですね。高田さんは夜も練習されて、僕が「こういう事情で通いで練習させてもらってます」って挨拶したら、いろいろア

「トバイスしてくれましたよ。身体を大きくしたいなら、食わなきゃダメだ。飯のあとバナナ3本、6Pチーズ3つ、あと牛乳500ミリリットルにプロテインを入

れて、それを食後のデザートとして食べるって言われて、それを続けてたら、1カ月で10キロ近く増えましたね。」

「若手レスラーに代々受け継がれていた方法なんじゃないか。」

リッキー「そして正式に入門が許されたんですよ。時期的にもラッキーだったと思います。UWFができて人が抜けて、長州さんたちも抜ける直前でしたから。」

「欠員が出たときだったんですよ。」

リッキー「で、僕は84年の8月に入門したんですけど、その年の3月に野上(彰)AKIRAさんと船木(誠勝)さんが入門されて。4月が橋本さん、蝶野さん、武藤さん。だから関魂(鏡土)と入門した年が一緒なんですよ(笑)。」

「ほぼ同期なんですよ。」
リッキー「でも、4カ月入門が違うと、もう同期ではないですね。極端なことを言うとうと1時間遅うだけで先輩、後輩になっちゃいますから。」

「ましてやライガーさん、橋本さんまで先輩っていうのは、大変だったんじゃないですか？」

リッキー「まあ……もちろん(苦笑)。」

「伝え聞くとこでは、とんでもない先輩だという(笑)。」

リッキー「ハハハハ。でも、僕はそんなでもなかったです。それこそライガーさんにはよくしてもらって。まあ、毎日リング上でも、かわいがって、もらっちゃって(笑)。僕の両耳が潰れてるのは、ライガーさんに潰されましたから。」

「そういうかわいがられ方(笑)。」
リッキー「いや、ありがたいことですよ。練習つけてくれたわけですから。」

「当時はリッキーさんも当然、ストロングスタイル志向だったわけですよ。」

映画『レスラー』の主人公ランディに似てるってよく言われるんですよ(笑)



カール・ゴツチさんに弟子入りするため 写真1枚持ってフロリダまで行ったんです

リッキー：そうですね。「プロレスは最強の格闘技。キング・オブ・スポーツだ」って思っていましたから、この僕が（笑）。あと、当時始まったばかりの（第1次）UWFへの憧れもあったんですよ。

リッキー：UWFに憧れてましたか？

リッキー：ええ。だから当時の自分からしたら、いまの僕のスタイル、この格好は、もう全否定の対象ですよ（笑）。「アメリカン・ショー・プロレス」許すまじ、みたいな（笑）。

リッキー：格闘技に対する憧れがありました。だから新日本プロレスには半年いたんですけど、そういう思いが強くなったのと、毎日の練習で肩と足首を痛めて動かなくなったことで、「回りセットしよう、辞めようって思って、夜逃げしましたね」。

でも、当時としたら「新日本プロレスを夜逃げしプロレスラーをあきらめる」って感じだったんじゃないですか？

リッキー：でも、自分の中では「プロレスは絶対に辞めない」っていう気持ちにはあったんですよ。それで当時は格闘技に対する憧れがあったので「カール・ゴツチの弟子になろう」って決めたんですね。

今度はゴツチさんの弟子ですか！
タイガースから新日道場、そしてゴツチさんに弟子入りって、いまのリッキーさんからは考えられないですよ（笑）。リッキー：そうですね（笑）。でも、当時はゴツチさんの弟子になれば、プロレ

スラーになれるだろうと思って。ゴツチさんの雑誌切り抜き写真を1枚持ってフロリダに行ったんですよ。

写真1枚でフロリダまで行っちゃいましたか！

リッキー：日本でこれだけ有名だから、フロリダまで行けばみんな知ってるだろうと思って。住所も何も知らずにフロリダまで行っちゃいましたね（笑）。

その何年かあとに、パトライトの石川（雄規）さんが同じことやってますよね。リッキー：彼はゴツチさんに会えたんですよ（苦笑）。フロリダに着いたはいけど、英語が全然わからないんで、ホテルもロクに取れずにタクシー乗り場のベンチで寝てね。そして次の日の朝、タクシーの運転手に起こされて、「どこ行くんだ？」みたいなことを言われたと思うんですね。

それでとりあえず、ホケットからゴツチさんの写真を出して「この写真のカール・ゴツチを知ってるか？」って聞いたんですよ（笑）。「いや、知らない」って。まあ、知らないでしょうね（笑）。

リッキー：でも、生懸命「プロレス、プロレス」って言うことを伝えて。そしたら「ちょっと待ってろ」って言われて、その運転手が親切な人で、空港でいろいろ聞いてくれたみたいなんです（笑）。そして、たまたま空港で働いてる人が、当時フロリダのプロモーターだったデューク・ケオムカさんを知っていて、デュークさんに電話してくれたらしいんですよ。で、ち

ようど運よくデュークさんが迎えに来てくれて。それから1週間ぐらいデュークさんにお世話になったんです。

「え、それも凄く偶然というのか。素晴らしい縁ですね。」

リックー それでデュークさんには「格闘技としてのプロレスで強くなりたくて、ゴッチさんの弟子になるためにフロリダまで来ました」とって伝えたら「わかりました」とって家に無償で1週間泊めてくれたんです。ただ、デュークさんは何も言わなかったんですけど、当時プロモーターをやっていたんで、毎日プロレス会場に連れていかれたんですよ。で、当時はフロリダマットが全盛だったみたいで、そこそこリック、フレアー、ビリー、ジャック、ワフー、マクダニエルとか、錚々たる選手たちが来ていたんですよ。

80年代の黄金期だったわけですね。

リックー そして、毎回会場が熱狂しているわけですよ。それを観ていたら「プロレスは本来、こういう楽しいものなんじゃないか」とって考えが変わって。1週間のフロリダ滞在中に、頭の中にあつたカーン、ゴッチも格闘技もどっかに吹っ飛んじゃったんですよ（笑）。本場のアメリカンプロレスを目の当たりにして「これこそがプロレスだ」とって、思ったんです。

カルチャーショックというのか、宗旨替えみたいなことが起こったわけですか。リックー それぐらいの衝撃はありましたね。で、デュークさんも自分の考えが変

わったのがわかったんじゃないですかね。

あなた、もう日本に帰りなさい。新日本

プロレスに帰りなさい。私が坂口（征二）

さんに話したところから「って言われて、僕も

わかりました。いろいろお世話になりました」と

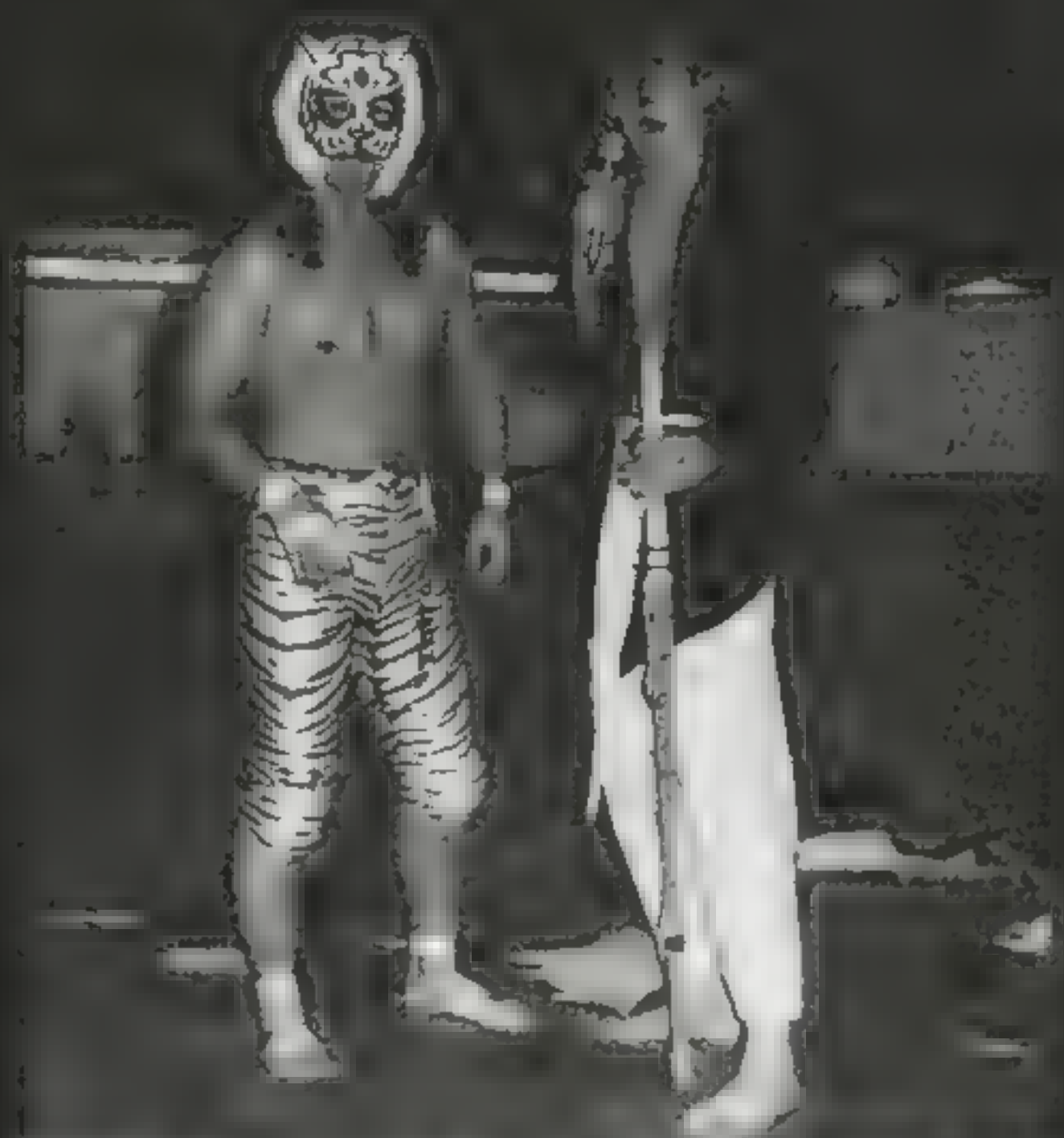
言って日本に戻ったんですね。でも、日本に

戻ったら、なんというか、夜逃げしたところには帰りづらいというのが

あります（笑）。

まあ、そうですね（笑）。

リックー どうしようかなって思ってる



虎模様の「田子作タイツ」に素足という、タイガーマスクと日系ヒールを合わせた絶妙なカナダ版タイガー。隣がリックーの当時の盟友フレッドだ。

う電話番号を控えとけ。カルガリーの安達さん（ミスター・ヒト）の番号だ。おまえのことは全部話してあるから行っていい」と言われて。それでカルガリーに行くことになったんです。

そこからミスター・ヒトさんの自宅に居候して。

リックー そうですね。当時は、安達さん

の家に馳（造）さんがいて、ライガーさん

や橋本さんも来て。夜逃げしたあと、まさ

かカルガリーで会えるとは思わなかった

です（笑）。

それでカルガリーでデビューです

か？

リックー そうなんですけど、自分はデ

ビュー前に生死をさまよったんですよ。

どうしたんですか？

リックー カルガリーに行つてから、身

体をデカくするトレーニングを始めた

やつて、100キロ近くにまでなったん

ですけど、そのあとデビュー前はリング

で動いたら、それまでまったく有酸素運

動的なものをやっていたんで、身体

に負担がかかって脳の血管が切れたんで

ですよ。

ええーっ！

リックー それで開頭手術をして、なん

やかんやで1年ダメでした。

そんなことがあったんですか……。

リックー で、自分が倒れたのは、安達さ

ん、馳さんと3人で練習してるときで、僕

はリング上で突然意識を失ったらしい

んですよ。で、安達さんは何が起ったか

わからないから、「大丈夫か！ 大丈夫

か！」ってえらい揺すってたみたいで

（笑）。そして馳さんが「安達さん、揺

すっちゃダメですよ！」って言って。あと

から聞いたら馳さんが人工呼吸してくれ

たりとか、いろんな蘇生の手段をやつて

くれたようなんですね。で、命は助かった

んですけど、馳さんがいなかったら、僕は

安達さんに揺すり殺されてましたよ（笑）。

「ダハハハハ」揺すつてとどめを刺

された（笑）。

リックー ラッキーだったのは、運ばれ

たのが脳とかそういうものにかけて権威

のある病院だったらしい。で、本来、80パー

セントぐらいの確率で後遺症が残るとこ

ろを、まったく残らなかったんです。た

だ、向こうの病院って、手術を退院させる

んですよ。そして自宅療養になるんです

けど、病院を出たら気持ちがあせって、す

ぐまた練習を再開したんです。

開頭手術やったらばかりで練習しちゃ

ダメですよ！

リックー で、今度はライガーさんと安

達さんと3人で練習してたんなんですけど、

また同じように倒れちゃったんですよ。

さすがに安達さんもそのときは「あ、前回

と同じだ」ということで、揺すりはしな

かったらしいんですけど（笑）。

でも、二度も脳の血管が切れるって、

ヤバいんじゃないですか？

リックー だから医者には「3回目まで

なら確実に死ぬから、危険なスポーツは

やめろ」と言われて。そのときは「俺は

プロレスをやるためにカナダまで来たん

だ！」って、医者に怒鳴った記憶がありま

すね。で、そのあとはじつと時間をかけ

て静養して、ようやく1年後、88年の6月

にデビューできることになったんです。

その間、生活費とかどうしてたんで

すか？

リックー 結局ずっと安達さんのところ

で無償でお世話になってたんですよ。で、

デビューしたときに安達さんの奥さんに

カナダでは「タイガーマスク」としてマスクを被ってデビューしました（笑）

「これで森村さんからも家賃取れるわね」
って言われたんですね。これは聞きよう
によっては嫌味に聞こえるかもしれませ
んけど、僕としては「ようやくプロレスラ
ーとしてデビューできたね。おめでとう」
って言葉だったわかったんで、もの凄く
うれしかったですね。

ちゃんとプロとして認め
られた、と。

リッキー そしてデビューす
るときは、自分から当時ブ
カーだったブルース・ハート
に「もう頭は大丈夫だから
試合を組んでくれ」ってお願い
いして。そしたら、しばらく
してブルースに「タイガーマ
スクをやってくれ」って言わ
れたんですね(笑)。

タイガーマスクに変身指
令ですか！

リッキー いや、俺はあんな
ふうには飛べないよ。って言っ
たんですけど、「性格好が似て
るから」って言われて、新人
がブッカーに意見するわけに
いかず、日本の知り合いに
連絡して「マスクを送ってく
ださい」ってお願いしたんで
すよ(笑)。

でも、バレたら版權的に
マズいですよね？

リッキー だから黄金のマスクじゃなく
て、僕はシルバーに黒のマスクを作っ
てもらった。でも、名前は「タイガーマスク」
としてデビューしたんですね(笑)。

3代目タイガーマスクですか(笑)。
リッキー 金本(浩一)さんより早かった
ですから。非公式の裏、3代目タイガー

でしたね(笑)。

試合スタイルは、佐山さんみたいな
スタイルだったんですか？

リッキー いや、それはあえて意識しな
いようにして、友達さんに習ったレスリ
ングでやりましたね。そしたらしばらく
経って、会場で子どものファンに「おまえ



これが当時のリッキー。ラジと、ルーザー、リッキー、タウン、デスマッチで戦れる前の「タイガーマスク」。機嫌にインディ
アが着るタイガーがじつにインディアンらしい。

だ」とは言えなかった、と。

リッキー そんなことがあったから、ブ
ロモーターに「マスク被るのはいいから、
とりあえず名前だけでも変えてくれ」っ
て言って。で、次の日の試合で、リングに
上がった「ブラッック・トムキャット」に
名前が変わってましたね(笑)。

虎からネコになりましたか(笑)。

リッキー そうなったら自分の中でふっ
切れて、タイガーマスクとはまったく関
係なく、竹刀で殴ったり、小ズルいことを
したりとか。タイガーマスクの呪縛から
解放されたって、初めて自分のスタイル的
なものが作られましたね。

そこからは、しばらくカナダで闘っ
て。

リッキー そうですね。ただ、当時僕はハ
ート一家がやっているスタンビート・レ
スリングにいたんですけど、アメリカか
らいっぱいレスラーが入ってきて、仕事
がなくなってきたんです。ちやう
どそのときにレス・シンソンという選手
に「仕事がないなら、こっちでやらない
か？」って別の団体に誘われたんですね。
で、軽い気持ちでレス・シンソンという団
体に行ったんですけど、そこでも「タイガ
ーマスクをやってくれ」って言われたん
ですよ。

またタイガーマスクに変身ですか。

リッキー レス・シンソンが「俺は日本で
タイガーマスクと名勝負をした。それを
カナダでも再現する」とか言ってる。僕
心の中で「あんた、タイガーマスクにさん
さんやられただろ。名勝負はほっとけ」
とか思ってたんですけどね(笑)。

蹴りで失神させられてましたよね。
リッキー でも、食ってかかると「わか
ったよ」って、しばらくはタイガーマスクを

やってたんですけど、やっぱりレス・シン
ソンの団体も下火になってきて。そした
ら当時僕のマネージャー役をやってたフ
レッドっていう人間がいるんですけど、
そいつが「この団体はもうダメだから、俺
たちで新団体旗揚げしないか？」って言
ってきたんですよ。自分で団体を持つな
んて考えてもいないことだったんで「よ
し、プロレスを続けられるならやってみ
よう」って。そいつと二人でCWFって
いう独立団体を旗揚げしたんです。

へえ、リッキーさんが独立団体を旗
揚げしていたとは知りませんでした。

リッキー で、フレッドに「初めだけでも
いいからタイガーマスクでやってくれ」
って言われてね(笑)。

また言われましたか(笑)。

リッキー 新しい団体を客を呼ぶために
はタイガーマスクって名前が必要だから
って。じゃあ初めだけだぞー。みたいな
感じでやってたんですね。その団体は
カルガリーから車で1時間ぐらいの田舎
町に作ってたんですけど、レスラーがい
ないから、その町の身体の高きな連中に僕
が教えて、レスラーに仕立て上げて。なん
とか旗揚げまで着き着いたんですけど、集
まった客が17人だったんですね(笑)。

17人！

リッキー だから2戦目の前は、僕は宣
伝のために四六時中マスクを被って、町
の商店にポスター貼りに行くときもマス
クを被って「貼らせて」ってお願い
したりね。
みちのくプロレス旗揚げ当時のサ
キさんみたいな感じですね。
リッキー ホントにそんな感じですよ。そ
したら、町の人たちが「おまえがやられる

ところを観に行くよ」みたいな感じで言
ってくれたりして(笑)。旗揚げ2戦目で
300人ぐらい入りましたね。その町つ
て1500人じゃないんで、300人
は大成功なんですけど。

それは大成功ですね。

リックー それからは月一回のペースで
興行をやってきました。そうこうしてい
るうちに、スタンビート・レスリングがクロ
スしちゃったんで、いろんな人間がウチ
に来るようになったんです。それこそ
クリス・ベノワとか、ジョニー・スミスと
か、いろんな選手が出るようになって。

旗揚げ戦が17人だった団体に、カル
ガリーのトップクラスが集まり始めまし
たか。

リックー で、その頃、僕が「リックー
フジ」になるきっかけがあったんです。
当初はまだマスクを被ってたんですけど、
ある日、ルーザ・リズ・タウン・デス
マ・チっていう試合形式をやることにな
ったんです。

「負けた人間は、その町を去る」とい
う試合ですね。

リックー で、僕は負けたんですけど、試
合前からマスクの下にベイントをして、
負けたあと「わかった。約束どおりタイガ
ーマスクはこの町から去る」って言って
マスクを脱いで、「だれと俺の素顔はリッ
キー・フジだ。もうタイガーマスクじゃね
えから」の町を去る必要はねえ。こ
の町に残ってやるぜ、ハハハハ」って
やったんですよ。

そして観客から「ブーッ」みたいな
な感じですか。

リックー そうそうそう(笑)。

それがリックー フジ誕生の瞬間で
したか。そこから、すぐにFMWと呼ばれ
たんですか？

リックー いや、もうちょつとあとです
ね。でも、日本から定期的に雑誌を送っ
てもらってたんで、FMWという団体が旗
揚げしたことは知ってたんですよ。その
雑誌を見てたら「FMWで有刺鉄線デス
マッチ開催」みたいな記事が載ってて、フ
レッドに「日本じゃこんなことやってる
よ」みたいな感じで見せたら、フレッドが
まじまじとその雑誌を見て、「ウチでもこ
れをやろう」って(笑)。

ガハハハ「バクろっ」と。

リックー その次の土地がレスブリッジ
っていう。酪農の農家が多い町なんです
よ。だから、町の人間は有刺鉄線の怖さが
わかるってことで「ちようどタイミン
グ的にもピッタリだからやろう」って言わ
れて、「じゃあいいよ。誰にやらせる？」
って聞いたたら「クリスとジョニーにや
せよう」と。

クリス・ベノワvsジョニー・スミス
の有刺鉄線デスマッチですか！ 凄いか
ードですね。

リックー だからもう、僕がクリスとジ
ョニーに頼み込みに行っただけですよ。そ
したら、クリスもジョニーも快く承諾し
てくれて、お客さんも大盛り上がりで大
成功でしたね。で、そのあとぐらいにFM

カナダで独立団体を旗揚げしたけど 第1戦は観客がたったの17人でした

Wから誘いが来たんですよ。当時、FMW
には栗栖正伸さんが上がっていて、僕が
お世話になった人が栗栖さんと知り合い
だった関係で「一度日本に帰ってこい。F
MWって団体に出てみる」って言われて
「わかりました」って感じだったんですけ
ど。正直、あんまり気乗りはしてなかった
んです。

あ、そうなんですか。
リックー ちようどFMWのオフアーが
あったときに、僕とダイナマイト・キッド
がチェーンスデスマッチをやる試合が内定
してたんですよ。

へえ、それはビッグチャンスですね。
リックー でも、FMWに行くってこと
で、泣く泣くそれをキャンセルしたんで
す。で、「一緒に団体をやってたフレッドに
は「こういうわけで日本に」且帰るけど」
って話したら「おまえにとってはチャン
スだから、日本に行つてこい。こっちはな

んとかなるから」みたいな感じで言っ
て。当初はガイジンレスラーのよ
うに、1シリーズですぐにカナダに戻る
つもりだったんですけど、結局、ずっとF
MWに参戦することになったんですよ。
すけどね。

それは、やはりFMWが気に入った
わけですか？
リックー そうですね。それこそ初期の
FMWって、自分たちで作り上げた独立
団体CIWFにももの凄く似てたんですよ。
なるほど(笑)。手作りな感じで。

リックー ホント、手作りな感じでした
よね。田舎に巡業回つても、お客さんは入
ってなくて、ガラガラなところばかりで
ね。昔、大仁田さんがよく言っていました
と、ストリートファイターマッチやったら、
おばちゃんに「あんたらなんで服着て試
合してんの？」みたいな言われたり、そん
な世界でしたからね(笑)。まあ、そんな

C.I.W.F.
WRESTLING

presents

ROCKIN' & WRESTLING

"BIG BASH TOUR 1990"

MAIN EVENT

Death Match

with

DYNAMITE KID vs BIFF WILLINGTON

SEMI WIND-UP

Texas Tornado Match

with

JOHNNY SMITH vs SUMA HARA

★ COMING SOON ★

Junkyard Dog - The Killer Bees - Outlaw Ron Bass
Ken Patera - Big John Studd - Brady Boom

Plus Lethal Larry Cameron & The Angel of Death

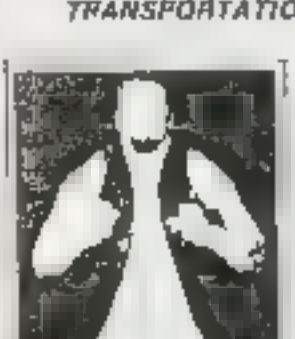
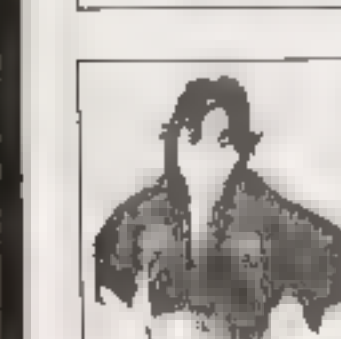
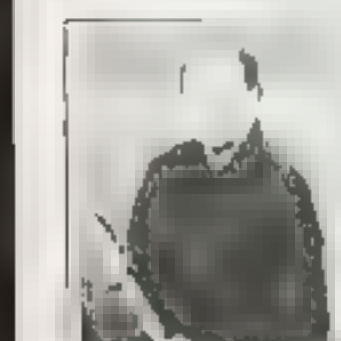
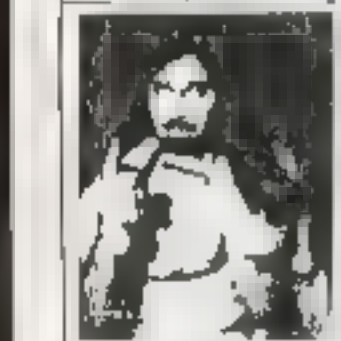
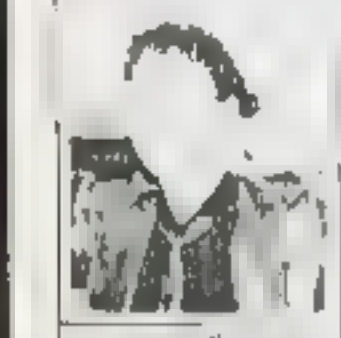
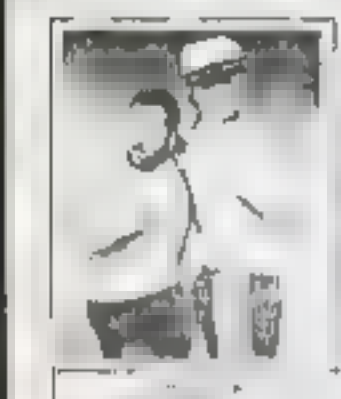
FRIDAY, FEBRUARY 9th

at 8:00 p.m.

CARIBOO COLLEGE GYM

Admission: Adults - \$10.00 Sen./Std. \$8.75 Children under 6 free

TRANSPORTATION FOR WRESTLERS SUPPLIED BY TILDEN



リックーの独立団体CIWFの貴重な当時のポスター。メインがダイナマイト・キッドvsビーフ・ウェリントン。セミはジョニー・スミスvsスモウ・ハラ(北原光騎)と、意外と書いては失礼だが立派なラインナップ。クリス・ベノワの名前もある。

中で、みんな力を合わせてやるのが楽しかったというのが、FMWに残った一番の要因ですね。

リックキーさんの考えに合う団体が、たまたま日本にできていたわけですね。

リックキー そうなんです。カナダでC IWFを経験して、帰ってきてみたら似たような団体が日本でも旗揚げされて、僕が夜逃げした頃の日本は、ストロングスタイルだ、UWFだっていうのが全盛だったのに、こんなに自由な団体があるんだって思いましたね。

FMW的にもラッキーでしたよね。海外の独立団体を経験してきたリックキーさんや、ターザン後藤さんが次々と集まってる。

リックキー そうなんです。いろんなタイミングが良かったんだと思います。なつかしいですよ。FMWは今年、旗揚げ20周年らしいので、記念的なものをホントはやりたいんですけどね。

FMWがなくなったあと、リックキーさんは飲食店で働きながらレスラーをやったって聞きましたけど。

リックキー そうですね。ライブハウスのカフェで仕事をしてた時代がありました。

あ、ピッタリですね(笑)。

リックキー 試合がないときはそこで仕事をしてって感じで。でも、そこで仕事してても、お客さんの中には何人か俺のこと知ってるわけですよ。「あれ、リックキー、フジさんですよ。なんでここにいますか?」みたいな(笑)。

それこそ映画「レスラー」ですよ。スーパードラマ売り場でランディ・ラムだってバレたりして(笑)。リックキー でも、ありがたいことに、チョコチョコ試合が入ってますからね。今月

もけっこう忙しくて、12試合入ってるんですよ。で、来月ももう何試合が決まっていますしね。

日本全国、いろんな団体に出てるみたいですね。

リックキー 出てますね。北海道の北都プロレスにも定期的に出させてもらってますし。明後日は九州のFTOっていうローカルインディー団体に出場させてもらいます。

まさに日本列島北から南まで出てるんですね。



リックキーといえばロックンロール。そのエアギターのテクは定評があり、「サマーソニック2006」のエアギター選手権に出場したこともあるほど。そのテクの片鱗は、現在も入場シーン等で見られる。

リックキー 小さい団体でも、そこにリングがあるんですよ。ホントに映画「レスラー」みたいな感じですよ。

ロックミュージシャンなんかもうそういう感じですよ。デカイアリーナでやる人もいれば、全国の小さなライブハウスで歌ってるベテランのミュージシャンもたくさんいるじゃないですか。

リックキー 自称ミュージシャンは、新宿界隈だけでごまんといるらしいですからね。レスラーどころじゃないですよ。僕も最近、チョコチョコ歌の仕事をしてたり

最後は「ロックンロール!」って叫んで死んでいきたいと思ってますね(笑)

するんですけど(笑)。

あ、ホントにロックンローラーとしての活躍もされてるんですね(笑)。

リックキー ついこのあいだは、ナグリダントーキーヨ」という東中野のライブハウスで、いま矢口章琅さんのバンドと対バンというかたちで、一つのバンドとしてやらせてもらってます。

矢口さん、ギターテク凄いらしいですね。

リックキー 凄いですよ。だってあの人が、バークレー音大出てますからね。

リックキーさんは楽器は、

リックキー 僕はエアです(笑)。

ガハハハハハ なるほど。

リックキー 僕はエアギターで「サマーソニック」出てますからね。

そんなレスラーもなかなかいないですよ(笑)。もちろん、これからもリング活動はずっと続けていくわけですから、リックキー はい、身体の続く限り、へんな話いま44歳ですけど、40過ぎて自分の年齢がわからなくなりましたね。「あれ? たしか今年44だよな。」みたいな感じで。まったく40過ぎた感じがしないというか、気分はずっとロックンローラーで。

リックキー ホントそうですよ。「アンダー」っていう映画知ってます? オヤジ連中がロックミュージシャン目指して、

「俺たちは今年こそ売れるぞ!」みたいな映画なんですけど、僕もそんな感じでやっていますよ(笑)。それこそ客が何十人で

あろうと、リングに上がりたことですね。プロレスはライブですから、そういういたライブ活動をこれからも続けていきたいですね。

レスラーもロックも生涯レスラーであり、生涯ロックかなわけですね。リックキー そうだと思ってますよ。たかを引退はないです、僕には。

ライブ・エア・ロック・リング・ストリート・生涯転がり続けていくと。

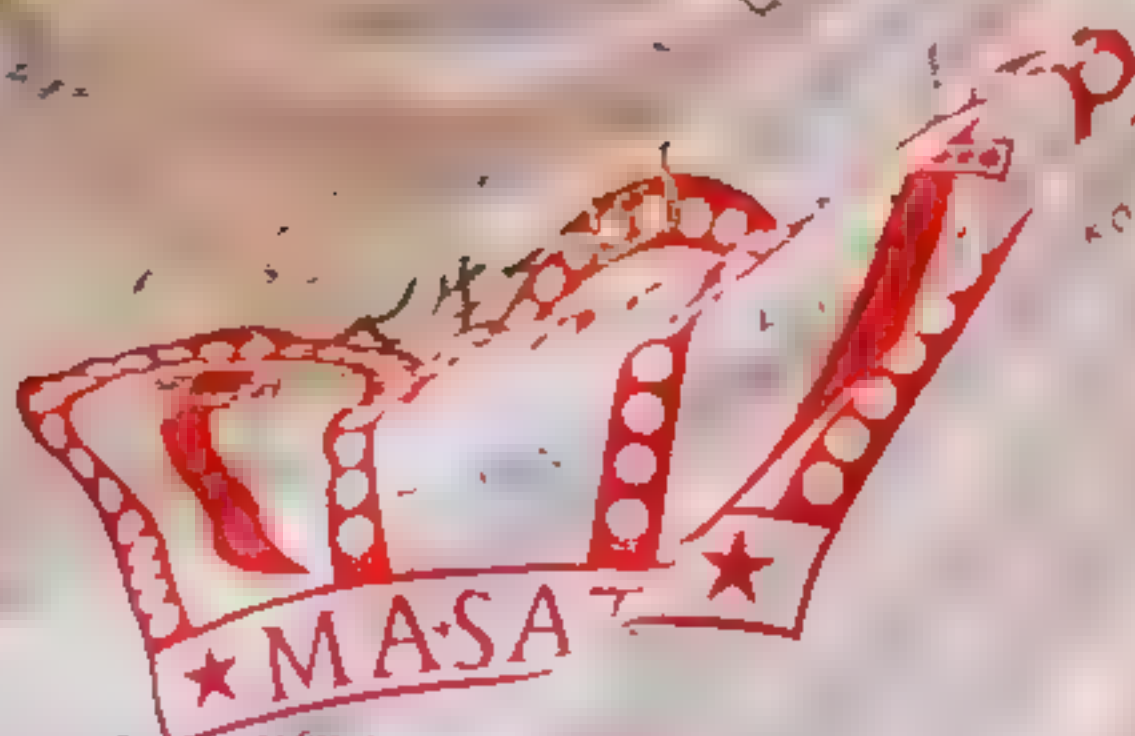
リックキー はい、転がり続けていきますよ。それこそ日本でもね、内田裕也さんが矢沢永吉じかり、60歳超えた人たちが「ロックンロール」って言うてるわけですから(笑)。それ考えると僕なんかホントまだまだこれからですよ。だから、これからリングに上がり続けて、最後は僕も「ロックンロール」って叫んで死んでいきますからね(笑)。

09年12月18日 横浜 横浜アリーナ ライブハウス「スターシネマ」にて収録



リックキーさん(左)は1965年9月27日生まれ、千葉県出身。新日本プロレスで活躍を経て、88年にカナダでデビュー。現地の独立団体「C IWF」を経て、FMWに参戦。FMW崩壊後は、日本全国のインディー団体へ幅広く参戦中。173センチ、96キロ。

因果律？



Thank You!!!

★ MASATO ★

魔装斗最高！

ボルトレン R

魔装斗、感動の引退試合

なぜ高瀬
フリーズ!?

とりあえず、お疲れさまでした!!

青木真也の悪魔劇場の話題が巷を席卷しているか、忘れちゃいけない Dynamite!! のメインは魔装斗の引退試合だったんです

悪魔王子が人間の毒をぶちまけた直後に見えた、魔装斗の完璧なる引退試合——!!

垂れ幕の高瀬フリーズは気になるが、とにかく魔装斗は最高だ!! 引退試合最高、人生超絶好調!

試合写真／乾晋也



魔装斗のすべては テレビを通じて 万人に共有されていた

「いったい、この完璧さはなんなんだろうって思った」

人跡目の「Dynamite」で行なわれた魔装斗の引退試合である。すべての流れが完璧すぎた。

K-1 M.A.X.で優勝をはたし、翌年に引退発表。後継者候補であるH.I.R.O.Y.A.とエキシビションマッチを行ない、次は、周りが望む相手とやる「三川尻達也」と対戦し、TKOで退ける。そして最後の試合は今年のM.A.X.で優勝したジョルジオ・ペトロシアンに自ら対戦要求し、この一戦が相手のケガで不可能と決まると過去2戦して2敗のアンディ・サワーズとの対戦に、そしてこの「大敵」に、最後の最後でリベンジをはたす。文句のつけようがないカッコよさだ。

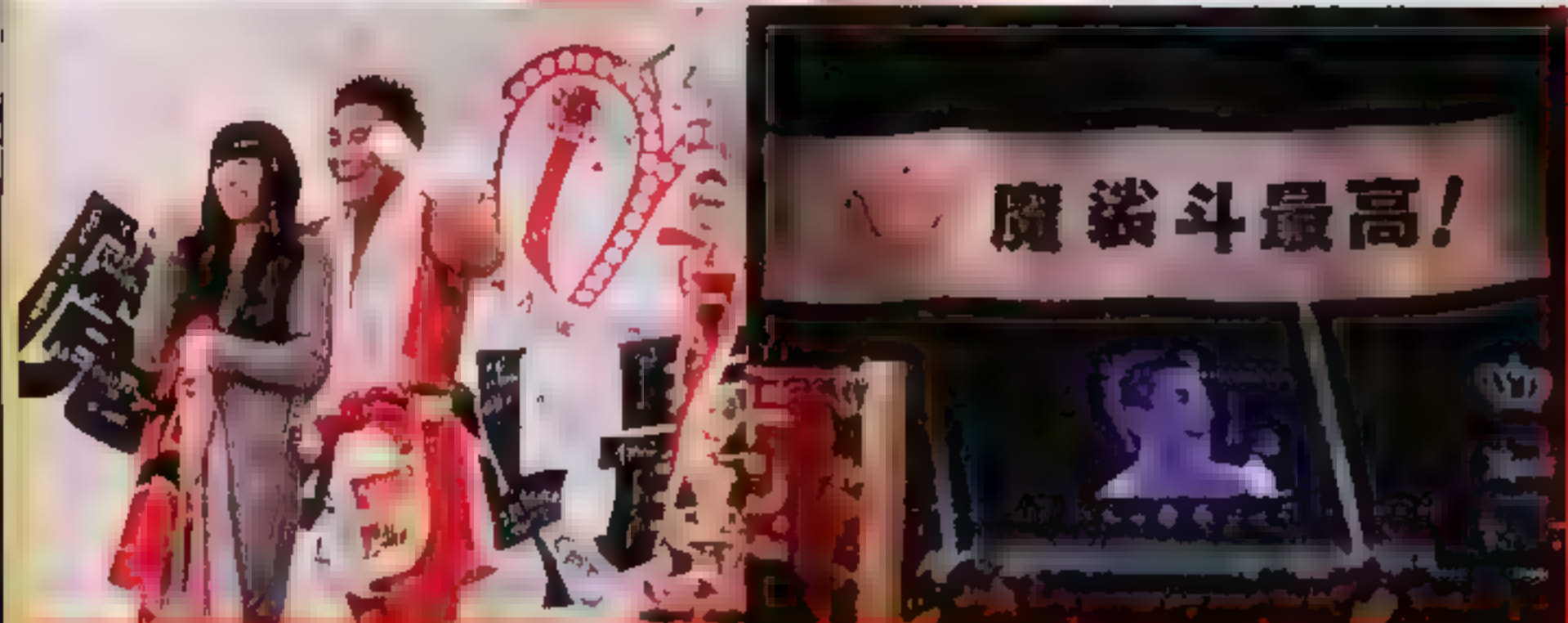
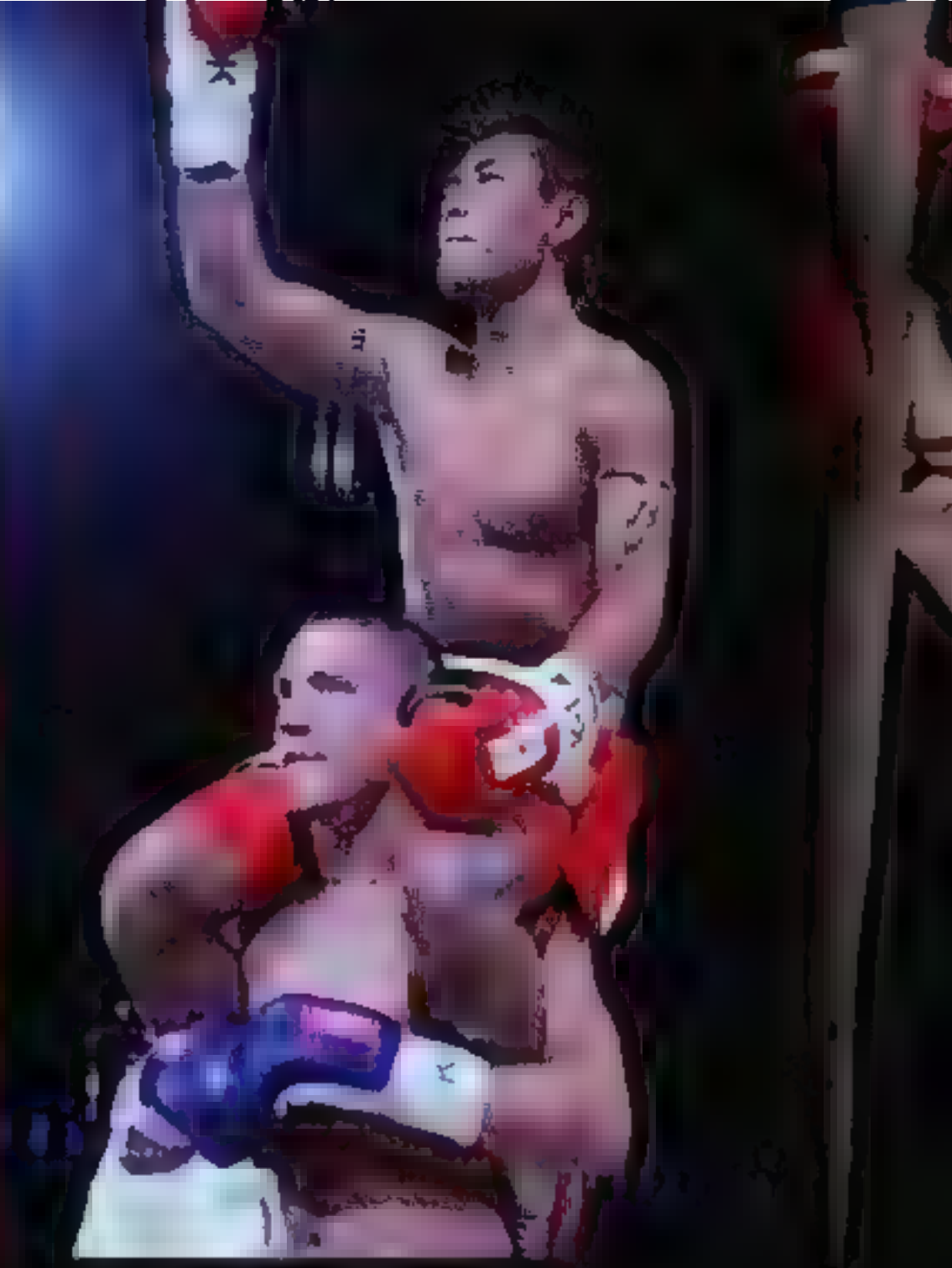
サワーズとの試合ぶりがまた素晴らしいかった。引退を決めてから、この日に照準を合わせてきた魔装斗のコンディショニングは最高だった。テンポよくパンチと蹴りを繰り出し、1ラウンドにはカウンターの右フックをヒットさせてダウンを奪う。その後の反撃にも耐え抜き、足が動かなくなった「というほどパンチを食らいながら最終ラウンドも前に出た。終盤はクリンチになる場面も多かったが、その泥臭い勝負へのこだわりも含めて、完璧な試合だ

ったと云えるんじゃないだろうか。

そして試合後は、真つ先にタイ人トレーナーのヌアトラニーの手を挙げてたたえた魔装斗。ヌアトラニーは、魔装斗が全日本キックを離脱し、フリーとして明日の見える活動を開始したときからの、苦楽をともにしてきた「盟友」である。この場面からも、魔装斗の人間性が伝わってきた。最後は「来年もK-1は続きます。応援よろしくお願いします」と後進への配慮も忘れない。いやまったく、この完璧さはなんなんだろう……

今回にかぎったことではなく、いつも魔装斗の原稿を書くときは困るのである。通りいっぺんの「魔装斗賛歌」ならいくらでも書けるのだが、自分なりの切り口を見つけて書くこうと思うと、これがかなり難しい。格闘技界で最も書きにくい選手かもしれない。

もちろん、最初はそうじゃなかった。全日本キック時代や主戦場がK-1ワールドGP興行のワンマン・チレ「ウルフレポリューション」だった頃、それにM.A.X.の前身である「K-1 J・M.A.X.」で闘う魔装斗を書くことには苦勞しなかった。こんなに凄い選手がいる。コイツは絶対スターになる。と、その魅力を伝えることに夢中



09.12.31 Dynamite!!
埼玉・さいたまスーパーアリーナ
○魔裟斗 vs アンディ・サワーズ
(5R終了 判定3-0)

試合後、マイクを持った魔裟斗は「僕の人生はまだ50年あるんで、明日からまた新たな挑戦を
していこうと思います」と今後も変わらず「挑戦」していくことを誓っていた。その後はリン
グ上で引退セレモニーが行われ、最後には夫人でタレントの矢沢心さんから花束を受け取
り、満面の笑みを浮かべながら、ボンバー森尾リングアナ(not高瀬大樹、黒田哲広)の「魔裟斗
最高っ!!」のコールとともに最後のリングをあとにした。

になれたのだ
ただ、MMA世界トーナメントで優勝し
たあたりから、魔裟斗を書くことが難しく
なってきた。なんていえるのか、自分
が見た魔裟斗と、ファンが見ている魔裟斗
の姿にまったくスレがなくなってきたの
だ。いい換えれば、魔裟斗は誤解され
ない選手、物語を醸さない選手になったとい
うことだ。ライターとしては、見方に誤解が
あったり、物語を醸したりする選手のほう
か、書きがいかある
た。たとえば、こういうことだ
魔裟斗のビッグマウスはあくまで本音
であり、しかしそれを自分を追い込む材料
にしている。すなわちプロ中のプロ。い
いたいことを言う一方で、誰よりも真意に
ハートな練習に打ち込んでいる。倒す試
合にこだわり、実際にKOを狙って常にマ
グレノシブな闘いを挑む
そういう魔裟斗のバブリ。タイムリー

と僕の見方のあいだに、まったくスレがな
かったのだ。だから原稿が書きにくい
のである
魔裟斗のすべては、テレビを通じて万人
に共有されていた。その強さはもちろん
喜びも苦しみも、すべてテレビや誌面で伝
えられていた。そこに想像力を発揮して
自分なりの切り口を見つけて出せるよう
な隙間はなかったと言っている
「Dynamite!!」の崩り番組で、人
人である矢沢心がブレ、シャワーで眠れな
い夜をすごす魔裟斗の姿を振り返ってい
たが、それすら意外なものではなかった
甲に、ああ、やっぱりそうだったんだと一
と納得したたけである
ただ、これは魔裟斗の個性が書けるべら
いとか、そういうことではない。魔裟斗は自
分の考えていること、やるうとしてい
るとすべてを自分で語り、あるいは試合で表
現することができたということだ
会見や公開練習、試合後のコメント、あ
るいはテレビで見ている、魔裟斗が感情
を随うとしたり、へんに取り繕おうとし
ている姿は見たことがなかった。本音
を隠しておきたいようなことでも、隠さな
い勇気があったということだろう。だが
からこそ、彼はKOして70キロ級という異
なジャンルを開拓できたのだと思う。否
んだ功績心や妙なカ、コにつけ方や、本音
を隠して軌轡を避けることをしなかつた
から、魔裟斗はスターになれたのだ
ライターとして、超一流の才能を持ち、
超一流の努力をしてきた魔裟斗。だが、自
分をさらけ出し、100パーセント表現し
きるといっても超一流だった。その生
き方に、完璧で幸せな選手生活に、僕の文
筆でつけ足すべきことなんて、何一つない

橋本小波

まスープ・アーリーナは、確実に例年よりも「黄色い声」率が高かった。そして黄色い声の持ち主たちは、あきらかにいつもより着飾って、その多くは首に真つ赤なスポーツタオルをかけていた。

言うまでもなく、この日のアンデ
イ・サワー戦で引退試合を行なう魔装
斗の応援のためである。「VIP席魔
装斗引退試合スペシャルシート」は10
万円という高額、しかもK-1および
魔装斗ファンクラブ会員のみが対象
にもかかわらずもの凄いい勢いで売れ
まくり、当初予定の40席を急ぎょ10
0席に増設したものの即日完売！
この不況まっただ中の世で、である。

また、1万5000円の「SS席魔装斗応援シート」もヤフオクなどでプレミアがつくなど、近年まれに見るプラチナチケット状態。やはり、「たまアリ」のひさびさのスタジアムパフォーマンスが超満員の観客で埋まったのは魔装斗効果の影響が絶大だった。

そもそも魔装斗といえば、そのルックスとK——MAX始動当初の「反逆のカリスマ」キャラで女性人気が爆発、いわゆる「イケメン格闘家」の元祖と言ってもいい存在だ。MAXの会場には、ウチワや横断幕などを振りながら絶叫する、ほかの格闘技会場ではまったく見られないような若いオネーチャンたちの集団……いわゆる「魔装斗女」たちが集い、一種異様なムードを醸し出していた。

……と、書いてはみたものの、いわゆる「格闘セレブ」（すんげえ懐かしいな、この言葉も）揃いの本誌読者には

は、じつはピンとこないかもしれない。同じ時期、「本物の格闘技はこっちだぜ！」とばかりに、PRIDEの会場でヒョードルやミルコに野太い声援を送っていた連中には、「魔娑斗女」なんて南米のチュパブラ並みに「噂は聞くけど見たことない」、U M A 的な存在だろうからだ（というか、編集部的にそうらしい）。

では今回、DREAMS VS 『戦極』の
対抗戦に石井慧のデビュー戦もあつ

魔装斗以外なら所クンとKIDは観たい！ あとは観られれば……

にはやっぱり赤いタオルが。ヤザワファンか猪木信者かってぐらいのタオル率！ ちなみにこのタオル、てつきり応援シートの特典グッズなのかと思ったら売店で販売されていたグッズで、価格は2900円。開場から1時間あまりで完売したというから

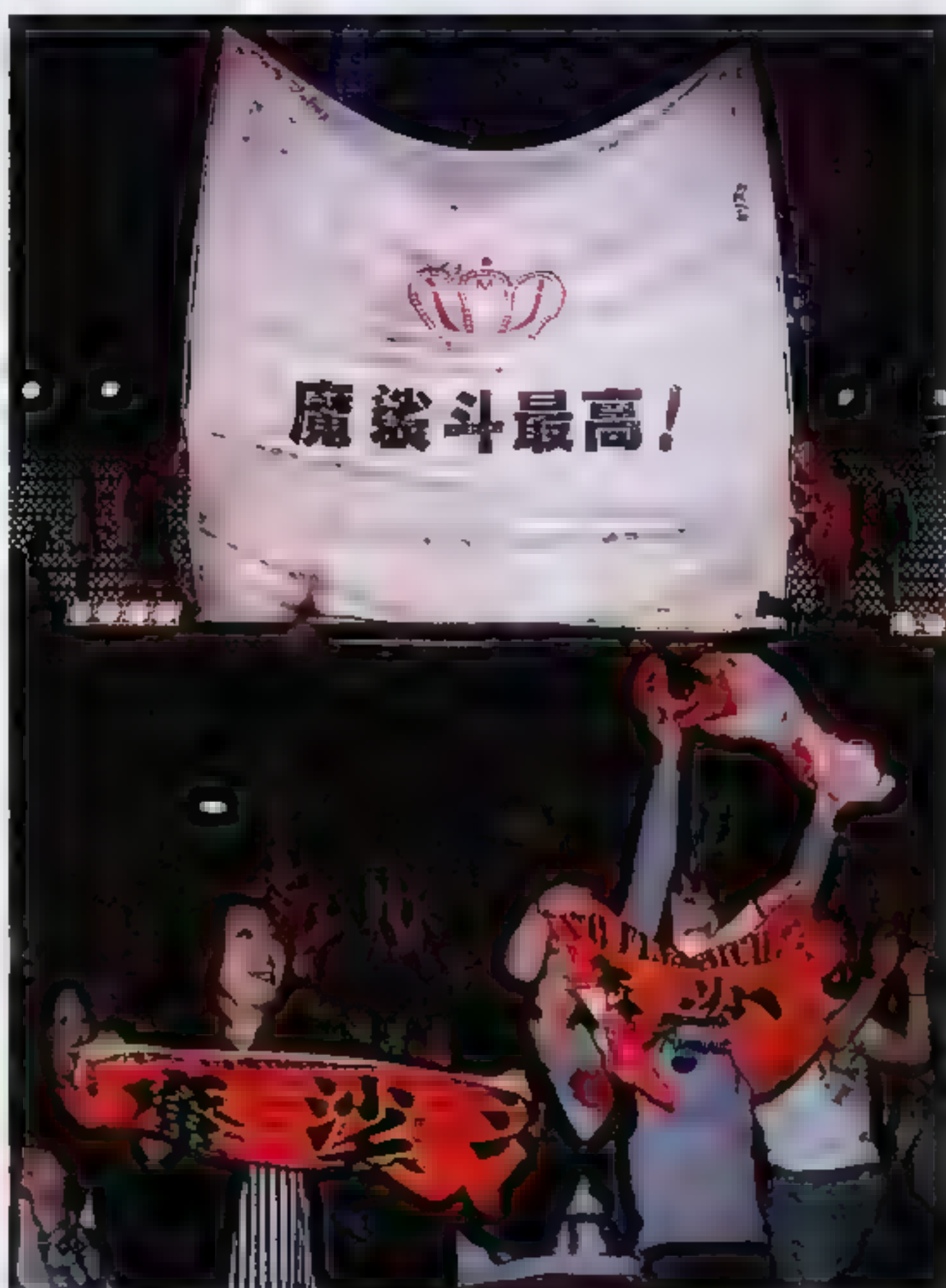
このとき、通路にたたずんでいた「首にタオル」の女性を直撃！

「03年から魔装斗さんのファンです。もう即行でチケット買ったんですけれど、特典グッズはバッジだったんでちよつとガツカリ（苦笑）。ほかの試合ですか？ 所クンとKIDは観たい！ あとは……。（青木選手や川尻選手は？）うーん、観られれば観るか……。」

観られればって、会場にいるんだから観られるんですよ！　なるほど、やはり所英男、山本〃KID〃徳郁らは魔装斗ファンにも認知度、人気ともに高いようだ。このへん、TBSの影響力の大きさが感じられる。

では応援シートの人たちは、DR
EAMと『戦極』の対抗戦にはどんな
反応を示していたか？ 見てみると、
男性ファンもそこそこいることもあ
つてか、思ったよりはみんなリング
に関心を寄せている。つーかまあ、決
して安くない金額のチケットを買っ
てきているわけだし、そりゃイベン
ト全体を楽しもうって人も多いわな。
『魔装斗の試合以外はロビーでダラダ
ラ』的な感じは、そんなには受けな
かった。

個々の選手への関心度が如実にわかるのが、入場時に掲げられるケータイ&デジカメの数。通路はけっこう遠いんだが、「知ってる選手は撮るときたいー」ってヤツだ。やつぱり所、KIDにはもの凄いで、それ以外の選手たちはそれなり。このあたり



魔彦斗の試合時にはタオルをはじめ、ジャンヲタばりにお手製のウチワや横断幕を一心不乱に掲げる乙女の姿が。そして引退セレモニーでは「柔道最高」、じゃなかった、「魔彦斗最高!!」と書かれた巨大フラッグが出現!



スイーツ好きならマストバイのメモリアルチョコクッキー! ポリポリ食べながらまーくんのスイートメモリーに浸ること請け合いの一品。すぎ去った懐しさもいまは甘い記憶



引退記念品を手に入れようと、グズ亭の場
はアントンがこの時期行なう新宿中央大
学の炊き出しに、黒山の人たかりや、や
ぱり引退は弱虎になるというか、ムフフ



特別入場チケットまで用意されていたVIP席。そして知典、はなんと電撃引退宣言。K-1 MAX専用公式ケップ。これは将来的にプレミアム化確定。いざ「なんでも電撃団」



会場へ入る、口周辺には、シャネルを越えてきた
 されたスター、電撃社の門出を祝うべく、多数
 のファンも、もちろん、友人である坂田亘三
 の結婚前には、喜劇俳優として

どこもかしこも
魔袋斗がいつばい！

はほかの客席も一緒だったかもしれないが、違ってたのは青木真也と川尻達也の人気度。青木のときと比べて、川尻のほうが「ケータイ支持率」は高かったのだ。

「瞬、「ナゼ？」と思ったが、答えは言うまでもない。会場にいた魔装斗ファンの言葉を借りれば、川尻は「一度、魔装斗くんと闘った選手だから」なのである。なるほど。

それでもセミぐらいまでは、魔装斗グッズ売り場、女子トイレにはやはり長蛇の列。男子トイレも時間によつては列ができていたものの、その混み具合には「メインに備えてるからね、アタシたち」的な空気が充満！

それがあからさまに見えたのが、メインの直前だ。時間が押してどうなることかと思われた大会進行も、セミまでの試合が怒濤の秒殺続きで一段落。メイン直前になってようやく、初の休憩がとられた。

といつても時間はたったの5分。これはどう行動するか迷うところだが、この時間は男子トイレのみが激混み！ 対照的に、それまであれだけ列ができていた女子トイレはガラガラという、わかりやすすぎる状況だったのだ。

そしていよいよ迎えたメイン。入場ではもうみんな叫ぶやら写メをやらで大騒ぎ。試合中もウチワやらサリリウムやらを手に、ときには絶叫に近い声援を送り続けるファン御一同様。魔装斗がダウンを奪った場面では声援のトーンも最高潮だった。判定勝ちを収め、引退セレモニーになつても叫びは止まらない。引退挨拶こそ魔装斗のフランクさ爆発で涙全開とはならなかったが、閉会式を前に花道を逆行した魔装斗の背中が消えるまで、誰一人席から動こうとはしなかった。

余韻に浸つてるところを悪いな！とは思いつつも、そんなファンの女性たちを捕まえてまた直撃。

「この日のために横断幕もウチワも自作してきました！ 04年からファンで、もう今日は「おつかれさま」の一言です！ でも、ファンになってからはほかの格闘技も観るようになってたので、今日はほかの試合も楽しみましたよ。これから格闘技観戦には来ます！」

もう一人の女性ファンは……。「03年にファンになったんですけど、

いまはブアカーオも好きだから、これからも観にくると思います」

確かに、いわゆる「魔装斗女」は実在した。だが彼女たちは、魔装斗を入り口にほかの選手や総合方面にも、確実に興味を広げていたのだ。「魔装斗女」はこの大晦日を最後に、もう会場に足を運ばないのではないかという心配は無用だったようだ（ま、そういう人もけっこういるにはいるんだろうけど）。自分の力でファンを掘り起こし、そして格闘技のおもしろさを教えてくれた魔装斗はやっばり偉大だったってことか。じゃあやっばり、あの巨大フラッグばりにこう叫ばずにはいられないじゃないか。

「魔装斗最高！」

【“反逆のカリスマ”引退記念企画】 徹底検証!?

熱狂的ファン

“魔装斗女”は 実在するのか？

「うわ〜ん！ うわ〜ん！ 魔装斗が引退しちゃったよ〜（号泣）」
どうやら巷にはこの大スターがリングを去ることで深い悲しみに暮れる、「魔装斗女」と呼ばれる熱狂的ファンが存在するとかしないとか。
そこで今回は会場で「魔装斗女」の実態(?)を調査しちゃいましたよ！

文／高崎計三 構成／鈴木佑

まーくん、
あなたのまぶしい
笑顔を忘れない……

“青い悪魔”の出現は
開会式の暗示だった!?



2010年日本マット界の行方も直撃!

7時間半興行

2009年Dynamite!! 大総括インタビュー



DREAMイベントプロデューサー

笹原圭一

7時間半にもおよんだ長い長〜い大晦日興行。
今回はDREAMと戦極の合体を含め、試合前からドタバタ劇が繰り広げられたが、
“青い悪魔”の件をはじめ、大会自体にもさまざまな事件が勃発。
笹原EPはいったいこの大晦日をどう見たのか!?

聞き手 ジャン斉藤 撮影 菊池茂夫 試合写真 乾晋也

「長かったですね、昨日の『Dynamite』は7時間半興行。」

菅原 ホント長かったですね。

——進行も凄かったですね。17試合もあるのに、一度も休憩がなかったですし、煽りVも飛ばされた試合があったりして。

菅原 青木選手とゲガール・ムサシの試合順も変わりましたし。あれは、魔装斗選手の引退試合が最悪オンエアに間に合わないかもしれないから急ぎ変更したんです。

——ということは、藤田和之vsアリスター・オーフレイム、ムサシvsゲリ・グッドリッジの試合が長引くようだったら、先に魔装斗の試合をやって、『やれんのか!』のときのよう、青木がメイン差し替えになった可能性もあった、と。

菅原 そうです。だから魔装斗の感動のエンディングのあとに、青木良也劇場があったかもしれないということですよ……。

——史上最悪の年越し!!(笑)。しかし、なんでそんな事態になったんですか? タイムスケジュールに何か計算違いがあったということですか?

菅原 計算違いは、思ったよりも花道が長かったんですよ。

——そ、そんなの計算しといてくださいよ!(笑)。

菅原 ホントにそのとおりなんですけど(笑)。それと、試合が判定続きだったということだったのかなあ。前半はほぼ判定だろうという予想で

スケジュールは組んでたんですけど。

まあ、そもそも試合数が多いってところが根本にありますから。で、石井慧vs吉田秀彦の試合をこの時間までにやらないといけないと決められていたのが20時くらいだったのかな。

——えー、吉田vs石井が行なわれたのは21時すぎ。完全にアウトですね(笑)。

菅原 ねえ。1時間以上も押してたんですよ。だから、本来であれば、NHKの『紅白歌合戦』が中断されてニュースが流れる21時またぎのところ、石井vs吉田をぶつける予定だったんですけど、間に合わなくてKID vs 金原(正徳)になって。

——まだ視聴率の結果は出てませんが、去年も一昨年も瞬間最高は21時またぎになってますよね。

菅原 瞬間最高はおそらく魔装斗選手でしょうけど、『Dynamite』で一番ハッピーだったのは金原選手ですよ(笑)。所英男もそうですけど、ZSTの選手は大

舞台で不思議な運を持っていますよね。——今回って、K-1ファンとMMAファンの客層はばらけてたじゃないですか。しかもスタジアムバージョンで会場が大きいこともあって、

会場が一体になる瞬間ってなかったですよ。

菅原 なかったですね。ビックリするぐらいなかったです。

——そう考えると、あの広い広い会場で毎回一体感を出していたPRI DEって凄かったですね。

菅原 ボクもそう思いました。開会式にしても選手が客席とかいろんな



マヌーフの猛打をモロに食らってロープ際に倒れ込んだ三崎。レフェリーはこの時点で試合をストップさせたが、三崎が戦闘不能であると判断するにはあきらかに早かった!

菅原 エヴァンゲリオンですね。

ああ、やっぱり。倒した使徒を食い散らかす青木真也というエヴァンゲリオンが誕生したけど、あの開会式が暗示してたのかもしれない。

菅原 なるほど。でも、あれこそ「最後のシ者」ならぬ「最後のシンヤ」ですよ。

——青い悪魔の話題は長くなるのであとに回しますが、菅原さんは『戦極』との対抗戦に負けたら切腹するとおっしゃってましたよね?

菅原 会見のカコミ取材のときにシヤレで「負けたら切腹しますよ」とか言ったら、ホントに活字になってるんでビックリしましたね(笑)。

——ネタだったんですか(笑)。でも、坊主になるといのは本気で言ってたんですよ?

菅原 まあ、そのくらいはおもしろいかなあと思っただけ。でも、DREAM軍がいきなり3連敗したじゃないですか。最初はリングサイドで観てたんですけど、もう観てられなくなっちゃった。

——えー! 坊主になることもおもしろいと計算したうえで発言じゃないんですか(笑)。

菅原 いや、もちろんそういう側面もあるんですけど、あるんですけど……。実際に試合を観てると対抗意識って芽生えてきますよ。負けてくれるなと思いますよ。だから、そこは演じてるところと本当の気持ちが入り混じってますよね。負けるとやっぱ「コノヤロウ!!」ってなりますよ。

——あのオープニングで「翼をください」の合唱がありましたけど、その選曲はどこからきてるんですか?

りえないですけどね!

——そうですか(笑)。

菅原 で、3連敗に腹が立って、観てられなくなっちゃって運営本部に戻ってたんですよ。それで桜庭(和志)さんと一緒にモニター観戦してたんですけど、そこからDREAMが勝ち始めたので、腹を担いで運営本部で観てたんですよ。

——その対抗戦の中で、三崎和雄vsメルヴィン・マヌーフはあきらかにミスジャッジだと思っただけです。

菅原 ストップが早かったということですか?

——そうですね。ソクジュvsミノワマンも早かったじゃないですか。今回は対抗戦もあったので、レフェリーやジャッジでへんな遺恨を残すのはよくないから、早めのストップ設定なのかなって。

菅原 それはいいんですけど、ボクは早いと思わなかったですけどねえ。

——それはDREAM側の人間として意識はあるんじゃないですか?

菅原 いや、そういうことじゃなくて。まあ、三崎和雄というゾンビ系ファイターからすると「ここからが勝負だろう」という気持ちはあったと思うんですけど、あの展開はレフェリーが止めてもしょうがないと思いますよ。やっぱりレフェリーの中には、マヌーフvs桜庭の残像のほう、三崎選手がゾンビのように復活してくるイメージより大きかったというのがあるでしょう。

——でも、三崎選手が抗議する気持ちもわかるわけですよね?

菅原 いや、それはもちろんわかりますよ。だって三崎選手もそうです

DREAM軍が3連敗したときは リングサイドで観てられなくなった

けど、どの選手も「まだ闘える」って
言いますもん。

——今回のムサシ戦のグッドリッジ
もアピールしてましたからね。どの
口が言うかって感じですけど(笑)。
裁定の結果次第では、再戦はDRE
AMで行なわれたりするんですか？
笹原 うーん、いいんじゃないです
か、べつに。

——つ、冷たい(笑)。

笹原 それこそファンがもう一回観
たいと思うかどうかですよ。

——でも、ミスジャッジだったら再
戦は組まないといけないんじゃない
ですか？

笹原 もちろん。なので抗議文をも
らって、たとえばそこで何か非を認
めて再戦を行ないますということは
あるかもしれないですけど。

——今回、三崎さんの試合ってマッ
チメイクが急だったじゃないですか。
谷川さんはツイッターで、誰とは明
言しませんでしたけど、選手がゴネ
てるみたいなことをつぶやいてて。
かつて秋山成勲のケースは完全にゴ
ネてたわけですけど、運営の都合で
ドタバタしているのに選手がゴネて
るといふ雰囲気を出すというのは主
催者としてどうなんですか？

笹原 いや、よくないと思いますよ。
だからボクは谷川さんのツイッター
を、パンの話以外は信じるなって言
ってるんです！ 読者の皆さん、谷
川さんにダメされちゃダメですよ!!
——ダハハハハ！ まあ、都合がい
いことしかつぶやいてないですよ。
笹原 そもそも、「ゴネる」というと
一方的に選手が自分の主張を押し通
してるといふふうに出て取られるん

ですけど、当然選手には試合への思
いや都合があるわけじゃないですか。

それをゴネるといふ言葉にしちゃう
とちよつと乱暴かなという気がする
んで「交渉している」というのが正し
い表現だと思ってるんですけど。三崎選
手にしても、あのタイミングでマヌ
ーフ戦を受けるって、やっぱり相当
覚悟がいったと思いますし。

——その中で川尻達也と青木真也が
対抗戦の出場にゴネてるというふう
に受け取られがちでしたけど。

笹原 あの二人は全然ゴネてないで
すよ。

——でも、『戦極』の横田(二則)選手

から「相手がゴネててー」という発言
がありましたし。

笹原 横田選手にどんなふうに出が
伝わったのかはわかりませんが、こ
二人はゴネてないですよ。こっちは
もともと青木と川尻でライト級のタ
イトルマッチを組みましようという
話になって、そうすると横田選手
と横田選手が対抗戦に出られないじ
やないですか。

——あの二人を川尻達也と青木真也
が迎え撃つのが理想的ですよ。

笹原 だから横田選手と横田選手で
『戦極』のタイトルマッチを「Dyna
mite!!」でやるという話もある

戦極とのパワーゲームの影響を 受けてたのがたまたま青木と川尻

ったんです。ただ、『戦極』さんからす
ると、「横田vs横田」のカードは3月の
『戦極』のメインカード。年末に組む
なんてそんなもったいないことはで
きない」ってことなんです。

——「Dynamite!!」なんかに
やらせてたまるか、と。

笹原 それはこっちの都合と『戦極』
さんの都合があったわけじゃないで
すか。それ以外にもいろいろ交渉と
いうか、パワーゲームがあるんで、そ
の影響を受けてたのがたまたま青木
と川尻だった、と。だから二人がゴネ
てたわけじゃないんですよ。

——あくまで主催者側の都合。

笹原 そうそう。だって青木、川尻っ
て本人たちが望んでるかどうかわか
らないですけど、彼らは対抗戦の象
徴じゃないですか、あきらかに。だか
ら『戦極』からしたら青木選手や川尻
選手がいらない対抗戦ってどうなんだ
って話になるんですよ。

——青木vs川尻のタイトルマッチが
内定して対抗戦に出ないとなった時
点で、『戦極』サイドから強烈なクレ
ームが入ったという話も聞きました
けど。それはたとえば二人を対抗戦
に出さないんだしたら、石井vs吉田
は「Dynamite!!」でやらない
ぐらいの話もあったんですか？

笹原 そういうニュアンスに近い話
も耳にしましたが、それって普通
の交渉だし、駆け引きですからね。べ
つになんとも思いませんけど。

——結局、そういう裏事情込みで対

抗戦出場になったことに青木真也が
怒っているというのは業界の中にい
るとわかるんですけど、ファンには
わかるような、わからないような。
笹原 どうしてそこまで怒ってるん
だってことですか？

——そうです。青木が事前の記者会
見で怒ったことによって対抗戦がお
もしろくはなったんですけど、「親の
メンツ」を持ち出すのは理由として
わかりづらいなあって。

笹原 確かに「親のメンツ」って話に
なると、そもそもボくらと青木真也
の関係の成り立ちを理解してない
と、わからないでしょうね。

——青木真也は主催者の意向を汲み
すぎてる感じはよくも悪くもするん
ですね。そこは青木真也が背負うこ
とになんの問題もないんですけど、
プロの表現としてファンには理解し
づらいんじゃないかな、と。

笹原 どうなんだろうなあ。まあで
も青木真也の本心の中にはやっぱり
育ててもらったボくらに対する感謝
というのがあった。その一方で怒り
に火をつけるための動機づけという
側面もあったのかもしれないです。

——ちなみに会見で青木さんは「笹
原さんたちが刺しにいけと言うなら
刺しにいけます」と言っていましたけ
ど、本当に「刺しにいけ」って言った
んでしょうか？

笹原 これはべつに青木選手に対し
てだけでなく、対抗戦に出る選手に
は、こういう言い方で発破をかけてま



カード発表会見から横田に対して怒りを示していた川尻。試合も横田に何もさせない冷酷な闘いを淡々と繰り広げた
が、最後の最後で横田と手を交わす場はじつに川尻らしさが浮き出たシーンだった。それに対して……

すからね。その意味で言えば、全員に言ってるってことなんでしょうけど。

——ボクが思うに、DREAM関係者が怒ってる、川尻達也も納得してない。そういう周囲を見ていたら、本人はポーズで怒ってるうちに本気になってしまったという。

笹原 そうそうそう(笑)。青木真也がいま本気で怒れるのは自分の仲間を傷つけたときだと思ってるんですよ。それで自分の怒りにスイッチが入ったら暴走しちゃったという。まさしくエヴァンゲリオン並みに。

——「こ、これが青木真也の本当の姿」という感じで。

笹原 川尻選手もあの試合を控室で観てたらしいですけど、セコンドの人たちと「試合後の挑発はヒドすぎる」って口をポカンと開けて観てたらしいですよ。みんなドン引きだったって。

——最低ですよ。でも鳥肌立ちやうんですよ。なんなんすかね。

笹原 好き嫌いは分かれるんですけど、格闘技の殺気や凄みはありましたよね。

——笹原さんとしては、相手の腕を折ってしまったことにはどう思われるんですか？

笹原 真剣勝負である以上、そこは青木真也を責めることはできませんよね。レフェリーが止めるか、セコンドがタオルを投げるか、選手本人がタップするか。そこで青木選手が手を緩めたり、レフェリーにストップを催促する必要はまったくないです。もちろん、青木選手もパンチを食らって失神するまで殴られる可能性だってあるわけですから。



「刺しにいけと書かれたら刺し出す」という言葉とおりの精神(?)で廣田の腕を締め上げた青木。すでにこの行為だけで観る者を狂気の世界に誘った青木だが、そこからさらに凄いことになるとは……。とんだデビルマン!

——もし青木が催促してストップがかかったら、それはそれで大問題になったでしょうね。

笹原 でも、試合後の挑発に関しては許されることではありません。どんなに挑発し合っても試合後はノーサイドで終わらないといけませんよね。そこは反論の余地はないです。

『戦極』側の反応はどうだったんですか？

笹原 直接聞いてないんでわからないですけど、やっぱり中指の件は怒ってるんじゃないですか？ 普通に。それに向こうのチャンピオンが出てきて、ほぼ攻防ゼロで完封された。川

あらためて川尻達也は相当強いんだなって感心しました。

——今回の川尻選手はつまらない試合とか言われがちですけど、ボクはメチャクチャおもしろかったんですよ。あんな冷たい試合はMMAで観たことない。相手の光を消しにくる、ただ無情に。

笹原 確かに冷たい試合でしたけど、あの冷たさはムチャクチャ色気があったと思いますよ。

——でも、試合が終わったあとは健闘をたたえ合ったじゃないですか。「そこも冷たく突き放せば完璧なのに」と思ったんですけど、その数時間後にやっぱり川尻達也が正しいと思いき直す最悪の事件が起きました(笑)。

笹原 ハハハハ。でも、試合後のあの二人の態度が性格を物語ってると思いますよ。だって、それこそ大会が始まる前は川尻達也のほうが怒ってたわけじゃないですか。それがねえ、実際やってみたら川尻選手は「ありがとう」ってたたえ合ってたね。

——スポーツマンシップですね。青木選手には何かペナルティはあるんですか？

笹原 厳重注意を与えます。重大なマナー違反ということで。

——人間的に大人になってほしいというのには？

笹原 それはもちろんそうですね。考えたんですけど、格闘技における対抗戦って初めてじゃないですか。で、4勝4敗で大将戦で決着というその極限状態。

笹原 凄いプレッシャーあったと思いますよ。そして試合前にあんなに嘸みついてますし。だからこそ試合

でああいうふうには爆発したんだと思うんですけど。

——でも、その爆発の仕方が地上波向きかといえば……。

笹原 だから青木真也は地上波の子じゃないですよ(苦笑)。

——でも、FEGやDREAMがつてることって世間に投げる側面もあるじゃないですか。で、昨日の前半は凄くつまらなかったですけど、K-1甲子園にしても、結果的に流れませんでしたけど西島洋介の試合にしても、あれはあれで世間向きのソフトということですよ。ホントに世間に届いてるかどうかはともかく。で、DREAMにもそういった側面が求められる中で、青木真也という存在をどう考えてるんですか？

3月のDREAMで階級を超えた夢のカード実現!!

1月1日に行なわれた『Dynamite!!』一夜明け会見の場で笹原EPは、今年一発目のDREAMを3月に行なうと発表。さらにウェルター級、フェザー級において、いままで階級の違いで実現しなかった超級級のカードが実現するということだ。まだ具体的な名前は挙げられないとのことだが、勝手に推測すると、ミドル級、ライト級あたりのビッグネームが階級を落として参戦するということか!? とにかく目玉カードに期待しましょ〜。

あの凄みや緊張感を出せるのは 青木真也の個性でしょうけど……

笹原 やっぱり格闘技には、光と影がなくちゃだめですね。格闘技の凄みや怖さとかは絶対に必要だと思えますから。だから青木真也は影担当ということなんじゃないですかね。あの凄みや緊張感を出せるのは青木真也の個性でしょうけど、今回の試合で地上波向きじゃないというのをさらに決定づけたという。

——でも、結果的にようやく世間が青木を認知した感じはありますけどね。凄くよくない屈き方かもしれないですけど(笑)。

笹原 あー、あまりにショッキングすぎて？

——ええ。だって放送されたのは、1年間で一番テレビを観る人間が多い大晦日ですよ？ 青木真也はもはや「狂気の腕折り魔」として認知されていますよ。

笹原 狂気も突き抜ければ芸になるんであれば、プロのあり方としては全然OKでしょう。

——でも、いまの時代ってすぐバッシングされるから、そこは気にしないんですか？

笹原 そこは気にしないです。だから試合後の挑発行為自体はもちろん厳重注意ですけど、それ以外のところで言いますと、べつにこうしろとかああしろとか全然ないですよ。

——この件はまだ尾を引くと思えますし、語るとキリがないので次の話題に。石井vs吉田はいかがでした？

笹原 逆にどうでした？

——吉田秀彦の老獪さ、負けられない必死さはおもしろかったですね。でも、試合は普通につまらなかったと思う人は多いでしょうね。

笹原 まあでも、やっぱり予想どおりというか、ああいう試合になるよねって、運営本部で話してました。石井選手だけの話でいうと、昨日の試合で経験が足りないというのはわかつたわけじゃないですか。だからもっと経験を積ませるべきだと思いますけどね。それこそ小見川選手とかも最初は勝てなかったんですよ。経験を積んで何試合かするとコロッと変わるじゃないですか。もともと身体能力があるんで、ハマると圧倒的に強くなる可能性があると思うんですけど。

——石井選手がDREAMに上がる可能性はあるんですか？

笹原 というか、こっちは全然関知できないところなんで、「戦極」なのか石井選手のマネージメントなのかわからないですけど。

——「戦極」との交流というのは続くんではないか？

笹原 いまのところ具体的なプランはないです。

——吉田道場さんとの関係は？

笹原 いや、べつに大丈夫じゃないですか？

——じゃあ、吉田選手がDREAMに上がるというのもありえる話ではある、と。

笹原 全然問題ないと思いますね。

平均視聴率は民放1位の16.7パーセント 瞬間最高視聴率は吉田vs石井に！



民放1位奪取達成……か！？

12.31『Dynamite!!』視聴率の結果は上の見出しのとおり。もっと細かく言うと1部は11.8パーセント、2部は16.7パーセント、そして3部は10.6パーセントという結果となり、昨年敗戦を喫した『ダウンタウンのガキの使いやあらへんで!! 絶対に笑ってはいけないホテルマン24時!!』(日本テレビ系)の1部15.4パーセント、2部16.4パーセントを、2部のみわずかながら上回った。ついでに言うと、『紅白歌合戦』(NHK)は1部37.1パーセント、2部40.8パーセントと圧勝! 凄すぎる。

この結果を受けて「格闘技界の視聴率王」サダハルンバは、民放1位を奪ったといえども満足してない様子。「結果的に『紅白』と日テレの『ガキつか』をあまり崩せなかったのは、残念でなりません。数字的には、非常に悔しいです」とコメントし

ている。吉田vs石井、そして魔裟斗引退試合という武器をもってしても「世間」の壁は厚かった……!?

そして気になる瞬間最高視聴率だが、なんと吉田vs石井の24.3パーセントが最高に。笹原EPの本インタビューでは、NHKがニュースに入るいわゆる「21時またぎ」のときには吉田vs石井が間に合わず、KIDvs金原が放送されていたという話だが、それでも最も数字を獲ったのは吉田vs石井という結果に。

サダハルンバのツイッターによると吉田vs石井と魔裟斗の試合で30パーセント超えを狙っていたようだが、もし吉田vs石井を21時またぎに放送していれば……ということが非常に悔やまれる。

そのあたり、新年一発目の「kamipro」No.143でサダハルンバに詳しくお話をうかがう予定なので、ぜひそっちも注目せよ!

笹原圭一 2009年Dynamite!! 大総括インタビュー

べつになんのしがらみもないと思いますよ。吉田道場は「戦極」に上がる可能性もあるでしょうし。だから現時点では何も決まってるじゃないですか。大晦日終わっていろいろ清算事があるんで、この先のことがどうなっていくのかわからないですけど、もしまた対抗戦をやるんだったらもっとちゃんとテーマを決めてやらないとダメですよ。ベルトを懸けるとか、もっと絞り返んだテーマの中でやらないと。でも、対抗戦に

「戦極」の選手に「戦極」ラブがないんですもん。

——試合としてはおもしろいけど、対抗戦としてはどうなんだろう？

——という試合はありましたね。

笹原 そう。だからあの対抗戦が吉田道場vsDREAMだったらまだ燃えたと思いますよ。いや、ホントに対抗戦は疲れました、舞台裏の交渉を含めて。いつもの大晦日より疲れました。大人の争いの中にいたので、K1甲子園の清々しさに心が洗われたなって。

——それにK1甲子園の選手は中指を立てませんしね(笑)。

笹原 やっぱりね、スポーツマンシップに則るといえるのは大事なことですよ(笑)。

——青木真也はこれからはK1甲子園の試合開始のように「主審に礼!」「お互いに礼!」して闘つてもらいたいですね(笑)。

笹原 そうです! ストライクフォースとか言ってる場合じゃないですよ。青木真也はK1甲子園から出直させましょう!!

——んあー! 谷川校長はそんな問題児の転校は絶対に許さないでしょうけど……。

【10年1月1日 都内・某ホテルにて収録】

『kamipro』だけが熱視線!?
2010年はこの男に大注目!!

文 阿修羅チヨ四 撮影 乾賀也

ニハオ、ジヤ、ゴジ!



戦極のスーパーハルクが 『Dynamite!!』にも登場!!

どさくさにまぎれて

「ハオ! オレの名前はリュウ・トクリ。まずは簡単に自己紹介をしよう。出身は中国、身長208センチ、体重125キロ、鍛え上げた肉体が自慢の29歳。残念ながらメダルは獲れなかったが、レスリングの北京オリンピック代表で、ここ最近MM Aデビュー戦に向け猛練習中なんだ。」
『Dynamite!!』ではスーパーハルクの決勝で闘ったミノワマンとソクジユに花束を渡したんだけど、視聴率もよかったと聞くし、二人より背も高くマッチョなオレはかなりインパクトを残したんじゃないか。えっ、地上波でオレの姿は映ってなかったの? (しよんぼり)。
まあでも、11月の『戦極』でオレが参戦表明したのは知ってるだろ? あのパフオーマンスは自分でも満足してる。ただ残念なことに出る気満々だった大晦日の大会は中止になってしまった。そこで目をつけたのが『Dynamite!!』さ。
オレにピッタリなスーパーハルクもあるし、DREAMとの対抗戦も始まるって聞いて、戦極のスーパーハルクとしてはいてもたってもいられなくなってね。ミノワマンとの超ハルク対決や石井慧との北京五輪対決とか夢が膨らむぜ! ……その可能性は低いつて? じゃあ、どうなるんだよ、オレのデビューは! シヤツを破り捨てマッスルポーズ。
なに、FEGの谷川代表がツイッターでオレのことをつぶやいてる? なんて言ってたんだ、なう。「(質問) あの中国人も使いつらそう」「(谷川) 安田会長次第」。そういうことか。オレはいつでもいけるように出撃準備を整えておくんで、ボスからの連絡を待ってるぜ! ツアイツエン!! (※中国語で、また違う日まで)。

※『Dynamite!!』のバックステージでたまたま遭遇し、トイレの天井に頭をぶつけて痛がっていた表情があまりにもインパクトがありすぎて、ボクの初夢にまで登場したトクリさん。この原稿はその際の会話をもとに書かれた妄想です。あしからず。



【ゆでたまご先生認定】
超人強度40万パワー

ミソワマン

ソクジュを倒し スーパーハルクトーナメントを 制覇した“超人”が語る

夢と健康と 結婚

超人を追求し、無差別級での闘いをライフワークとしてきたミノワマンのための企画ともいえる「スーパーハルクトーナメント〜世界超人選手権〜」。この大会でサップ、ホンマン、そして「Dynamite!!」で行なわれた決勝戦ではソクジュを左フックでKOし、見事、初代王者に輝いたミノワマン。また一步“超人”に近づいたミノワマンを「Dynamite!!」の一夜明け会見で直撃!

聞き手／阿修羅子ヨロ 撮影／菊池茂夫 試合写真／乾晋也



ミノワマン 皆さん、今日はお酒とか飲まれてたんですかね?

——ミノワさんは会見にちよつと遅刻したので間に合いませんでしたけど、新年一発目の会見ということで今日はシャンパンで乾杯したんですよ。

ミノワマン あ、そうでしたか。なんかみんな飲んでるような気がしたので。

遅刻の理由はなんだったんですか?

ミノワマン ちよつと服を何にするか迷いすぎて遅れました。申し訳ありません。

——いいえ。その結果、選んだのがいま着ているナイキのウェアですか?

ミノワマン さんさん迷ったあげく、昨日と一緒です(微笑)。

——あ、そうでしたか(笑)。そのウェアは、かなりお気に入りなんですか。

ミノワマン これが好きなんです。今年の冬の自分のベストファッションなんです。一番着やすいというか。

——非常に似合ってると思います。ソクジュとの激闘から一夜明けたわけですが、先ほどの会見では、「ベルトがほしい」と笹原(圭二)EPに盛んにアピールされていましたね。

ミノワマン やっぱりベルトがあつたほうがお客さんにもわかりやすいと思いますし、自分にとつてもわかりやすいと思いますので、お願いしてみました。

——わかりやすいと思います(笑)。ミノワさんってベルトは巻いたことがあるんですって?

ミノワマン ブラジルでブラジルスーパーフライトミドル級チャンピオンになつて、そのときに一応ベルトはもらいました。いまは実家にあるんですけど。

ベルト願望って大きいんですか?

ミノワマン それはタイミンクだと思

んですけど、やっぱりほしいですね。ここ最近、キン肉マンと闘ったり、超人を追求していくうえでスーパーハルクトーナメントっていうかたちになって、なんとか優勝できたので。その証としてベルトがいただければな、と。もしかしたら、少年たちが無差別級っていうスーパーハルクのベルトを見て、未来の目標になったりしたらいいなと思っていました。

——今回のトーナメントは準決勝のホンマン戦も昨日のソクジュ戦も、ぶっちゃけ、「勝つのは難しいんじゃないか」って声もあつたと思うんですけど、そういうのは感じたりしました?

ミノワマン はい。最後までたまたま放ったパンチで勝つことができたので。正直、運もよかつたかなとは思っています。

——まあ、運も実力のうちだって言いますね。実際、優勝して「超人に近づいたな」という実感というか、自信のようなものは出てきました?

ミノワマン まだまだ超人という領域までは達してないですね。ただ、これから超人を追求していかなきゃいけないっていう気持ちは凄く強くなりました。

——でも、超人界の入り口ぐらいには到達できたんじゃないですか?

ミノワマン そうですかね? 超人という基準は人によっていろんなイメージがあると思うんで。それが……、え……、……、すいません。

ど、どうされました?

ミノワマン またしても、さっきの現象が(苦笑)。

——先ほどの会見でも、試合のダメージもあつて、脳の伝達が遅くなっているとおっしゃっていましたが(笑)。

ミノワマン はい。脳神経の伝達がちよ

[09.12.31 Dynamite!!]

埼玉・さいたまスーパーアリーナ

○ミノワマン vs ソクジュ×

(3R 3分29秒 KO)

得意の足関節を何度か仕掛けたミノワマンだったがファイニッシュまでには至らず迎えた3R。ゴング後から互いに見合っけししまいイエローカードが2枚出されるも、その直後に突進したミノワマンは右ストレートからの左フックでソクジュをKO、初代ハルク王者に輝いた。



っと遅れてますね。

これまでの闘いの歴史でダメージの蓄積もあるでしょうし。

ミノワマン あるでしょうね。これまで13年間やってきて、いろいろケガとかもありましたし。そういうのもあって去年のテーマは「健康第一」っていうのを目指してやってきて、今年もやっぱり、一番大事なのは「健康第一」だと思ってしています。

——間違っではないと思います(笑)。

ミノワマン 強くなるには「健康第一」というのが、一番の基本だと自分の中で気づきましたので。今年も最大のテーマは「去年よりもっと健康第一」です。

——そ、そうですか(笑)。何か具体的な健康法とがありますか？

ミノワマン そうですね。いろいろとあるんですけど、基本は食事だったり、早く寝ることですね。

——何時ぐらいに寝てるんですか？

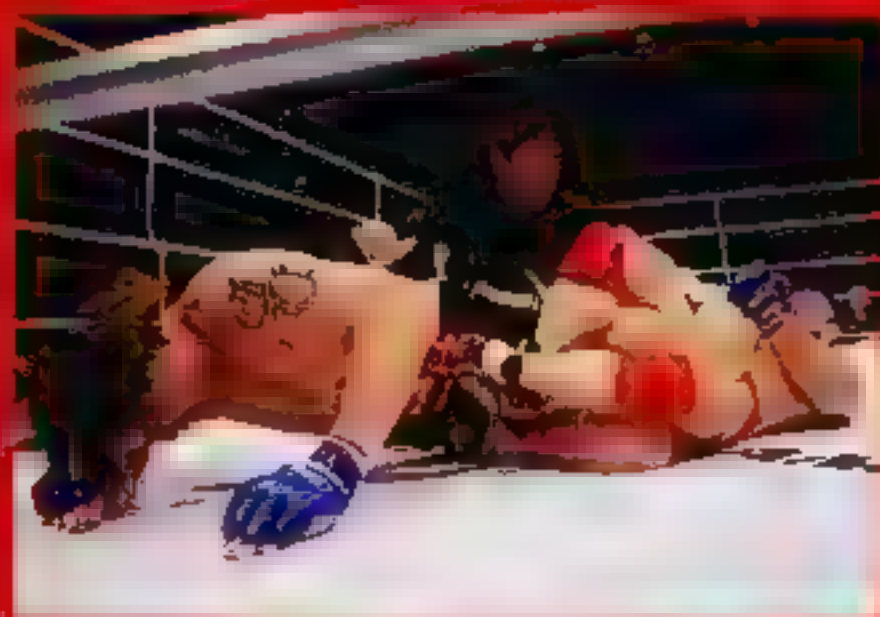
ミノワマン 去年ぐらいから、基本的には12時にはふとんの中に入るようにしています。以前はひどいときは4時とか5時に寝てたので。

——完璧な夜型だったんですね？

ミノワマン 夜型のときもありましたし、朝型のときもありましたし、夜中の12時ぐらいにウエイトとかトレーニングをしたりして興奮して眠れなくなったり。一日の生活リズムがバラバラだったの。

——ご自身のブログでも報告されてましたけども、昨年、結婚されたことも大きかったりするんですかね？

ミノワマン あー、結婚してから変わったというのはあると思います。健康面だった食事面だったり、そういうところも気づかされたというか。結婚というのは自分の中でも大きなことでしたね。



[09.10.6 DREAM.11]

神奈川・横浜アリーナ

vs チェ・ホンマン×

(2R 3分27秒 ヒールホールド)

本名のハルク準決勝では身長で約45cm、体重は約80kgのチェ・ホンマンと対戦した。序盤からホンマンの打撃に苦しめられたが、2Rに軌道の変わった打撃で成功。最後は必殺のヒールホールドを繰り出し、決闘進出を決めた。



[09.5.29 キン肉マン2009]

東京・JCBホール

× vs キン肉マン×

(タイム非公表 キン肉バスター)

サングラスから3日後、本名の美濃輪育久として憧れのキン肉マンと対戦した。序盤はキン肉マンの赤いパンチや技に苦しめられたが、最後は本家のキン肉バスターで反撃し、敗れた美濃輪だった。試合後は満足げな表情を浮かべた。



[09.5.26 DREAM.9]

神奈川・横浜アリーナ

vs ボブ・サップ×

(1R 1分15秒 アキレス腱締め)

本名の美濃輪育久として、四戦は約55kgの体重差のサップと対戦した。開始早々、サップが巨体で押し潰し、サップに持ち込まれ、体勢を入れ替えた。得意の足関節を仕掛け、最後は本人の得意技「アキレス腱締め」で秒殺勝利。



[09.4.5 DREAM.8]

愛知・日本ガイシホール

× vs 柴田勝頼×

(2R終了判定0-3)

ミノワマンの08年一発目のMMA戦は柴田勝頼とのプロレス対決。1Rに得意の足関節で勝利寸前まで持ち込んだが、2Rに柴田のパンチを食らったのも影響し、無念の判定負け。柴田はこの試合がMMAデビュー以来、約2年ぶりの勝利となった。

テーマは健康第一?
2009年のミノワマン

自分にとっては対抗戦というより世界の超人たちと闘っていききたい



ソクジュとのスーパーハルク決勝戦の前に花束贈呈を行なったのが「戦極のスーパーハルク」ことリュウ・トクリ。五輪レスラーにして208cm、125kgの巨体を誇る中国の巨人にはミノワマンも興味津々。対戦はあるのか？

ミノワさんってプライベートについて
はミステリアスな部分が多いんですが、
どんな方と結婚されたのかなっていうの
は非常に興味があるんですけど(笑)。
ミノワマン まあ、そこはミステリアスな
感じでお願ひします(微笑)。
——わかりました(笑)。で、スーパーハ
ルク優勝ということで、大好きな『キン肉
マン』にたとえると、超人強度的には何万
パワーぐらいになったと思います？
ミノワマン あー、えー、うー
ん、……どうなんですかねえ。
——また脳神経の伝達に問題でも？(笑)。
ミノワマン それもあるんですけど、非常
に難しい質問ですね。経験値って部分で
は上がったんじゃないかなって思うん
ですけど、超人強度……。ちょっと考えさせ
てもらってもいいですか？

——はい。ゆっくり考えてください。
ミノワマン ウォーズマンが100万パ
ワーで、キン肉マンが95万パワーなので。
……自分は40万パワーとかですかね？
——たしかミートくんが50万パワーなの
で、それよりも下になりますけど。
ミノワマン いや、それぐらいじゃないで
すかね。でも、それって、ゆでたまご先生
が評価されることだと思うので、確認を取
らないとまずいんじゃないですか。
——では、ゆでたまご先生にも確認を取
っておきます。
ミノワマン お願いします(※後日、ゆで
たまご先生から40万パワーということ
正式に認定される)。
——でも、去年を振り返ってみると5月
のキン肉マン戦っていうのは、かなり大き
かったんじゃないですか。
ミノワマン 大きかったですね……(し
みじみと)。キン肉マン戦もそうですし、
2009年はプロレスもやりましたし、い
ろいろと新しいことに挑戦した年でした
ね。あとは、やっぱり「健康第一」です。
——基本は健康第一、と(笑)。キン肉マ
ンとは、また闘ってみたいですか？
ミノワマン チャンスがあればぜひ闘い
たいです。29日の金曜日が「キン肉マンの
日」ってことなんですけど、今年は2回来
ますからね。
——すでにチェック済みなんですね(笑)。
ミノワマン はい。1月と10月、2回ある
ので。何か動きがあるんじゃないかなと
は思ってますけど。

MINOWAMAN



みのわまん 本名・美濃輪育久。1976年1月12日、岐阜県出身。少年時代からプロレスラーに憧れ、
97年にパンクラスでデビュー。その後PRIDEを経て現在はDREAMを中心に活躍。『Dynamite!!』一
夜明け会見では菅原EPにスーパーハルクのベルト新設を執拗にアピールし、根負け(?)した菅原
EPは「一応、検討します」と語っていたが、はたしてどうなるのでしょうか? 175cm、85kg。

——「健康第一」以外に、2010年の目
標は何かありますか？
ミノワマン やっぱ、超人的な試合をし
たいですね。超人を追求していくうえで、
超人的なファイトで、超人的なファイター
と闘っていききたいですね。
——試合が終わったばかりですけど、誰
か闘ってみたい超人はいます？
ミノワマン 何人かは頭の中にあるんで

すけど、それは昔から思っていることで
いまはまだ具体的に名前を出せないとす
ね。タイピングもありますし。
——昨日の『Dynamite!!』ではD
REAMと『戦極』の対抗戦も始まったわ
けですが、対抗戦というのはどう思われま
す？ パンクラス時代にはグラバカとの
対抗戦で大活躍されましたけど。
ミノワマン 対抗戦って意味では、やっぱ

りDREAMの選手を応援してましたけ
ど、自分にとっては対抗戦というより、世
界の超人と闘いたいと思っています。
——世界の超人といえば、ソクジュ戦の
試合前に、中国の巨人から花束を受け
取ってましたよね。
ミノワマン はい。凄いデカイ選手でし
たよね。彼はなんの選手なんですか？
——中国のレスリングのオリンピック選
手ですね。11月の『戦極』の両国大会で参
戦表明をしたんですが、まだMMAデビュ
ーはしていないです。
ミノワマン もしかして自分が対抗戦を
やるんだったら彼だったんですかね？
——可能性は高かったでしょうね(笑)。
ミノワマン そういった世界の超人には
興味がありますね。それに中国にはラー
メンマンやモンゴルマンもいますし。
——リュウ・トクリ選手はラーメンマン
と同じく2メートル8センチあるみたい
ですから(笑)。
ミノワマン へえ。中国といえば、最近
蛇拳や酔拳の動きもトレーニングに取り
入れているので、自分の中でちょっと引ッ
かかるモノがありますね。
——まあでも、リュウ・トクリ選手にかぎ
らず、スーパーハルク優勝ということ
で、世界からいろんな超人が対戦の名乗りを
挙げてくるんじゃないですか。
ミノワマン まあ、そのためにせよ、ベ
ルトを作っていただけだと思います。
——やはり、ベルトは重要だと(笑)。
ミノワマン はい(微笑)。あとはやっぱ
り「健康第一」で、「昨年より、つ強く」と
いう目標を持って、これまでに超人を
追求していききたいと思っています。
——では、2010年も期待しています！
【10年1月1日／都内・某ホテルにて収録】

聞き手／堀江ガンツ 撮影／乾智也

高阪さん、長時間のテレビ解説が終わった直後で恐縮ですが、場所がないようなのでバックステージの通路で、地べたに座りながらインタビューお願いします(笑)。

高阪 ちよつと、この扱いってどういうこと?(笑)。まあ、いいや、やりましょう。何かしらしゃべりますかね?

——とにかく試合数が多かったんで、まずは高阪さんが一番印象に残った試合から語ってもらいたいんですけど。

高阪 一番印象に残ったのは……俺は郷野だな。

ほう、郷野選手ですか。

高阪 郷野はホントに試合がうまくなったっていうのを感じましたね。最後、マッハが引き込んだところを中腰の体勢からワンツー入れてすぐにパスしましたよね。あれは最初からパスをする流れでパウンドを打ってるんで、もう総合の試合のやり方っていうのを熟知してる人間にしかできない動きなんですよ。

——そしてサイドポジションとか、いわゆる「マット・ヒューズ」ポジションに入りましたよね。

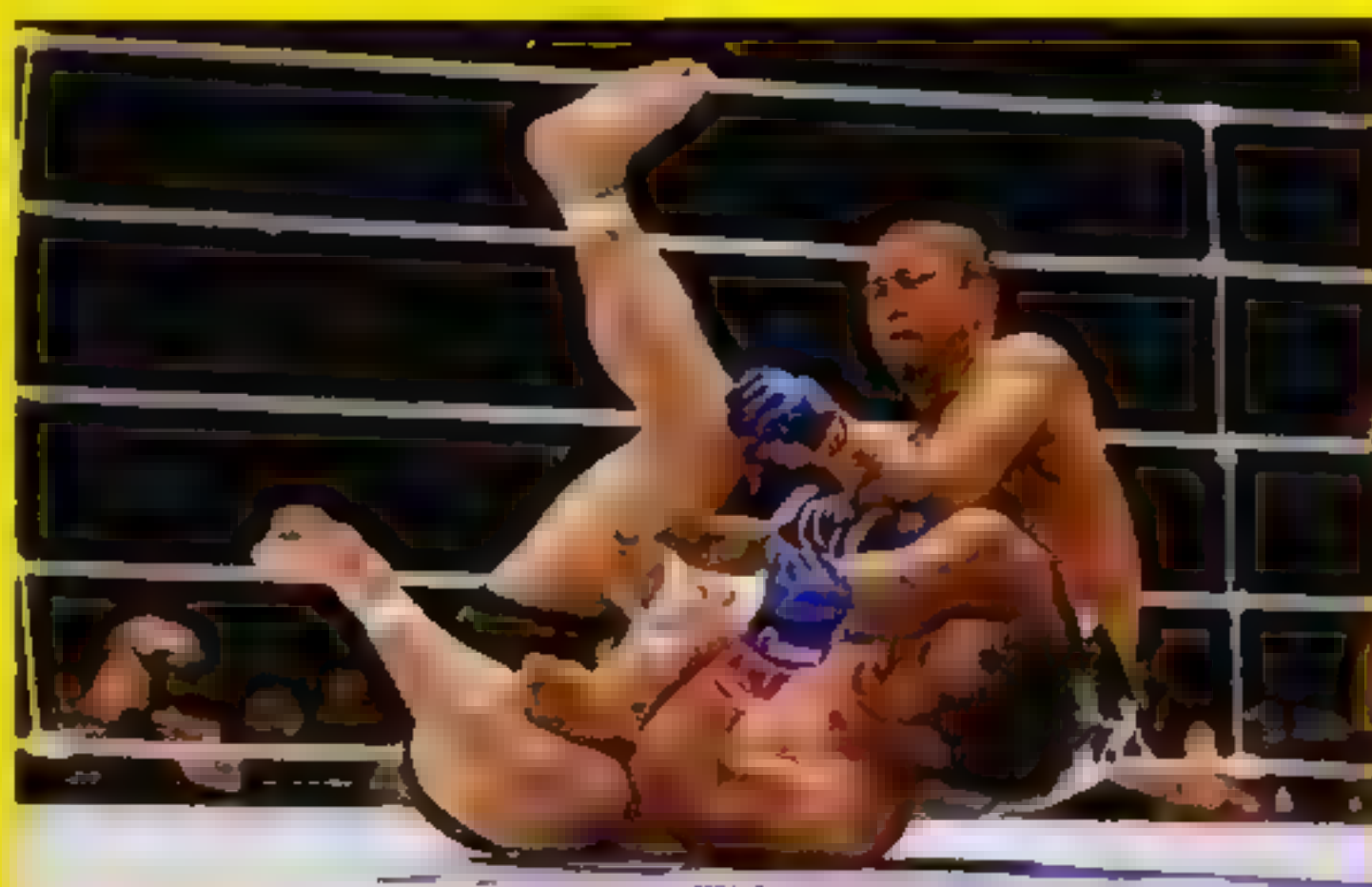
高阪 そう。脚で左腕を殺して、パウンドを入れて。あの体勢だと、マッハは脚で挟まれた左腕を抜くために、どうしても身体を左に返すので、右手が留守になっちゃうんです。その留守になった右腕を郷野は十字で極めたんだけど、それもマッハがどう動くか予測済みの動きだったんで。

青木のテイクダウンは、どちらかというと金網のテクニクなんです

これもまたMMAでの試合のやり方を熟知してないとできない。パスしてから、あそこまでがワンセットなんですよね。

——パス→マット・ヒューズポジション→パウンド→腕十字の流れで一つの技というのか。

高阪 そう。こういったワンセットのピースを、展開の中でいくつもつなぎ合わせて試合を作っていく。それが現代のMMAなんです。郷野



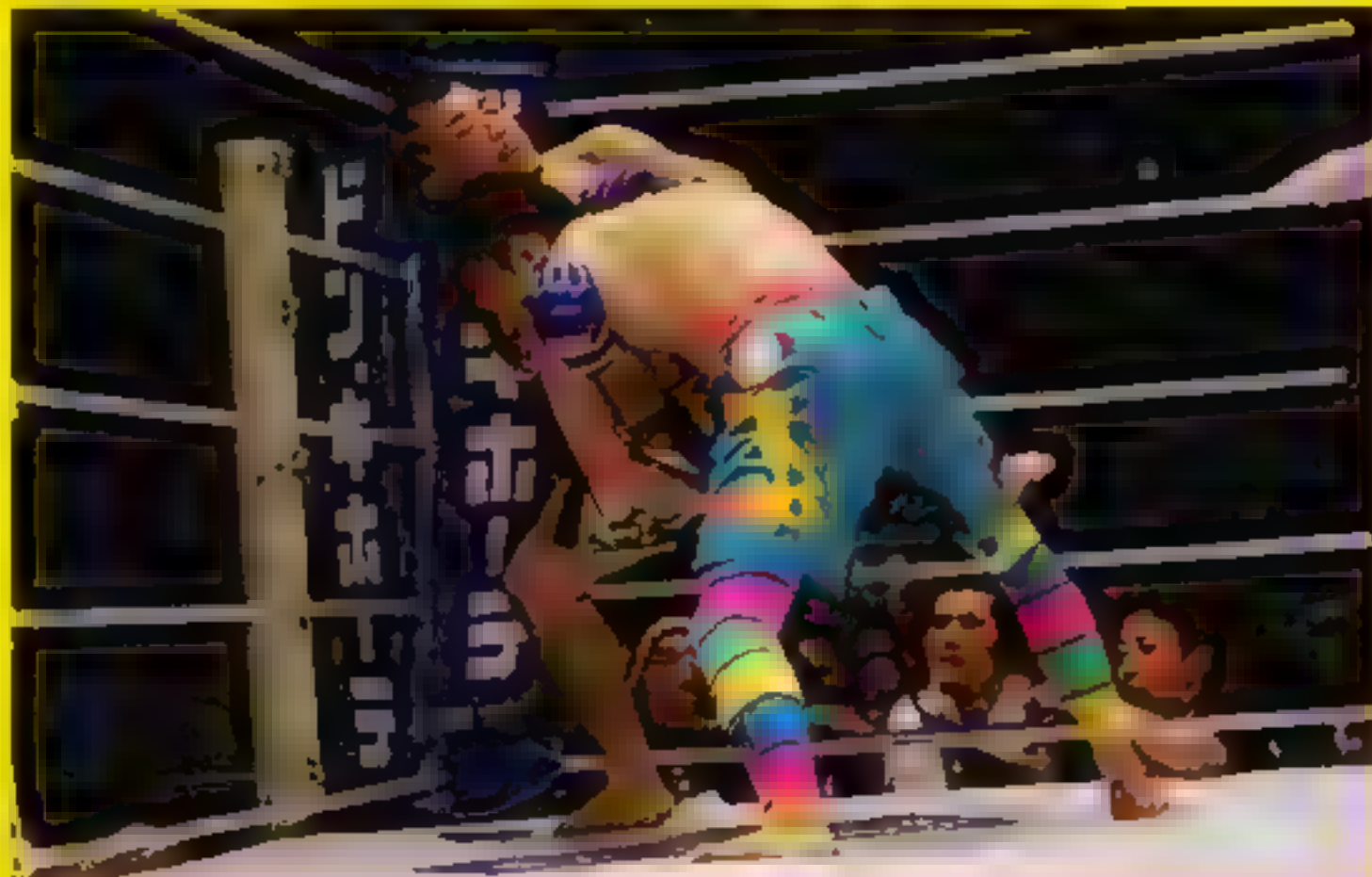
修斗の「同期生」であり自分のはるか先を走っていたマッハを、自分のスタイルで破った郷野。今年のウェルター級はこの男を中心に回っていくのか

では、続いてDREAM VS SRC対抗戦ですけど、大將戦である青木VS廣田からいきましようか。

高阪 あの試合は、最初のタックルで決まりましたね。

——あのテイクダウンディフェンスに優れた廣田選手が、あっさりと倒されちゃいましたよね。

高阪 あれはね、両足タックルなんだけど、コーナーポストに押し込んで、片方の手で相手の足首をつかん



タックルで片足を抱えた青木は、そのまま廣田を押し込んでコーナーへ。これによって廣田が足を引けない状況を作り、テイクダウンに成功したのだ。

で引き倒すからテイクダウンができる。どっちかっていうと、金網でのテクニクなんです。

——リングではなく、ケージで有効な技ですか?

高阪 そう。廣田はタックルを見切るのがうまいんで、普通はなかなか倒せないんだけど、青木はコーナーに追い込んでいきましたよね? タックルを切るには、廣田が足をうしろに下げなきゃいけないんだけど、

コーナーを背にすると足を下げられないんですよ。要は金網と同じ状態にさせられた。それで青木に足首を取られてしまった。

——あ、なるほど。

高阪 だから、廣田のディフェンスに対する青木の攻撃の仕方っていうか。そのへんが凄くうまかったですね。

——そして倒してから独壇場でしたね。

高阪 そうですね。青木は倒してすぐに廣田の腕をうしろに抱えましたけど、あれは腕が長い青木だからああいうことができる。しかも、青木はグリップも凄く強いんで、外れないんですよ。あれだけグリップが外れないっていうことも、廣田は予測できなかったんじゃないかな。

——そして、片腕をうしろに固定したままマウントパンチを落として、最後はその腕をねじ切るように極めてしましましたね。

高阪 あれは厳しかったですね。完全に脱臼したと思いますよ(試合後、上腕骨折が判明)。あの相手の動きを制するやり方は、いわゆる逮捕術に近いですね。ここにきて警視庁での経験が活かされたのかわからないですけど。

——ヴォルク・ハンの技みたいでしたよね。

高阪 もうコマンドサンボチックな戦場で相手を仕留めるような。

——禁じ手にしなきゃいけないんじゃないかって思うくらい。

高阪 寝技のスパーリングをしてると、たまにああいうかたちになったりはするんですけど、試合であれば技として完全に極まるのを見たのは

生まれて初めてですね。ビックリしました。

しかも、あの体勢から腕十字みたいになかたちで、もう一回ひねりましたからね。

高阪 ちよつとありえないですね。いま頃、アメリカのMMAマニアたちのあいだで「ニッポンの神秘だ」みたいに騒がれてると思いますよ。もう、アオキ・アームバーとかアオキ・トルネードとか、そんな名前がつけられてるんとかやうかな。ただ、とにかく廣田の具合が心配ですね。

——靱帯とかいつてたら相当ヤバイですよ。

高阪 でも、脱臼していたら、少なからず靱帯いっちゃうんで、心配ですね。廣田もどうしてもタックルはしたくなかったんだろうし、気持ちはわかるんですけどね……。

——それだけお互い負けられない試合だったんでしょ。川尻vs横田戦でも、あれだけ勝ちにこだわる川尻選手の姿勢からそれが感じられましたけど。

高阪 そうですね。

——廣田選手同様、横田選手もテイクダウンディフェンスに優れた選手なのに、あれだけ倒されるのは初めて見ました。

高阪 あれもね、ポイントが序盤にあっただけです。川尻が組んできたところを、横田が外掛けで倒そうとしたじゃないですか。あれは横田の得意のパターンなんですけど、川尻はそれを身体のパネとパワーでねじ伏せてポジションを取ったんですよ。

——上のポジションを取りましたよね。

高阪 そうですね。

高阪 そうですね。

高阪 あれでたぶん横田のほうは、組み合ったときの試合のやり方ってうのを覚えざるをえなくなっただんじやないですかね。ほとんど倒れるってとこまで横田は取りかけてたんで、でもそれが倒せず逆に上になられた。川尻にとっては、あれが先手となりましたね。

——そこからは、終始川尻ペースでしたよね。

高阪 ただ、横田の攻め込ませないうまさも見えましたけどね。ポジションを取られるけど、最悪の状況にはならないという。

——本取られそうな気はしませんでしたもんね。川尻選手について言えば、横田選手のスタンドでのトリッキーで速い動きに対応できていたのが大きかったと思うんですが。

高阪 あれは対応したというより、気にしなかったのがよかったんですよ。横田の動きに惑わされてしまうと衛中にハマっちゃうんだけど、川尻は横田がどんな動きをしようとも気にしないで、とにかくタックルで倒してポジションを取るっていうやり方を徹底するために、間を与えなかった。

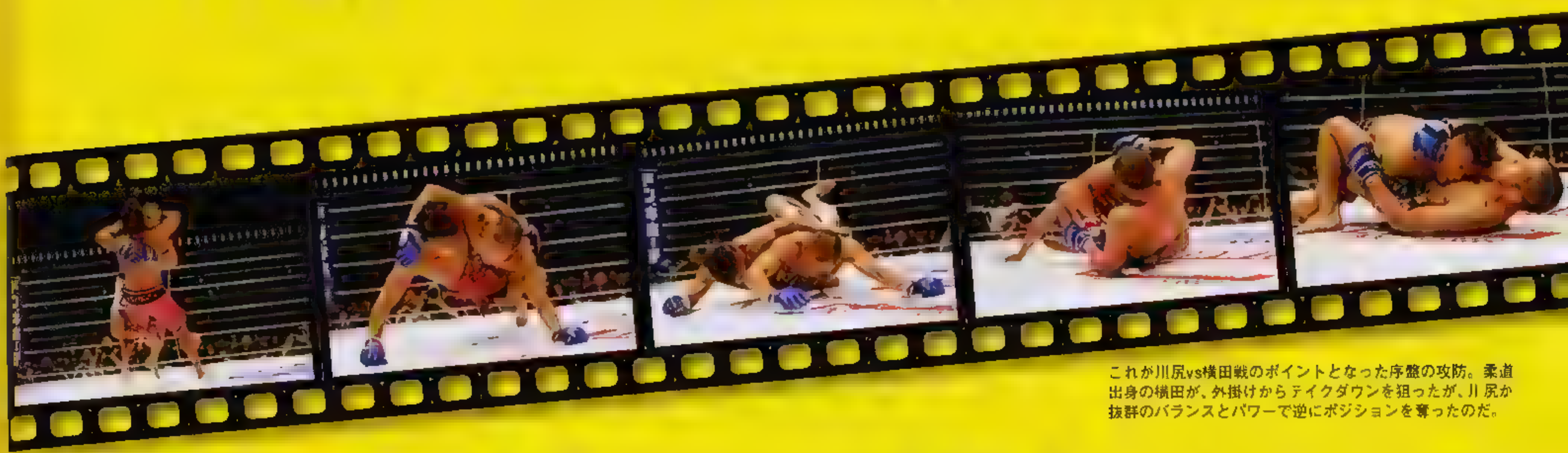
ヒット&アウェーを全然嫌がらなかったですもんね。

高阪 うん。だから、川尻は自分の試合をやりきった感じですよ。横田相手にそれができるのが、川尻の強さだと思いました。

——あと前半で目立ったのは、高谷vs小見川戦での小見川選手の覚醒ぶりなんですけど。

高阪 小見川は強くなりましたね。

まさか高谷選手相手にパンチで



これが川尻vs横田戦のポイントとなった序盤の攻防。柔道出身の横田が、外掛けからテイクダウンを狙ったが、川尻が抜群のバランスとパワーで逆にポジションを奪ったのだ。

完勝するとは思いませんでした。

高阪 たぶんテイクダウンに対する圧倒的な自信があったからこそ、前に出続けることができたというかな。

小見川ってどっちかっていうとジャブで距離をとるというより、中に飛び込んでいく、いわゆるインファイトを好むタイプでしょ？

——そうですね。逆にインファイトでいきるのがバレバレだったため、これまでは足を使われたり、カウンターを入れられたりしてましたよね。

高阪 うん、そうですね。

——でも、今回の高谷戦は、普通の打撃の距離で堂々と打ち合っていました。

高阪 だから高谷のほうは小見川の距離よりもちょっと長い距離でKOを狙ってたんですよ。ところが、小見川が躊躇なく踏み込んでいくから、その距離にさせてもらえなかったってことです。お互いの距離の設定が違うからこそ、自分の距離がとれた小見川が勝ったんだと思います。

——でも、小見川選手がストライカーである高谷選手相手に、自分の距離をとれるようになったっていうのは、凄いことですよ。

高阪 ようやく自分と相手との距離感がわかるようになったんでしょう。

小見川はテイクダウンという武器があった、しかもそれはタックルではなく、パンチも出せる距離からの外掛けであったり、腰投げ系の技。だからあの距離は、小見川にとっていろんな攻撃が出せる、やりやすい距離なんです。

——自分の柔道技が活かせる、打撃の距離をつかんだ、と。

高阪 もうね、試合ってそこをつかむ

石井は総合でパンチを当てることの難しさを痛感したと思います

かどうかなんですよ。小見川はそれができるようになったんで、あとは、それとはまったく違った距離の設定をもう一つできるようにすれば、かなりいいところまでいけると思います。

で、次はいよいよ大注目だった吉田秀彦vs石井恵戦ですけど、この試合もまさに高阪さんがい言われたスタンドの距離が勝敗を分けたと思います。

高阪 そうですね。だから石井自身、この試合で総合格闘技で闘うっていうことの入り口だけは見えたんじゃないかと思いますが。試合で人と殴り合うとどうなるかっていうのは、実際やらなきゃわかんないし。パンチって思った以上に当たらないもんなんですよ。けっこう腕を伸ばしてストリートを打ってるつもりなのに、相手の10センチ以上手前で拳が止まったりね。そういうもんなんですよ。

——そしてパンチが思うように当たらないと、焦るし疲れるし。

高阪 だから顔面にパンチをねじ込んでいることが、凄く大変なんだっていうことを今日の試合で痛感したと思います。

——石井選手もこの



じつに老獪な闘いぶり、17歳年下の石井に完勝した吉田秀彦。ただ、デビュー戦を引き受けたことからみれば、石井の成長をうながすかのような闘いでもあった。

1年、パンチの練習は相当してきたと思うんですけど、やはり試合はまったく別なんですか？

高阪 別ですね。たとえばボクシングだったら、他人に習うかたちっていうのは、あくまでもベーシックな状態なんですよ。パンチの打ち方にしても、身体はここまで回転させる」とか、石井もそこはしっかりできてましたけど、実際リング上でお互いが動いている状態で相手の顔面にパンチを当てるっていうのは、まず不格好でもいいから当てるってことを最初に考えないとダメなんですよ。

——基礎を崩してでも、対応しなきゃ



判定が告げられたあと、右手で顔を覆った石井慧。総合格闘技の難しさを知った石井は、この悔しさをバネに、どう成長するか。敗れたからこそ、今後に注目したい

石井は今日の試合を自問自答して早く総合格闘家になってほしい

やいけない、と。
高阪 2ラウンドの中盤以降の石井からはそれが見えだしてたんですよ。大振りでもかまわないから、とにかく顔面に一発当ててやるっていうのが、そこがヒントだと思う。

吉田選手は逆に、石井選手のそういう心境が手に取るようにわかったのか、老獪でしたよね。1ラウンド後半なんか、このラウンドはまだ石井のパンチは当たらないから、ちょっと流そうかくらいに見えたんですけど。

高阪 あれができるのは、試合と練習で。

習で積み重ねてきたものと、秀彦の強さなんです。秀彦は決して天才肌ではないんですけど、見たものとか習ったことを、自分なりに消化して身につけることにに関しては、ずば抜けた才能を持ってるんです。だから、石井と闘いながら、ちょっとずつ自分なりにアジャストしていくみたいな。そういう闘い方ができたんでしょね。

石井選手も2ラウンドの最後には、グラウンドで上になって、すぐさまバスタードして。ああいった動きからは、本来持った実力の片鱗が見えた気がするんですが、

えた気がするんですが。

高阪 そうですね。だからこそ、2ラウンドがもうちょっと時間があれば、その先を見たかったですよ。言ってみれば、あそこまでは練習とおりの動きができると思うんですよ。でもそこから極める、バウンドでKOするとなると、話がかわってくるんで。だから、試合で相手を倒すというのとはどういふことなのかっていうことを考えさせられる試合だったんじゃないかな。

なるほど。石井選手にとっては課題というか、成長するための材料が山ほどあった試合だった、と。

高阪 でも、それは秀彦が相手だったからこそ、見えたんだと思いますからね。もし相手が最初からアリス

ター・オーフレイムとかだったら、えらいことになりますよ！

何がなんだかわからないうちに終わってしまった可能性が高いですよ。ね。

高阪 もう「ホワイ？」でしょ。だから秀彦が身をもって何かを伝えてるような、自分にはそういうふうに見えたんですよ。向かって「こい！」っていうような姿勢で、秀彦のほうから打ちにいつても、もちろん倒しにいつてるんですけど、でも「返してこい！」っていうようなね、そういうふうには自分が見えたんですよ。ね。

それを石井が感じることができたかどうかという事です。現時点では、その真意が何かはわからなくても、この先の試合が石井にとっての教科書になるでしょうね。あのときこうすればよかったとか、なんで俺はあのときこういう打ち方をしなかったんだとか、自問自答したり、悔しがったりしたらいいと思います。強くなるためにはそれが大事なんですから。

でも、石井選手は相対悔しいでしょうね。
高阪 悔しいはずですよ。だからそういうのも含めて勉強ですよ。期待を込めて言うならば、これは今後の石井のための相対いい材料を持った試合だったんで。でも、石井はまだ総合格闘家にはなりきれないんで、早く本気の総合格闘家になってほしいなと思います。

わかりました。それにしても、吉田選手にしても、石井選手にしても、そして青木選手や小見川選手にしても、なんか柔道のトップクラス出身の格闘家って、どこかほかの選手とはひと味違う狂気性というか、鬼の部分を内包している気がするんですけど、これはなぜなんでしょうね？

高阪 そう感じますか？ 柔道出身の自分からすると、いたって普通の人たちですけどね。あのクラスまでいつてる柔道家って、そんな人たちがばかりだから(笑)。

ああいう人たちがゴロゴロいる世界(笑)。

高阪 ただ、やっぱり総合格闘技っていうのは、選手の間力がモロに出るんだって今回つくづく思いました。たとえば秀彦は、柔道だけの姿だったら、技が切れて強い選手だけのイメージで終わってたかもしれない。でも、ああやって、歯を食いしばって、ボロボロになりながらも向かっていく姿を見せるわけじゃないですか、そういう人間臭さを人に伝えられるのが総合格闘技なんですよ。リング上では、いろんな意味で選手を裸にしてみようかなと思います。

だからこそ、プロフェッショナルな総合格闘技のテレビ解説者がきたま技術解説を放棄してしまうことがある、と(笑)。

高阪 ホントに今回も秀彦と石井の試合は、途中から半ば解説放棄でしたからね、申し訳ないけど。インカム投げ捨てようかと思ったから(笑)。

では、今年もそれぐらい熱くなる試合と、熱のある解説を期待しております！

【10年12月31日 埼玉さいたまスーパーアリーナのバックステージで地べたに座りながら収録】

「kamipro」読者、「kamipro Move」ユーザーが選ぶ

kamipro AWARD 2009



ベストとワーストを同時制覇!!
「悪魔王子」青木真也
3冠王達成!!
青木真也 874P

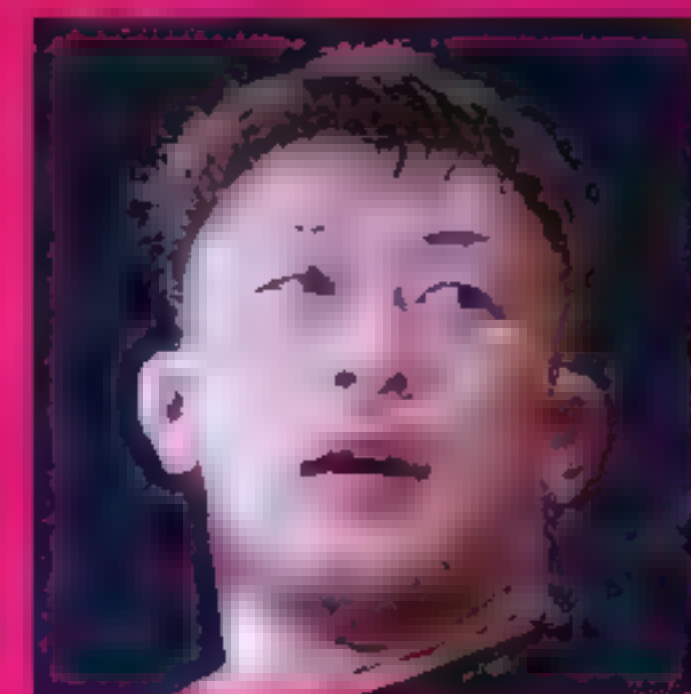
MVPは賛否両論男、青木真也! 2009年は「ハロー・ジャパン」に始まり、マンハ戦では秒殺失神負け。さらに「ムエタイっておもしろいしょ〜」発言、そして最後は腕折れ&中指と年間を通して物議を醸しまくったか、DREAMライト級のベルトを腰に巻き、対抗戦の大将戦を圧勝で制したその実力は、やはり頭一つ抜け出している。2010年は川尻との頂上対決、さらにはアメリカ進出も噂され、世界規模で物議を醸していくに違いない。2位は皇帝ヒョードル。アルロフスキー、ロジャースという難敵を右ストレート一撃で返り討ちにする実力は、すでに神がかっている。全米放映デビューでますます、その存在が巨大化した1年だった。3位は川尻達也。JZカルハンを下し、魔袋斗と殴り合いを演じ、横田一則に完勝した2009年は評価とともに知名度も上げた。4位は戦極フェザー級GPで覚醒した小見川。以降は怪物的強さを見せたアリスター、最強で引退した魔袋斗、K-1の主役バダ、リンクに命を捧げた三沢さん、井腰に一本勝ちのサク、「ハルク」を制したミノワマンと続いた。

とこかと違って某脚本家の意向は一切絡まない、ファンが選んだ「kamipro大賞」を発表! 2009年もいろんなことがあったが、終わってみれば、青木真也がベストもワーストも独占! 年末から年始にかけてのアンケートなので、大晦日に票が集中しがちではあるか、これはある意味、快挙だろう。

構成 堀江カンツ



2
エメリヤーエンコ・ヒョードル
285P



3
川尻達也
230P



4
小見川道大
191P



5
アリスター・オーブレイン
113P



6
魔袋斗
85P



7
バダ・ハリ
50P



8
三沢光晴
40P



9
桜庭和志
31P



10
ミノワマン
28P

BEST BOUT



青木真也VS 廣田瑞人

(12.31 Dynamite!! さいたまスーパーアリーナ)

DREAMvsSRC対抗戦の大將戦であり、腕折り&挑発行為で物議を醸した青木vs廣田が1位。これを「ベスト」といいいいのか、またまた物議を醸しそうだが、2009年を代表する衝撃的な一戦であったこと、また青木真也の恐ろしいまでの強さが見えた一戦であることは間違いない。2位はなんとストライクフォースのヒョートルvsロジャース。海外で行なわれた試合ながら、CBS全米放映とともに日本でも無料ネット生中継が行なわれたことで、多くのファンを興奮させた。3位は「悪魔王子」青木が先輩に「シメられた」マノハ戦、青木はDREAMライト級王座を奪取したハンセン戦も4位に入り、やはりよくも悪くも2009年の顔だったことがわかる。魔袋+vs川尻、バダvsアリスターというK-1ルールでの他流試合もランクインした。

342P



エムバーエンコヒョードルVS
ブレット・ロジャース

1.1 STRIKEFORCE 本場 横濱アリーナ
205P



桜井「マツバ」速人VS
青木真也

4.5 DREAM 8 日本ガイシホール
347P



青木真也VS
ヨアキム・ハンセン

10.6 DREAM 11 横浜アリーナ
189P



桜庭和志VS
ゼルグ「弁慶」ガレシク

10.25 DREAM 12 大阪城ホール
185P

5 五味隆典VS中蔵隆志.....153P

(5.10 闘魂伝承FINAL JCBホール)

7 川尻達也VS魔袋斗.....193P

(7.3 K-1 WORLD MAX 日本武道館)

8 バダ・ハリvsアリスター・オーフレイム.....115P

(8.23 K-1 WORLD MAX 2009 横浜アリーナ)

9 高谷裕之vs所英男.....102P

(10.6 DREAM 11 横浜アリーナ)

10 所英男vsエイブル・カラム.....83P

(5.26 DREAM 8 横浜アリーナ)

WORST MVP



青木真也
342P

2 山本「KID」徳郁 323P

3 石井慧.....266P

4 五味隆典.....252P

5 角田信朗.....95P

次点 山口日昇.....60P

大晦日のお茶の間に向けてとんでもないことをしでかした青木真也の票が元日以降に急激に集中し、ワースト1位。KID、石井、五味はもちろん期待の大ききの裏返しだろう。5位と次点にはもう期待するまい、という票か。

BEST EVENT



12.31
Dynamite!!

～勇気のチカラ2009～

(横浜アリーナ)

475P

これまで「kamipro大賞」では、毎年のように「ワースト興行」に選ばれてきた「Dynamite!!」とK-1 WGPが驚きのツートップを獲得! それ以上の驚きは、海外で開催されたストライクフォースが4位に入ったことか。プロレスでは「キン肉マニア」とDDTがランクイン。

2 12.5 K-1 WORLD GP
2009 FINAL.....305P

(横浜アリーナ)

3 10.25 DREAM.12.....309P

(大阪城ホール)

4 11.7 STRIKEFORCE
Fedor vs Rogers.....193P

(米国イリノイ州シカゴ郊外 フォックスセンター)

5 8.2 戦狂～第九陣～.....153P

(さいたまスーパーアリーナ)

6 7.11 UFC100.....111P

(米国ネバダ州ラスベガス マンダレイバレーイベントセンター)

7 10.6 DREAM.11.....107P

(横浜アリーナ)

8 5.26 キン肉マニア2009.....57P

(JCBホール)

9 7.20 DREAM.10.....51P

(さいたまスーパーアリーナ)

10 8.23 DDT
「両国ピーターパン」.....40P

(両国国技館)

悪役道

ヒールたちのブルース

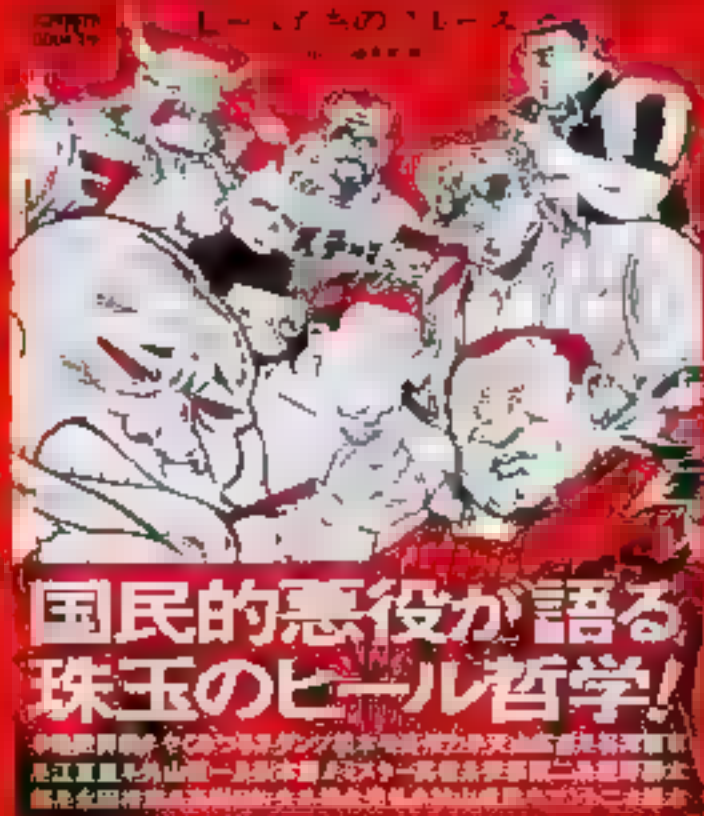
アクヤクドウ

kamipro編集部 編

国民的悪役が語る 珠玉のヒール哲学!

亀田興毅 / やくみつる / ダンプ松本
長州力 / 天山広吉 / 谷津嘉章 / 江夏豊
外山恒一 / 梨元勝 / ミスター高橋
安部譲二 / 星野勘太郎 / 永田裕志
真樹日佐夫 / 松永光弘 / アントニオ猪木

悪役道 「ヒールはシンドイで」(亀田興毅)



反則攻撃、挑発行為、ラフファイト、モンスター、エゴイスト、アナーキスト、アンチヒーロー……。悪とは何か? 悪役とは何か? 本書は因縁の内藤大助戦に勝利を収めた亀田をはじめ、kamipro誌上に掲載されたさまざまな悪役のインタビューを収録。時代に憎まれしヒールたちのブルースを聴け!

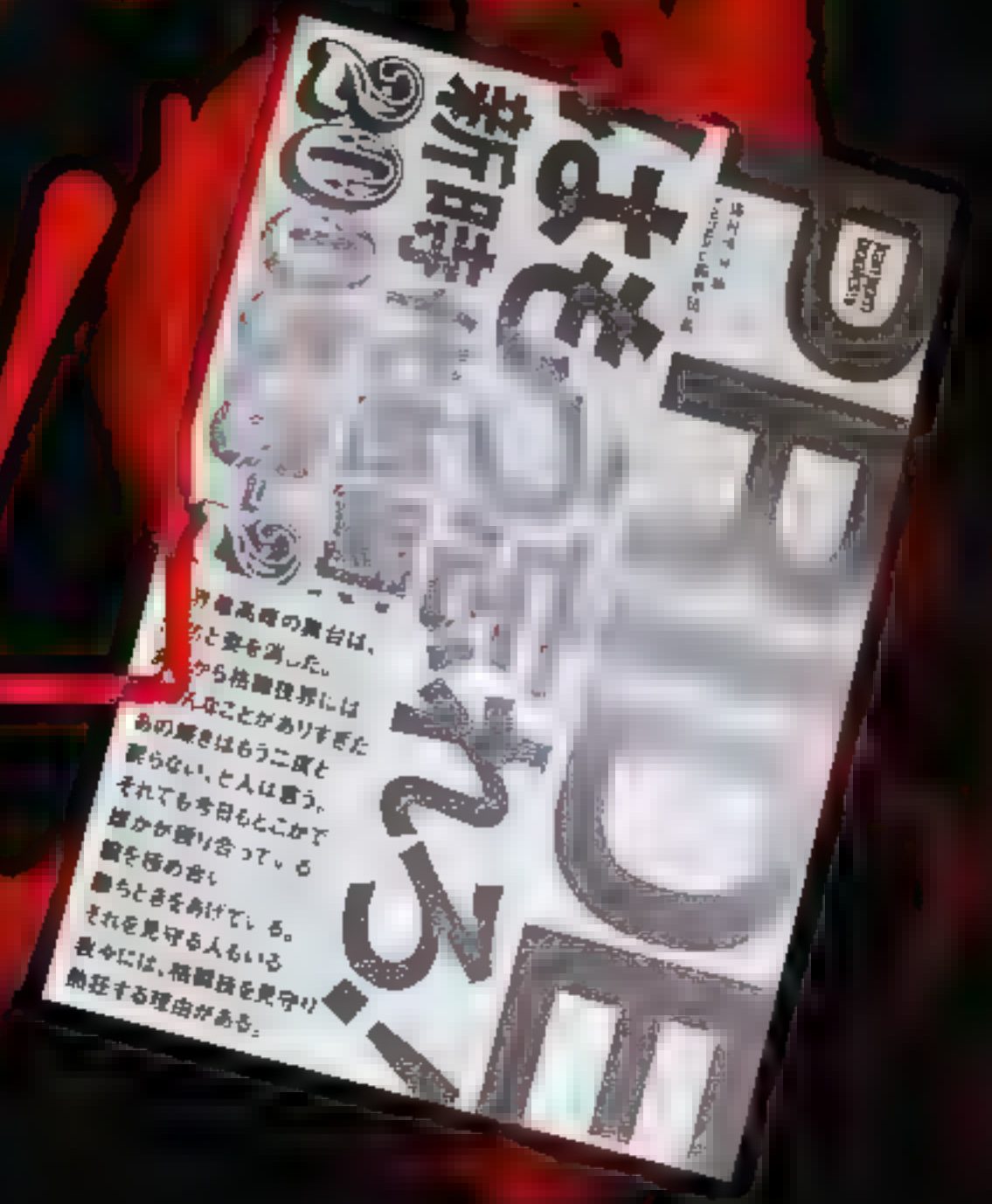
全国書店にて絶賛発売中!!

B6変型判 304ページ 定価=1890円(本体1800円+税)
発行 エンターブレイン 発売 角川グループパブリッシング

マット界よ、企め、企め！
企みを感じさせてくれ！！

橋本宗洋初の単行本 発売3ヵ月経過記念

「PRIDEは もう忘れろ！」 とは何か？



橋本さん、「PRIDEはもう忘れ

ろ！ 新時代格闘技のミカタ」(小社刊)

の販促インタビュー原稿を載せるのをす

っかり忘れてましたよ！

橋本 売る気あるのかよー(怒)。

インタビューを収録したのは10月の

中旬なんですよね。で、収録翌日に自分が

緊急入院で一週間絶対安静になっちゃっ

て「DREAM・12」の速報号の締め切り

には間に合わず……。

橋本 じゃあ11月号に載せればいいじゃ

ん。最悪12月号に載せろよ。

(田村潔司戦を熱望する菊田早苗を

無視するように)というわけで、さっそく

読んでいただきましょう。すっかり熟成

したワインのときインタビューを。

橋本 あ、ホントに忘れてやがったな!!

(怒)。

★

初の単行本「PRIDEはもう忘れ

ろ！ 新時代格闘技のミカタ」の出版、お

めでとうございます！

橋本 ありがとうございます。いやあ、い

まどき暴露本以外で格闘技の単行本を出

してくる出版社なんてなかなかないよ。

ありがたい話ですよ、ホントに。

この本は「kamipro」の携帯サ

イト「kamipro Move」の連載コ

ラムの中から厳選したものをまとめたも

のですけど、これって2006年5月から

開始してるんですね。もともと以前からや

ってるような印象がありましたけど。

橋本 オレ、この前に別の携帯サイトでも

連載コラムをやってたんだけど、それはメ

ール1本で連載が切られたんだよね(笑)。

フジテレビのPRIDE打ち切りよ

りヒドイ(笑)。

橋本 それで「kamipro」でなんか

やらしてもらえない?」っていうことで始

まったんだけど。

松林 ハッシーの前に「kamipro

Move」で格闘技コラムは何かあった

の?

橋本 どうなんだろう? あった?

I編集長(井上義啓)のコラムも格闘

技中心だったけど……。

松林 でも、あれは「I編集長」という

つのジャンルだからね(笑)。

で、2006年5月ってさつきも話

に出たフジテレビショック直前の時期な

んですけど。このコラムって、当初はメジ

ャー団体のネタをあんまり取り上げてな

かったですよ。

橋本 うん。当初はどういうコンセプト

だったかっていうと、「kamipro」本

誌が取り上げてないものや、一般的な格闘

技ファンにはあんまり知られてないけど、

「じつはこれおもしろいよ」とか「うまい

よ」っていう路地裏グルメ的な選手や大会

を紹介していたんだよね。

当時はメジャー団体が凄く元気で、

ほかのメディアも「PRIDEか、K-1

か」みたいな報道の仕方でしたね。

橋本 そうそう。K-1、PRIDE、「H

EROS」に関しては、放つといてもみん

な知ってる、と。そういう時代だったから

「もうちょつと雑多なものを紹介してい

ましよう」的なノリはあったよね。

松林 細かく言うと、その時期って、「P

RIDE 武士道」がいよいよ地上波のゴ

ルデンタイムでスタートすると言われて

ときでしょ。

橋本 そうですね。「武士道」ウェルター

級GP1回戦が6月にあって、その翌日に

フジテレビが契約解除。もつと言えば、5

月には桜庭和志の「HEROS」電撃移籍

PRIDEがなくなったからつて 格闘技がつまらないわけじゃない

があった。

たった3年前のことではないです

ね。時間の経つのが早い早い(笑)。

橋本 激動だよ。まさか絶頂期を迎え

ていたPRIDEがああなるとは思いま

しなかったんだから。

PRIDEの凋落によってライター

活動に何か支障はありましたか?

橋本 率直に言って、単発のムック仕事は

ずいぶん減ったよね(苦笑)。だから「こ

れからどうなんの?」って思いながらも、

とりあえず目の前の試合は楽しみだった

けどさ。だってなんだかんたPRIDE

は続いてたからね。まず大会があるつ

ていうことで「こうなったらフジテレビを

後悔させてやろうじゃないか」っていうこ

とを言い出す選手もいたし。ちなみにフ

ジショック以降のPPVのレポーターを

やってたのがアッキーナ(南明奈)なんだ

よね。

そういえば、もの凄く興味なさそう

にレポートをやってた。

橋本 あのPRIDE暗黒時代から生ま

れた星が、青木真也とアッキーナですよ

(笑)。

PRIDE暗黒時代……。イヤな噂

がたくさん流れてましたね。

橋本 イヤだったのは、そうやって試合以

外のことをしゃべる人がいっぱいいたつ

てことだね。「試合はおもしろいんだけど

なあ。なんでそんな裏事情ばかりみんな

な好きなんだろう」っていう思いは凄くあ

った。

座談会出席者

橋本宗洋

「PRIDEはもう忘れろ」を書いた人。フリーライ

ター。ブログ <http://dratara.jp/NHashimoto/>

松林貴

「PRIDEはもう忘れろ」の出版元の人。元・ちっちゃ

い頃の「紙のプロレス」編集者。

ジャン・斎藤(司会)

「PRIDEはもう忘れろ」を編んだ人。「kami

pro」編集長。

たしか「ロレンゾ・フェティータがP

RIDEを買うかもしれない」って話が出

たのは、じつはその年の10月頃だったん

ですよ。

松林 PRIDEのラスベガス大会が10

月。開催前にそういう話が出てたね。

なんかあの頃「kamipro」が「P

RIDEは潰れない」みたいに煽っていた

っていう人がいるけど、こっちもそういう

情報は入手してたから「凄く危険だから、

いまのうちに準備しとこうぜ」って感じ

の報道だったんですよ。これはこれ

で誤解されそうない方だけど(笑)。

橋本 あと「UFCが凄くことになつて

ぜ」っていう打ち出しであつたり、「PR

IDEの見方はそれだけじゃないよ」って

いう部分だったり。もちろん「もうPRI

DEはダメっすから」とは書けないからさ

(笑)、そのなかでもおもしろそうところを

ピックアップしていったり、「PRIDE

の現状を最大限ポジティブに解釈すると

こうなります」っていう提示の仕方だった

りもするけどね。で、今回の単行本はこ

うタイトルだけど、「PRIDEがなくな

PRIDEは
もう忘れろ!
は何か?

なつたからって、格闘技界がもうダメだつてわけじゃない」ってことを伝えようってつもりで書いてきたんだよね。

——そういうことを経て、B級グルメだったコラムの性質がどんどん変わっていった、と。

橋本 うん。もともとは安定した格闘技の状況のなかで、B級グルメ的に紹介していくっていう路線もやりつつ、メインストリームのことを噛み砕いていったけど、途中から変わっていったよね。それは、担当がジャン・斉藤に変わったって理由も大きいと思うんだけど。

——そうか、途中から自分が担当になったんだ。

松林 前の担当って誰だったの？

橋本 ささきいんです。彼女もキックボクシングとか観てるから、細かいテーマ設定でもよかったんだけど。さいちんの場合にはねえ……。

——なんすか。

橋本 まずね、コラムを書くにあたって、「キックボクシングを知らないジャン・斉藤」というハードルを越えなければならぬ。ジャン・斉藤にどうプレゼンするとキックの記事を載せられるかみたいな勝負になってきて。「試合がめちゃくちゃおもしろかったんだよ」って話だけでは絶対ダメでしょう、この男は。だいたいキックにまるで興味ないんだから。

——佐々木さんと比べたらそりゃあハードルは高いのかもしれないけどさ。でも、90年代後半の佐久間晋哉がチャンピオン

の頃かな、まめに後楽園ホールに通ってたよ！

松林 まあ、ささきの場合にはハードルが低いということじゃなくて、「キックが好き」な私が好き」であって、すべて「○○が好き」な私が好き」というのが根幹だからね。

橋本 破壊王が亡くなったときには、スポニチの丸井(乙生)さんと隣り合わせのベージュで追悼コラムを書いて、丸井さんは「私が見た橋本真也」を書いてるんですけど、ささきい「橋本真也を見る私」を書いてるんですよ。常に自分主体っていうのが、まあ個性で。熱くなればなるほど、そうなりますよね。で、ささきいはキックも好きだから、彼女がOKならキックのネタでも障害なく書けたっていう。ところがこの男は断固として書かせてくれないからね！

——ちゃんとした編集者じゃないすか(笑)。まあ、キックがうんぬんというより、PRIDEを含めたMMAの今後を考えたほうがニースはあると思ったんですよ。じつはあのとき携帯サイトでPRIDEをあんまり扱ってなかったですし。

橋本 それはあるね。もの凄く雑多なもの、一つぐらいの勢い。

——ほかのサイトもあまり取り扱ってなかったんですよ、PRIDEを含むMMAの今後のことは。だったら、橋本さんに毎週のように書いてもらうのが一番いいと思った。

橋本 よくよく考えると、それなりの分量

伝説の六本木会見——PRIDE FOREVERの文字がじつに悲しい。PRIDE消滅によって運命を狂わされた選手、関係者は数えきれない。



とベースを伴ったかたちで、署名の「書き原稿」を連続して書いてる格闘技ライター自体が減っているんじゃない？ いまの格闘技メディアって、なんでも選手に語らせて済ませちゃうところがあるっていうか。「kamipro」も選手のインタビュー中心で、もちろんそこにはニースが

あるんだけど、連続した書き原稿自体が珍しくなってきたんだよね。皆無ではないけどさ。

——それをこなしているのは、いまやオレしかない、と。

橋本 ……バカにしてんの？(笑)。

いやいやいや。でも、大局観を持って

書けるライターはあんまりいないでしょ。橋本 いいんだよ、無理矢理フォローしなくともさ。まあ「特定の団体、選手に肩入れしてナンボ」みたいな雰囲気はライター業界全体にあるからね。そのほうが食っていきやすいところすらある。オレはできるだけ、そうじゃないスタンスでやってきたつもりだけど。それが「大局観」ってことになってるんなら嬉しいね。

ただねえ、近藤有己をテーマにしたときの原稿のバランスは非常に悪いと思ってます(笑)。

橋本 失礼しました！ やっぱそうかなあ？(笑)。

——いやあ、グラングラン揺れてますよ(笑)。これは批判じゃないですけどね、やっぱり、番記者、って性質上、どうしてもバランスを崩しますよね。

橋本 オレは、番記者、って感じでもないんだけどね。とはいえ、近藤や特定のキックボクサーについて書いたときはバランスを崩してる可能性はおおいにあるよね。思い入れみたいなのは、できるだけ読者にウルサクならないように書いてるつもりではあるんだけどねえ……。

——あとコラムのテーマに不向きな選手っているわけじゃないですか。

橋本 まあ、向いてる選手、向いてない選手はいるだろうね。書きやすいか、書きにくいかな……っていったら選手に失礼だけども。まあオレが好きっていうか、書きがいのある選手って、要は「考えがいのある選手」ってことだよな。

——正直、「戦極」に出てくる選手や舞台って考えづらくないですか？ 北岡悟は凄く考えがいのあるんですけども。

橋本 「戦極」は取り扱いが難しいんだよねえ。やってる試合のレベルとかおもしろ

原稿が書きやすい選手って 要は「考えがいのある選手」になる

ろさでいったらなんの文句もないんだけど、語りやすいが、語りにくいからいったら非常に語りにくい。なんでだろうなあ？試合は凄くおもしろいんだよ。

——もしかして、謎かけがないってことなのかな。

松林 要するに、そこに「金み」を感じさせるがどうかってことね。それは「武士道」にも感じなかったなあ。

——だから、前に松林さんが「DEEP」とほかの中小規模興行の違いは、佐伯（繁）さんがいるか、いないか」だって言ったことがあるじゃないですか。

松林 まあ、厳密にはいろいろと違うんだろうけどさ（笑）。佐伯さんがいるだけで何か金みは感じるよね。実際にあるかどうかは別として。

——その「実際にあるかどうか」は重要ですよ。凄く簡単に言ってしまうと、そこには何かしらのムードがあるってことでしょう。

松林 誤解がないように言っておくけど、俺としてはさ、「戦極」は「点」の完成度としては楽しいんだよ。

橋本 親たらおもしろいですよね。でも「次はどうなるんだろう？」もしくは大会前に「どうなるんだろう？」っていう感じはあまりしない。確かにムードの問題ではあるよね。

——もしかしたらそういう選手や興行を料理していくのが「PRIDE」はもう忘れる——っていう時代なのかもしれない。

橋本 難しい時代だね（笑）。それとも一つ。このタイトルには「PRIDE」はなくても考えがいのあるヤツらは出てきてるよ」っていう意味もある。PRIDEの洗礼を受けてなくても、おもしろい選手が出てっこう出てきてるんだよね。それは

ここ数年の一番の特徴じゃないかな。たとえば青木だったり北岡だったりね。青木は厳密にはPRIDEの黄金期は触っていないわけだし。

松林 俺の個人的な感想としては、しごくあたりまえなんだけど、この本を読んでいくと、PRIDEがなくなってるからのUF



Cの盛り上がりが非常によくわかるんだよね。ダナ・ホワイトはきつと「昔からUFはおもしろかったんだ。クオリティは変わってない」って否定するだろうけど（笑）。
橋本 なるほど。もの凄くネガティブに言うけど、衰退していく日本格闘技界がわか

PRIDEの消滅とともに格闘技界から姿を消した榎原信行氏。00年代で一番「金み」を感じさせた人である。もしPRIDEが存続していたらツイッターをやっていたんだろうか？ それはぜひ読みたい！

PRIDEはもう忘れろ！
では何か？

PRIDEの洗礼を受けてなくてもおもしろい選手は出てきている

る本ですか（笑）。

——凄く嫌な本に聞こえますよ（笑）。

松林 凄く大雑把な話になるけど、あの当時といまは何が変わったんだろうね。まあ、まったく違うことはわかるんだけど。

——よく「大衆性のなさ」が指摘されますけど、どうなんですかね。あれだけテレビスターを抱えた「HEROS」が潤っていたのかって話だし、「大衆」とか「世間」という言葉を使った格闘技論も最近はや易なものが多い気がしますけど。

橋本 まあ、そもそもしまの時代は何かあったら「大衆」が成立しない時代なわけでしょう。

——分衆の時代。

橋本 みんな細分化しちゃって。それは良い面と悪い面と両方あるんだけど。「国民みんなが知ってる、口ずさめるヒット曲がない」みたいなこともあったりするけど、逆に音楽の嗜好に多様性がある、みたいな。日本ってボサノバのCDの売り上げ枚数がブラジルに次いで世界2位だって聞いたことがあるし（笑）。

松林 小野リサとかが貢献してるのか？（笑）。

橋本 あとフラダンスを習ってる人数がハワイに次いで2位とか（笑）。お金を出して習ってる人でいったら世界1位かもしれない。だから、細かいことにハマっている人がいろんなところにいっぱいいる。そういう時代なわけだから、「いま大衆って成り立つの？」っていう意味でDREAMMに対して「スーパードール」ナメント

とかやってる場合なの？」っていうことにもなってくるわけでしょう。べつにやってもいいけど、少なくともボブ・サップの繰り上がり出場はない。やっぱりあれはゲール（ムサシ）が優勝しなきゃいけない。まあ、一つだけハッキリしてるのは、ハルクに金みはないよな。あるんだらうけれど、見るからに浅い。だから俺はあれを観ながら「これは笹原さんがやりたいことじゃないだろうな」ってつぶやいたんだよね。

——企画自体は悪くないんですけどね。ボクはね、カンセコには金みは感じるんですよ。カンセコを使う主催者には感じないけど、カンセコ個人には（笑）。
橋本 「おまえは何を考えてるんだ？」って感じ？（笑）。

——得体の知れない何かを感じる（笑）。繰り返しますが、ハルクをやったことは間違いないですけど、その金みの浅さにはファンも、それこそ一般層もハッキリと気づいてますよ。思わずチャンネルは合わせたかもしれないけど、絶対にイベントの評価は落としてる。

橋本 間違いない誤解されるでしょ。「ああ、格闘技ってこういうもんなんだ」って。松林 俺が凄く気になってるのは、谷川さんや笹原E.Pの世代って、いわゆる「八百長だろ？」という世間の目と闘ってきた世代でしょ。そういう世間の目の目に対して凄く敏感なはずなのに、どうして安易にハルクみたいなものをやったりするんだ

ろうなつて。

うーん、ハルク的なバトルにロマンを持っていた世代でもありますよね。いま21世紀ですけど(笑)。

松林 「どこかのお堅いメディアみたいに「競技性を追求するべき」みたいなことは言わないけれど、もっとやりようはあると思うんだよね。」

実際に八百長かどうかはともかくとして、八百長に見えたらおしまいだっていう話ですよ。企んでるかどうかは別にして、企んでるように見せるのと同じ話で。きつと、じつは企んでるように見える人って、ホントは何も考えてなかったりするんだろね。

橋本 「絶好調のときは、こっちが勝手に企んでいるように見えてしまうっていうね。」

PRIDEの企みっぷりも凄かったじゃないですか。たとえば正直、桜庭和志VS田村潔司は03年当時、そこまでニーズがあったとは思えないけど、PRIDEがそこまでこだわらなかつて感じて幻想は膨れあがつていったし。

橋本 「バラさん(榊原信行DSE代表)は企んでる人だよなあ。企みがあると感じさせる人間だったよね。『なんかやるんじやねえか』っていう。」

橋本さんの嫌いな表現で言うと、「プロレスラー」ですよ。

橋本 「そうだねえ。ドラマチックな試合を観ると格闘技の試合でも『あれはいいプロレスだった』とか、選手のはめ方として『あいつはプロレスラーだ』っていうのっ

PRIDE後の主役たちは 青木真也と秋山成勲

あの二人が格闘界の
人間的な成長



PRIDE後の格闘技界において、さまざまな変革を促していた二人。秋山成勲の場合、海の向こうのUFCに移ってからは、その企みが薄くなってしまった感があるが、いまでも企みの地層はズバ抜けている。

て、オレ昔っから嫌いなんだよ。格闘技だって野球だって麻雀だって、なんだってドラマチックなものはあるわけでしょ。それをプロレスっていう言葉ですべて表現されちゃうと、「プロレスってそんなに万能かよ」「そんなにプロレスが偉いのかよ」って思っちゃうんだよね。

我々が使ってる「プロレス」って言葉の意味合いって、いまのプロレスではとても似合わないものになっちゃってるから、何かしらに託したいところはありますけどね。

橋本 「なるほどね。あと個人的には、その言葉を使うのは便利すぎるから、ライターとして自分のためにもよくないって思うんだよね。アタマ使わなくなっちゃいそうだし。だから、そう思ってきた身からすると青木や北園みたいな選手、つまりプロレスのバックボーンを感じさせないけどクセがあつておもしろい選手が出てきたっていうのはおもしろい時代だなあと思うね。」

まあ、いまの時代性において、クセのある人間を許容できるかできないかっていう問題はありますけど。

橋本 「ああ、そっか。青木をいまだに許容してない人もかなり多いもんねえ。でもさ、そういう選手を読み解いていくのがおもしろいんだよね、本当は。『こいつは何を考えてんのかわかんないから考えてみよう』と。『こいつ、何を考えてるかわかんないから嫌い』じゃなくてね。秋山成勲もそうだと思うんだけどなあ。

松林 「秋山の場合は『怖い』っていうのが入るけどね。単に『嫌い』というよりも、『何を考えてるかわかんないから怖い』っていう。」

橋本 「青木と秋山は凄くおもしろいですよ。考えがいろいろある二人。今回の単行本の作業をして思ったんだけど、『PRIDE後の主役たちは青木と秋山かな』って。あの二人が象徴的なんじゃない？」

この数年間、この二人がいなかったらずいぶん静かだったでしょうね。そうそう、企みでいうとボクは五味隆典には良くも悪くも感じましたけど。

橋本 「ああ、実際に企んでるかどうかは別として。結果的に出し惜しみしてるという感じもするけど(笑)。」

橋本 「でも、こうやって見ると、個人に企みはあるけど、舞台に企みが見えづらい時代なのかもね。全体を通して読むとそんな感じがする。」

松林 「いま、現在進行形の日本格闘技界で企んでいるように見えるのはDDEPだけっていうのは問題だよな(笑)。」

「09年10月17日」kamipro編集部にて収録

★

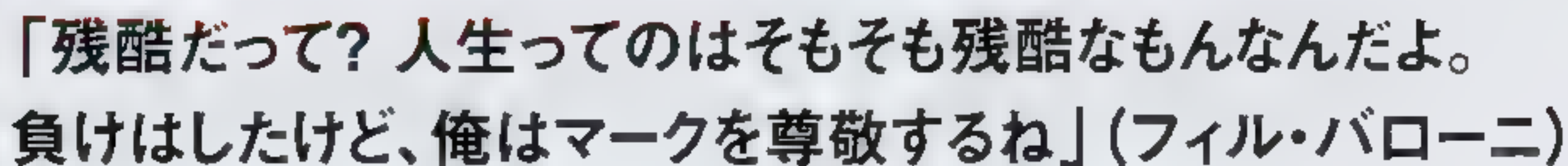
どうですか、橋本さん。3カ月経って読むインタビュの感想は。

橋本 「コラムを連載してきた時代を振り返ったインタビューを、さらにいま振り返ってどうするっていう話だね(笑)。でも、どんな時代でも、企み、と、考えがい、ポイントなんだってのはあらためてよくわかったよ。企み、を持った、考えが、いのある選手やプロモーターがいるかぎり、格闘技はおもしろいんだよね。それと付け加えたいのは、ぜひこの本を読んでいただきたくなつて、今後連載コラムをよろしく願います、と。……あ、あともう一つ。いま、この記事まで掲載が見送られるんじゃないかと不安でいっぱいだったことだね(笑)。」

そこに企みはありません。

日本格闘技界に 何が起こっていたのか？

『PRIDEはもう忘れろ! 新時代格闘技のミカタ』発売!!



全国書店にて絶賛発売中!!

本書は「kamipro」、携帯サイト「kamipro.Move」に掲載された橋本宗洋氏の原稿を厳選のうえ、加筆・修正したものです（一部書き下ろしあり）。

kamipro Move

カミプロムーブ

これが噂のプロレス&格闘技携帯サイト!!

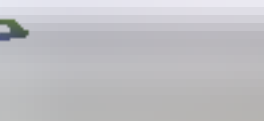
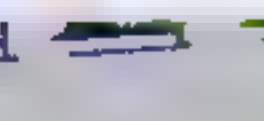
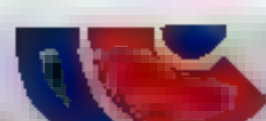
主催



TBS

.....

特別協賛



2009.12.26 [火]

1月の毎日ブログは 今成正和が登場!!

ありがとう! さようなら 東スポプロレス 格闘技 サイトな日替わりメニュー

月 郷野聡寛の『MONDAY NIGHT FEVER』

“文系格闘家” 郷野聡寛が本音で送る! 試合やパフォーマンス同様に文章でもマルチな才能を発揮してます!

火 ニュース特選『kamiの一週間』

ここ一週間の出来事をヨタ話で振り返るいろんな意味で反響が大きい爆弾企画。これを読まずにマット界は語れない!

水 橋本宗洋の『格闘裏グルメ』

昨年、激痩せした元・重量級ライター(現在はライトヘビー級?) 橋本宗洋が格闘技界の見どころをズバリ解説!

木 高橋ターヤンの『This Week MMA』

最先端と言われる北米のMMAを中心に日本の目線で読み解きます。海の向こうの気になる話題を掘り下げる!!

金 柳澤健の『1993年の女子プロレス外伝』

「kamipro」本誌と連動する柳澤健の女子プロレス連続インタビュー企画で、誌面には掲載されなかった話をお蔵出し!!

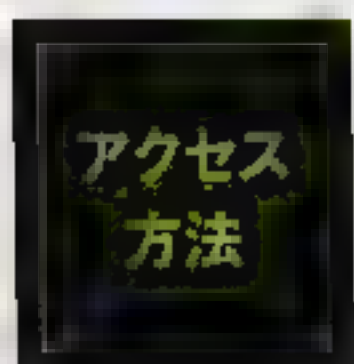
土 マット界の事件を徹底追求『kamipro事件簿』

マット界には日々、さまざまな事件が起こる。そんな迷宮入りの事件をピックアップして真相を解明する大反響連載!

不 青木真也の『週刊!? ワオ木真也』

“バカサバイバー” 青木真也が最低でも週1回、勝手気ままに書きまくる不定期更新コラムを配信中!!

主要3キャリア全端未対応(※端末により一部非対応コンテンツあり)



iモード

iメニュー

メニューリスト

スポーツ

格闘技/大相撲

EZweb

EZトップメニュー

スポーツ・レジャー

格闘技

Yahoo!ケータイ

メニューリスト

スポーツ

格闘技



サービス利用料
月額 **315円**
(税込)



enterbrain 株式会社エンターブレイン 〒102-8431 東京都千代田区三番町 6-1

【お問い合わせ】株式会社エンターブレイン カスタマーサポート TEL.0570-060-555 (受付時間/土日祝祭日を除く 12:00~17:00) メールでのお問い合わせは support@ml.enterbrain.co.jp まで。

プロレス&格闘技の
最先端を感じるウェブサイト



**週刊!?
ワオ木真也**
格闘サイト「kamipro」で
大好評不定期連載中の青木真也のコ
ラムの一部が読めてしまう!! いま最
も注目すべき世界的なファイターの
素顔に迫る!!



**格闘技
GUNGU**
元「週刊ゴング」編集長・金沢・GK
克彦氏がプロレス界の最前線で見
てきたこと、取材したことを週一回のコ
ラムで執筆!!



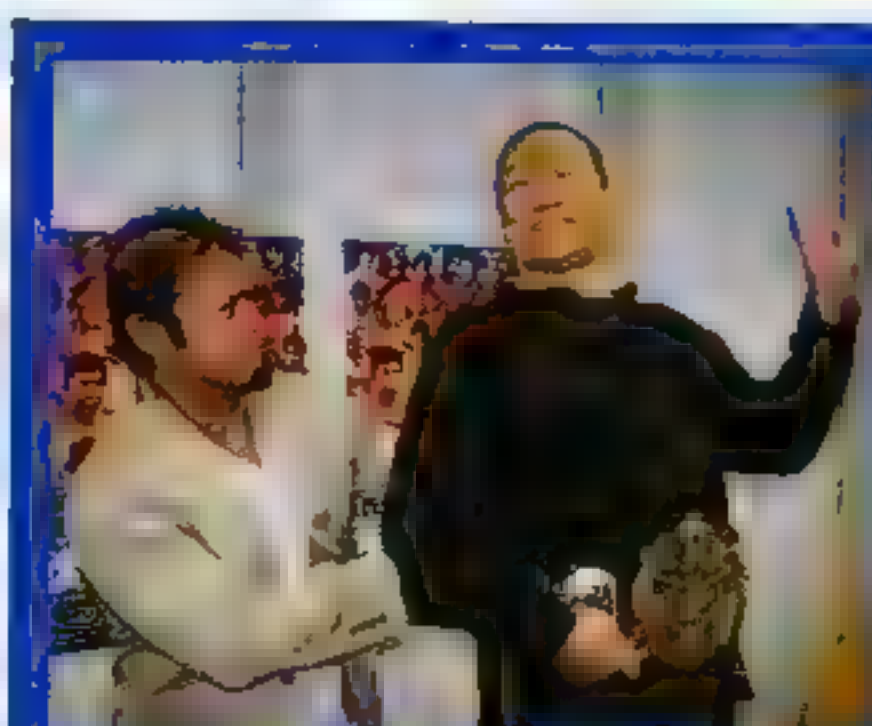
**潮流MMA
ニュース**
フリーランター・大川義之が格闘界輸
入の格闘技情報をお届け!! ボクサー
ラフ・ヒュードールのスクープ情報も!!
ラムで執筆!!

女子格闘技ジュエルス

毎月ファイター一人がブログを担当
1月は富田里奈(AACC)が **二度目の登場!!**



注目の試合の内容をいち早く速報し
ます。試合の写真はもちろん、試合後
のコメントなども細かくレポート!!
生観戦後も必読ですよ。



ニュース
カミプロ発表や重大発表など、規模の
大小にかかわらず記者会見の模様を
素早くお伝えします。最新情報はこ
こで観よう!!

次号の表紙は? 内容は?
そんな疑問にいち早くお答え
します。雑誌「kamipro」およ
びkamipro booksシリーズ
の発売情報はこちらで!!



無料
です!

カリスマ司会者・原タコヤキ君のポッドキャスト「mimipro」絶賛配信中!!

プロレス&MMAの総合WEBサイト

kamipro.com
MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE
ガミプロ ドットコム

レッツ毎日アクセス <http://www.kamipro.com/>

横田のマイク並みに戦慄が走るプレゼント kamipro PRESENTS

ハガキに応募券を貼り、①～⑧の質問の答えをご明記のうえ、下記の宛先まで郵送してください。応募多数の場合はそれぞれ抽選で決定いたします。ただし、雑誌公正競争規約の定めにより、懸賞に当選された方は、この号の他の懸賞に当選できない場合がありますのでご了承ください。なお、当選者の発表は発表をもって代えさせていただきます(商品は2010年2月10日(水)頃発送予定です)。

【質問事項】①郵便番号・住所・電話番号②氏名③年齢・職業④希望賞品⑤おもしろかった記事とその理由⑥つまらなかった記事とその理由⑦2010年にあなたが観たい試合は?⑧「kamipro」で取材してほしい選手は?

【宛先】〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-16-6パレ・ジュノ2F
(株)ダブルクロス「kamipro」編集部
「もういいよ、黙れ」係まで

※応募締切は2010年1月25日(月)当日消印有効

応募要項

PRESENT*01



佐藤大輔TEE

【リバーサル】¥5,040(税込)

「偏りVTRアーティスト」としてPRIDE、そしてDREAMと活躍する佐藤大輔氏が生み出した珠玉のキャッチフレーズをリバーサルがTシャツに!! 300枚限定発売のサイズはL。

リバーサル http://www.rvddw.com/

PRESENT*02



CD-ROM「アキラ前田のクラッカー」

【観音館】

前田明がさまざまなゲームなどで活躍する95年発行のCD-ROM。このようなお宝グッズも観音館には揃っています!! まずはウェブサイトをチェック!!

観音館 http://www.toudoukan.com/

PRESENT*03



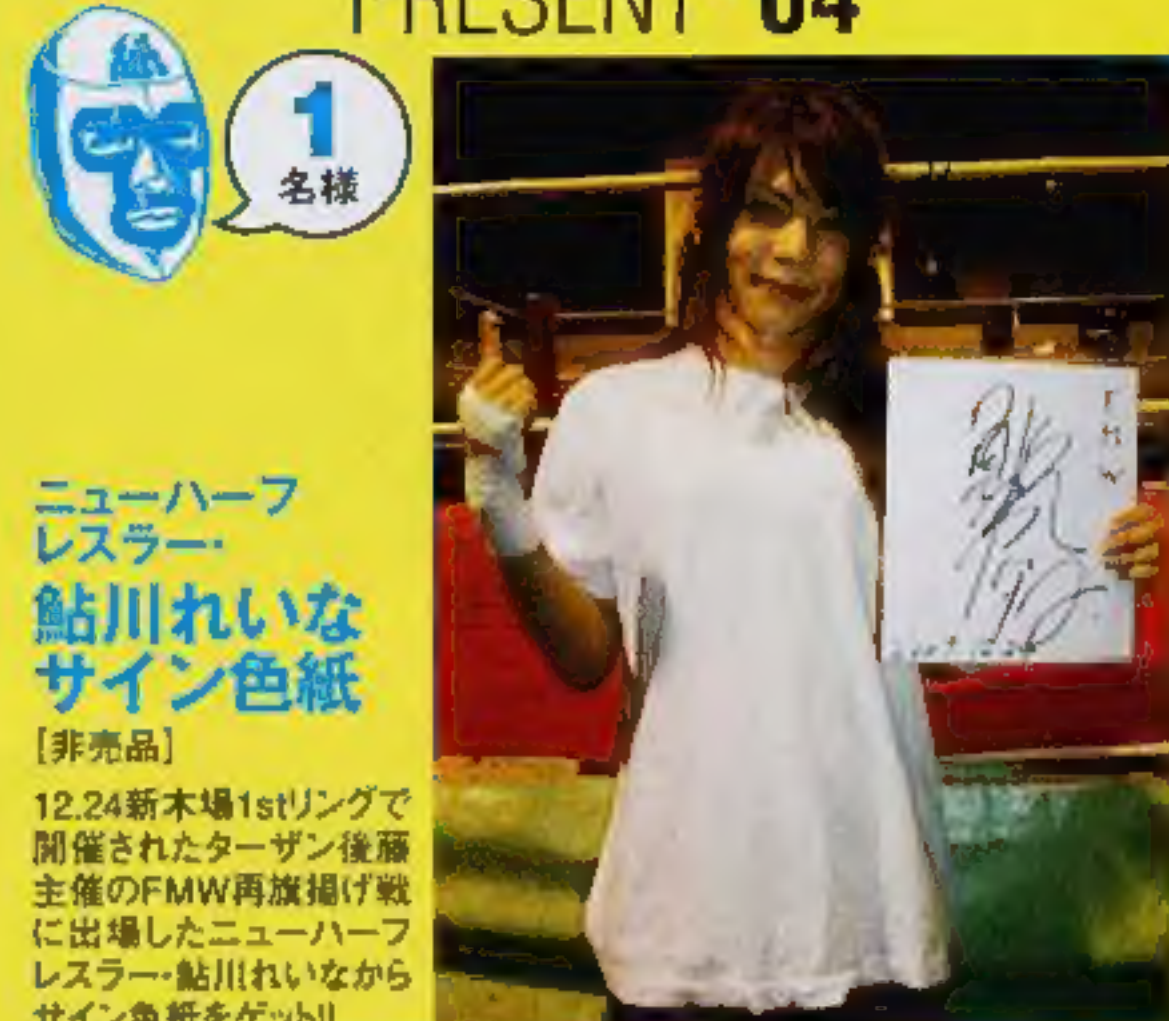
ジョルジョ・ペトロシアンサイン入り K-1 WORLD MAX FINALパンフレット

【K-1】

大晦日のタイミングにと思えば、結局魔闘の最後の相手にはならなかったペトロシアン。K-1 MAX優勝の翌日に書いた貴重なサインです!!

K-1 http://www.k-1.co.jp/

PRESENT*04



ニューハーフレスラー 結川れいなサイン色紙

【非売品】

12.24新木場1stリングで開催されたターザン後藤主催のFMW再放揚げ戦に出場したニューハーフレスラー・結川れいなからサイン色紙をゲット!!

結川れいな official blog http://blog.livedoor.jp/dynamitevamp/

PRESENT*05



BULL TERRIER Serie M ラッシュガード

【ブルテリア】

¥5,000(税込)

白と黒のコントラストがやたらカッコいいブルテリアのセカンドブランドSerie Mの長袖のラッシュガードをプレゼント!! 美術着なども充実しています。

ブルテリア http://www.b-t-j.com/

PRESENT*06

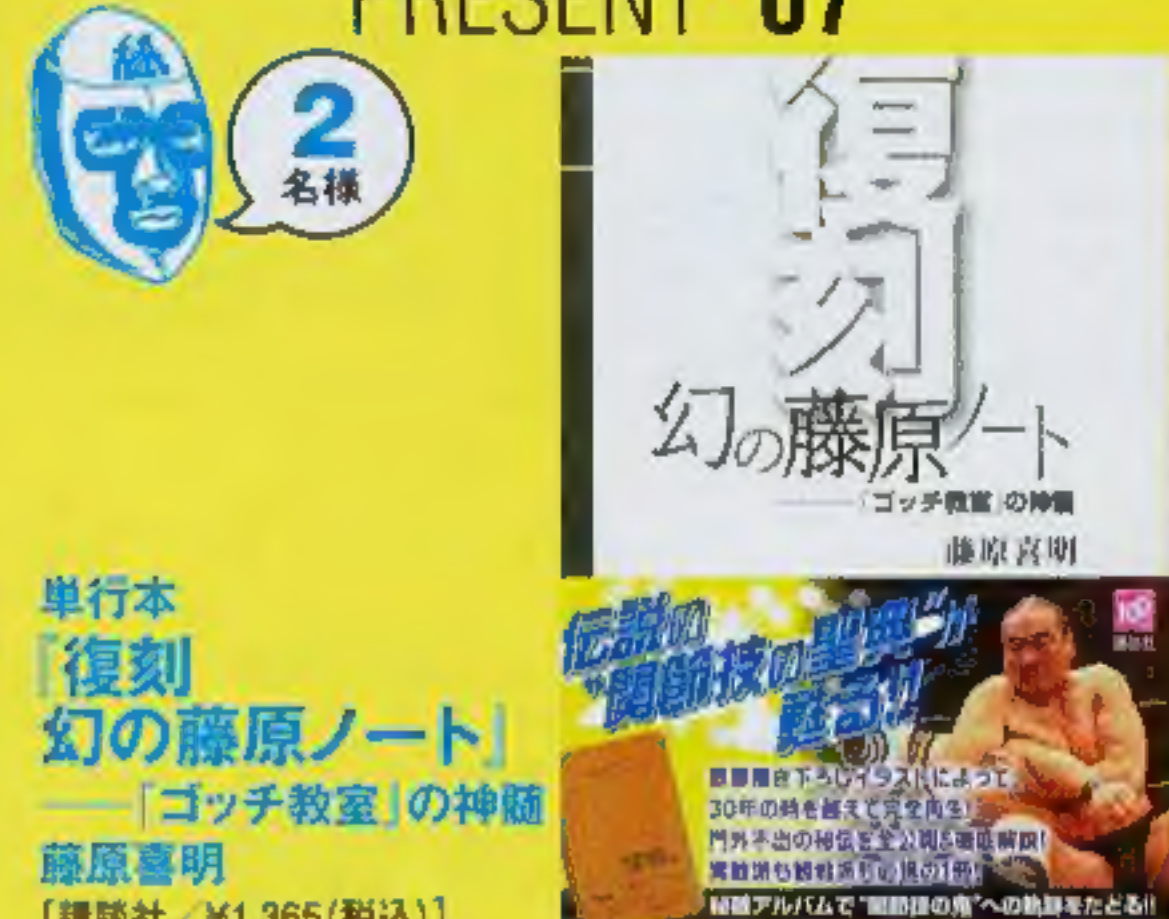


BULL TERRIER GI コンバットショーツ

【ブルテリア】¥6,500(税込)

白い部分に柔術衣を使用したコンバットショーツで、ウエスト部分はマジックテープと内縫い調節が可能。グラップリングやMMAのトレーニングに最適です!!

PRESENT*07



単行本 復刻 幻の藤原ノート

——「ゴッチ教室」の神髓

藤原喜明

【講談社】¥1,365(税込)

関節技の真髄を知れ!! 名人級の描き下ろしイラストによって、伝説のゴッチ道場の秘伝を完全公開。日本格闘技発展の礎がここにある!!

講談社 http://www.kodansha.co.jp/

PRESENT*08



単行本 「プロレスで生きる。」武蔵敬司

【エンターブレイン】¥1,680(税込)

「プロレスについて語れるレスラーってもはや俺しかいないと思うんだ。たとえ身体が動かなくなったとしても死ぬまでプロレスをやりたい!!」武蔵敬司がデビュー25周年を迎え、あらためてプロレスを語った!!

エンターブレイン http://www.enterbrain.co.jp/

PRESENT*09



DVD 「FMW伝説」

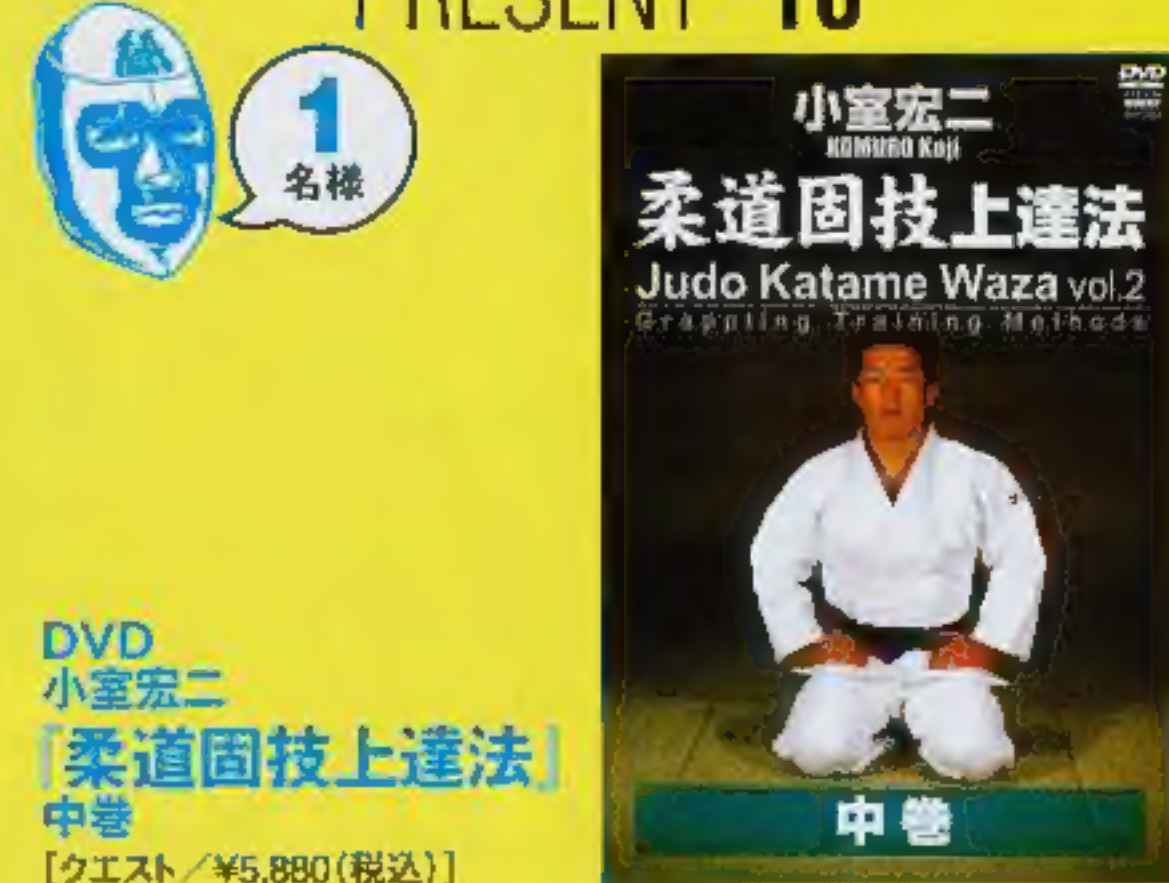
ノーロープ有刺鉄線電流爆弾デスマッチ

【クエスト】2枚組 ¥10,500(税込)

初期FMWの名勝負を多数集めた総集編。「涙のカリスマ」大仁田厚の盟友でありライバルでもあったターザン後藤とのノーロープ有刺鉄線電流爆弾デスマッチは、まさに時代を変えた一戦だ!!

クエスト http://www.queststation.com/

PRESENT*10



DVD 小室宏二 「柔道固技上達法」中巻

【クエスト】¥5,880(税込)

柔道界を代表する寝技の使い手であり、ブラジリアン柔術黒帯の小室5段が寝技をレクチャー!! 関節を極めるポイント、寝技が上達するための練習方法や豊富な実戦例も収録。

kamipro SP
応募券
俺のほうか
善戦できた

ちぎって
貼ってっや
ダメだぞ!!

こちらでも毎週
プレゼント実施中!!

http://kamipro.com/

特集テーマは……

『俺たちのゴールデンプロレス』

やれんのか!? やりますよ!

『Dynamite!!』をはじめ年末年始のビッグイベントを大放送!

kamipro No.143は
1月23日(土) 発売予定!

※地域によっては多少遅れるぞ、ダーツ!

MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE **kamipro** **Special**

2010 FEBRUARY

2010年1月23日 発行

発行人
浜村弘一

編集人
斉藤慎一
青柳昌行

編集統括本部長
ジャン斉藤

編集スタッフ
坂井ノブ
堀江ガンツ
阿修羅チョロ
松下ミワ
スズキ
八木賢太郎(スープ仕込みのため非番)

終身名誉バイザー
吉田 豪

助っ人
ジャイ子

編集次長(10年の目標は優勝王)
松林 貴

デザインGM
出田さん(TwoThree)

デザインマネージャー
金井ヒサくん(TwoThree)

デザイン
松坂マツくん
廣田ブンちゃん
野口ノグッチー
鑑田やっちゃん(以上、TwoThree)

カメラマン
乾 晋也
菊池茂夫
平工幸雄
山口比佐夫
吉場正和
平 専英
戸成嘉則
タイコウクニヨシ
梅木麗子
丸山剛史
金山フヒト

お勘定
工藤ちゃん

守護神
入江毘沙門天(TwoThree)

雑誌営業

堂前秀隆
中村宣忠

業務部

樽本“単価交渉中”義之

編集庶務

原 正典
山内ユリコ

終身名誉編集庶務

高木由美子

編集チアガール

金川“ナツコ”奈津子
白倉“クララ”明子

腕折りマダム

廣橋久美子

発行所

株式会社エンターブレイン
〒102-8431 東京都千代田区三番町6-1
☎0570-060-555(代表)

発売元

株式会社角川グループパブリッシング
〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3

印刷

大日本印刷株式会社

協力

BUSHIDO KOVOTOJO KELIAS
FightSport

■広告掲載のお問い合わせは下記まで
株式会社エンターブレイン
スポーツ企画編集部
☎03-3265-7166

●本書の一部あるいは全部に株式会社エンターブレインから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複製、複製することは禁じられています。

本書の内容、不用品交換等についてのお問い合わせは下記の窓口までお願いいたします。なお、内容につきましては記載以上の詳細につきましてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

【カスタマーサポート】☎0570-060-555(受付時間/土日祝祭日を除く 12:00~17:00) メールアドレス support@ml.enterbrain.co.jp

●個人情報の取り扱いについて

本書にお寄せいただいたハガキ、各種のお問い合わせに関連してご提供いただいた個人情報につきましては株式会社ダブルクロス、および株式会社エンターブレイン(URL: <http://www.enterbrain.co.jp/>)、それぞれのプライバシー・ポリシーの定めるところにより、取り扱わせていただきます。

©2010 ENTERBRAIN, INC. ©2010 DOUBLECROSS Printed in Japan



闘年に謎のタイガーも登場!



Marquinhos Souza Rubens Cobrinha Leo Santos Lucas Lepre Guilherme Mendes Rafael Mendes Roberto Souza Mauricio Souza Marlon Sandro Bruno Frazatto

携帯からのアクセスはこちら



www.b-j-j.com/m

BULL TERRIER
FIGHT GEAR

Marlon Sandro

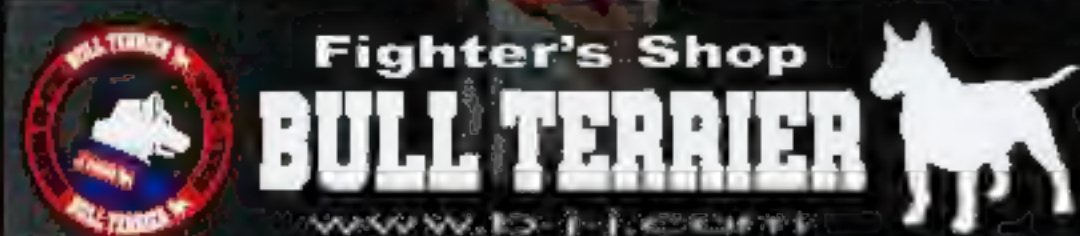
Second Featherweight King of Pancrase
Sengoku Feather weight GP Finalist

Willamy Chiquerim

Shooto Welter Class World Champion



ブラジリアン柔術&総合格闘技専門店
ブルテリアブランドはじめ海外直輸入の様々なファイトブランドウェア取り扱い



お問い合わせはこちら

053-421-2534

ファイトギアショップブルテリア 営業時間：11時-20時
〒435-0006 静岡県浜松市東区下石田町1782-1伊藤ビル1階
http://www.b-j-j.com 携帯サイトhttp://www.b-j-j.com/m



静岡県西部でブラジリアン柔術&総合格闘技を始めるなら

ブラジリアン柔術・総合格闘技・グラップリング・キッズ格闘技

60畳のマットスペース、更衣室完備、冷暖房完備、シャワー完備、ウェイトトレーニングルーム完備、駐車場完備

ブルテリア格闘技ジム

お問い合わせはこちら

053-433-7971

〒431-3114 静岡県浜松市東区宿志町496-1-2F http://www.b-j-j.com/gym
営業時間：平日 19時～23時、土曜日 13時～20時 休刊日：日曜、祝日

2010年1月23日

発行人 浜村弘一 編集人 斎藤慎一、青柳昌行
 発行所 株式会社エンターブレイン 〒102-8431 東京都千代田区三番町6-1 ☎0570-060-555(代表)
 発売元 株式会社角川グループパブリッシング 〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3



reversal.dogi.design.works

reversal.dogi.design.works is one of the most popular martial arts clothing companies in Japan.

We start our business in 2000 with Isami which is over 70 years of success in one of the most competitive markets in the martial arts world.

Our products blend Isami's high quality with a very modern style that is the face of young martial arts fans in Japan.

Our line of products include top of the line rash guards and fight shorts, trendy t-shirts, hoodies and pants, as well as unique accessories such as Gi-Jacket, gym bags, Gi-belts, hats and much more.

www.rvddw.com www.myspace.com/rvddwtokyo

reversal.dogi.design.works

HEAD SHOP "rvddw"

2-41-10 TOMIGAYA SHIBUYA KU TOKYO TEL 03.3467.8245

Most of our customers are average people who love martial arts, though we also cater to a large number of professional fighters and famous instructors, as well as major international organisations. Our shop sells high-quality martial arts gear and clothes directly from the factory in Japan to customers all over the world.



定価: 本体838円 + 税

雑誌61971-36 ㊞2011.02

Printed in Japan 大日本印刷株式会社

©2010 ENTERBRAIN, INC. ©2010 DOUBLECROSS

ISBN978-4-04-726254-6
C9476 ¥838E



9784047262546



1929476008381